

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査・高齢者実態調査
集計結果報告書

令和5年3月

鹿児島県 日置市

目次

第1章 調査の概要

1 調査の目的	3
2 調査時期及び実施方法等	3
3 回収状況	3
4 本書を読むにあたっての注意点	3

第2章 一般高齢者調査

1 調査対象者について	7
2 安全・安心な暮らしについて	12
3 社会参加・生きがいについて	16
4 就労について	22
5 介護保険について	24
6 介護予防への取組について	32
7 認知症について	37
8 高齢社会対策への取組等について	43
9 日常生活の満足度について	44

第3章 在宅要介護（要支援）者調査

1 調査対象者について	47
2 [要介護者]家族・親族からの介護の状況について	49
3 [要介護者]サービスの利用状況、満足度について	55
4 [要介護者]介護保険サービスの利用状況、満足度など	59
5 [要介護者]日常生活で困っていること	66
6 [介護者]就労状況について	77
7 [介護者]在宅介護を行う上での困り事や将来の不安	81
8 [介護者]介護保険サービスの満足度など	85

第4章 若年者調査

1 調査対象者について	95
2 日常生活の様子について	97
3 ふだんの近所づきあいについて	100
4 社会参加・生きがいについて	103
5 就労について	125
6 健康について	126
7 介護保険について	127
8 介護予防への取組について	140
9 認知症について	144
10 高齢社会対策への取組について	151

第5章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査とは	155
2 調査項目	155
3 「リストの発生状況」の把握	156
(1) 基本チェックリストで設定したもの（「虚弱」高齢者を把握する項目	156
(2) その他	162
4 「社会資源」等の把握	164
5 その他	169

第1章

調査の概要

第1章 調査の概要

1 調査の目的

高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しに当たり、既存データでは把握が困難な高齢者等の実態や意識・意向を確認し、総合的に傾向分析することにより計画策定の基礎資料とするため、3年毎に実施するものである。

2 調査時期及び実施方法等

種別	調査時期	実施方法
一般高齢者調査※ ¹	令和4年12月 ～ 令和5年1月	民生委員等による訪問聞き取り調査を行った。
在宅要介護者調査※ ²		ケアマネジャー、認定調査員及び市職員による訪問聞き取りを行った。
若年者調査		郵送による配布・回収を行った。

※¹ 一般高齢者調査は、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」も調査票に組み込まれている。

※² 在宅要介護（要支援）者調査は、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」及び「在宅介護実態調査」も調査票に組み込まれている。

3 回収状況

種別	配布数	回収数	回収率	無効回答数	有効回答数	有効回答率
一般高齢者調査	1,670	1,633	97.8%	97	1,536	91.4%
在宅要介護者調査	720	712	98.9%	0	712	98.9%
若年者調査	1,580	692	43.8%	1	691	43.7%

※³ 無効回答とは、白紙での回答や調査期間を過ぎてから回収された調査票の数を示す。

4 本書を読むにあたっての注意点

- 本書内の表やグラフにおいて「n(number of cases)」は各設問の有効回答者数を示す。
- 集計結果は百分率で算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答の場合は、有効回答者実数より割合が高くなっている場合がある。
- 本文中、設問や選択肢、グラフ内のラベル等、ページレイアウトの都合上、省略して表記している場合がある。
- 本書内における、設問の英文字の意味については以下の通り。

問** SA	単数回答 シングル・アンサー (例)：○はひとつ	問** MA	複数回答 マルチプル・アンサー (例)：○はいくつでも
-------------------------	--------------------------------	-------------------------	-----------------------------------

第2章

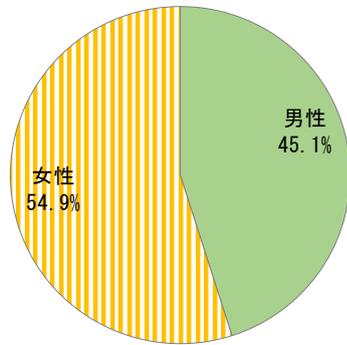
一般高齢者調査

第2章 一般高齢者調査

1 調査対象者について

F1 SA	性別
-----------------	----

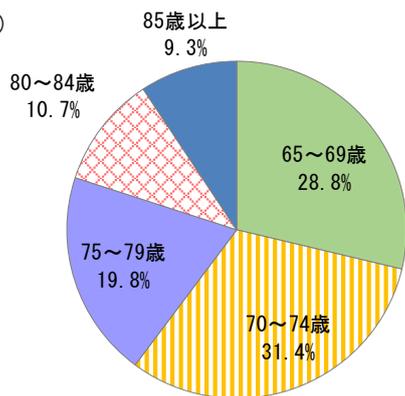
(n=1,524)



「男性」が45.1%、「女性」が54.9%となっている。

F2 SA	年齢
-----------------	----

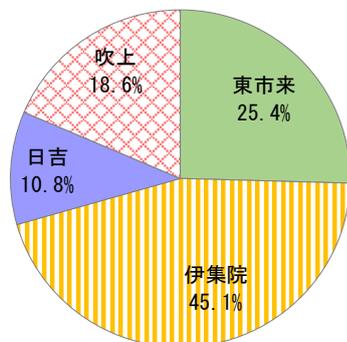
(n=1,520)



「70~74歳」が31.4%と最も高く、次いで「65~69歳」が28.8%、「75~79歳」が19.8%となっている。

問3 SA	日常生活圏域
-----------------	--------

(n=1,513)



「伊集院」が45.1%と最も高く、次いで「東市来」が25.4%、「吹上」が18.6%となっている。

問1 今後、あなたが希望する生活場所についてお尋ねします。
SA

	(n=1,469)		(n=1,512)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 現在の住居にずっと住み続けたい	1,315	89.5%	1,320	87.3%
2 買い物や通院に便利な市街地に住居を買って(借りて)移り住みたい	49	3.3%	66	4.4%
3 自然豊かで静かな環境の郊外に住居を買って(借りて)移り住みたい	9	0.6%	17	1.1%
4 家族や親族、兄弟姉妹のところへ移り住みたい	24	1.6%	20	1.3%
5 高齢者対応の住宅やアパートに移り住みたい	17	1.2%	15	1.0%
6 グループホームに入居したい	5	0.3%	9	0.6%
7 有料老人ホーム・軽費老人ホームに入居したい	19	1.3%	27	1.8%
8 介護保険施設に入所したい	13	0.9%	11	0.7%
9 その他	18	1.2%	27	1.8%
計	1,469	100.0%	1,512	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=662)		女性 (n=802)		65~69歳 (n=418)		70~74歳 (n=462)		75~79歳 (n=293)		80~84歳 (n=151)		85歳以上 (n=135)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	608	91.8%	704	87.8%	366	87.6%	422	91.3%	255	87.0%	139	92.1%	125	92.6%
2	18	2.7%	29	3.6%	20	4.8%	12	2.6%	12	4.1%	3	2.0%	0	0.0%
3	5	0.8%	4	0.5%	6	1.4%	2	0.4%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
4	5	0.8%	19	2.4%	4	1.0%	9	1.9%	3	1.0%	4	2.6%	4	3.0%
5	5	0.8%	12	1.5%	8	1.9%	4	0.9%	3	1.0%	1	0.7%	1	0.7%
6	2	0.3%	3	0.4%	1	0.2%	1	0.2%	3	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	6	0.9%	13	1.6%	7	1.7%	6	1.3%	2	0.7%	0	0.0%	4	3.0%
8	4	0.6%	9	1.1%	1	0.2%	2	0.4%	7	2.4%	2	1.3%	1	0.7%
9	9	1.4%	9	1.1%	5	1.2%	4	0.9%	7	2.4%	2	1.3%	0	0.0%
計	662	100.0%	802	100.0%	418	100.0%	462	100.0%	293	100.0%	151	100.0%	135	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=365)		伊集院 (n=662)		日吉 (n=160)		吹上 (n=264)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	327	89.6%	592	89.4%	144	90.0%	237	89.8%
2	9	2.5%	23	3.5%	3	1.9%	12	4.5%
3	1	0.3%	5	0.8%	1	0.6%	2	0.8%
4	6	1.6%	8	1.2%	7	4.4%	3	1.1%
5	3	0.8%	11	1.7%	3	1.9%	0	0.0%
6	3	0.8%	1	0.2%	1	0.6%	0	0.0%
7	8	2.2%	6	0.9%	1	0.6%	4	1.5%
8	4	1.1%	6	0.9%	0	0.0%	2	0.8%
9	4	1.1%	10	1.5%	0	0.0%	4	1.5%
計	365	100.0%	662	100.0%	160	100.0%	264	100.0%

全体では、「1 現在の住居にずっと住み続けたい」が89.5%と最も高く、次いで「2 買い物や通院に便利な市街地に住居を買って(借りて)移り住みたい」が3.3%、「4 家族や親族、兄弟姉妹のところへ移り住みたい」が1.6%となっている。

前回調査と比較すると、わずかではあるが「1 現在の住居にずっと住み続けたい」では前回調査より2.2ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 現在の住居にずっと住み続けたい」について男女別にみると、男性が91.8%、女性が87.8%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が92.6%で最も高くなっている。

問2
MA

現在のお住まいや周囲の環境のことで困っていることがありますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 家が狭い(部屋数が足りない 廊下や出入口が狭いなど)	22	1.4%	27	1.7%
2 家が広すぎる(部屋数が多く掃除が大変など)	113	7.4%	107	6.9%
3 玄関などに段差があり通りにくい	61	4.0%	70	4.5%
4 玄関や廊下、浴室やトイレなどに手すりが無い	106	6.9%	100	6.4%
5 建物が古く台風や地震が怖い	220	14.3%	225	14.4%
6 家賃やローンが高い	13	0.8%	28	1.8%
7 日当たり・風通しが悪い、騒音がひどい	46	3.0%	55	3.5%
8 買い物や通院に不便	162	10.5%	212	13.6%
9 治安が悪い	7	0.5%	6	0.4%
10 困っていることは特にない	903	58.8%	929	59.5%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	10	1.5%	12	1.4%	6	1.4%	9	1.9%	3	1.0%	1	0.6%	1	0.7%
2	52	7.6%	60	7.2%	27	6.2%	35	7.3%	24	8.0%	13	8.0%	11	7.8%
3	27	3.9%	34	4.1%	16	3.7%	14	2.9%	12	4.0%	10	6.1%	9	6.4%
4	39	5.7%	67	8.0%	20	4.6%	24	5.0%	26	8.6%	21	12.9%	15	10.6%
5	87	12.7%	132	15.8%	59	13.5%	66	13.8%	47	15.6%	23	14.1%	24	17.0%
6	6	0.9%	7	0.8%	6	1.4%	4	0.8%	2	0.7%	1	0.6%	0	0.0%
7	25	3.6%	21	2.5%	14	3.2%	17	3.6%	5	1.7%	5	3.1%	5	3.5%
8	56	8.2%	106	12.7%	32	7.3%	47	9.8%	36	12.0%	21	12.9%	24	17.0%
9	3	0.4%	4	0.5%	0	0.0%	5	1.0%	1	0.3%	1	0.6%	0	0.0%
10	432	62.9%	470	56.2%	281	64.3%	289	60.5%	174	57.8%	85	52.1%	71	50.4%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	2	0.5%	11	1.6%	3	1.8%	6	2.1%
2	28	7.3%	48	7.0%	10	6.1%	26	9.3%
3	8	2.1%	35	5.1%	4	2.4%	12	4.3%
4	24	6.2%	52	7.6%	9	5.5%	20	7.1%
5	55	14.3%	81	11.9%	30	18.3%	52	18.5%
6	3	0.8%	9	1.3%	0	0.0%	1	0.4%
7	13	3.4%	23	3.4%	3	1.8%	7	2.5%
8	46	11.9%	61	8.9%	19	11.6%	35	12.5%
9	2	0.5%	4	0.6%	0	0.0%	1	0.4%
10	229	59.5%	420	61.5%	99	60.4%	144	51.2%

全体では、「5 建物が古く台風や地震が怖い」が14.3%と最も高く、次いで「8 買い物や通院に不便」が10.5%、「2 家が広すぎる(部屋数が多く掃除が大変など)」が7.4%となっている。

前回調査と比較すると、「8 買い物や通院に不便」では前回調査より3.1ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「5 建物が古く台風や地震が怖い」について男女別にみると、男性が12.7%、女性が15.8%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が17.0%で最も高くなっている。

問3 あなたの住まいの地域には、地域のつながりがあると感じますか。
SA

	(n=1,481)		(n=1,522)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 とても感じる	404	27.3%	512	33.6%
2 少し感じる	631	42.6%	625	41.1%
3 あまり感じない	259	17.5%	221	14.5%
4 感じない	63	4.3%	57	3.7%
5 わからない	124	8.4%	107	7.0%
計	1,481	100.0%	1,522	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=669)		女性 (n=807)		65～69歳 (n=421)		70～74歳 (n=466)		75～79歳 (n=296)		80～84歳 (n=151)		85歳以上 (n=137)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	181	27.1%	222	27.5%	100	23.8%	131	28.1%	72	24.3%	53	35.1%	46	33.6%
2	298	44.5%	331	41.0%	182	43.2%	205	44.0%	133	44.9%	54	35.8%	53	38.7%
3	106	15.8%	152	18.8%	73	17.3%	82	17.6%	52	17.6%	28	18.5%	21	15.3%
4	36	5.4%	26	3.2%	21	5.0%	15	3.2%	14	4.7%	5	3.3%	7	5.1%
5	48	7.2%	76	9.4%	45	10.7%	33	7.1%	25	8.4%	11	7.3%	10	7.3%
計	669	100.0%	807	100.0%	421	100.0%	466	100.0%	296	100.0%	151	100.0%	137	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=370)		伊集院 (n=660)		日吉 (n=162)		吹上 (n=270)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	97	26.2%	168	25.5%	53	32.7%	79	29.3%
2	159	43.0%	291	44.1%	61	37.7%	113	41.9%
3	70	18.9%	115	17.4%	29	17.9%	44	16.3%
4	10	2.7%	29	4.4%	8	4.9%	14	5.2%
5	34	9.2%	57	8.6%	11	6.8%	20	7.4%
計	370	100.0%	660	100.0%	162	100.0%	270	100.0%

全体では、「2 少し感じる」が42.6%と最も高く、次いで「1 とても感じる」が27.3%、「3 あまり感じない」が17.5%となっている。
 前回調査と比較すると、「1 とても感じる」では前回調査より6.3ポイント減少している。
 全体で最も割合の高い「2 少し感じる」について男女別にみると、男性が44.5%、女性が41.0%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。
 また年齢階層別にみると、75～79歳の割合が44.9%で最も高くなっている。

問4 MA この中に、あなたのお住まいの地域で行われていることがありますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 近隣同士で挨拶や立ち話をしている	1,026	66.8%	1,087	69.6%
2 困ったときは近隣同士で助けあっている	541	35.2%	598	38.3%
3 講や結(ゆい)など伝統的なつながりが残っている	98	6.4%	153	9.8%
4 地域の回覧板・掲示板などが活用されている	1,059	68.9%	1,133	72.5%
5 町内会・自治会・子ども会などの地縁団体の活動が行われている	781	50.8%	872	55.8%
6 公民館や集会所など気軽に集まれる場所があり、利用されている	754	49.1%	903	57.8%
7 ボランティアやNPOの活動が行われている	154	10.0%	157	10.1%
8 行政が主催するイベントに住民が参加している	308	20.1%	412	26.4%
9 学校等が実施している行事等に住民が参加している	239	15.6%	363	23.2%
10 行われていることはない(よく知らない)	78	5.1%	91	5.8%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	440	64.0%	582	69.5%	274	62.7%	338	70.7%	211	70.1%	106	65.0%	88	62.4%
2	241	35.1%	298	35.6%	139	31.8%	166	34.7%	104	34.6%	63	38.7%	64	45.4%
3	49	7.1%	47	5.6%	30	6.9%	36	7.5%	15	5.0%	7	4.3%	9	6.4%
4	458	66.7%	596	71.2%	303	69.3%	331	69.2%	210	69.8%	115	70.6%	92	65.2%
5	349	50.8%	429	51.3%	222	50.8%	259	54.2%	149	49.5%	82	50.3%	61	43.3%
6	314	45.7%	436	52.1%	194	44.4%	256	53.6%	143	47.5%	85	52.1%	70	49.6%
7	68	9.9%	84	10.0%	42	9.6%	58	12.1%	21	7.0%	14	8.6%	17	12.1%
8	132	19.2%	174	20.8%	81	18.5%	110	23.0%	56	18.6%	34	20.9%	24	17.0%
9	101	14.7%	137	16.4%	68	15.6%	74	15.5%	48	15.9%	29	17.8%	19	13.5%
10	44	6.4%	34	4.1%	32	7.3%	21	4.4%	10	3.3%	7	4.3%	8	5.7%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	269	69.9%	458	67.1%	102	62.2%	187	66.5%
2	127	33.0%	223	32.7%	67	40.9%	116	41.3%
3	23	6.0%	42	6.1%	8	4.9%	24	8.5%
4	263	68.3%	473	69.3%	114	69.5%	195	69.4%
5	183	47.5%	381	55.8%	80	48.8%	127	45.2%
6	179	46.5%	333	48.8%	87	53.0%	144	51.2%
7	41	10.6%	72	10.5%	19	11.6%	18	6.4%
8	70	18.2%	141	20.6%	33	20.1%	58	20.6%
9	60	15.6%	105	15.4%	18	11.0%	52	18.5%
10	15	3.9%	40	5.9%	8	4.9%	15	5.3%

全体では、「4 地域の回覧板・掲示板などが活用されている」が68.9%と最も高く、次いで「1 近隣同士で挨拶や立ち話をしている」が66.8%、「5 町内会・自治会・子ども会などの地縁団体の活動が行われている」が50.8%となっている。

前回調査と比較すると、「6 公民館や集会所など気軽に集まれる場所があり、利用されている」では前回調査より8.7ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「4 地域の回覧板・掲示板などが活用されている」について男女別にみると、男性が66.7%、女性が71.2%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、80～84歳の割合が70.6%で最も高くなっている。

2 安全・安心な暮らしについて

問5	あなたは、災害時(台風や地震等)に、一人で避難の必要性を判断し、避難場所まで避難することができますか。
SA	

	(n=1,471)		(n=1,480)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 一人で避難の必要性を判断し避難できる	1,151	78.2%	1,097	74.1%
2 避難の必要性は判断できるが、一人では避難できない	225	15.3%	279	18.9%
3 一人では避難の必要性を判断できないし、避難もできない	28	1.9%	39	2.6%
4 わからない	67	4.6%	65	4.4%
計	1,471	100.0%	1,480	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=667)		女性 (n=799)		65~69歳 (n=422)		70~74歳 (n=463)		75~79歳 (n=292)		80~84歳 (n=149)		85歳以上 (n=135)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	593	88.9%	554	69.3%	376	89.1%	396	85.5%	232	79.5%	89	59.7%	50	37.0%
2	45	6.7%	180	22.5%	26	6.2%	44	9.5%	43	14.7%	45	30.2%	66	48.9%
3	4	0.6%	24	3.0%	6	1.4%	4	0.9%	5	1.7%	4	2.7%	9	6.7%
4	25	3.7%	41	5.1%	14	3.3%	19	4.1%	12	4.1%	11	7.4%	10	7.4%
計	667	100.0%	799	100.0%	422	100.0%	463	100.0%	292	100.0%	149	100.0%	135	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=370)		伊集院 (n=662)		日吉 (n=157)		吹上 (n=264)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	284	76.8%	530	80.1%	114	72.6%	212	80.3%
2	66	17.8%	94	14.2%	28	17.8%	32	12.1%
3	5	1.4%	12	1.8%	4	2.5%	7	2.7%
4	15	4.1%	26	3.9%	11	7.0%	13	4.9%
計	370	100.0%	662	100.0%	157	100.0%	264	100.0%

全体では、「1 一人で避難の必要性を判断し避難できる」が78.2%と最も高く、次いで「2 避難の必要性は判断できるが、一人では避難できない」が15.3%、「4 わからない」が4.6%となっている。

前回調査と比較すると、「1 一人で避難の必要性を判断し避難できる」では前回調査より4.1ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 一人で避難の必要性を判断し避難できる」について男女別にみると、男性が88.9%、女性が69.3%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65~69歳の割合が89.1%で最も高くなっている。

※問5で「2」又は「3」とした回答者のみ

問6 災害時に避難するとき、近くに手助けを頼める人がいますか。手助けを頼める人がいる場合にはそれは誰ですか。

	(n=244)		(n=278)	
	今回調査	前回調査(R1)	今回調査	前回調査(R1)
	回答数	割合	回答数	割合
1 同居の家族	140	57.4%	143	51.4%
2 別居の子ども、親族	53	21.7%	66	23.7%
3 近所の人	20	8.2%	31	11.2%
4 自治会などの防災組織	10	4.1%	18	6.5%
5 民生委員	1	0.4%	5	1.8%
6 その他	7	2.9%	2	0.7%
7 いない	13	5.3%	13	4.7%
計	244	100.0%	278	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=48)		女性 (n=196)		65～69歳 (n=32)		70～74歳 (n=45)		75～79歳 (n=48)		80～84歳 (n=46)		85歳以上 (n=72)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	32	66.7%	108	55.1%	26	81.3%	29	64.4%	34	70.8%	18	39.1%	32	44.4%
2	5	10.4%	48	24.5%	3	9.4%	4	8.9%	3	6.3%	16	34.8%	27	37.5%
3	5	10.4%	15	7.7%	1	3.1%	4	8.9%	5	10.4%	5	10.9%	5	6.9%
4	2	4.2%	8	4.1%	0	0.0%	2	4.4%	1	2.1%	4	8.7%	3	4.2%
5	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%
6	0	0.0%	7	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	4	8.3%	3	6.5%	0	0.0%
7	3	6.3%	10	5.1%	2	6.3%	6	13.3%	1	2.1%	0	0.0%	4	5.6%
計	48	100.0%	196	100.0%	32	100.0%	45	100.0%	48	100.0%	46	100.0%	72	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=68)		伊集院 (n=102)		日吉 (n=31)		吹上 (n=38)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	33	48.5%	65	63.7%	19	61.3%	21	55.3%
2	20	29.4%	16	15.7%	6	19.4%	9	23.7%
3	6	8.8%	9	8.8%	2	6.5%	2	5.3%
4	4	5.9%	3	2.9%	2	6.5%	1	2.6%
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%
6	2	2.9%	4	3.9%	0	0.0%	1	2.6%
7	3	4.4%	5	4.9%	2	6.5%	3	7.9%
計	68	100.0%	102	100.0%	31	100.0%	38	100.0%

全体では、「1 同居の家族」が 57.4%と最も高く、次いで「2 別居の子ども、親族」が 21.7%、「3 近所の人」が 8.2%となっている。

前回調査と比較すると、「1 同居の家族」では前回調査より6ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 同居の家族」について男女別にみると、男性が 66.7%、女性が 55.1%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が 81.3%で最も高くなっている。

問7 あなたの住まいの地域における、一人暮らしの高齢者や認知症の方など援護を要する世帯への
SA 安否確認や見守り活動の状況について、どのように感じますか。

	(n=1,437)		(n=1,462)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 十分に行われていると思う	181	12.6%	183	12.5%
2 どちらかといえば行われていると思う	559	38.9%	593	40.6%
3 どちらかといえば不十分だと思う	145	10.1%	169	11.6%
4 ほとんど行われていないと思う	69	4.8%	75	5.1%
5 わからない	483	33.6%	442	30.2%
計	1,437	100.0%	1,462	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=656)		女性 (n=776)		65～69歳 (n=419)		70～74歳 (n=459)		75～79歳 (n=283)		80～84歳 (n=142)		85歳以上 (n=125)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	81	12.3%	98	12.6%	36	8.6%	61	13.3%	34	12.0%	29	20.4%	17	13.6%
2	264	40.2%	293	37.8%	146	34.8%	189	41.2%	111	39.2%	58	40.8%	52	41.6%
3	77	11.7%	68	8.8%	45	10.7%	47	10.2%	28	9.9%	11	7.7%	14	11.2%
4	37	5.6%	32	4.1%	20	4.8%	22	4.8%	17	6.0%	3	2.1%	7	5.6%
5	197	30.0%	285	36.7%	172	41.1%	140	30.5%	93	32.9%	41	28.9%	35	28.0%
計	656	100.0%	776	100.0%	419	100.0%	459	100.0%	283	100.0%	142	100.0%	125	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=358)		伊集院 (n=650)		日吉 (n=157)		吹上 (n=256)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	40	11.2%	68	10.5%	29	18.5%	42	16.4%
2	140	39.1%	235	36.2%	66	42.0%	110	43.0%
3	34	9.5%	64	9.8%	17	10.8%	29	11.3%
4	15	4.2%	36	5.5%	7	4.5%	11	4.3%
5	129	36.0%	247	38.0%	38	24.2%	64	25.0%
計	358	100.0%	650	100.0%	157	100.0%	256	100.0%

全体では、「2 どちらかといえば行われていると思う」が38.9%と最も高く、次いで「5 わからない」が33.6%、「1 十分に行われていると思う」が12.6%となっている。

前回調査と比較すると、「5 わからない」では前回調査より3.4ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 どちらかといえば行われていると思う」について男女別にみると、男性が40.2%、女性が37.8%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が41.6%で最も高くなっている。

問8 あなたは、将来の生活に不安を感じますか。不安を感じる場合に不安を感じることはどのようなことですか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 自分や配偶者の健康や病気のこと	955	62.2%	929	59.5%
2 自分や配偶者が介護を必要とする状態になること	768	50.0%	798	51.1%
3 頼れる人がいなくなり一人きりの暮らしになること	292	19.0%	310	19.8%
4 生活費や老後の蓄えのこと	417	27.1%	436	27.9%
5 家屋、土地・田畑やお墓などの財産管理や相続のこと	311	20.2%	322	20.6%
6 家族・親族との人間関係のこと	76	4.9%	78	5.0%
7 隣近所、友人との付き合いのこと	46	3.0%	55	3.5%
8 子ども、孫などの将来のこと	285	18.6%	293	18.8%
9 だまされたり、犯罪に巻き込まれること	113	7.4%	141	9.0%
10 社会の仕組み(法律、税、社会保障、金融制度)や人々の価値観が大きく変わってしまうこと	268	17.4%	288	18.4%
11 不安は感じない	152	9.9%	156	10.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	469	68.3%	483	57.7%	288	65.9%	310	64.9%	187	62.1%	95	58.3%	67	47.5%
2	352	51.2%	413	49.3%	228	52.2%	249	52.1%	156	51.8%	79	48.5%	52	36.9%
3	134	19.5%	158	18.9%	80	18.3%	89	18.6%	63	20.9%	30	18.4%	26	18.4%
4	190	27.7%	225	26.9%	145	33.2%	132	27.6%	78	25.9%	39	23.9%	19	13.5%
5	140	20.4%	171	20.4%	111	25.4%	97	20.3%	53	17.6%	29	17.8%	19	13.5%
6	34	4.9%	42	5.0%	27	6.2%	29	6.1%	11	3.7%	5	3.1%	4	2.8%
7	16	2.3%	30	3.6%	14	3.2%	11	2.3%	12	4.0%	4	2.5%	5	3.5%
8	127	18.5%	158	18.9%	95	21.7%	98	20.5%	58	19.3%	22	13.5%	9	6.4%
9	45	6.6%	67	8.0%	27	6.2%	25	5.2%	21	7.0%	18	11.0%	21	14.9%
10	115	16.7%	151	18.0%	74	16.9%	84	17.6%	60	19.9%	25	15.3%	23	16.3%
11	69	10.0%	82	9.8%	41	9.4%	46	9.6%	24	8.0%	14	8.6%	27	19.1%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	232	60.3%	438	64.1%	105	64.0%	170	60.5%
2	185	48.1%	350	51.2%	81	49.4%	145	51.6%
3	70	18.2%	137	20.1%	24	14.6%	58	20.6%
4	106	27.5%	196	28.7%	45	27.4%	67	23.8%
5	63	16.4%	147	21.5%	39	23.8%	61	21.7%
6	15	3.9%	34	5.0%	5	3.0%	21	7.5%
7	13	3.4%	21	3.1%	3	1.8%	9	3.2%
8	78	20.3%	146	21.4%	21	12.8%	40	14.2%
9	27	7.0%	57	8.3%	11	6.7%	17	6.0%
10	64	16.6%	139	20.4%	26	15.9%	38	13.5%
11	40	10.4%	72	10.5%	14	8.5%	23	8.2%

全体では、「1 自分や配偶者の健康や病気のこと」が62.2%と最も高く、次いで「2 自分や配偶者が介護を必要とする状態になること」が50.0%、「4 生活費や老後の蓄えのこと」が27.1%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「1 自分や配偶者の健康や病気のこと」について男女別にみると、男性が68.3%、女性が57.7%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が65.9%で最も高くなっている。

3 社会参加・生きがいについて

問9 SA	あなたは生きがいをどの程度感じていますか。
----------	-----------------------

	(n=1,474)		(n=1,480)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 十分感じている	363	24.6%	387	26.1%
2 多少感じている	730	49.5%	757	51.1%
3 あまり感じていない	252	17.1%	197	13.3%
4 まったく感じていない	21	1.4%	24	1.6%
5 わからない	108	7.3%	115	7.8%
計	1,474	100.0%	1,480	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=666)		女性 (n=803)		65～69歳 (n=426)		70～74歳 (n=460)		75～79歳 (n=291)		80～84歳 (n=153)		85歳以上 (n=134)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	164	24.6%	199	24.8%	107	25.1%	122	26.5%	65	22.3%	35	22.9%	32	23.9%
2	322	48.3%	404	50.3%	209	49.1%	227	49.3%	154	52.9%	72	47.1%	61	45.5%
3	115	17.3%	136	16.9%	81	19.0%	75	16.3%	43	14.8%	28	18.3%	24	17.9%
4	11	1.7%	10	1.2%	5	1.2%	9	2.0%	4	1.4%	3	2.0%	0	0.0%
5	54	8.1%	54	6.7%	24	5.6%	27	5.9%	25	8.6%	15	9.8%	17	12.7%
計	666	100.0%	803	100.0%	426	100.0%	460	100.0%	291	100.0%	153	100.0%	134	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=367)		伊集院 (n=660)		日吉 (n=161)		吹上 (n=269)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	93	25.3%	164	24.8%	38	23.6%	63	23.4%
2	182	49.6%	341	51.7%	79	49.1%	120	44.6%
3	57	15.5%	103	15.6%	26	16.1%	63	23.4%
4	5	1.4%	7	1.1%	3	1.9%	6	2.2%
5	30	8.2%	45	6.8%	15	9.3%	17	6.3%
計	367	100.0%	660	100.0%	161	100.0%	269	100.0%

全体では、「2 多少感じている」が49.5%と最も高く、次いで「1 十分感じている」が24.6%、「3 あまり感じていない」が17.1%となっている。

前回調査と比較すると、「3 あまり感じていない」では前回調査より3.8ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 多少感じている」について男女別にみると、男性が48.3%、女性が50.3%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75～79歳の割合が52.9%で最も高くなっている。

問10
MA

あなたが生きがいを感じるのはどんなときですか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 仕事に打ち込んでいるとき	458	29.8%	518	33.2%
2 趣味やスポーツ・レクリエーション活動に熱中しているとき	616	40.1%	629	40.3%
3 勉強や教養を高めるための活動に取り組んでいるとき	134	8.7%	142	9.1%
4 夫婦団らんするとき	514	33.5%	515	33.0%
5 子どもや孫など家族との団らんするとき	826	53.8%	856	54.8%
6 友人や知人と食事、雑談をしているとき	562	36.6%	631	40.4%
7 テレビを見たり、ラジオを聞いているとき	553	36.0%	561	35.9%
8 ボランティアや地域の活動をしているとき	137	8.9%	182	11.7%
9 旅行に出かけたとき	362	23.6%	432	27.7%
10 生きがいを感じることはない	55	3.6%	53	3.4%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	241	35.1%	216	25.8%	172	39.4%	151	31.6%	77	25.6%	37	22.7%	19	13.5%
2	293	42.6%	319	38.1%	182	41.6%	206	43.1%	126	41.9%	58	35.6%	39	27.7%
3	55	8.0%	78	9.3%	41	9.4%	40	8.4%	25	8.3%	14	8.6%	13	9.2%
4	272	39.6%	241	28.8%	164	37.5%	175	36.6%	105	34.9%	45	27.6%	23	16.3%
5	347	50.5%	476	56.9%	246	56.3%	272	56.9%	139	46.2%	90	55.2%	74	52.5%
6	195	28.4%	365	43.6%	162	37.1%	192	40.2%	113	37.5%	48	29.4%	41	29.1%
7	238	34.6%	314	37.5%	133	30.4%	174	36.4%	124	41.2%	60	36.8%	60	42.6%
8	60	8.7%	76	9.1%	38	8.7%	53	11.1%	22	7.3%	18	11.0%	5	3.5%
9	150	21.8%	211	25.2%	136	31.1%	117	24.5%	55	18.3%	28	17.2%	23	16.3%
10	29	4.2%	26	3.1%	17	3.9%	16	3.3%	7	2.3%	6	3.7%	8	5.7%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	111	28.8%	194	28.4%	55	33.5%	94	33.5%
2	150	39.0%	299	43.8%	57	34.8%	104	37.0%
3	31	8.1%	64	9.4%	8	4.9%	28	10.0%
4	122	31.7%	237	34.7%	58	35.4%	88	31.3%
5	210	54.5%	382	55.9%	91	55.5%	136	48.4%
6	138	35.8%	268	39.2%	52	31.7%	95	33.8%
7	147	38.2%	247	36.2%	62	37.8%	91	32.4%
8	33	8.6%	58	8.5%	12	7.3%	32	11.4%
9	67	17.4%	189	27.7%	39	23.8%	63	22.4%
10	11	2.9%	20	2.9%	9	5.5%	15	5.3%

全体では、「5 子どもや孫など家族との団らんするとき」が53.8%と最も高く、次いで「2 趣味やスポーツ・レクリエーション活動に熱中しているとき」が40.1%、「6 友人や知人と食事、雑談をしているとき」が36.6%となっている。前回調査と比較すると、「9 旅行に出かけたとき」では前回調査より4.1ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「5 子どもや孫など家族との団らんするとき」について男女別にみると、男性が50.5%、女性が56.9%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、70～74歳の割合が56.9%で最も高くなっている。

問11 あなたは、この1年間に、個人又は友人と、あるいはグループや団体で自主的に行われている次のような社会活動を行った、又は参加したことがありますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 趣味(囲碁、将棋、カラオケなど)	155	10.1%	256	16.4%
2 健康・スポーツ・レクリエーション活動(体操、歩こう会、グラウンド・ゴルフ等)	505	32.9%	597	38.2%
3 教育関連・文化啓発活動(子ども会の育成、郷土芸能の伝承等)	57	3.7%	97	6.2%
4 学校支援活動(学習活動、学校行事等の補助、校内の環境整備)	51	3.3%	83	5.3%
5 生活環境改善(環境美化、緑化推進、まちづくり等)	321	20.9%	343	22.0%
6 安全管理(交通安全、防犯・防災等)	73	4.8%	108	6.9%
7 高齢者の支援(家事援助、移送等)	61	4.0%	70	4.5%
8 子育て支援(保育の手伝い等)	22	1.4%	35	2.2%
9 地域行事(祭りなど地域の催しものの世話等)	204	13.3%	356	22.8%
10 活動・参加したものはなし	598	38.9%	502	32.1%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	81	11.8%	73	8.7%	34	7.8%	59	12.3%	38	12.6%	11	6.7%	11	7.8%
2	232	33.8%	271	32.4%	109	24.9%	163	34.1%	117	38.9%	65	39.9%	47	33.3%
3	36	5.2%	21	2.5%	18	4.1%	29	6.1%	5	1.7%	3	1.8%	2	1.4%
4	31	4.5%	20	2.4%	16	3.7%	20	4.2%	11	3.7%	2	1.2%	2	1.4%
5	190	27.7%	131	15.7%	100	22.9%	133	27.8%	46	15.3%	26	16.0%	15	10.6%
6	46	6.7%	27	3.2%	20	4.6%	24	5.0%	21	7.0%	5	3.1%	3	2.1%
7	24	3.5%	36	4.3%	19	4.3%	24	5.0%	7	2.3%	6	3.7%	4	2.8%
8	8	1.2%	14	1.7%	7	1.6%	8	1.7%	3	1.0%	3	1.8%	1	0.7%
9	125	18.2%	79	9.4%	61	14.0%	88	18.4%	32	10.6%	15	9.2%	7	5.0%
10	234	34.1%	363	43.4%	185	42.3%	166	34.7%	119	39.5%	56	34.4%	71	50.4%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	34	8.8%	81	11.9%	11	6.7%	26	9.3%
2	126	32.7%	217	31.8%	51	31.1%	106	37.7%
3	12	3.1%	27	4.0%	3	1.8%	13	4.6%
4	12	3.1%	32	4.7%	1	0.6%	5	1.8%
5	70	18.2%	154	22.5%	37	22.6%	59	21.0%
6	18	4.7%	30	4.4%	14	8.5%	10	3.6%
7	14	3.6%	18	2.6%	6	3.7%	21	7.5%
8	7	1.8%	9	1.3%	1	0.6%	5	1.8%
9	44	11.4%	85	12.4%	29	17.7%	45	16.0%
10	150	39.0%	280	41.0%	69	42.1%	94	33.5%

全体では、「10 活動・参加したものはなし」が38.9%と最も高く、次いで「2 健康・スポーツ・レクリエーション活動(体操、歩こう会、グラウンド・ゴルフ等)」が32.9%、「5 生活環境改善(環境美化、緑化推進、まちづくり等)」が20.9%となっている。

前回調査と比較すると、新型コロナウイルス感染症拡大の影響も考慮する必要はあるものの、「9 地域行事(祭りなど地域の催しものの世話等)」では前回調査より9.5ポイント減少している。一方で、「10 活動・参加したものはなし」では6.8ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「10 活動・参加したものはなし」について男女別にみると、男性が34.1%、女性が43.4%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が50.4%で最も高くなっている。

※問11で「1～9」のいずれかとした回答者のみ

問12	参加した社会活動全体を通じて、「参加してよかった」と思うのはどのようなことですか。
MA	

	(n=832)		(n=931)	
	今回調査	前回調査(R1)	今回調査	前回調査(R1)
	回答数	割合	回答数	割合
1 生活に張りや充実感がでてきた	340	40.9%	402	43.2%
2 自分の技術、経験を生かすことができた	179	21.5%	193	20.7%
3 新しい友人を得ることができた	229	27.5%	288	30.9%
4 社会に対する視野が広まった	120	14.4%	172	18.5%
5 健康や体力に自信がついた	236	28.4%	289	31.0%
6 お互いに助け合うことができた	305	36.7%	334	35.9%
7 地域社会に貢献できた	296	35.6%	354	38.0%
8 その他	31	3.7%	28	3.0%
9 よかったことは特にな	19	2.3%	23	2.5%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=423)		女性 (n=406)		65～69歳 (n=229)		70～74歳 (n=291)		75～79歳 (n=162)		80～84歳 (n=86)		85歳以上 (n=57)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	148	35.0%	191	47.0%	89	38.9%	112	38.5%	81	50.0%	32	37.2%	24	42.1%
2	102	24.1%	77	19.0%	43	18.8%	66	22.7%	35	21.6%	23	26.7%	12	21.1%
3	85	20.1%	142	35.0%	62	27.1%	72	24.7%	52	32.1%	29	33.7%	11	19.3%
4	60	14.2%	59	14.5%	34	14.8%	49	16.8%	18	11.1%	13	15.1%	5	8.8%
5	95	22.5%	140	34.5%	48	21.0%	82	28.2%	56	34.6%	28	32.6%	19	33.3%
6	158	37.4%	147	36.2%	82	35.8%	109	37.5%	52	32.1%	37	43.0%	22	38.6%
7	174	41.1%	120	29.6%	95	41.5%	136	46.7%	37	22.8%	15	17.4%	10	17.5%
8	19	4.5%	12	3.0%	14	6.1%	9	3.1%	4	2.5%	1	1.2%	3	5.3%
9	12	2.8%	7	1.7%	6	2.6%	8	2.7%	1	0.6%	4	4.7%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=205)		伊集院 (n=367)		日吉 (n=86)		吹上 (n=166)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	81	39.5%	161	43.9%	33	38.4%	62	37.3%
2	35	17.1%	89	24.3%	22	25.6%	32	19.3%
3	53	25.9%	115	31.3%	26	30.2%	34	20.5%
4	26	12.7%	61	16.6%	13	15.1%	19	11.4%
5	68	33.2%	101	27.5%	22	25.6%	45	27.1%
6	58	28.3%	141	38.4%	34	39.5%	71	42.8%
7	66	32.2%	122	33.2%	36	41.9%	69	41.6%
8	10	4.9%	10	2.7%	4	4.7%	7	4.2%
9	5	2.4%	5	1.4%	5	5.8%	4	2.4%

全体では、「1 生活に張りや充実感がでてきた」が 40.9%と最も高く、次いで「6 お互いに助け合うことができた」が 36.7%、「7 地域社会に貢献できた」が 35.6%となっている。

前回調査と比較すると、「4 社会に対する視野が広まった」では前回調査より 4.1 ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「1 生活に張りや充実感がでてきた」について男女別にみると、男性が 35.0%、女性が 47.0% となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75～79歳の割合が 50.0%で最も高くなっている。

※問11で「10」とした回答者のみ

問13 MA	「活動・参加したものはなし」とした理由は何ですか。
-----------	---------------------------

	(n=598)		(n=502)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 家庭の事情(通院、家事、育児や介護)があるから	67	11.2%	59	11.8%
2 仕事が忙しいから	127	21.2%	82	16.3%
3 健康・体力に自信がないから	144	24.1%	102	20.3%
4 どのような活動が行われているか知らないから	65	10.9%	37	7.4%
5 お金や時間がかかりすぎるから	9	1.5%	10	2.0%
6 気軽に参加できる活動が少ないから	45	7.5%	29	5.8%
7 同好の友人・仲間がいないから	56	9.4%	41	8.2%
8 活動に必要な技術、経験がないから	29	4.8%	26	5.2%
9 過去に参加したが期待はずれだったから	9	1.5%	8	1.6%
10 特に理由はない	202	33.8%	210	41.8%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=234)		女性 (n=363)		65～69歳 (n=185)		70～74歳 (n=166)		75～79歳 (n=119)		80～84歳 (n=56)		85歳以上 (n=71)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	15	6.4%	52	14.3%	22	11.9%	19	11.4%	16	13.4%	6	10.7%	4	5.6%
2	52	22.2%	75	20.7%	65	35.1%	35	21.1%	20	16.8%	5	8.9%	2	2.8%
3	51	21.8%	93	25.6%	24	13.0%	37	22.3%	32	26.9%	16	28.6%	35	49.3%
4	28	12.0%	37	10.2%	29	15.7%	20	12.0%	6	5.0%	7	12.5%	3	4.2%
5	2	0.9%	7	1.9%	1	0.5%	4	2.4%	3	2.5%	1	1.8%	0	0.0%
6	18	7.7%	27	7.4%	14	7.6%	14	8.4%	11	9.2%	3	5.4%	3	4.2%
7	24	10.3%	32	8.8%	17	9.2%	16	9.6%	15	12.6%	5	8.9%	3	4.2%
8	10	4.3%	19	5.2%	6	3.2%	9	5.4%	10	8.4%	4	7.1%	0	0.0%
9	5	2.1%	4	1.1%	2	1.1%	3	1.8%	3	2.5%	1	1.8%	0	0.0%
10	85	36.3%	116	32.0%	54	29.2%	57	34.3%	40	33.6%	25	44.6%	25	35.2%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=150)		伊集院 (n=280)		日吉 (n=69)		吹上 (n=94)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	14	9.3%	28	10.0%	15	21.7%	9	9.6%
2	31	20.7%	63	22.5%	17	24.6%	15	16.0%
3	37	24.7%	65	23.2%	15	21.7%	26	27.7%
4	9	6.0%	36	12.9%	9	13.0%	11	11.7%
5	4	2.7%	4	1.4%	1	1.4%	0	0.0%
6	8	5.3%	27	9.6%	3	4.3%	7	7.4%
7	14	9.3%	35	12.5%	1	1.4%	6	6.4%
8	8	5.3%	17	6.1%	2	2.9%	2	2.1%
9	0	0.0%	7	2.5%	1	1.4%	1	1.1%
10	58	38.7%	88	31.4%	19	27.5%	35	37.2%

全体では、「10 特に理由はない」が33.8%と最も高く、次いで「3 健康・体力に自信がないから」が24.1%、「2 仕事が忙しいから」が21.2%となっている。

前回調査と比較すると、「10 特に理由はない」では前回調査より8.0ポイント減少している。一方で、「3 健康・体力に自信がないから」では3.8ポイント、「4 どのような活動が行われているか知らないから」では3.5ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「10 特に理由はない」について男女別にみると、男性が36.3%、女性が32.0%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、80～84歳の割合が44.6%で最も高くなっている。

問14 高齢者が地域のためのボランティア活動などに参加する上で、県や市町村はどのようなことに取り組む必要があると思いますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 活動に関する情報をもっと提供する	504	32.8%	461	29.5%
2 参加しやすい体制を整備する	668	43.5%	606	38.8%
3 指導者の養成、活動者の確保のための機会を充実する	142	9.2%	114	7.3%
4 施設を利用しやすくする	278	18.1%	299	19.1%
5 活動のための施設を整備する	107	7.0%	108	6.9%
6 活動者のための保険制度を普及する(ボランティア保険)	100	6.5%	107	6.9%
7 資金的援助をする	151	9.8%	138	8.8%
8 取り組む必要はない	71	4.6%	46	2.9%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	224	32.6%	280	33.5%	181	41.4%	163	34.1%	95	31.6%	35	21.5%	27	19.1%
2	308	44.8%	357	42.7%	210	48.1%	219	45.8%	119	39.5%	59	36.2%	55	39.0%
3	71	10.3%	71	8.5%	41	9.4%	50	10.5%	32	10.6%	9	5.5%	10	7.1%
4	109	15.9%	167	20.0%	72	16.5%	92	19.2%	55	18.3%	32	19.6%	24	17.0%
5	59	8.6%	48	5.7%	39	8.9%	26	5.4%	23	7.6%	9	5.5%	10	7.1%
6	51	7.4%	49	5.9%	30	6.9%	38	7.9%	21	7.0%	4	2.5%	7	5.0%
7	87	12.7%	64	7.6%	52	11.9%	53	11.1%	28	9.3%	7	4.3%	11	7.8%
8	36	5.2%	35	4.2%	17	3.9%	18	3.8%	12	4.0%	15	9.2%	9	6.4%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	109	28.3%	260	38.1%	50	30.5%	80	28.5%
2	163	42.3%	314	46.0%	65	39.6%	119	42.3%
3	36	9.4%	62	9.1%	17	10.4%	26	9.3%
4	89	23.1%	103	15.1%	35	21.3%	50	17.8%
5	19	4.9%	50	7.3%	16	9.8%	21	7.5%
6	24	6.2%	43	6.3%	13	7.9%	19	6.8%
7	32	8.3%	66	9.7%	27	16.5%	26	9.3%
8	22	5.7%	26	3.8%	12	7.3%	9	3.2%

全体では、「2 参加しやすい体制を整備する」が 43.5%と最も高く、次いで「1 活動に関する情報をもっと提供する」が 32.8%、「4 施設を利用しやすくする」が 18.1%となっている。

前回調査と比較すると、「2 参加しやすい体制を整備する」では前回調査より 4.7ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 参加しやすい体制を整備する」について男女別にみると、男性が 44.8%、女性が 42.7%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が 48.1%で最も高くなっている。

4 就労について

問15	あなたは、現在、収入を得られる仕事をしていますか。仕事をしている場合には、一般論として、何歳ぐらいまで収入のある仕事をするのがよいと思いますか。
SA	

	(n=1,400)		(n=1,392)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 70歳くらいまで	175	12.5%	149	10.7%
2 75歳くらいまで	162	11.6%	156	11.2%
3 80歳くらいまで	53	3.8%	57	4.1%
4 働けるうちはいつまでも	266	19.0%	285	20.5%
5 仕事をしていない	744	53.1%	745	53.5%
計	1,400	100.0%	1,392	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=634)		女性 (n=762)		65～69歳 (n=415)		70～74歳 (n=453)		75～79歳 (n=270)		80～84歳 (n=138)		85歳以上 (n=115)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	98	15.5%	77	10.1%	129	31.1%	29	6.4%	9	3.3%	3	2.2%	5	4.3%
2	88	13.9%	73	9.6%	49	11.8%	95	21.0%	8	3.0%	6	4.3%	1	0.9%
3	31	4.9%	22	2.9%	6	1.4%	20	4.4%	22	8.1%	2	1.4%	3	2.6%
4	126	19.9%	139	18.2%	87	21.0%	82	18.1%	53	19.6%	28	20.3%	15	13.0%
5	291	45.9%	451	59.2%	144	34.7%	227	50.1%	178	65.9%	99	71.7%	91	79.1%
計	634	100.0%	762	100.0%	415	100.0%	453	100.0%	270	100.0%	138	100.0%	115	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=354)		伊集院 (n=626)		日吉 (n=154)		吹上 (n=251)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	42	11.9%	74	11.8%	27	17.5%	30	12.0%
2	40	11.3%	70	11.2%	15	9.7%	36	14.3%
3	14	4.0%	25	4.0%	5	3.2%	8	3.2%
4	65	18.4%	111	17.7%	29	18.8%	59	23.5%
5	193	54.5%	346	55.3%	78	50.6%	118	47.0%
計	354	100.0%	626	100.0%	154	100.0%	251	100.0%

全体では、「5 仕事をしていない」が53.1%と最も高く、次いで「4 働けるうちはいつまでも」が19.0%、「1 70歳くらいまで」が12.5%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「5 仕事をしていない」について男女別にみると、男性が45.9%、女性が59.2%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が79.1%で最も高くなっている。

※問15で「1～4」とした回答者のみ

問16	あなたが、収入のある仕事をしている理由はなんですか。
MA	

	(n=656)		(n=647)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 生活費をまかなうため	231	35.2%	205	31.7%
2 生活費の不足をおぎなうため	196	29.9%	176	27.2%
3 将来に備えて蓄えをできるだけ増やすため	164	25.0%	145	22.4%
4 家業の後継者(子どもなど)を助けるため	68	10.4%	55	8.5%
5 おこづかいがほしいから	81	12.3%	97	15.0%
6 健康によいから	288	43.9%	299	46.2%
7 友達がほしいから	22	3.4%	23	3.6%
8 生きがいが得られるから	261	39.8%	267	41.3%
9 何もしないと退屈だから	132	20.1%	134	20.7%
10 その他	27	4.1%	25	3.9%
11 特に理由はない	8	1.2%	16	2.5%
12 わからない	3	0.5%	3	0.5%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=343)		女性 (n=311)		65～69歳 (n=271)		70～74歳 (n=226)		75～79歳 (n=92)		80～84歳 (n=39)		85歳以上 (n=24)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	138	40.2%	93	29.9%	122	45.0%	64	28.3%	26	28.3%	8	20.5%	9	37.5%
2	100	29.2%	94	30.2%	85	31.4%	71	31.4%	27	29.3%	8	20.5%	3	12.5%
3	84	24.5%	80	25.7%	88	32.5%	53	23.5%	13	14.1%	5	12.8%	4	16.7%
4	41	12.0%	27	8.7%	22	8.1%	30	13.3%	8	8.7%	5	12.8%	3	12.5%
5	44	12.8%	37	11.9%	35	12.9%	35	15.5%	8	8.7%	1	2.6%	1	4.2%
6	131	38.2%	157	50.5%	107	39.5%	104	46.0%	44	47.8%	19	48.7%	14	58.3%
7	6	1.7%	16	5.1%	5	1.8%	5	2.2%	8	8.7%	3	7.7%	1	4.2%
8	128	37.3%	133	42.8%	94	34.7%	103	45.6%	36	39.1%	16	41.0%	10	41.7%
9	76	22.2%	56	18.0%	51	18.8%	46	20.4%	21	22.8%	9	23.1%	4	16.7%
10	13	3.8%	14	4.5%	13	4.8%	7	3.1%	5	5.4%	2	5.1%	0	0.0%
11	3	0.9%	5	1.6%	3	1.1%	3	1.3%	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%
12	3	0.9%	0	0.0%	1	0.4%	1	0.4%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=161)		伊集院 (n=280)		日吉 (n=76)		吹上 (n=133)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	56	34.8%	92	32.9%	26	34.2%	55	41.4%
2	57	35.4%	84	30.0%	26	34.2%	27	20.3%
3	34	21.1%	78	27.9%	19	25.0%	33	24.8%
4	19	11.8%	25	8.9%	11	14.5%	11	8.3%
5	19	11.8%	40	14.3%	5	6.6%	17	12.8%
6	68	42.2%	126	45.0%	39	51.3%	55	41.4%
7	6	3.7%	8	2.9%	0	0.0%	8	6.0%
8	55	34.2%	129	46.1%	24	31.6%	53	39.8%
9	31	19.3%	57	20.4%	18	23.7%	26	19.5%
10	12	7.5%	7	2.5%	3	3.9%	5	3.8%
11	1	0.6%	2	0.7%	1	1.3%	3	2.3%
12	1	0.6%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.8%

全体では、「6 健康によいから」が43.9%と最も高く、次いで「8 生きがい得られるから」が39.8%、「1 生活費をまかなうため」が35.2%となっている。

前回調査と比較すると、「1 生活費をまかなうため」では前回調査より3.5ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「6 健康によいから」について男女別にみると、男性が38.2%、女性が50.5%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が58.3%で最も高くなっている。

5 介護保険について

問17	介護保険料は、3年に1度見直すことになっており、お住まいの市町村全体でどの程度サービスが必要かによって決まります。(サービスを利用する人の割合が増えたり、1人あたりの利用額が増えたりすると、保険料額は高くなる仕組みです。)その上で、所得に応じて個々人の保険料額が決まります。
SA	以上のことについてご存じでしたか。

	(n=1,470)		(n=1,468)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 よく理解している	151	10.3%	151	10.3%
2 だいたい理解している	714	48.6%	747	50.9%
3 あまり理解していない	320	21.8%	325	22.1%
4 ほとんど理解していない	146	9.9%	112	7.6%
5 わからない	139	9.5%	133	9.1%
計	1,470	100.0%	1,468	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=662)		女性 (n=803)		65~69歳 (n=425)		70~74歳 (n=466)		75~79歳 (n=290)		80~84歳 (n=149)		85歳以上 (n=131)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	60	9.1%	91	11.3%	35	8.2%	50	10.7%	28	9.7%	25	16.8%	13	9.9%
2	320	48.3%	391	48.7%	195	45.9%	234	50.2%	153	52.8%	68	45.6%	60	45.8%
3	139	21.0%	180	22.4%	113	26.6%	106	22.7%	58	20.0%	21	14.1%	19	14.5%
4	81	12.2%	64	8.0%	58	13.6%	38	8.2%	28	9.7%	12	8.1%	9	6.9%
5	62	9.4%	77	9.6%	24	5.6%	38	8.2%	23	7.9%	23	15.4%	30	22.9%
計	662	100.0%	803	100.0%	425	100.0%	466	100.0%	290	100.0%	149	100.0%	131	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=373)		伊集院 (n=658)		日吉 (n=158)		吹上 (n=263)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	37	9.9%	62	9.4%	17	10.8%	33	12.5%
2	189	50.7%	321	48.8%	75	47.5%	123	46.8%
3	70	18.8%	153	23.3%	36	22.8%	55	20.9%
4	34	9.1%	64	9.7%	19	12.0%	27	10.3%
5	43	11.5%	58	8.8%	11	7.0%	25	9.5%
計	373	100.0%	658	100.0%	158	100.0%	263	100.0%

全体では、「2 だいたい理解している」が48.6%と最も高く、次いで「3 あまり理解していない」が21.8%、「1 よく理解している」が10.3%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられない

全体で最も割合の高い「2 だいたい理解している」について男女別にみると、男性が48.3%、女性が48.7%となっている。

また年齢階層別にみると、75~79歳の割合が52.8%で最も高くなっている。

問18
SA

あなたが仮に介護を受けることになった場合、どのような介護を受けたいですか。

	(n=1,414)		(n=1,419)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 自宅で家族中心の介護を受けたい	162	11.5%	172	12.1%
2 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせた介護を受けたい	449	31.8%	417	29.4%
3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい	539	38.1%	477	33.6%
4 有料老人ホームや高齢者向けの住宅に引っ越して介護を受けたい	133	9.4%	115	8.1%
5 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい	131	9.3%	119	8.4%
6 医療機関に入院して介護を受けたい	-	-	119	8.4%
計	1,414	100.0%	1,419	100.0%

※ 今回調査では「6 医療機関に入院して介護を受けたい」の選択肢はなし

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=643)		女性 (n=766)		65～69歳 (n=414)		70～74歳 (n=447)		75～79歳 (n=274)		80～84歳 (n=142)		85歳以上 (n=128)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	105	16.3%	56	7.3%	34	8.2%	55	12.3%	23	8.4%	25	17.6%	24	18.8%
2	247	38.4%	200	26.1%	133	32.1%	138	30.9%	88	32.1%	51	35.9%	36	28.1%
3	190	29.5%	348	45.4%	148	35.7%	181	40.5%	117	42.7%	46	32.4%	43	33.6%
4	54	8.4%	78	10.2%	58	14.0%	37	8.3%	21	7.7%	6	4.2%	10	7.8%
5	47	7.3%	84	11.0%	41	9.9%	36	8.1%	25	9.1%	14	9.9%	15	11.7%
計	643	100.0%	766	100.0%	414	100.0%	447	100.0%	274	100.0%	142	100.0%	128	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=357)		伊集院 (n=636)		日吉 (n=149)		吹上 (n=254)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	45	12.6%	64	10.1%	17	11.4%	31	12.2%
2	105	29.4%	210	33.0%	53	35.6%	77	30.3%
3	142	39.8%	242	38.1%	52	34.9%	98	38.6%
4	32	9.0%	71	11.2%	16	10.7%	12	4.7%
5	33	9.2%	49	7.7%	11	7.4%	36	14.2%
計	357	100.0%	636	100.0%	149	100.0%	254	100.0%

全体では、「3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」が 38.1%と最も高く、次いで「2 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせた介護を受けたい」が 31.8%、「1 自宅で家族中心の介護を受けたい」が 11.5%となっている。

前回調査と比較すると、「3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」では前回調査より 4.5 ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」について男女別にみると、男性が 29.5%、女性が 45.4%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75～79歳の割合が 42.7%で最も高くなっている。

※問18で「1～3」とした回答者のみ

問19	「在宅で介護を受けたい」と思う理由は何ですか。
SA	

	(n=1,129)		(n=1,021)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 家族と一緒に過ごしたいから	473	41.9%	439	43.0%
2 友人・知人がまわりにいるので離れたくないから	52	4.6%	45	4.4%
3 住み慣れた家を離れたくないから	450	39.9%	394	38.6%
4 介護施設や有料老人ホームなどに入所・入居したいが経済的に困難だから	147	13.0%	132	12.9%
5 介護施設や有料老人ホームなどに入所・入居したいが、希望する施設に空きがないから	7	0.6%	11	1.1%
計	1,129	100.0%	1,021	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=534)		女性 (n=591)		65～69歳 (n=310)		70～74歳 (n=366)		75～79歳 (n=222)		80～84歳 (n=121)		85歳以上 (n=102)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	265	49.6%	206	34.9%	142	45.8%	152	41.5%	75	33.8%	53	43.8%	47	46.1%
2	21	3.9%	30	5.1%	13	4.2%	12	3.3%	16	7.2%	8	6.6%	3	2.9%
3	191	35.8%	259	43.8%	119	38.4%	142	38.8%	95	42.8%	46	38.0%	45	44.1%
4	57	10.7%	89	15.1%	36	11.6%	59	16.1%	34	15.3%	13	10.7%	4	3.9%
5	0	0.0%	7	1.2%	0	0.0%	1	0.3%	2	0.9%	1	0.8%	3	2.9%
計	534	100.0%	591	100.0%	310	100.0%	366	100.0%	222	100.0%	121	100.0%	102	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=280)		伊集院 (n=513)		日吉 (n=121)		吹上 (n=201)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	110	39.3%	223	43.5%	52	43.0%	79	39.3%
2	14	5.0%	18	3.5%	2	1.7%	18	9.0%
3	117	41.8%	208	40.5%	50	41.3%	74	36.8%
4	38	13.6%	61	11.9%	16	13.2%	28	13.9%
5	1	0.4%	3	0.6%	1	0.8%	2	1.0%
計	280	100.0%	513	100.0%	121	100.0%	201	100.0%

全体では、「1 家族と一緒に過ごしたいから」が 41.9%と最も高く、次いで「3 住み慣れた家を離れたくないから」が 39.9%、「4 介護施設や有料老人ホームなどに入所・入居したいが経済的に困難だから」が 13.0%となっている。前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「1 家族と一緒に過ごしたいから」について男女別にみると、男性が 49.6%、女性が 34.9%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が 46.1%で最も高くなっている。

問20
SA

今後、あなたが、仮に自宅で介護を受けることになった場合、誰に介護を頼みたいですか。

	(n=1,404)		(n=1,342)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 配偶者	564	40.2%	539	40.2%
2 子ども	208	14.8%	219	16.3%
3 子どもの配偶者	19	1.4%	23	1.7%
4 兄弟姉妹などの親族	25	1.8%	21	1.6%
5 孫	3	0.2%	0	0.0%
6 ヘルパーなどの介護専門職	407	29.0%	321	23.9%
7 頼みたい人はいない	45	3.2%	51	3.8%
8 わからない	133	9.5%	168	12.5%
計	1,404	100.0%	1,342	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=645)		女性 (n=756)		65～69歳 (n=409)		70～74歳 (n=446)		75～79歳 (n=278)		80～84歳 (n=139)		85歳以上 (n=124)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	392	60.8%	172	22.8%	186	45.5%	198	44.4%	104	37.4%	52	37.4%	23	18.5%
2	40	6.2%	167	22.1%	46	11.2%	58	13.0%	38	13.7%	21	15.1%	44	35.5%
3	6	0.9%	13	1.7%	0	0.0%	7	1.6%	5	1.8%	1	0.7%	6	4.8%
4	11	1.7%	14	1.9%	8	2.0%	9	2.0%	5	1.8%	2	1.4%	1	0.8%
5	1	0.2%	2	0.3%	1	0.2%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%
6	135	20.9%	271	35.8%	119	29.1%	113	25.3%	98	35.3%	42	30.2%	32	25.8%
7	21	3.3%	24	3.2%	10	2.4%	18	4.0%	9	3.2%	5	3.6%	2	1.6%
8	39	6.0%	93	12.3%	39	9.5%	42	9.4%	19	6.8%	16	11.5%	15	12.1%
計	645	100.0%	756	100.0%	409	100.0%	446	100.0%	278	100.0%	139	100.0%	124	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=350)		伊集院 (n=639)		日吉 (n=153)		吹上 (n=247)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	129	36.9%	272	42.6%	65	42.5%	93	37.7%
2	60	17.1%	82	12.8%	27	17.6%	37	15.0%
3	5	1.4%	8	1.3%	3	2.0%	3	1.2%
4	6	1.7%	8	1.3%	5	3.3%	6	2.4%
5	1	0.3%	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
6	100	28.6%	196	30.7%	29	19.0%	79	32.0%
7	8	2.3%	17	2.7%	9	5.9%	10	4.0%
8	41	11.7%	54	8.5%	15	9.8%	19	7.7%
計	350	100.0%	639	100.0%	153	100.0%	247	100.0%

全体では、「1 配偶者」が40.2%と最も高く、次いで「6 ヘルパーなどの介護専門職」が29.0%、「2 子ども」が14.8%となっている。

前回調査と比較すると、「6 ヘルパーなどの介護専門職」では前回調査より5.1ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 配偶者」について男女別にみると、男性が60.8%、女性が22.8%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が45.5%で最も高くなっている。

問21 あなたは、人生の最終段階の医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者とあらかじめ話し合い、また
SA 繰り返し話し合うこと(アドバンス・ケア・プランニング< ACP>)について、どのくらい知っていますか。

(n=1,444)

	今回調査	
	回答数	割合
1 よく知っている	162	11.2%
2 聞いたことはあるがよく知らない	702	48.6%
3 知らない	580	40.2%
計	1,444	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=655)		女性 (n=785)		65~69歳 (n=422)		70~74歳 (n=459)		75~79歳 (n=285)		80~84歳 (n=144)		85歳以上 (n=125)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	54	8.2%	108	13.8%	59	14.0%	52	11.3%	27	9.5%	13	9.0%	11	8.8%
2	312	47.6%	387	49.3%	186	44.1%	231	50.3%	147	51.6%	70	48.6%	63	50.4%
3	289	44.1%	290	36.9%	177	41.9%	176	38.3%	111	38.9%	61	42.4%	51	40.8%
計	655	100.0%	785	100.0%	422	100.0%	459	100.0%	285	100.0%	144	100.0%	125	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=362)		伊集院 (n=651)		日吉 (n=157)		吹上 (n=256)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	48	13.3%	68	10.4%	20	12.7%	24	9.4%
2	174	48.1%	328	50.4%	67	42.7%	124	48.4%
3	140	38.7%	255	39.2%	70	44.6%	108	42.2%
計	362	100.0%	651	100.0%	157	100.0%	256	100.0%

全体では、「2 聞いたことはあるがよく知らない」が48.6%と最も高く、次いで「3 知らない」が40.2%、「1 よく知っている」が11.2%となっている。

全体で最も割合の高い「2 聞いたことはあるがよく知らない」について男女別にみると、男性が47.6%、女性が49.3%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75~79歳の割合が51.6%で最も高くなっている。

問22 あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療・療養や受けたくない医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者とのどのくらい話し合ったことがありますか。

	(n=1,438)		(n=1,468)	
	今回調査	割合	前回調査(R1)	割合
1 詳しく話し合っている	55	3.8%	70	4.8%
2 一応話し合ったことがある	503	35.0%	617	42.0%
3 全く話し合ったことがない	880	61.2%	781	53.2%
計	1,438	100.0%	1,468	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=650)		女性 (n=784)		65～69歳 (n=420)		70～74歳 (n=454)		75～79歳 (n=282)		80～84歳 (n=146)		85歳以上 (n=127)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	18	2.8%	36	4.6%	13	3.1%	14	3.1%	10	3.5%	6	4.1%	11	8.7%
2	204	31.4%	298	38.0%	139	33.1%	174	38.3%	105	37.2%	51	34.9%	33	26.0%
3	428	65.8%	450	57.4%	268	63.8%	266	58.6%	167	59.2%	89	61.0%	83	65.4%
計	650	100.0%	784	100.0%	420	100.0%	454	100.0%	282	100.0%	146	100.0%	127	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=361)		伊集院 (n=652)		日吉 (n=155)		吹上 (n=253)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	18	5.0%	23	3.5%	6	3.9%	4	1.6%
2	130	36.0%	227	34.8%	46	29.7%	91	36.0%
3	213	59.0%	402	61.7%	103	66.5%	158	62.5%
計	361	100.0%	652	100.0%	155	100.0%	253	100.0%

全体では、「3 全く話し合ったことがない」が61.2%と最も高く、次いで「2 一応話し合ったことがある」が35.0%、「1 詳しく話し合っている」が3.8%となっている。

前回調査と比較すると、「3 全く話し合ったことがない」では前回調査より8.0ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「3 全く話し合ったことがない」について男女別にみると、男性が65.8%、女性が57.4%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が65.4%で最も高くなっている。

問23
SA

あなたが最期を迎えたいと思う場所はどこですか。

	(n=1,439)		(n=1,478)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 病院などの医療施設	347	24.1%	254	17.2%
2 自宅	737	51.2%	736	49.8%
3 病院	-	-	123	8.3%
4 子どもの家	3	0.2%	4	0.3%
5 兄弟姉妹など親族の家	2	0.1%	5	0.3%
6 高齢者向けのケア付き住宅	31	2.2%	45	3.0%
7 特別養護老人ホームなどの福祉施設	58	4.0%	59	4.0%
8 その他	10	0.7%	9	0.6%
9 わからない	251	17.4%	243	16.4%
計	1,439	100.0%	1,478	100.0%

※ 今回調査では「3 病院」の選択肢はなし

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=657)		女性 (n=778)		65～69歳 (n=418)		70～74歳 (n=455)		75～79歳 (n=283)		80～84歳 (n=147)		85歳以上 (n=127)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	136	20.7%	209	26.9%	99	23.7%	114	25.1%	66	23.3%	38	25.9%	27	21.3%
2	389	59.2%	347	44.6%	198	47.4%	242	53.2%	142	50.2%	82	55.8%	69	54.3%
4	1	0.2%	2	0.3%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.8%
5	1	0.2%	1	0.1%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%
6	5	0.8%	26	3.3%	12	2.9%	8	1.8%	6	2.1%	0	0.0%	5	3.9%
7	24	3.7%	34	4.4%	19	4.5%	11	2.4%	21	7.4%	3	2.0%	4	3.1%
8	4	0.6%	6	0.8%	5	1.2%	3	0.7%	2	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
9	97	14.8%	153	19.7%	84	20.1%	76	16.7%	45	15.9%	24	16.3%	20	15.7%
計	657	100.0%	778	100.0%	418	100.0%	455	100.0%	283	100.0%	147	100.0%	127	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=362)		伊集院 (n=651)		日吉 (n=153)		吹上 (n=257)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	91	25.1%	160	24.6%	34	22.2%	57	22.2%
2	179	49.4%	332	51.0%	80	52.3%	136	52.9%
4	0	0.0%	1	0.2%	1	0.7%	1	0.4%
5	1	0.3%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%
6	8	2.2%	16	2.5%	1	0.7%	6	2.3%
7	7	1.9%	29	4.5%	11	7.2%	11	4.3%
8	2	0.6%	3	0.5%	1	0.7%	4	1.6%
9	74	20.4%	109	16.7%	25	16.3%	42	16.3%
計	362	100.0%	651	100.0%	153	100.0%	257	100.0%

全体では、「2 自宅」が51.2%と最も高く、次いで「1 病院などの医療施設」が24.1%、「9 わからない」が17.4%となっている。

前回調査と比較すると、「1 病院などの医療施設」では前回調査より6.9ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 自宅」について男女別にみると、男性が59.2%、女性が44.6%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、80～84歳の割合が55.8%で最も高くなっている。

問24 あなたは、ご自身の死に近い場合に受けたい医療・療養や、受けたくない医療・療養について、どのような情報源から情報を得たいと思いますか。

(n=1,536)

	今回調査	
	回答数	割合
1 新聞	358	23.3%
2 雑誌	75	4.9%
3 書籍	100	6.5%
4 テレビ	451	29.4%
5 ラジオ	61	4.0%
6 インターネット	178	11.6%
7 研修会や講演会	110	7.2%
8 医療機関・介護施設	876	57.0%
9 自治体(都道府県・市町村)	402	26.2%
10 その他	40	2.6%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	184	26.8%	174	20.8%	88	20.1%	125	26.2%	73	24.3%	39	23.9%	32	22.7%
2	33	4.8%	42	5.0%	29	6.6%	28	5.9%	13	4.3%	1	0.6%	4	2.8%
3	44	6.4%	56	6.7%	31	7.1%	41	8.6%	18	6.0%	6	3.7%	4	2.8%
4	216	31.4%	233	27.8%	131	30.0%	146	30.5%	91	30.2%	39	23.9%	40	28.4%
5	28	4.1%	33	3.9%	20	4.6%	20	4.2%	6	2.0%	7	4.3%	8	5.7%
6	100	14.6%	78	9.3%	95	21.7%	54	11.3%	22	7.3%	5	3.1%	2	1.4%
7	39	5.7%	70	8.4%	38	8.7%	31	6.5%	20	6.6%	15	9.2%	5	3.5%
8	383	55.7%	490	58.5%	268	61.3%	293	61.3%	171	56.8%	76	46.6%	63	44.7%
9	179	26.1%	222	26.5%	126	28.8%	139	29.1%	77	25.6%	39	23.9%	17	12.1%
10	19	2.8%	21	2.5%	7	1.6%	11	2.3%	7	2.3%	9	5.5%	6	4.3%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	89	23.1%	174	25.5%	36	22.0%	56	19.9%
2	17	4.4%	45	6.6%	4	2.4%	8	2.8%
3	25	6.5%	51	7.5%	5	3.0%	19	6.8%
4	117	30.4%	215	31.5%	42	25.6%	72	25.6%
5	10	2.6%	33	4.8%	6	3.7%	12	4.3%
6	42	10.9%	92	13.5%	16	9.8%	28	10.0%
7	24	6.2%	54	7.9%	9	5.5%	21	7.5%
8	205	53.2%	397	58.1%	103	62.8%	160	56.9%
9	96	24.9%	174	25.5%	49	29.9%	82	29.2%
10	12	3.1%	14	2.0%	5	3.0%	8	2.8%

全体では、「8 医療機関・介護施設」が57.0%と最も高く、次いで「4 テレビ」が29.4%、「9 自治体(都道府県・市町村)」が26.2%となっている。

全体で最も割合の高い「8 医療機関・介護施設」について男女別にみると、男性が55.7%、女性が58.5%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～74歳の割合が61.3%で最も高くなっている。

6 介護予防への取組について

問25 SA	あなたは、「介護予防」という言葉を聞いたことがありますか。
-----------	-------------------------------

	(n=1,406)		(n=1,469)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 聞いたことがある	964	68.6%	998	67.9%
2 聞いたことがない	442	31.4%	471	32.1%
計	1,406	100.0%	1,469	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=647)		女性 (n=755)		65～69歳 (n=417)		70～74歳 (n=452)		75～79歳 (n=270)		80～84歳 (n=141)		85歳以上 (n=117)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	401	62.0%	559	74.0%	284	68.1%	328	72.6%	181	67.0%	99	70.2%	65	55.6%
2	246	38.0%	196	26.0%	133	31.9%	124	27.4%	89	33.0%	42	29.8%	52	44.4%
計	647	100.0%	755	100.0%	417	100.0%	452	100.0%	270	100.0%	141	100.0%	117	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=356)		伊集院 (n=631)		日吉 (n=155)		吹上 (n=246)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	239	67.1%	447	70.8%	99	63.9%	165	67.1%
2	117	32.9%	184	29.2%	56	36.1%	81	32.9%
計	356	100.0%	631	100.0%	155	100.0%	246	100.0%

全体では、「1 聞いたことがある」が68.6%、「2 聞いたことがない」が31.4%となっている。
前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

「1 聞いたことがある」について男女別にみると、男性が62.0%、女性が74.0%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、70～74歳の割合が72.6%で最も高くなっている。

問26 介護予防のための取組について、今後、県や市町村において特にどのような取組に力を入れてほしいですか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 運動・転倒予防に関すること	922	60.0%	807	51.7%
2 栄養改善に関すること	535	34.8%	503	32.2%
3 口腔機能向上に関すること	295	19.2%	234	15.0%
4 閉じこもりの予防・支援に関すること	370	24.1%	418	26.8%
5 認知症の予防・支援に関すること	792	51.6%	721	46.2%
6 うつ病の予防・支援に関すること	236	15.4%	251	16.1%

具体的取組

- 1 … 筋肉を使う運動、バランストレーニング、有酸素運動、ストレッチなど
- 2 … 低栄養状態や病気の予防のための食事内容や調理方法など
- 3 … 口腔の健康を保つための指導や摂食・嚥下機能(飲み込み)など
- 4 … 居宅に閉じこもりがちな人に対し、交流の場の提供や地域における趣味やボランティア活動などへの参加を促すこと
- 5 … 認知症予防に関心のある人や軽度の認知障害のある人に対し、認知機能訓練や趣味活動等のプログラムを行うこと
- 6 … 心の健康相談や訪問による個別支援等を行うこと

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	392	57.1%	526	62.8%	285	65.2%	284	59.4%	177	58.8%	93	57.1%	76	53.9%
2	222	32.3%	311	37.2%	167	38.2%	170	35.6%	103	34.2%	46	28.2%	46	32.6%
3	112	16.3%	181	21.6%	92	21.1%	82	17.2%	67	22.3%	34	20.9%	18	12.8%
4	146	21.3%	221	26.4%	127	29.1%	112	23.4%	73	24.3%	35	21.5%	19	13.5%
5	370	53.9%	420	50.2%	237	54.2%	271	56.7%	145	48.2%	77	47.2%	57	40.4%
6	95	13.8%	139	16.6%	93	21.3%	73	15.3%	35	11.6%	20	12.3%	11	7.8%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	241	62.6%	413	60.5%	96	58.5%	161	57.3%
2	127	33.0%	250	36.6%	61	37.2%	92	32.7%
3	77	20.0%	138	20.2%	24	14.6%	53	18.9%
4	82	21.3%	185	27.1%	35	21.3%	63	22.4%
5	199	51.7%	366	53.6%	87	53.0%	133	47.3%
6	60	15.6%	106	15.5%	19	11.6%	48	17.1%

全体では、「1 運動・転倒予防に関すること」が 60.0%と最も高く、次いで「5 認知症の予防・支援に関すること」が 51.6%、「2 栄養改善に関すること」が 34.8%となっている。

前回調査と比較すると、「1 運動・転倒予防に関すること」では前回調査より 8.3 ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 運動・転倒予防に関すること」について男女別にみると、男性が 57.1%、女性が 62.8%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が 65.2%で最も高くなっている。

問27
MA

日常生活で心がけていることはありますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている	1,141	74.3%	1,106	70.8%
2 家事(仕事)などをするようにしている	922	60.0%	842	53.9%
3 運動や趣味活動などをするようにしている	753	49.0%	739	47.3%
4 健康に関する教室などに参加するようにしている	142	9.2%	188	12.0%
5 規則正しい生活をするようにしている	816	53.1%	761	48.7%
6 何事もくよくよしないようにしている	625	40.7%	629	40.3%
7 栄養管理に心がけている	547	35.6%	503	32.2%
8 人との交流や外出をするようにしている	585	38.1%	651	41.7%
9 その他	16	1.0%	20	1.3%
10 特に気を付けていない	39	2.5%	56	3.6%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	467	68.0%	670	80.0%	282	64.5%	365	76.4%	235	78.1%	130	79.8%	120	85.1%
2	334	48.6%	583	69.7%	266	60.9%	287	60.0%	192	63.8%	98	60.1%	71	50.4%
3	360	52.4%	388	46.4%	206	47.1%	268	56.1%	164	54.5%	62	38.0%	47	33.3%
4	35	5.1%	105	12.5%	24	5.5%	46	9.6%	34	11.3%	24	14.7%	11	7.8%
5	344	50.1%	469	56.0%	240	54.9%	267	55.9%	165	54.8%	75	46.0%	64	45.4%
6	248	36.1%	373	44.6%	167	38.2%	200	41.8%	139	46.2%	68	41.7%	45	31.9%
7	188	27.4%	355	42.4%	149	34.1%	165	34.5%	119	39.5%	60	36.8%	47	33.3%
8	215	31.3%	366	43.7%	141	32.3%	207	43.3%	132	43.9%	53	32.5%	44	31.2%
9	7	1.0%	9	1.1%	6	1.4%	6	1.3%	3	1.0%	1	0.6%	0	0.0%
10	25	3.6%	14	1.7%	21	4.8%	10	2.1%	5	1.7%	3	1.8%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	293	76.1%	525	76.9%	113	68.9%	196	69.8%
2	235	61.0%	427	62.5%	89	54.3%	162	57.7%
3	184	47.8%	370	54.2%	67	40.9%	123	43.8%
4	37	9.6%	64	9.4%	17	10.4%	23	8.2%
5	205	53.2%	379	55.5%	90	54.9%	135	48.0%
6	161	41.8%	269	39.4%	69	42.1%	118	42.0%
7	139	36.1%	255	37.3%	51	31.1%	93	33.1%
8	142	36.9%	279	40.8%	62	37.8%	95	33.8%
9	5	1.3%	6	0.9%	4	2.4%	1	0.4%
10	9	2.3%	17	2.5%	4	2.4%	7	2.5%

全体では、「1 病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている」が74.3%と最も高く、次いで「2 家事(仕事)などをするようにしている」が60.0%、「5 規則正しい生活をするようにしている」が53.1%となっている。
前回調査と比較すると、「2 家事(仕事)などをするようにしている」では前回調査より6.1ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている」について男女別にみると、男性が68.0%、女性が80.0%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が85.1%で最も高くなっている。

問28
SA

自分で内服する薬の管理をしていますか。

(n=1,481)

		今回調査	
		回答数	割合
1	できるし、している	1,238	83.6%
2	できるけどしていない	21	1.4%
3	できない	8	0.5%
4	内服する薬はない	214	14.4%
計		1,481	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=668)		女性 (n=808)		65～69歳 (n=428)		70～74歳 (n=470)		75～79歳 (n=292)		80～84歳 (n=151)		85歳以上 (n=131)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	555	83.1%	679	84.0%	321	75.0%	394	83.8%	264	90.4%	136	90.1%	116	88.5%
2	14	2.1%	7	0.9%	6	1.4%	4	0.9%	5	1.7%	2	1.3%	4	3.1%
3	5	0.7%	3	0.4%	1	0.2%	1	0.2%	0	0.0%	2	1.3%	4	3.1%
4	94	14.1%	119	14.7%	100	23.4%	71	15.1%	23	7.9%	11	7.3%	7	5.3%
計	668	100.0%	808	100.0%	428	100.0%	470	100.0%	292	100.0%	151	100.0%	131	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=377)		伊集院 (n=665)		日吉 (n=157)		吹上 (n=264)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	320	84.9%	563	84.7%	132	84.1%	208	78.8%
2	3	0.8%	9	1.4%	1	0.6%	8	3.0%
3	1	0.3%	4	0.6%	0	0.0%	2	0.8%
4	53	14.1%	89	13.4%	24	15.3%	46	17.4%
計	377	100.0%	665	100.0%	157	100.0%	264	100.0%

全体では、「1 できるし、している」が83.6%と最も高く、次いで「4 内服する薬はない」が14.4%、「2 できるけどしていない」が1.4%となっている。

全体で最も割合の高い「1 できるし、している」について男女別にみると、男性が83.1%、女性が84.0%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75～79歳の割合が90.4%で最も高くなっている。

問29	パソコンやスマートフォン等を使用していますか。
SA	

(n=1,477)

	今回調査	
	回答数	割合
1 持っていて、毎日使用している	768	52.0%
2 持っているが、あまり使用していない	260	17.6%
3 持っていない	449	30.4%
計	1,477	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=669)		女性 (n=803)		65～69歳 (n=428)		70～74歳 (n=470)		75～79歳 (n=292)		80～84歳 (n=148)		85歳以上 (n=130)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	354	52.9%	411	51.2%	331	77.3%	264	56.2%	124	42.5%	31	20.9%	12	9.2%
2	129	19.3%	131	16.3%	44	10.3%	105	22.3%	63	21.6%	31	20.9%	17	13.1%
3	186	27.8%	261	32.5%	53	12.4%	101	21.5%	105	36.0%	86	58.1%	101	77.7%
計	669	100.0%	803	100.0%	428	100.0%	470	100.0%	292	100.0%	148	100.0%	130	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=376)		伊集院 (n=664)		日吉 (n=159)		吹上 (n=261)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	186	49.5%	375	56.5%	79	49.7%	122	46.7%
2	66	17.6%	110	16.6%	22	13.8%	60	23.0%
3	124	33.0%	179	27.0%	58	36.5%	79	30.3%
計	376	100.0%	664	100.0%	159	100.0%	261	100.0%

全体では、「1 持っていて、毎日使用している」が52.0%と最も高く、次いで「3 持っていない」が30.4%、「2 持っているが、あまり使用していない」が17.6%となっている。

全体で最も割合の高い「1 持っていて、毎日使用している」について男女別にみると、男性が52.9%、女性が51.2%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が77.3%で最も高くなっている。

7 認知症について

問30
SA 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。

		(n=1,462)		(n=1,487)	
		今回調査		前回調査(R1)	
		回答数	割合	回答数	割合
1	はい	119	8.1%	130	8.7%
2	いいえ	1,343	91.9%	1,357	91.3%
計		1,462	100.0%	1,487	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=659)		女性 (n=799)		65～69歳 (n=425)		70～74歳 (n=458)		75～79歳 (n=290)		80～84歳 (n=151)		85歳以上 (n=129)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	49	7.4%	69	8.6%	33	7.8%	37	8.1%	14	4.8%	13	8.6%	21	16.3%
2	610	92.6%	730	91.4%	392	92.2%	421	91.9%	276	95.2%	138	91.4%	108	83.7%
計	659	100.0%	799	100.0%	425	100.0%	458	100.0%	290	100.0%	151	100.0%	129	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=372)		伊集院 (n=655)		日吉 (n=158)		吹上 (n=261)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	36	9.7%	47	7.2%	9	5.7%	25	9.6%
2	336	90.3%	608	92.8%	149	94.3%	236	90.4%
計	372	100.0%	655	100.0%	158	100.0%	261	100.0%

全体では、「2 いいえ」とする割合が91.9%、「1 はい」が8.1%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

「2 いいえ」について男女別にみると、男性が92.6%、女性が91.4%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75～79歳の割合が95.2%で最も高くなっている。

問31 あなたは、「認知症」について、不安なことや心配なことがありますか。不安なことや心配なことがある場合には、どのようなことですか。

		(n=1,536)		(n=1,562)	
		今回調査		前回調査(R1)	
		回答数	割合	回答数	割合
1	自分のことで、最近「もの忘れ」があり認知症ではないかと心配である	269	17.5%	273	17.5%
2	家族のことで、最近「もの忘れ」が多くなるなど「おかしいな？」と感じるが、単なる「もの忘れ」なのか、認知症なのかわからない	190	12.4%	172	11.0%
3	自分や家族が認知症にならないか心配である	714	46.5%	725	46.4%
4	心配事を相談したくてもどこに相談したらよいかわからない	73	4.8%	92	5.9%
5	認知症になったときの対応や介護の仕方がわからない	338	22.0%	344	22.0%
6	その他	68	4.4%	62	4.0%
7	不安なことや心配なことはない	325	21.2%	315	20.2%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	102	14.8%	167	20.0%	60	13.7%	80	16.7%	52	17.3%	38	23.3%	38	27.0%
2	93	13.5%	96	11.5%	49	11.2%	62	13.0%	35	11.6%	25	15.3%	16	11.3%
3	307	44.7%	405	48.4%	224	51.3%	241	50.4%	132	43.9%	71	43.6%	42	29.8%
4	35	5.1%	38	4.5%	19	4.3%	26	5.4%	16	5.3%	4	2.5%	7	5.0%
5	177	25.8%	161	19.2%	97	22.2%	117	24.5%	69	22.9%	33	20.2%	22	15.6%
6	29	4.2%	38	4.5%	17	3.9%	20	4.2%	14	4.7%	9	5.5%	7	5.0%
7	172	25.0%	151	18.0%	105	24.0%	104	21.8%	65	21.6%	19	11.7%	31	22.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	71	18.4%	114	16.7%	27	16.5%	55	19.6%
2	56	14.5%	77	11.3%	19	11.6%	37	13.2%
3	171	44.4%	345	50.5%	73	44.5%	117	41.6%
4	16	4.2%	40	5.9%	3	1.8%	14	5.0%
5	79	20.5%	172	25.2%	32	19.5%	53	18.9%
6	22	5.7%	24	3.5%	9	5.5%	12	4.3%
7	83	21.6%	147	21.5%	34	20.7%	55	19.6%

全体では、「3 自分や家族が認知症にならないか心配である」が46.5%と最も高く、次いで「5 認知症になったときの対応や介護の仕方がわからない」が22.0%、「7 不安なことや心配なことはない」が21.2%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「3 自分や家族が認知症にならないか心配である」について男女別にみると、男性が44.7%、女性が48.4%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が51.3%で最も高くなっている。

問32
MA

あなたは、認知症の相談窓口を知っていますか。知っている場合、どの相談窓口を知っていますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 地域包括支援センター	516	33.6%	571	36.6%
2 市町村	396	25.8%	350	22.4%
3 保健所	117	7.6%	97	6.2%
4 医療機関	441	28.7%	411	26.3%
5 認知症疾患医療センター	90	5.9%	127	8.1%
6 認知症の人と家族の会	82	5.3%	81	5.2%
7 その他	13	0.8%	19	1.2%
8 知らない	574	37.4%	572	36.6%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	187	27.2%	326	38.9%	157	35.9%	165	34.5%	110	36.5%	52	31.9%	28	19.9%
2	167	24.3%	229	27.4%	130	29.7%	144	30.1%	70	23.3%	31	19.0%	21	14.9%
3	38	5.5%	78	9.3%	37	8.5%	43	9.0%	22	7.3%	9	5.5%	5	3.5%
4	176	25.6%	263	31.4%	148	33.9%	152	31.8%	81	26.9%	37	22.7%	20	14.2%
5	33	4.8%	57	6.8%	24	5.5%	34	7.1%	16	5.3%	8	4.9%	8	5.7%
6	18	2.6%	63	7.5%	33	7.6%	23	4.8%	14	4.7%	8	4.9%	2	1.4%
7	5	0.7%	8	1.0%	3	0.7%	5	1.0%	2	0.7%	1	0.6%	2	1.4%
8	309	45.0%	264	31.5%	156	35.7%	169	35.4%	114	37.9%	64	39.3%	69	48.9%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	120	31.2%	249	36.5%	58	35.4%	81	28.8%
2	101	26.2%	168	24.6%	54	32.9%	70	24.9%
3	28	7.3%	41	6.0%	17	10.4%	31	11.0%
4	120	31.2%	195	28.6%	52	31.7%	70	24.9%
5	21	5.5%	38	5.6%	15	9.1%	16	5.7%
6	24	6.2%	39	5.7%	8	4.9%	11	3.9%
7	3	0.8%	5	0.7%	0	0.0%	5	1.8%
8	152	39.5%	257	37.6%	58	35.4%	101	35.9%

全体では、「8 知らない」が37.4%と最も高く、次いで「1 地域包括支援センター」が33.6%、「4 医療機関」が28.7%となっている。

前回調査と比較すると、「2 市町村」では前回調査より3.4ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「8 知らない」について男女別にみると、男性が45.0%、女性が31.5%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が48.9%で最も高くなっている。

あなたは、もし認知症と思われる方が近くにいたら、どのように接したいと思いますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 ご家族に声をかけ相談にのる	462	30.1%	408	26.1%
2 民生委員に相談する	567	36.9%	591	37.8%
3 地域包括支援センターや市町村に相談する	388	25.3%	373	23.9%
4 どう接して良いかわからないので、特に何もしない	302	19.7%	309	19.8%
5 本人、家族が気の毒なのでそっとしておく	106	6.9%	130	8.3%
6 その他	118	7.7%	129	8.3%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	205	29.8%	255	30.5%	139	31.8%	155	32.4%	86	28.6%	40	24.5%	37	26.2%
2	232	33.8%	332	39.7%	148	33.9%	202	42.3%	111	36.9%	59	36.2%	40	28.4%
3	172	25.0%	214	25.6%	118	27.0%	128	26.8%	76	25.2%	40	24.5%	22	15.6%
4	159	23.1%	142	17.0%	101	23.1%	86	18.0%	59	19.6%	29	17.8%	26	18.4%
5	55	8.0%	51	6.1%	22	5.0%	33	6.9%	22	7.3%	17	10.4%	10	7.1%
6	51	7.4%	67	8.0%	42	9.6%	31	6.5%	21	7.0%	11	6.7%	13	9.2%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	126	32.7%	202	29.6%	51	31.1%	75	26.7%
2	145	37.7%	230	33.7%	75	45.7%	111	39.5%
3	83	21.6%	178	26.1%	44	26.8%	80	28.5%
4	75	19.5%	154	22.5%	23	14.0%	47	16.7%
5	15	3.9%	53	7.8%	13	7.9%	21	7.5%
6	35	9.1%	54	7.9%	10	6.1%	18	6.4%

全体では、「2 民生委員に相談する」が36.9%と最も高く、次いで「1 ご家族に声をかけ相談にのる」が30.1%、「3 地域包括支援センターや市町村に相談する」が25.3%となっている。

前回調査と比較すると、「1 ご家族に声をかけ相談にのる」では前回調査より4ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 民生委員に相談する」について男女別にみると、男性が33.8%、女性が39.7%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、70～74歳の割合が42.3%で最も高くなっている。

問34
SA

あなたは、認知症サポーター※について知っていますか。

	(n=1,440)		(n=1,453)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 認知症サポーター養成講座を受けたことがある	91	6.3%	97	6.7%
2 言葉は聞いたことがある	576	40.0%	557	38.3%
3 聞いたことがない	773	53.7%	799	55.0%
計	1,440	100.0%	1,453	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=653)		女性 (n=782)		65～69歳 (n=424)		70～74歳 (n=459)		75～79歳 (n=277)		80～84歳 (n=148)		85歳以上 (n=123)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	19	2.9%	71	9.1%	26	6.1%	31	6.8%	18	6.5%	9	6.1%	5	4.1%
2	237	36.3%	338	43.2%	185	43.6%	182	39.7%	103	37.2%	58	39.2%	46	37.4%
3	397	60.8%	373	47.7%	213	50.2%	246	53.6%	156	56.3%	81	54.7%	72	58.5%
計	653	100.0%	782	100.0%	424	100.0%	459	100.0%	277	100.0%	148	100.0%	123	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=360)		伊集院 (n=653)		日吉 (n=155)		吹上 (n=255)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	19	5.3%	42	6.4%	13	8.4%	16	6.3%
2	146	40.6%	258	39.5%	68	43.9%	98	38.4%
3	195	54.2%	353	54.1%	74	47.7%	141	55.3%
計	360	100.0%	653	100.0%	155	100.0%	255	100.0%

※ 「認知症サポーター」とは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者のことをいう。市町村や職域などで実施されている認知症サポーター養成講座の受講が必要となる。

全体では、「3 聞いたことがない」が53.7%と最も高く、次いで「2 言葉は聞いたことがある」が40.0%、「1 認知症サポーター養成講座を受けたことがある」が6.3%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「3 聞いたことがない」について男女別にみると、男性が60.8%、女性が47.7%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が58.5%で最も高くなっている。

※問34で「1」とした回答者のみ

問35 MA 認知症サポーター養成講座を受講後に、どのような活動を行いましたか。

	(n=91)		(n=97)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 認知症カフェ・サロンの開催または参加	13	14.3%	15	15.5%
2 認知症の方や家族への声かけ	24	26.4%	31	32.0%
3 地域の見守り活動への参加	20	22.0%	23	23.7%
4 「認知症サポーター養成講座」の開催協力	10	11.0%	15	15.5%
5 SOSネットワーク等へ協力者としての登録	0	0.0%	0	0.0%
6 通所施設、入居施設等の行事協力	7	7.7%	10	10.3%
7 自分が働く店舗等へ来店する認知症の方への配慮	5	5.5%	2	2.1%
8 その他	9	9.9%	6	6.2%
9 活動をしたことがない	32	35.2%	31	32.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=19)		女性 (n=71)		65～69歳 (n=26)		70～74歳 (n=31)		75～79歳 (n=18)		80～84歳 (n=9)		85歳以上 (n=5)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	3	15.8%	10	14.1%	4	15.4%	2	6.5%	5	27.8%	1	11.1%	1	20.0%
2	4	21.1%	19	26.8%	6	23.1%	6	19.4%	5	27.8%	4	44.4%	2	40.0%
3	7	36.8%	13	18.3%	6	23.1%	6	19.4%	4	22.2%	2	22.2%	2	40.0%
4	0	0.0%	10	14.1%	4	15.4%	3	9.7%	2	11.1%	1	11.1%	0	0.0%
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	0	0.0%	7	9.9%	3	11.5%	4	12.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	0	0.0%	5	7.0%	2	7.7%	3	9.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8	0	0.0%	9	12.7%	4	15.4%	4	12.9%	1	5.6%	0	0.0%	0	0.0%
9	7	36.8%	25	35.2%	6	23.1%	13	41.9%	8	44.4%	1	11.1%	3	60.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=19)		伊集院 (n=42)		日吉 (n=13)		吹上 (n=16)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	4	21.1%	8	19.0%	1	7.7%	0	0.0%
2	5	26.3%	12	28.6%	4	30.8%	2	12.5%
3	3	15.8%	10	23.8%	4	30.8%	3	18.8%
4	3	15.8%	4	9.5%	2	15.4%	1	6.3%
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	0	0.0%	3	7.1%	3	23.1%	1	6.3%
7	1	5.3%	2	4.8%	1	7.7%	1	6.3%
8	0	0.0%	5	11.9%	3	23.1%	1	6.3%
9	7	36.8%	14	33.3%	2	15.4%	9	56.3%

全体では、「9 活動をしたことがない」が35.2%と最も高く、次いで「2 認知症の方や家族への声かけ」が26.4%、「3 地域の見守り活動への参加」が22.0%となっている。

前回調査と比較すると、「2 認知症の方や家族への声かけ」では前回調査より5.6ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「9 活動をしたことがない」について男女別にみると、男性が36.8%、女性が35.2%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が60.0%で最も高くなっている。

8 高齢社会対策への取組等について

問36 MA 高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らしていける地域づくりに向けて、県や市町村は、特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 高齢者の生きがいづくり・ボランティア活動など様々な社会活動への参加の促進	337	21.9%	330	21.1%
2 高齢者が生涯働き続けられる環境づくり(就労の場の確保、技術・技能・経験を活かした就労のあっせん、支援の仕組みづくり等)	355	23.1%	328	21.0%
3 健康づくり、介護予防や認知症予防のための取組	503	32.7%	543	34.8%
4 在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備	764	49.7%	710	45.5%
5 特別養護老人ホームなどの施設サービスの整備	263	17.1%	261	16.7%
6 地域における見守り活動の促進	362	23.6%	361	23.1%
7 成年後見制度や高齢者虐待防止など高齢者の権利擁護	34	2.2%	33	2.1%
8 高齢者に対する犯罪(窃盗、詐欺等)や交通事故防止の対策	146	9.5%	185	11.8%
9 高齢者の身体が不自由になっても生活できる住宅の整備	328	21.4%	323	20.7%
10 高齢者の外出・利用に配慮した公共交通機関の整備や公共施設等(道路を含む)におけるバリアフリー化	417	27.1%	440	28.2%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65~69歳 (n=437)		70~74歳 (n=478)		75~79歳 (n=301)		80~84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	153	22.3%	182	21.7%	101	23.1%	115	24.1%	56	18.6%	32	19.6%	29	20.6%
2	187	27.2%	165	19.7%	146	33.4%	110	23.0%	53	17.6%	25	15.3%	15	10.6%
3	240	34.9%	262	31.3%	143	32.7%	162	33.9%	101	33.6%	47	28.8%	49	34.8%
4	318	46.3%	445	53.2%	210	48.1%	246	51.5%	159	52.8%	78	47.9%	69	48.9%
5	116	16.9%	146	17.4%	82	18.8%	94	19.7%	47	15.6%	22	13.5%	16	11.3%
6	152	22.1%	209	25.0%	102	23.3%	109	22.8%	77	25.6%	42	25.8%	29	20.6%
7	16	2.3%	18	2.2%	7	1.6%	14	2.9%	6	2.0%	6	3.7%	1	0.7%
8	69	10.0%	77	9.2%	39	8.9%	45	9.4%	33	11.0%	19	11.7%	10	7.1%
9	131	19.1%	197	23.5%	102	23.3%	102	21.3%	54	17.9%	35	21.5%	34	24.1%
10	174	25.3%	241	28.8%	131	30.0%	136	28.5%	89	29.6%	31	19.0%	25	17.7%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	77	20.0%	159	23.3%	36	22.0%	62	22.1%
2	88	22.9%	162	23.7%	38	23.2%	62	22.1%
3	131	34.0%	229	33.5%	55	33.5%	82	29.2%
4	174	45.2%	362	53.0%	82	50.0%	137	48.8%
5	59	15.3%	122	17.9%	38	23.2%	42	14.9%
6	90	23.4%	155	22.7%	40	24.4%	73	26.0%
7	7	1.8%	18	2.6%	3	1.8%	6	2.1%
8	43	11.2%	64	9.4%	12	7.3%	25	8.9%
9	77	20.0%	160	23.4%	34	20.7%	55	19.6%
10	99	25.7%	190	27.8%	48	29.3%	75	26.7%

全体では、「4 在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備」が49.7%と最も高く、次いで「3 健康づくり、介護予防や認知症予防のための取組」が32.7%、「10 高齢者の外出・利用に配慮した公共交通機関の整備や公共施設等(道路を含む)におけるバリアフリー化」が27.1%となっている。

前回調査と比較すると、「4 在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備」では前回調査より4.2ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「4 在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備」について男女別にみると、男性が46.3%、女性が53.2%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75~79歳の割合が52.8%で最も高くなっている。

9 日常生活の満足度について

問37	あなたは、現在の生活について満足していますか。
SA	

(n=1,454)

	今回調査	
	回答数	割合
1 満足している	439	30.2%
2 まあ満足している	911	62.7%
3 やや不満である	87	6.0%
4 不満である	17	1.2%
計	1,454	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=658)		女性 (n=791)		65～69歳 (n=421)		70～74歳 (n=459)		75～79歳 (n=288)		80～84歳 (n=150)		85歳以上 (n=128)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	178	27.1%	260	32.9%	134	31.8%	142	30.9%	82	28.5%	39	26.0%	40	31.3%
2	420	63.8%	488	61.7%	261	62.0%	278	60.6%	189	65.6%	99	66.0%	79	61.7%
3	50	7.6%	36	4.6%	22	5.2%	31	6.8%	16	5.6%	9	6.0%	8	6.3%
4	10	1.5%	7	0.9%	4	1.0%	8	1.7%	1	0.3%	3	2.0%	1	0.8%
計	658	100.0%	791	100.0%	421	100.0%	459	100.0%	288	100.0%	150	100.0%	128	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=365)		伊集院 (n=658)		日吉 (n=151)		吹上 (n=264)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	128	35.1%	199	30.2%	48	31.8%	59	22.3%
2	210	57.5%	422	64.1%	90	59.6%	181	68.6%
3	21	5.8%	30	4.6%	12	7.9%	21	8.0%
4	6	1.6%	7	1.1%	1	0.7%	3	1.1%
計	365	100.0%	658	100.0%	151	100.0%	264	100.0%

全体では、「2 まあ満足している」が62.72%と最も高く、次いで「1 満足している」が30.2%、「3 やや不満である」が6.0%となっている。

全体で最も割合の高い「2 まあ満足している」について男女別にみると、男性が63.8%、女性が61.7%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、80～84歳の割合が66.0%で最も高くなっている。

第3章

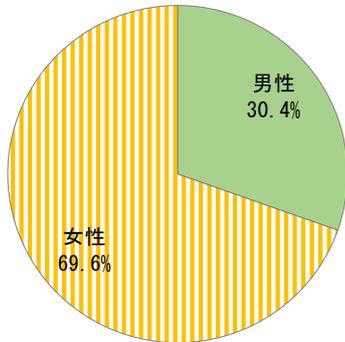
在宅要介護（要支援）者調査

第3章 在宅要介護（要支援）者調査

1 調査対象者について

F1	性別
SA	

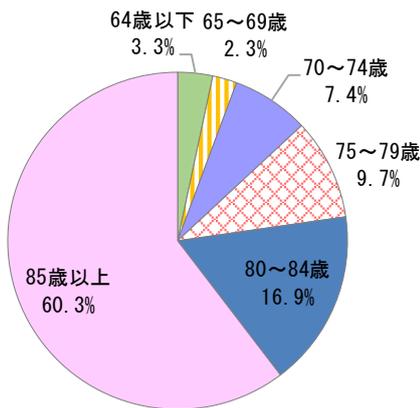
(n=707)



「男性」が30.4%、「女性」が69.6%となっている。

F2	年齢
SA	

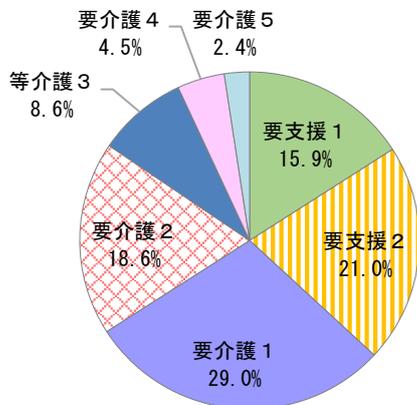
(n=691)



「85歳以上」が60.3%と最も高く、次いで「80~84歳」が16.9%、「75~79歳」が9.7%となっている。

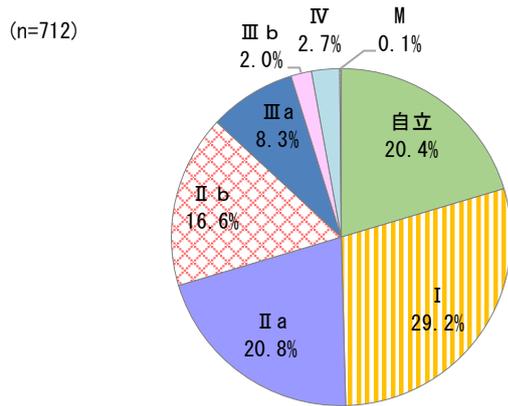
F3	現在の要介護度
SA	

(n=710)



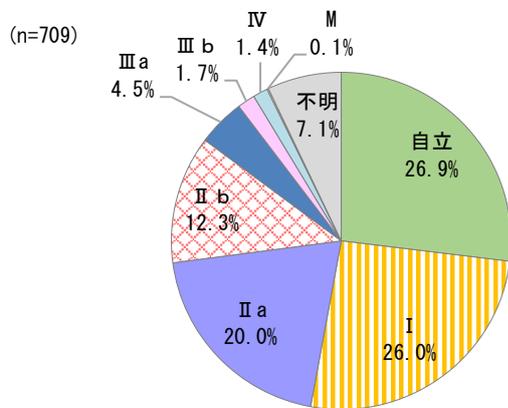
「要介護1」が29.0%と最も高く、次いで「要支援2」が21.0%、「要介護2」が18.6%となっている。

F4 認知症高齢者の日常生活自立度(現在)
SA



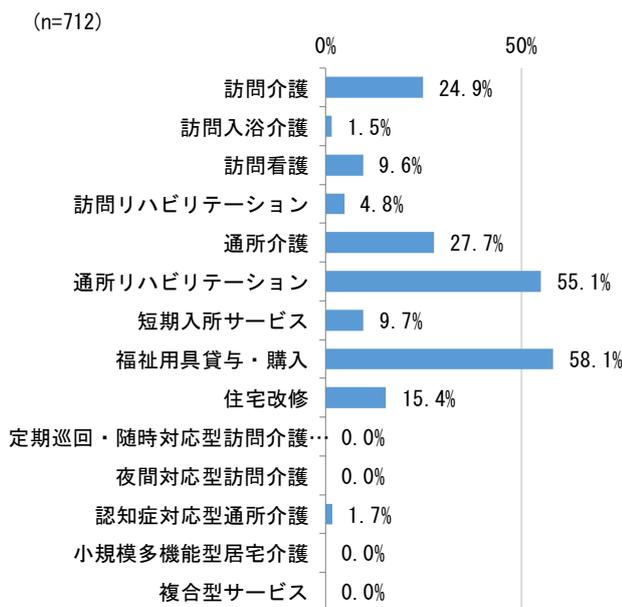
「I」が29.2%と最も高く、次いで「II a」が20.8%、「自立」が20.4%となっている。

F5 認知症高齢者の日常生活自立度(初回認定時)
SA



「自立」が26.9%と最も高く、次いで「I」が26.0%、「II a」が20.0%となっている。

F6 現在利用しているサービス
MA



「福祉用具貸与・購入」が58.1%と最も高く、次いで「通所リハビリテーション」が55.1%、「通所介護」が27.7%となっている。

2 [要介護者] 家族・親族からの介護の状況について

問1 SA	家族や親族(同居・別居問わず)からの介護は週にどのくらいありますか。
----------	------------------------------------

	(n=700)		(n=698)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 ない	118	16.9%	99	14.2%
2 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	67	9.6%	60	8.6%
3 週に1～2日ある	90	12.9%	91	13.0%
4 週に3～4日ある	42	6.0%	49	7.0%
5 ほぼ毎日ある	383	54.7%	399	57.2%
計	700	100.0%	698	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=111)		要支援2 (n=146)		要介護1 (n=204)		要介護2 (n=129)		要介護3 (n=60)		要介護4 (n=31)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	38	34.2%	37	25.3%	27	13.2%	8	6.2%	7	11.7%	1	3.2%	0	0.0%
2	15	13.5%	15	10.3%	23	11.3%	9	7.0%	5	8.3%	0	0.0%	0	0.0%
3	25	22.5%	25	17.1%	25	12.3%	12	9.3%	1	1.7%	1	3.2%	0	0.0%
4	5	4.5%	7	4.8%	15	7.4%	14	10.9%	1	1.7%	0	0.0%	0	0.0%
5	28	25.2%	62	42.5%	114	55.9%	86	66.7%	46	76.7%	29	93.5%	17	100.0%
計	111	100.0%	146	100.0%	204	100.0%	129	100.0%	60	100.0%	31	100.0%	17	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=188)		伊集院 (n=234)		日吉 (n=103)		吹上 (n=167)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	21	11.2%	47	20.1%	23	22.3%	25	15.0%
2	16	8.5%	16	6.8%	8	7.8%	27	16.2%
3	29	15.4%	30	12.8%	8	7.8%	23	13.8%
4	10	5.3%	12	5.1%	8	7.8%	10	6.0%
5	112	59.6%	129	55.1%	56	54.4%	82	49.1%
計	188	100.0%	234	100.0%	103	100.0%	167	100.0%

全体では、「5 ほぼ毎日ある」が54.7%と最も高く、次いで「1 ない」が16.9%、「3 週に1～2日ある」が12.9%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「5 ほぼ毎日ある」について要介護度別にみると、要介護5が100.0%と最も高く、次いで要介護4が93.5%、要介護3が76.7%となっている。

※問1で「2」～「5」とした回答者のみ

問2	あなたを主に介護している方はどなたですか。
SA	

	(n=580)		(n=567)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 配偶者	168	29.0%	156	27.5%
2 子	323	55.7%	298	52.6%
3 子の配偶者	57	9.8%	57	10.1%
4 孫	1	0.2%	6	1.1%
5 兄弟・姉妹	19	3.3%	21	3.7%
6 その他	12	2.1%	29	5.1%
計	580	100.0%	567	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=72)		要支援2 (n=109)		要介護1 (n=176)		要介護2 (n=121)		要介護3 (n=53)		要介護4 (n=30)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	15	20.8%	32	29.4%	40	22.7%	39	32.2%	21	39.6%	12	40.0%	9	52.9%
2	45	62.5%	55	50.5%	109	61.9%	64	52.9%	26	49.1%	16	53.3%	8	47.1%
3	7	9.7%	15	13.8%	17	9.7%	11	9.1%	5	9.4%	2	6.7%	0	0.0%
4	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5	4	5.6%	5	4.6%	4	2.3%	3	2.5%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
6	1	1.4%	2	1.8%	5	2.8%	4	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	72	100.0%	109	100.0%	176	100.0%	121	100.0%	53	100.0%	30	100.0%	17	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=167)		伊集院 (n=186)		日吉 (n=79)		吹上 (n=142)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	50	29.9%	61	32.8%	19	24.1%	36	25.4%
2	95	56.9%	94	50.5%	49	62.0%	82	57.7%
3	16	9.6%	19	10.2%	6	7.6%	15	10.6%
4	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%
5	4	2.4%	8	4.3%	3	3.8%	4	2.8%
6	2	1.2%	3	1.6%	2	2.5%	5	3.5%
計	167	100.0%	186	100.0%	79	100.0%	142	100.0%

全体では、「2 子」が55.7%と最も高く、次いで「1 配偶者」が29.0%、「3 子の配偶者」が9.8%となっている。前回調査と比較すると、「2 子」では前回調査より3.1ポイント増加している。全体で最も割合の高い「2 子」について要介護度別にみると、要支援1が62.5%と最も高く、次いで要介護1が61.9%、要介護4が53.3%となっている。

※問1で「2」～「5」とした回答者のみ

問3	主に介護している方の性別
SA	

	(n=582)		(n=585)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 男性	177	30.4%	149	25.5%
2 女性	405	69.6%	436	74.5%
計	582	100.0%	585	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=73)		要支援2 (n=109)		要介護1 (n=177)		要介護2 (n=121)		要介護3 (n=53)		要介護4 (n=30)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	31	42.5%	36	33.0%	55	31.1%	29	24.0%	17	32.1%	6	20.0%	1	5.9%
2	42	57.5%	73	67.0%	122	68.9%	92	76.0%	36	67.9%	24	80.0%	16	94.1%
計	73	100.0%	109	100.0%	177	100.0%	121	100.0%	53	100.0%	30	100.0%	17	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=167)		伊集院 (n=187)		日吉 (n=80)		吹上 (n=142)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	50	29.9%	56	29.9%	24	30.0%	46	32.4%
2	117	70.1%	131	70.1%	56	70.0%	96	67.6%
計	167	100.0%	187	100.0%	80	100.0%	142	100.0%

全体では、「2 女性」が69.6%、「1 男性」が30.4%となっている。
 前回調査と比較すると、「2 女性」では前回調査より4.9ポイント減少した一方、「1 男性」では4.9ポイント増加している。
 全体で最も割合の高い「2 女性」について要介護度別にみると、要介護5が94.1%と最も高く、次いで要介護4が80.0%、要介護2が76.0%となっている。

※問1で「2」～「5」とした回答者のみ

問4	主に介護している方の年齢
SA	

	(n=580)		(n=584)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 20歳未満	1	0.2%	0	0.0%
2 20代	2	0.3%	3	0.5%
3 30代	5	0.9%	4	0.7%
4 40代	32	5.5%	34	5.8%
5 50代	145	25.0%	164	28.1%
6 60代	201	34.7%	192	32.9%
7 70代	108	18.6%	94	16.1%
8 80歳以上	84	14.5%	87	14.9%
9 わからない	2	0.3%	6	1.0%
計	580	100.0%	584	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=72)		要支援2 (n=109)		要介護1 (n=177)		要介護2 (n=121)		要介護3 (n=53)		要介護4 (n=29)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	0	0.0%	0	0.0%	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3	2	2.8%	0	0.0%	2	1.1%	0	0.0%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
4	7	9.7%	8	7.3%	5	2.8%	9	7.4%	1	1.9%	1	3.4%	1	5.9%
5	26	36.1%	25	22.9%	58	32.8%	21	17.4%	5	9.4%	8	27.6%	2	11.8%
6	21	29.2%	40	36.7%	57	32.2%	46	38.0%	21	39.6%	9	31.0%	7	41.2%
7	8	11.1%	20	18.3%	31	17.5%	23	19.0%	14	26.4%	6	20.7%	4	23.5%
8	7	9.7%	15	13.8%	22	12.4%	21	17.4%	11	20.8%	5	17.2%	3	17.6%
9	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	72	100.0%	109	100.0%	177	100.0%	121	100.0%	53	100.0%	29	100.0%	17	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=166)		伊集院 (n=186)		日吉 (n=80)		吹上 (n=142)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%
2	1	0.6%	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%
3	0	0.0%	4	2.2%	0	0.0%	1	0.7%
4	12	7.2%	4	2.2%	8	10.0%	8	5.6%
5	37	22.3%	37	19.9%	28	35.0%	42	29.6%
6	62	37.3%	69	37.1%	18	22.5%	49	34.5%
7	27	16.3%	40	21.5%	14	17.5%	27	19.0%
8	27	16.3%	32	17.2%	10	12.5%	13	9.2%
9	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%	1	0.7%
計	166	100.0%	186	100.0%	80	100.0%	142	100.0%

全体では、「6 60代」が34.7%と最も高く、次いで「5 50代」が25.0%、「7 70代」が18.6%となっている。

前回調査と比較すると、「5 50代」では前回調査より3.1ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「6 60代」について要介護度別にみると、要介護5が41.2%と最も高く、次いで要介護3が39.6%、要介護2が38.0%となっている。

※問1で「2」～「5」とした回答者のみ

問5 MA	現在、あなたを主に介護している方が行っている介護
----------	--------------------------

		(n=582)		(n=599)	
		今回調査		前回調査(R1)	
		回答数	割合	回答数	割合
身体介護	1 日中の排泄	103	17.7%	129	21.5%
	2 夜間の排泄	86	14.8%	114	19.0%
	3 食事の介助(食べる時)	102	17.5%	114	19.0%
	4 入浴・洗身	137	23.5%	141	23.5%
	5 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	116	19.9%	148	24.7%
	6 衣服の着脱	178	30.6%	206	34.4%
	7 屋内の移乗・移動	99	17.0%	128	21.4%
	8 外出の付き添い、送迎等	397	68.2%	390	65.1%
	9 服薬	256	44.0%	257	42.9%
	10 認知症状への対応	130	22.3%	130	21.7%
	11 医療面での対応(経管栄養・ストーマ等)	65	11.2%	61	10.2%
援生活	12 食事の準備(調理等)	403	69.2%	393	65.6%
	13 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	495	85.1%	495	82.6%
	14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き	422	72.5%	428	71.5%
その他	15 その他	19	3.3%	23	3.8%
	16 わからない	1	0.2%	22	3.7%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=73)		要支援2 (n=109)		要介護1 (n=177)		要介護2 (n=121)		要介護3 (n=53)		要介護4 (n=30)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	1	0.9%	10	5.6%	27	22.3%	27	50.9%	24	80.0%	14	82.4%
2	0	0.0%	2	1.8%	9	5.1%	24	19.8%	20	37.7%	18	60.0%	13	76.5%
3	3	4.1%	8	7.3%	15	8.5%	24	19.8%	22	41.5%	15	50.0%	15	88.2%
4	2	2.7%	24	22.0%	37	20.9%	38	31.4%	19	35.8%	12	40.0%	5	29.4%
5	1	1.4%	4	3.7%	20	11.3%	31	25.6%	24	45.3%	21	70.0%	15	88.2%
6	1	1.4%	18	16.5%	34	19.2%	51	42.1%	37	69.8%	21	70.0%	15	88.2%
7	1	1.4%	3	2.8%	9	5.1%	32	26.4%	23	43.4%	20	66.7%	11	64.7%
8	42	57.5%	66	60.6%	120	67.8%	92	76.0%	41	77.4%	23	76.7%	12	70.6%
9	5	6.8%	13	11.9%	89	50.3%	69	57.0%	38	71.7%	26	86.7%	16	94.1%
10	2	2.7%	2	1.8%	57	32.2%	39	32.2%	21	39.6%	5	16.7%	4	23.5%
11	2	2.7%	5	4.6%	16	9.0%	18	14.9%	6	11.3%	11	36.7%	7	41.2%
12	28	38.4%	66	60.6%	127	71.8%	96	79.3%	44	83.0%	28	93.3%	13	76.5%
13	59	80.8%	92	84.4%	149	84.2%	99	81.8%	51	96.2%	27	90.0%	16	94.1%
14	26	35.6%	61	56.0%	148	83.6%	94	77.7%	47	88.7%	29	96.7%	15	88.2%
15	4	5.5%	5	4.6%	5	2.8%	3	2.5%	1	1.9%	0	0.0%	1	5.9%
16	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=167)		伊集院 (n=187)		日吉 (n=80)		吹上 (n=142)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	27	16.2%	34	18.2%	15	18.8%	27	19.0%
2	21	12.6%	30	16.0%	13	16.3%	21	14.8%
3	22	13.2%	40	21.4%	17	21.3%	22	15.5%
4	35	21.0%	48	25.7%	25	31.3%	28	19.7%
5	36	21.6%	38	20.3%	18	22.5%	24	16.9%
6	47	28.1%	62	33.2%	26	32.5%	41	28.9%
7	29	17.4%	30	16.0%	15	18.8%	25	17.6%
8	106	63.5%	132	70.6%	53	66.3%	102	71.8%
9	78	46.7%	86	46.0%	37	46.3%	53	37.3%
10	52	31.1%	31	16.6%	18	22.5%	26	18.3%
11	17	10.2%	24	12.8%	9	11.3%	13	9.2%
12	123	73.7%	128	68.4%	60	75.0%	87	61.3%
13	142	85.0%	159	85.0%	69	86.3%	119	83.8%
14	124	74.3%	132	70.6%	55	68.8%	107	75.4%
15	7	4.2%	8	4.3%	2	2.5%	2	1.4%
16	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%

全体では、「13 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が 85.1%と最も高く、次いで「14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 72.5%、「12 食事の準備(調理等)」が 69.2%となっている。

前回調査と比較すると、「5 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)」では前回調査より 4.8ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「13 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」について要介護度別にみると、要介護3が 96.2%と最も高く、次いで要介護5が 94.1%、要介護4が 90.0%となっている。

※問1で「2」～「5」とした回答者のみ

問6 MA	家族・親族の中で、あなたの介護のために、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。
----------	--

	(n=582)		(n=599)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)	34	5.8%	34	5.7%
2 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)	3	0.5%	11	1.8%
3 主な介護者が転職した	8	1.4%	10	1.7%
4 主な介護者以外の家族・親族が転職した	7	1.2%	5	0.8%
5 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	457	78.5%	477	79.6%
6 わからない	32	5.5%	33	5.5%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=73)		要支援2 (n=109)		要介護1 (n=177)		要介護2 (n=121)		要介護3 (n=53)		要介護4 (n=30)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1	1.4%	1	0.9%	13	7.3%	3	2.5%	6	11.3%	7	23.3%	3	17.6%
2	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	1	3.3%	0	0.0%
3	0	0.0%	2	1.8%	4	2.3%	2	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4	0	0.0%	2	1.8%	1	0.6%	1	0.8%	1	1.9%	2	6.7%	0	0.0%
5	67	91.8%	87	79.8%	140	79.1%	97	80.2%	36	67.9%	18	60.0%	10	58.8%
6	0	0.0%	9	8.3%	9	5.1%	8	6.6%	4	7.5%	1	3.3%	1	5.9%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=167)		伊集院 (n=187)		日吉 (n=80)		吹上 (n=142)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	10	6.0%	13	7.0%	4	5.0%	7	4.9%
2	1	0.6%	1	0.5%	0	0.0%	1	0.7%
3	0	0.0%	5	2.7%	2	2.5%	1	0.7%
4	2	1.2%	2	1.1%	1	1.3%	2	1.4%
5	133	79.6%	144	77.0%	62	77.5%	113	79.6%
6	8	4.8%	7	3.7%	5	6.3%	12	8.5%

全体では、「5 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が78.5%と最も高く、次いで「1 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が5.8%、「6 わからない」が5.5%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「5 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」について要介護度別にみると、要支援1が91.8%と最も高く、次いで要介護2が80.2%、要支援2が79.8%となっている。

3 [要介護者]サービスの利用状況、満足度について

問7 MA 現在利用している、介護保険サービス以外の支援・サービス

	(n=712)		(n=706)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 配食	125	17.6%	120	17.0%
2 調理	53	7.4%	36	5.1%
3 掃除・洗濯	62	8.7%	33	4.7%
4 買い物(宅配は含まない)	68	9.6%	46	6.5%
5 ゴミ出し	66	9.3%	58	8.2%
6 外出同行(通院、買い物等)	68	9.6%	65	9.2%
7 移送サービス(介護・福祉タクシー等)	36	5.1%	48	6.8%
8 見守り、声かけ	79	11.1%	90	12.7%
9 サロンなどの定期的な通いの場	41	5.8%	51	7.2%
10 その他	20	2.8%	24	3.4%
11 利用していない	387	54.4%	403	57.1%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	22	19.5%	25	16.8%	42	20.4%	22	16.7%	11	18.0%	0	0.0%	3	17.6%
2	4	3.5%	12	8.1%	16	7.8%	13	9.8%	6	9.8%	0	0.0%	2	11.8%
3	9	8.0%	16	10.7%	14	6.8%	15	11.4%	6	9.8%	0	0.0%	1	5.9%
4	11	9.7%	15	10.1%	17	8.3%	16	12.1%	8	13.1%	0	0.0%	1	5.9%
5	11	9.7%	12	8.1%	21	10.2%	13	9.8%	7	11.5%	0	0.0%	1	5.9%
6	12	10.6%	20	13.4%	14	6.8%	13	9.8%	8	13.1%	0	0.0%	1	5.9%
7	3	2.7%	6	4.0%	12	5.8%	8	6.1%	4	6.6%	1	3.1%	2	11.8%
8	11	9.7%	16	10.7%	28	13.6%	13	9.8%	8	13.1%	1	3.1%	2	11.8%
9	14	12.4%	8	5.4%	11	5.3%	4	3.0%	3	4.9%	0	0.0%	1	5.9%
10	5	4.4%	3	2.0%	4	1.9%	2	1.5%	3	4.9%	2	6.3%	1	5.9%
11	57	50.4%	74	49.7%	108	52.4%	76	57.6%	32	52.5%	27	84.4%	12	70.6%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	34	17.9%	49	20.3%	12	11.4%	29	17.3%
2	17	8.9%	16	6.6%	1	1.0%	19	11.3%
3	21	11.1%	18	7.5%	6	5.7%	17	10.1%
4	24	12.6%	19	7.9%	6	5.7%	18	10.7%
5	19	10.0%	19	7.9%	8	7.6%	20	11.9%
6	25	13.2%	25	10.4%	4	3.8%	14	8.3%
7	16	8.4%	10	4.1%	3	2.9%	7	4.2%
8	27	14.2%	22	9.1%	9	8.6%	21	12.5%
9	7	3.7%	8	3.3%	10	9.5%	16	9.5%
10	4	2.1%	9	3.7%	2	1.9%	5	3.0%
11	102	53.7%	126	52.3%	63	60.0%	89	53.0%

全体では、「11 利用していない」が54.4%と最も高く、次いで「1 配食」が17.6%、「8 見守り、声かけ」が11.1%となっている。

前回調査と比較すると、「3 掃除・洗濯」では前回調査より4ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「11 利用していない」について要介護度別にみると、要介護4が84.4%と最も高く、次いで要介護5が70.6%、要介護2が57.6%となっている。

問8 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス
 MA (現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)

	(n=712)				(n=706)			
	今回調査		前回調査(R1)		今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 配食	121	17.0%	106	15.0%	121	17.0%	106	15.0%
2 調理	67	9.4%	59	8.4%	67	9.4%	59	8.4%
3 掃除・洗濯	91	12.8%	83	11.8%	91	12.8%	83	11.8%
4 買い物(宅配は含まない)	87	12.2%	75	10.6%	87	12.2%	75	10.6%
5 ゴミ出し	84	11.8%	89	12.6%	84	11.8%	89	12.6%
6 外出同行(通院、買い物等)	114	16.0%	126	17.8%	114	16.0%	126	17.8%
7 移送サービス(介護・福祉タクシー等)	102	14.3%	128	18.1%	102	14.3%	128	18.1%
8 見守り、声かけ	129	18.1%	120	17.0%	129	18.1%	120	17.0%
9 サロンなどの定期的な通いの場	49	6.9%	49	6.9%	49	6.9%	49	6.9%
10 その他	24	3.4%	19	2.7%	24	3.4%	19	2.7%
11 特になし	332	46.6%	306	43.3%	332	46.6%	306	43.3%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	21	18.6%	24	16.1%	45	21.8%	19	14.4%	8	13.1%	3	9.4%	1	5.9%
2	7	6.2%	17	11.4%	25	12.1%	11	8.3%	5	8.2%	1	3.1%	1	5.9%
3	14	12.4%	21	14.1%	33	16.0%	14	10.6%	6	9.8%	3	9.4%	0	0.0%
4	12	10.6%	20	13.4%	31	15.0%	16	12.1%	4	6.6%	3	9.4%	0	0.0%
5	15	13.3%	19	12.8%	29	14.1%	12	9.1%	5	8.2%	4	12.5%	0	0.0%
6	20	17.7%	22	14.8%	40	19.4%	20	15.2%	9	14.8%	3	9.4%	0	0.0%
7	17	15.0%	17	11.4%	34	16.5%	19	14.4%	7	11.5%	7	21.9%	1	5.9%
8	13	11.5%	20	13.4%	45	21.8%	29	22.0%	11	18.0%	8	25.0%	3	17.6%
9	11	9.7%	8	5.4%	19	9.2%	6	4.5%	4	6.6%	1	3.1%	0	0.0%
10	3	2.7%	4	2.7%	4	1.9%	4	3.0%	4	6.6%	2	6.3%	3	17.6%
11	55	48.7%	68	45.6%	87	42.2%	65	49.2%	30	49.2%	17	53.1%	9	52.9%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	33	17.4%	46	19.1%	14	13.3%	26	15.5%
2	19	10.0%	22	9.1%	5	4.8%	21	12.5%
3	31	16.3%	21	8.7%	9	8.6%	30	17.9%
4	24	12.6%	26	10.8%	10	9.5%	26	15.5%
5	26	13.7%	26	10.8%	7	6.7%	24	14.3%
6	39	20.5%	41	17.0%	11	10.5%	22	13.1%
7	41	21.6%	21	8.7%	15	14.3%	23	13.7%
8	45	23.7%	32	13.3%	16	15.2%	35	20.8%
9	16	8.4%	15	6.2%	5	4.8%	13	7.7%
10	3	1.6%	11	4.6%	3	2.9%	7	4.2%
11	81	42.6%	115	47.7%	56	53.3%	76	45.2%

全体では、「11 特になし」が46.6%と最も高く、次いで「8 見守り、声かけ」が18.1%、「1 配食」が17.0%となっている。

前回調査と比較すると、「7 移送サービス(介護・福祉タクシー等)」では3.8ポイント、「11 特になし」では3.3ポイント前回調査より減少している。

全体で最も割合の高い「11 特になし」について要介護度別にみると、要介護4が53.1%と最も高く、次いで要介護5が52.9%、要介護2、要介護3がいずれも49.2%となっている。

問9
MA

現在抱えている傷病

	(n=712)		(n=706)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 脳血管疾患(脳卒中)	119	16.7%	123	17.4%
2 心疾患(心臓病)	132	18.5%	155	22.0%
3 悪性新生物(がん)	32	4.5%	23	3.3%
4 呼吸器疾患	43	6.0%	42	5.9%
5 腎疾患(透析)	21	2.9%	19	2.7%
6 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)	183	25.7%	176	24.9%
7 膠原病(関節リウマチ含む)	15	2.1%	24	3.4%
8 変形性関節疾患	90	12.6%	94	13.3%
9 認知症	206	28.9%	203	28.8%
10 パーキンソン病	29	4.1%	33	4.7%
11 難病(パーキンソン病を除く)	8	1.1%	9	1.3%
12 糖尿病	118	16.6%	97	13.7%
13-1 眼科疾患(視覚障害を伴うもの)	90	12.6%	85	12.0%
13-2 耳鼻科疾患(聴覚障害を伴うもの)	42	5.9%	69	9.8%
14 その他	93	13.1%	67	9.5%
15 なし	36	5.1%	34	4.8%
16 わからない	15	2.1%	27	3.8%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	12	10.6%	18	12.1%	37	18.0%	19	14.4%	13	21.3%	13	40.6%	6	35.3%
2	15	13.3%	34	22.8%	43	20.9%	21	15.9%	10	16.4%	7	21.9%	1	5.9%
3	3	2.7%	5	3.4%	14	6.8%	7	5.3%	2	3.3%	1	3.1%	0	0.0%
4	7	6.2%	7	4.7%	16	7.8%	4	3.0%	5	8.2%	2	6.3%	2	11.8%
5	0	0.0%	6	4.0%	7	3.4%	6	4.5%	1	1.6%	0	0.0%	1	5.9%
6	33	29.2%	42	28.2%	56	27.2%	27	20.5%	16	26.2%	8	25.0%	1	5.9%
7	4	3.5%	2	1.3%	5	2.4%	2	1.5%	1	1.6%	1	3.1%	0	0.0%
8	13	11.5%	28	18.8%	26	12.6%	14	10.6%	7	11.5%	2	6.3%	0	0.0%
9	7	6.2%	5	3.4%	99	48.1%	56	42.4%	27	44.3%	9	28.1%	2	11.8%
10	1	0.9%	8	5.4%	6	2.9%	7	5.3%	2	3.3%	3	9.4%	2	11.8%
11	1	0.9%	1	0.7%	2	1.0%	2	1.5%	0	0.0%	1	3.1%	1	5.9%
12	12	10.6%	19	12.8%	46	22.3%	21	15.9%	11	18.0%	7	21.9%	2	11.8%
13-1	16	14.2%	26	17.4%	22	10.7%	13	9.8%	8	13.1%	3	9.4%	2	11.8%
13-2	4	3.5%	10	6.7%	16	7.8%	7	5.3%	3	4.9%	1	3.1%	0	0.0%
14	17	15.0%	14	9.4%	24	11.7%	18	13.6%	11	18.0%	6	18.8%	3	17.6%
15	12	10.6%	8	5.4%	9	4.4%	4	3.0%	2	3.3%	0	0.0%	1	5.9%
16	5	4.4%	1	0.7%	4	1.9%	3	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	11.8%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	33	17.4%	46	19.1%	19	18.1%	21	12.5%
2	44	23.2%	35	14.5%	19	18.1%	33	19.6%
3	16	8.4%	10	4.1%	2	1.9%	4	2.4%
4	17	8.9%	13	5.4%	4	3.8%	9	5.4%
5	2	1.1%	7	2.9%	2	1.9%	10	6.0%
6	44	23.2%	53	22.0%	23	21.9%	59	35.1%
7	5	2.6%	5	2.1%	1	1.0%	4	2.4%
8	34	17.9%	29	12.0%	6	5.7%	18	10.7%
9	61	32.1%	65	27.0%	27	25.7%	50	29.8%
10	5	2.6%	14	5.8%	4	3.8%	5	3.0%
11	2	1.1%	2	0.8%	2	1.9%	2	1.2%
12	25	13.2%	43	17.8%	21	20.0%	28	16.7%
13-1	22	11.6%	32	13.3%	9	8.6%	25	14.9%
13-2	14	7.4%	15	6.2%	6	5.7%	7	4.2%
14	25	13.2%	24	10.0%	8	7.6%	34	20.2%
15	7	3.7%	10	4.1%	11	10.5%	8	4.8%
16	2	1.1%	6	2.5%	4	3.8%	3	1.8%

全体では、「9 認知症」が28.9%と最も高く、次いで「6 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」が25.7%、「2 心疾患(心臓病)」が18.5%となっている。

前回調査と比較すると、「13-2 耳鼻科疾患(聴覚障害を伴うもの)」では前回調査より3.9ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「9 認知症」について要介護度別にみると、要介護1が48.1%と最も高く、次いで要介護3が44.3%、要介護2が42.4%となっている。

問10
SA

現在、訪問診療を利用していますか。

	(n=698)		(n=700)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 利用している	85	12.2%	76	10.9%
2 利用していない	613	87.8%	624	89.1%
計	698	100.0%	700	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=109)		要支援2 (n=146)		要介護1 (n=204)		要介護2 (n=129)		要介護3 (n=59)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	6	5.5%	10	6.8%	18	8.8%	18	14.0%	12	20.3%	10	31.3%	11	64.7%
2	103	94.5%	136	93.2%	186	91.2%	111	86.0%	47	79.7%	22	68.8%	6	35.3%
計	109	100.0%	146	100.0%	204	100.0%	129	100.0%	59	100.0%	32	100.0%	17	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=187)		伊集院 (n=231)		日吉 (n=105)		吹上 (n=167)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	22	11.8%	28	12.1%	17	16.2%	17	10.2%
2	165	88.2%	203	87.9%	88	83.8%	150	89.8%
計	187	100.0%	231	100.0%	105	100.0%	167	100.0%

全体では、「2 利用していない」が87.8%、「1 利用している」が12.2%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「2 利用していない」について要介護度別にみると、要支援1が94.5%と最も高く、次いで要支援2が93.2%、要介護1が91.2%となっている。

4 [要介護者]介護保険サービスの利用状況、満足度など

問11	現在、介護保険サービスをどの程度利用していますか。
SA	

	(n=684)				(n=680)			
	今回調査		前回調査(R1)		今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 希望するサービスは全て利用している	473	69.2%	457	67.2%	473	69.2%	457	67.2%
2 希望するサービスを一部利用している	202	29.5%	208	30.6%	202	29.5%	208	30.6%
3 以前利用していたが、利用しなくなった	0	0.0%	4	0.6%	0	0.0%	4	0.6%
4 全く利用したことがない	9	1.3%	11	1.6%	9	1.3%	11	1.6%
計	684	100.0%	680	100.0%	684	100.0%	680	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=108)		要支援2 (n=146)		要介護1 (n=200)		要介護2 (n=123)		要介護3 (n=60)		要介護4 (n=31)		要介護5 (n=15)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	68	63.0%	113	77.4%	136	68.0%	77	62.6%	45	75.0%	22	71.0%	11	73.3%
2	38	35.2%	30	20.5%	62	31.0%	44	35.8%	15	25.0%	9	29.0%	4	26.7%
3	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4	2	1.9%	3	2.1%	2	1.0%	2	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	108	100.0%	146	100.0%	200	100.0%	123	100.0%	60	100.0%	31	100.0%	15	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=188)		伊集院 (n=225)		日吉 (n=100)		吹上 (n=163)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	131	69.7%	161	71.6%	67	67.0%	106	65.0%
2	57	30.3%	60	26.7%	29	29.0%	56	34.4%
3	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4	0	0.0%	4	1.8%	4	4.0%	1	0.6%
計	188	100.0%	225	100.0%	100	100.0%	163	100.0%

全体では、「1 希望するサービスは全て利用している」が69.2%と最も高く、次いで「2 希望するサービスを一部利用している」が29.5%、「4 全く利用したことがない」が1.3%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「1 希望するサービスは全て利用している」について要介護度別にみると、要支援2が77.4%と最も高く、次いで要介護3が75.0%、要介護5が73.3%となっている。

※問11で「1」または「2」とした回答者のみ

問12	利用しているサービスの満足度
SA	

	(n=674)				(n=663)			
	今回調査		前回調査(R1)		今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 満足している	379	56.2%	339	51.1%	379	56.2%	339	51.1%
2 ほぼ満足している	234	34.7%	257	38.8%	234	34.7%	257	38.8%
3 どちらともいえない	47	7.0%	48	7.2%	47	7.0%	48	7.2%
4 あまり満足していない	10	1.5%	16	2.4%	10	1.5%	16	2.4%
5 満足していない	4	0.6%	3	0.5%	4	0.6%	3	0.5%
計	674	100.0%	663	100.0%	674	100.0%	663	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=106)		要支援2 (n=143)		要介護1 (n=197)		要介護2 (n=121)		要介護3 (n=60)		要介護4 (n=31)		要介護5 (n=15)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	59	55.7%	87	60.8%	111	56.3%	61	50.4%	36	60.0%	16	51.6%	9	60.0%
2	36	34.0%	42	29.4%	67	34.0%	52	43.0%	19	31.7%	12	38.7%	5	33.3%
3	9	8.5%	7	4.9%	16	8.1%	8	6.6%	5	8.3%	1	3.2%	1	6.7%
4	1	0.9%	6	4.2%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.5%	0	0.0%
5	1	0.9%	1	0.7%	2	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	106	100.0%	143	100.0%	197	100.0%	121	100.0%	60	100.0%	31	100.0%	15	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=187)		伊集院 (n=221)		日吉 (n=96)		吹上 (n=162)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	101	54.0%	132	59.7%	54	56.3%	85	52.5%
2	68	36.4%	68	30.8%	33	34.4%	64	39.5%
3	14	7.5%	13	5.9%	7	7.3%	13	8.0%
4	4	2.1%	4	1.8%	2	2.1%	0	0.0%
5	0	0.0%	4	1.8%	0	0.0%	0	0.0%
計	187	100.0%	221	100.0%	96	100.0%	162	100.0%

再掲		全体	要支援		要介護				
			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
【満足している】	選択肢[1][2]の合計	90.9%	89.6%	90.2%	90.4%	93.4%	91.7%	90.3%	93.3%
	どちらともいえない	7.0%	8.5%	4.9%	8.1%	6.6%	8.3%	3.2%	6.7%
【不満である】	選択肢[4][5]の合計	2.1%	1.9%	4.9%	1.5%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

		日常生活圏域別			
		東市来	伊集院	日吉	吹上
【満足している】	選択肢[1][2]の合計	90.4%	90.5%	90.6%	92.0%
	どちらともいえない	7.5%	5.9%	7.3%	8.0%
【不満である】	選択肢[4][5]の合計	2.1%	3.6%	2.1%	0.0%
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

全体では、「1 満足している」が 56.2%と最も高く、次いで「2 ほぼ満足している」が 34.7%、「3 どちらともいえない」が 7.0%となっている。

前回調査と比較すると、「1 満足している」では前回調査より 5.1ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 満足している」について要介護度別にみると、要支援2が 60.8%と最も高く、次いで要介護3、要介護5がいずれも 60.0%、要介護1が 56.3%となっている。

※問11で「1」または「2」とした回答者のみ

問13
MA 介護保険サービスで満足している点

	(n=675)		(n=665)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 在宅で自立して生活できるように手助けしてくれる	247	36.6%	230	34.6%
2 できるだけ自分のことは自分でできるように手助けしてくれる	198	29.3%	211	31.7%
3 人と会ったり、外出したりする機会が増えた	274	40.6%	300	45.1%
4 介護者(家族など)の心身の負担が軽くなった	282	41.8%	256	38.5%
5 事業所や施設の職員の対応が良い	416	61.6%	380	57.1%
6 その他	12	1.8%	10	1.5%
7 わからない	28	4.1%	35	5.3%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=106)		要支援2 (n=143)		要介護1 (n=198)		要介護2 (n=121)		要介護3 (n=60)		要介護4 (n=31)		要介護5 (n=15)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	35	33.0%	56	39.2%	70	35.4%	54	44.6%	19	31.7%	9	29.0%	4	26.7%
2	31	29.2%	50	35.0%	54	27.3%	36	29.8%	15	25.0%	10	32.3%	2	13.3%
3	44	41.5%	63	44.1%	92	46.5%	44	36.4%	20	33.3%	9	29.0%	2	13.3%
4	18	17.0%	30	21.0%	94	47.5%	69	57.0%	38	63.3%	21	67.7%	11	73.3%
5	62	58.5%	85	59.4%	127	64.1%	78	64.5%	36	60.0%	18	58.1%	9	60.0%
6	2	1.9%	3	2.1%	4	2.0%	1	0.8%	1	1.7%	1	3.2%	0	0.0%
7	6	5.7%	6	4.2%	6	3.0%	4	3.3%	3	5.0%	2	6.5%	1	6.7%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=188)		伊集院 (n=221)		日吉 (n=96)		吹上 (n=162)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	79	42.0%	73	33.0%	36	37.5%	57	35.2%
2	60	31.9%	57	25.8%	28	29.2%	52	32.1%
3	83	44.1%	76	34.4%	41	42.7%	72	44.4%
4	91	48.4%	79	35.7%	40	41.7%	69	42.6%
5	119	63.3%	137	62.0%	58	60.4%	96	59.3%
6	3	1.6%	2	0.9%	2	2.1%	4	2.5%
7	4	2.1%	8	3.6%	3	3.1%	13	8.0%

全体では、「5 事業所や施設の職員の対応が良い」が61.6%と最も高く、次いで「4 介護者(家族など)の心身の負担が軽くなった」が41.8%、「3 人と会ったり、外出したりする機会が増えた」が40.6%となっている。

前回調査と比較すると、「3 人と会ったり、外出したりする機会が増えた」では前回調査より4.5ポイント減少した一方、「5 事業所や施設の職員の対応が良い」では4.5ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「5 事業所や施設の職員の対応が良い」について要介護度別にみると、要介護2が64.5%と最も高く、次いで要介護1が64.1%、要介護3、要介護5がいずれも60.0%となっている。

※問11で「1」または「2」とした回答者のみ

問14 MA	介護保険サービスで不満な点
-----------	---------------

	(n=675)		(n=665)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 使いたいサービスが少ない	21	3.1%	22	3.3%
2 必要以上のサービスを利用させられている	2	0.3%	0	0.0%
3 事業所や施設の職員の対応が適切でない	10	1.5%	9	1.4%
4 状態が維持・改善されていない	4	0.6%	12	1.8%
5 経済的負担が大きくなっている	35	5.2%	38	5.7%
6 まだ利用したいサービスがあるが、サービスが十分に受けられない	27	4.0%	32	4.8%
7 利用の手続きが面倒である	20	3.0%	34	5.1%
8 サービス内容やケアプランについて、よくわからない	10	1.5%	36	5.4%
9 特に不満はない	457	67.7%	428	64.4%
10 わからない	90	13.3%	91	13.7%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=106)		要支援2 (n=143)		要介護1 (n=198)		要介護2 (n=121)		要介護3 (n=60)		要介護4 (n=31)		要介護5 (n=15)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	6	5.7%	4	2.8%	6	3.0%	2	1.7%	0	0.0%	2	6.5%	1	6.7%
2	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3	1	0.9%	4	2.8%	2	1.0%	0	0.0%	1	1.7%	1	3.2%	1	6.7%
4	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	5.0%	0	0.0%	0	0.0%
5	3	2.8%	7	4.9%	9	4.5%	10	8.3%	3	5.0%	2	6.5%	1	6.7%
6	11	10.4%	4	2.8%	5	2.5%	4	3.3%	2	3.3%	1	3.2%	0	0.0%
7	6	5.7%	6	4.2%	3	1.5%	3	2.5%	1	1.7%	1	3.2%	0	0.0%
8	1	0.9%	3	2.1%	3	1.5%	2	1.7%	1	1.7%	0	0.0%	0	0.0%
9	69	65.1%	97	67.8%	136	68.7%	81	66.9%	42	70.0%	20	64.5%	11	73.3%
10	11	10.4%	20	14.0%	30	15.2%	15	12.4%	8	13.3%	4	12.9%	2	13.3%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=188)		伊集院 (n=221)		日吉 (n=96)		吹上 (n=162)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	6	3.2%	6	2.7%	4	4.2%	5	3.1%
2	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	1	0.6%
3	5	2.7%	3	1.4%	2	2.1%	0	0.0%
4	1	0.5%	3	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
5	7	3.7%	11	5.0%	7	7.3%	10	6.2%
6	8	4.3%	12	5.4%	1	1.0%	6	3.7%
7	2	1.1%	9	4.1%	6	6.3%	3	1.9%
8	3	1.6%	2	0.9%	1	1.0%	4	2.5%
9	132	70.2%	149	67.4%	62	64.6%	106	65.4%
10	22	11.7%	28	12.7%	12	12.5%	28	17.3%

全体では、「9 特に不満はない」が67.7%と最も高く、次いで「10 わからない」が13.3%、「5 経済的負担が大きくなっている」が5.2%となっている。

前回調査と比較すると、「8 サービス内容やケアプランについて、よくわからない」では前回調査より3.9ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「9 特に不満はない」について要介護度別にみると、要介護5が73.3%と最も高く、次いで要介護3が70.0%、要介護1が68.7%となっている。

※問11で「3」または「4」とした回答者のみ

問15 介護保険サービスを利用していない理由
MA

	(n=9)		(n=15)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 現状ではサービスを利用するほどの状態ではない	5	55.6%	6	40.0%
2 本人にサービス利用の希望がない	3	33.3%	1	6.7%
3 家族が介護をするため必要ない	3	33.3%	3	20.0%
4 以前利用していたサービスに不満があった	0	0.0%	1	6.7%
5 利用料を支払うのが難しい	0	0.0%	0	0.0%
6 利用したいサービスが利用できない(身近にない)	0	0.0%	1	6.7%
7 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	0	0.0%	0	0.0%
8 サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	0	0.0%	0	0.0%
9 その他	0	0.0%	2	13.3%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=2)		要支援2 (n=3)		要介護1 (n=2)		要介護2 (n=2)		要介護3 (n=0)		要介護4 (n=0)		要介護5 (n=0)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	2	100.0%	2	66.7%	1	50.0%	0	0.0%	0	-	0	-	0	-
2	0	0.0%	1	33.3%	1	50.0%	1	50.0%	0	-	0	-	0	-
3	0	0.0%	2	66.7%	0	0.0%	1	50.0%	0	-	0	-	0	-
4	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-	0	-	0	-
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-	0	-	0	-
6	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-	0	-	0	-
7	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-	0	-	0	-
8	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-	0	-	0	-
9	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	-	0	-	0	-

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=0)		伊集院 (n=4)		日吉 (n=4)		吹上 (n=1)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	-	2	50.0%	2	50.0%	1	100.0%
2	0	-	1	25.0%	2	50.0%	0	0.0%
3	0	-	1	25.0%	2	50.0%	0	0.0%
4	0	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5	0	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	0	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	0	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8	0	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9	0	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

全体では、「1 現状ではサービスを利用するほどの状態ではない」が55.6%と最も高く、次いで「2 本人にサービス利用の希望がない」、「3 家族が介護をするため必要ない」がいずれも33.3%となっている。
 前回調査と比較すると、「2 本人にサービス利用の希望がない」では前回調査より26.6ポイント増加している。
 全体で最も割合の高い「1 現状ではサービスを利用するほどの状態ではない」について要介護度別にみると、要支援1が100.0%と最も高く、次いで要支援2が66.7%、要介護1が50.0%となっている。

問16
MA

日常生活で心がけていることはありますか。

	(n=712)		(n=706)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている	624	87.6%	598	84.7%
2 家事(仕事)などをするようにしている	191	26.8%	226	32.0%
3 運動や趣味活動などをするようにしている	191	26.8%	214	30.3%
4 健康に関する教室などに参加するようにしている	40	5.6%	39	5.5%
5 規則正しい生活をするようにしている	301	42.3%	302	42.8%
6 何事もよくよしないようにしている	211	29.6%	237	33.6%
7 栄養管理に心がけている	174	24.4%	211	29.9%
8 人との交流や外出をするようにしている	174	24.4%	209	29.6%
9 その他	8	1.1%	12	1.7%
10 特に気をつけていない	33	4.6%	37	5.2%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	98	86.7%	138	92.6%	181	87.9%	112	84.8%	57	93.4%	26	81.3%	10	58.8%
2	52	46.0%	69	46.3%	43	20.9%	22	16.7%	3	4.9%	1	3.1%	1	5.9%
3	52	46.0%	58	38.9%	42	20.4%	23	17.4%	11	18.0%	4	12.5%	0	0.0%
4	14	12.4%	8	5.4%	11	5.3%	4	3.0%	2	3.3%	1	3.1%	0	0.0%
5	60	53.1%	77	51.7%	76	36.9%	50	37.9%	23	37.7%	11	34.4%	3	17.6%
6	44	38.9%	63	42.3%	47	22.8%	28	21.2%	15	24.6%	10	31.3%	3	17.6%
7	37	32.7%	51	34.2%	39	18.9%	24	18.2%	15	24.6%	6	18.8%	2	11.8%
8	33	29.2%	40	26.8%	53	25.7%	25	18.9%	12	19.7%	8	25.0%	2	11.8%
9	2	1.8%	2	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.1%	3	17.6%
10	3	2.7%	1	0.7%	17	8.3%	8	6.1%	1	1.6%	3	9.4%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	173	91.1%	213	88.4%	91	86.7%	140	83.3%
2	51	26.8%	63	26.1%	26	24.8%	49	29.2%
3	51	26.8%	64	26.6%	22	21.0%	52	31.0%
4	6	3.2%	12	5.0%	7	6.7%	14	8.3%
5	84	44.2%	103	42.7%	37	35.2%	73	43.5%
6	56	29.5%	66	27.4%	35	33.3%	52	31.0%
7	53	27.9%	57	23.7%	23	21.9%	40	23.8%
8	51	26.8%	57	23.7%	23	21.9%	41	24.4%
9	2	1.1%	0	0.0%	4	3.8%	2	1.2%
10	8	4.2%	7	2.9%	5	4.8%	12	7.1%

全体では、「1 病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている」が87.6%と最も高く、次いで「5 規則正しい生活をするようにしている」が42.3%、「6 何事もよくよしないようにしている」が29.6%となっている。

前回調査と比較すると、「2 家事(仕事)などをするようにしている」では前回調査より5.2ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「1 病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている」について要介護度別にみると、要介護3が93.4%と最も高く、次いで要支援2が92.6%、要介護1が87.9%となっている。

問17
MA

要介護認定を申請した理由(きっかけ)は何ですか。

	(n=712)		(n=706)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 医療機関からすすめられた	306	43.0%	318	45.0%
2 家族、親族、知人などからすすめられた	315	44.2%	337	47.7%
3 健康状態に不安があった	215	30.2%	191	27.1%
4 調理、掃除、洗濯、買い物など家事に不安があった	85	11.9%	74	10.5%
5 入浴や排せつに不安があった	121	17.0%	109	15.4%
6 住まいに不安があった	54	7.6%	56	7.9%
7 家族以外の人との交流が少なくなっていた	107	15.0%	116	16.4%
8 家族の心身の負担が増えていた	109	15.3%	123	17.4%
9 その他	15	2.1%	21	3.0%
10 わからない	21	2.9%	24	3.4%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	42	37.2%	59	39.6%	89	43.2%	60	45.5%	31	50.8%	15	46.9%	9	52.9%
2	60	53.1%	62	41.6%	104	50.5%	50	37.9%	24	39.3%	10	31.3%	4	23.5%
3	31	27.4%	45	30.2%	59	28.6%	49	37.1%	18	29.5%	10	31.3%	3	17.6%
4	10	8.8%	15	10.1%	26	12.6%	21	15.9%	9	14.8%	3	9.4%	1	5.9%
5	7	6.2%	15	10.1%	34	16.5%	37	28.0%	19	31.1%	5	15.6%	3	17.6%
6	6	5.3%	15	10.1%	18	8.7%	9	6.8%	5	8.2%	1	3.1%	0	0.0%
7	11	9.7%	22	14.8%	45	21.8%	17	12.9%	7	11.5%	3	9.4%	1	5.9%
8	3	2.7%	9	6.0%	35	17.0%	35	26.5%	19	31.1%	7	21.9%	1	5.9%
9	4	3.5%	6	4.0%	3	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	11.8%
10	2	1.8%	1	0.7%	10	4.9%	5	3.8%	2	3.3%	1	3.1%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	98	51.6%	97	40.2%	47	44.8%	63	37.5%
2	83	43.7%	108	44.8%	48	45.7%	72	42.9%
3	59	31.1%	71	29.5%	39	37.1%	45	26.8%
4	27	14.2%	21	8.7%	17	16.2%	19	11.3%
5	44	23.2%	33	13.7%	14	13.3%	29	17.3%
6	18	9.5%	18	7.5%	5	4.8%	12	7.1%
7	39	20.5%	37	15.4%	8	7.6%	23	13.7%
8	39	20.5%	32	13.3%	12	11.4%	24	14.3%
9	3	1.6%	6	2.5%	1	1.0%	5	3.0%
10	5	2.6%	3	1.2%	4	3.8%	8	4.8%

全体では、「2 家族、親族、知人などからすすめられた」が44.2%と最も高く、次いで「1 医療機関からすすめられた」が43.0%、「3 健康状態に不安があった」が30.2%となっている。

前回調査と比較すると、「2 家族、親族、知人などからすすめられた」では前回調査より3.5ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「2 家族、親族、知人などからすすめられた」について要介護度別にみると、要支援1が53.1%と最も高く、次いで要介護1が50.5%、要支援2が41.6%となっている。

5 [要介護者]日常生活で困っていること

問18 MA 現在困っていることはありますか。

(1)介護・医療・住まいに関すること

	(n=712)		(n=706)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 病気	121	17.0%	109	15.4%
2-1 身体機能の低下(握力や脚力の低下、そしゃく力の低下等)	360	50.6%	353	50.0%
2-2 視力・聴力の低下	146	20.5%	183	25.9%
3 認知症になること	168	23.6%	170	24.1%
4 緊急に施設・病院への入所が必要になること	82	11.5%	98	13.9%
5 経済的負担	80	11.2%	94	13.3%
6 介護に関する情報の入手方法がわからない	11	1.5%	16	2.3%
7 住まい(手すりの取付、段差解消など)	26	3.7%	27	3.8%
8 介護者(家族など)の心身の負担	130	18.3%	146	20.7%
9 特に不安はない	129	18.1%	126	17.8%
10 わからない	38	5.3%	45	6.4%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	8	7.1%	22	14.8%	34	16.5%	29	22.0%	13	21.3%	9	28.1%	6	35.3%
2-1	51	45.1%	79	53.0%	91	44.2%	76	57.6%	34	55.7%	17	53.1%	11	64.7%
2-2	22	19.5%	41	27.5%	30	14.6%	28	21.2%	12	19.7%	7	21.9%	5	29.4%
3	15	13.3%	12	8.1%	67	32.5%	45	34.1%	17	27.9%	6	18.8%	5	29.4%
4	8	7.1%	15	10.1%	28	13.6%	16	12.1%	9	14.8%	4	12.5%	2	11.8%
5	10	8.8%	14	9.4%	28	13.6%	13	9.8%	7	11.5%	7	21.9%	1	5.9%
6	1	0.9%	1	0.7%	3	1.5%	3	2.3%	3	4.9%	0	0.0%	0	0.0%
7	5	4.4%	3	2.0%	7	3.4%	6	4.5%	4	6.6%	0	0.0%	1	5.9%
8	5	4.4%	19	12.8%	39	18.9%	28	21.2%	18	29.5%	13	40.6%	8	47.1%
9	31	27.4%	32	21.5%	38	18.4%	13	9.8%	10	16.4%	2	6.3%	3	17.6%
10	4	3.5%	2	1.3%	17	8.3%	7	5.3%	4	6.6%	4	12.5%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	42	22.1%	37	15.4%	17	16.2%	24	14.3%
2-1	101	53.2%	120	49.8%	42	40.0%	92	54.8%
2-2	48	25.3%	54	22.4%	18	17.1%	25	14.9%
3	60	31.6%	46	19.1%	16	15.2%	45	26.8%
4	31	16.3%	19	7.9%	6	5.7%	24	14.3%
5	25	13.2%	24	10.0%	8	7.6%	22	13.1%
6	2	1.1%	3	1.2%	1	1.0%	5	3.0%
7	10	5.3%	8	3.3%	3	2.9%	5	3.0%
8	41	21.6%	35	14.5%	21	20.0%	31	18.5%
9	19	10.0%	44	18.3%	32	30.5%	33	19.6%
10	10	5.3%	12	5.0%	6	5.7%	10	6.0%

全体では、「2-1 身体機能の低下(握力や脚力の低下、そしゃく力の低下等)」が50.6%と最も高く、次いで「3 認知症になること」が23.6%、「2-2 視力・聴力の低下」が20.5%となっている。

前回調査と比較すると、「2-2 視力・聴力の低下」では前回調査より5.4ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「2-1 身体機能の低下(握力や脚力の低下、そしゃく力の低下等)」について要介護度別にみると、要介護5が64.7%と最も高く、次いで要介護2が57.6%、要介護3が55.7%となっている。

(2)生活支援に関すること

	(n=712)		(n=706)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 食事に関すること(炊事、栄養管理など)	71	10.0%	83	11.8%
2 掃除や洗濯、買い物などの家事	76	10.7%	83	11.8%
3 外出に関すること(交通手段、外出の支援体制など)	84	11.8%	119	16.9%
4 近所付き合い、地域とのつながり	31	4.4%	34	4.8%
5 緊急時の対応(連絡など)	97	13.6%	91	12.9%
6 生活全般に関する相談への対応	18	2.5%	24	3.4%
7 災害時の避難の際の援助	146	20.5%	150	21.2%
8 その他	9	1.3%	13	1.8%
9 特に不安はない	293	41.2%	254	36.0%
10 わからない	80	11.2%	76	10.8%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	6	5.3%	14	9.4%	26	12.6%	14	10.6%	5	8.2%	3	9.4%	2	11.8%
2	12	10.6%	25	16.8%	21	10.2%	13	9.8%	3	4.9%	1	3.1%	0	0.0%
3	19	16.8%	26	17.4%	17	8.3%	13	9.8%	4	6.6%	4	12.5%	1	5.9%
4	4	3.5%	8	5.4%	9	4.4%	6	4.5%	3	4.9%	1	3.1%	0	0.0%
5	16	14.2%	13	8.7%	27	13.1%	19	14.4%	11	18.0%	7	21.9%	4	23.5%
6	3	2.7%	4	2.7%	5	2.4%	4	3.0%	2	3.3%	0	0.0%	0	0.0%
7	22	19.5%	35	23.5%	34	16.5%	24	18.2%	12	19.7%	11	34.4%	7	41.2%
8	1	0.9%	2	1.3%	1	0.5%	3	2.3%	1	1.6%	0	0.0%	1	5.9%
9	54	47.8%	61	40.9%	90	43.7%	51	38.6%	22	36.1%	10	31.3%	4	23.5%
10	8	7.1%	8	5.4%	31	15.0%	15	11.4%	11	18.0%	6	18.8%	1	5.9%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	20	10.5%	26	10.8%	8	7.6%	16	9.5%
2	22	11.6%	31	12.9%	8	7.6%	14	8.3%
3	26	13.7%	27	11.2%	11	10.5%	19	11.3%
4	11	5.8%	8	3.3%	2	1.9%	10	6.0%
5	32	16.8%	27	11.2%	14	13.3%	22	13.1%
6	3	1.6%	5	2.1%	5	4.8%	5	3.0%
7	51	26.8%	36	14.9%	24	22.9%	35	20.8%
8	5	2.6%	1	0.4%	0	0.0%	3	1.8%
9	74	38.9%	100	41.5%	43	41.0%	71	42.3%
10	23	12.1%	26	10.8%	11	10.5%	20	11.9%

全体では、「9 特に不安はない」が41.2%と最も高く、次いで「7 災害時の避難の際の援助」が20.5%、「5 緊急時の対応(連絡など)」が13.6%となっている。

前回調査と比較すると、「9 特に不安はない」では前回調査より5.2ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「9 特に不安はない」について要介護度別にみると、要支援1が47.8%と最も高く、次いで要介護1が43.7%、要支援2が40.9%となっている。

問19
SA

今後希望する生活場所

	(n=695)		(n=675)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 現在の住居にずっと住み続けたい	604	86.9%	593	87.9%
2 買い物や通院に便利な市街地に住居を買って(借りて)移り住みたい	5	0.7%	10	1.5%
3 自然豊かで静かな環境の郊外に住居を買って(借りて)移り住みたい	1	0.1%	1	0.1%
4 家族や親族、兄弟姉妹のところへ移り住みたい	7	1.0%	8	1.2%
5 高齢者対応の住宅やアパートに移り住みたい	4	0.6%	3	0.4%
6 グループホームに入居したい	14	2.0%	4	0.6%
7 有料老人ホーム・軽費老人ホームに入居したい	15	2.2%	14	2.1%
8 介護保険施設に入所したい	22	3.2%	21	3.1%
9 その他	23	3.3%	21	3.1%
計	695	100.0%	675	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=111)		要支援2 (n=145)		要介護1 (n=204)		要介護2 (n=127)		要介護3 (n=58)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=16)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	97	87.4%	132	91.0%	166	81.4%	110	86.6%	52	89.7%	30	93.8%	15	93.8%
2	0	0.0%	0	0.0%	3	1.5%	1	0.8%	0	0.0%	1	3.1%	0	0.0%
3	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4	3	2.7%	0	0.0%	3	1.5%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5	0	0.0%	2	1.4%	1	0.5%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	2	1.8%	1	0.7%	5	2.5%	4	3.1%	2	3.4%	0	0.0%	0	0.0%
7	4	3.6%	3	2.1%	6	2.9%	2	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8	4	3.6%	3	2.1%	8	3.9%	3	2.4%	3	5.2%	1	3.1%	0	0.0%
9	1	0.9%	4	2.8%	12	5.9%	4	3.1%	1	1.7%	0	0.0%	1	6.3%
計	111	100.0%	145	100.0%	204	100.0%	127	100.0%	58	100.0%	32	100.0%	16	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=186)		伊集院 (n=232)		日吉 (n=103)		吹上 (n=166)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	161	86.6%	208	89.7%	90	87.4%	137	82.5%
2	1	0.5%	3	1.3%	1	1.0%	0	0.0%
3	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4	3	1.6%	3	1.3%	1	1.0%	0	0.0%
5	0	0.0%	2	0.9%	1	1.0%	1	0.6%
6	5	2.7%	3	1.3%	3	2.9%	3	1.8%
7	4	2.2%	3	1.3%	1	1.0%	7	4.2%
8	4	2.2%	3	1.3%	4	3.9%	11	6.6%
9	7	3.8%	7	3.0%	2	1.9%	7	4.2%
計	186	100.0%	232	100.0%	103	100.0%	166	100.0%

全体では、「1 現在の住居にずっと住み続けたい」が86.9%と最も高く、次いで「9 その他」が3.3%、「8 介護保険施設に入所したい」が3.2%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「1 現在の住居にずっと住み続けたい」について要介護度別にみると、要介護4、要介護5が93.8%といずれも最も高く、次いで要支援2が91.0%、要介護3が89.7%となっている。

問20 介護保険施設(特別養護老人ホームなど)に入所の申込みをしていますか。申し込んでいる場合、その理由をお答えください。

	(n=712)		(n=706)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 身体機能の低下が心配である	25	3.5%	36	5.1%
2 認知機能の低下が心配である	21	2.9%	30	4.2%
3 介護者(家族など)に負担をかけたくない	17	2.4%	21	3.0%
4 介護者(家族など)がいないため、在宅生活が不安である	1	0.1%	4	0.6%
5 介護者(家族など)が高齢であるため、十分に介護できない	4	0.6%	10	1.4%
6 介護者(家族など)が病気を患っており、十分に介護できない	3	0.4%	6	0.8%
7 介護者(家族など)が仕事などで忙しく、十分に介護できない	5	0.7%	8	1.1%
8 現在の住まいが、自分の状態に合っておらず、住みにくい	5	0.7%	3	0.4%
9 医療機関や介護事業者にすすめられている	0	0.0%	6	0.8%
10 家族がすすめている	16	2.2%	24	3.4%
11 申し込んでいない	610	85.7%	595	84.3%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1	0.9%	1	0.7%	8	3.9%	4	3.0%	9	14.8%	1	3.1%	1	5.9%
2	0	0.0%	0	0.0%	9	4.4%	5	3.8%	5	8.2%	1	3.1%	1	5.9%
3	2	1.8%	1	0.7%	5	2.4%	3	2.3%	4	6.6%	2	6.3%	0	0.0%
4	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%
6	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	4.9%	0	0.0%	0	0.0%
7	0	0.0%	1	0.7%	3	1.5%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%
8	0	0.0%	1	0.7%	2	1.0%	0	0.0%	2	3.3%	0	0.0%	0	0.0%
9	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10	0	0.0%	0	0.0%	6	2.9%	4	3.0%	4	6.6%	2	6.3%	0	0.0%
11	104	92.0%	136	91.3%	172	83.5%	108	81.8%	47	77.0%	27	84.4%	14	82.4%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	6	3.2%	12	5.0%	1	1.0%	6	3.6%
2	7	3.7%	10	4.1%	1	1.0%	3	1.8%
3	3	1.6%	11	4.6%	2	1.9%	1	0.6%
4	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%
5	1	0.5%	2	0.8%	0	0.0%	1	0.6%
6	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	2	1.2%
7	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	4	2.4%
8	0	0.0%	2	0.8%	0	0.0%	3	1.8%
9	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10	3	1.6%	8	3.3%	0	0.0%	5	3.0%
11	171	90.0%	201	83.4%	95	90.5%	135	80.4%

全体では、「11 申し込んでいない」が85.7%と最も高く、次いで「1 身体機能の低下が心配である」が3.5%、「2 認知機能の低下が心配である」が2.9%となっている。
 前回調査と比較して大きな差異はみられない。
 全体で最も割合の高い「11 申し込んでいない」について要介護度別にみると、要支援1が92.0%と最も高く、次いで要支援2が91.3%、要介護4が84.4%となっている。

問21 これからも、あなたが住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくために、どのようなことが必要だと思いますか。

	(n=712)		(n=706)	
	今回調査	割合	前回調査(R1)	割合
1 健康状態が少しでも良くなるよう、生活に気をつける	522	73.3%	519	73.5%
2 昔なじみの人との交流や話せる場が身近にある	179	25.1%	192	27.2%
3 買い物や外出時に頼めるボランティアや地域の支えあいがある	76	10.7%	102	14.4%
4 自分や介護している家族が困ったときに、相談できる人や窓口がある	213	29.9%	200	28.3%
5 緊急時や夜間・休日に対応してもらえる在宅医療や在宅介護サービスがある	190	26.7%	210	29.7%
6 介護している家族が時々休めるよう、ショートステイや通所のサービスがある	190	26.7%	219	31.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	87	77.0%	127	85.2%	155	75.2%	82	62.1%	37	60.7%	23	71.9%	10	58.8%
2	37	32.7%	41	27.5%	55	26.7%	27	20.5%	11	18.0%	6	18.8%	2	11.8%
3	26	23.0%	16	10.7%	16	7.8%	17	12.1%	1	1.6%	0	0.0%	1	5.9%
4	41	36.3%	35	23.5%	51	24.8%	53	40.2%	17	27.9%	9	28.1%	7	41.2%
5	29	25.7%	33	22.1%	44	21.4%	47	35.6%	15	24.6%	11	34.4%	10	58.8%
6	15	13.3%	23	15.4%	62	30.1%	47	35.6%	19	31.1%	14	43.8%	10	58.8%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	136	71.6%	181	75.1%	73	69.5%	127	75.6%
2	47	24.7%	58	24.1%	28	26.7%	45	26.8%
3	16	8.4%	23	9.5%	15	14.3%	21	12.5%
4	67	35.3%	67	27.8%	32	30.5%	45	26.8%
5	57	30.0%	61	25.3%	33	31.4%	35	20.8%
6	58	30.5%	62	25.7%	26	24.8%	41	24.4%

全体では、「1 健康状態が少しでも良くなるよう、生活に気をつける」が73.3%と最も高く、次いで「4 自分や介護している家族が困ったときに、相談できる人や窓口がある」が29.9%、「5 緊急時や夜間・休日に対応してもらえる在宅医療や在宅介護サービスがある」、「6 介護している家族が時々休めるよう、ショートステイや通所のサービスがある」がいずれも26.7%となっている。

前回調査と比較すると、「6 介護している家族が時々休めるよう、ショートステイや通所のサービスがある」では前回調査より4.3ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「1 健康状態が少しでも良くなるよう、生活に気をつける」について要介護度別にみると、要支援2が85.2%と最も高く、次いで要支援1が77.0%、要介護1が75.2%となっている。

問22 あなたは、人生の最終段階の医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者とあらかじめ話し
SA 合い、また繰り返し話し合うこと(アドバンス・ケア・プランニング<ACP>)についてどのくらい知って
いますか。

(n=693)

		今回調査	
		回答数	割合
1	よく知っている	44	6.3%
2	聞いたことはあるがよく知らない	174	25.1%
3	知らない	475	68.5%
計		693	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=110)		要支援2 (n=146)		要介護1 (n=202)		要介護2 (n=126)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=31)		要介護5 (n=15)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	6	5.5%	18	12.3%	6	3.0%	7	5.6%	2	3.3%	3	9.7%	2	13.3%
2	24	21.8%	36	24.7%	43	21.3%	40	31.7%	18	29.5%	7	22.6%	5	33.3%
3	80	72.7%	92	63.0%	153	75.7%	79	62.7%	41	67.2%	21	67.7%	8	53.3%
計	110	100.0%	146	100.0%	202	100.0%	126	100.0%	61	100.0%	31	100.0%	15	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=189)		伊集院 (n=229)		日吉 (n=104)		吹上 (n=163)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	13	6.9%	16	7.0%	7	6.7%	8	4.9%
2	53	28.0%	59	25.8%	26	25.0%	34	20.9%
3	123	65.1%	154	67.2%	71	68.3%	121	74.2%
計	189	100.0%	229	100.0%	104	100.0%	163	100.0%

全体では、「3 知らない」が68.5%と最も高く、次いで「2 聞いたことはあるがよく知らない」が25.1%、「1 よく知っている」が6.3%となっている。

全体で最も割合の高い「3 知らない」について要介護度別にみると、要介護1が75.7%と最も高く、次いで要支援1が72.7%、要介護4が67.7%となっている。

問23
SA

あなたは、今後受けてみたい医療・療養や受けたくない医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者とのくらい話し合ったことがありますか。
※「ご家族等」の中には、家族以外でも、自分が信頼して自分の医療・療養に関する方針を決めてほしいと思う人(友人・知人)を含みます。

	(n=695)		(n=684)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 詳しく話し合っている	40	5.8%	44	6.4%
2 一応話し合ったことがある	299	43.0%	259	37.9%
3 全く話し合ったことがない	356	51.2%	381	55.7%
計	695	100.0%	684	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=112)		要支援2 (n=146)		要介護1 (n=203)		要介護2 (n=127)		要介護3 (n=58)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=15)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	8	7.1%	10	6.8%	4	2.0%	8	6.3%	4	6.9%	3	9.4%	3	20.0%
2	37	33.0%	66	45.2%	87	42.9%	58	45.7%	27	46.6%	17	53.1%	6	40.0%
3	67	59.8%	70	47.9%	112	55.2%	61	48.0%	27	46.6%	12	37.5%	6	40.0%
計	112	100.0%	146	100.0%	203	100.0%	127	100.0%	58	100.0%	32	100.0%	15	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=189)		伊集院 (n=230)		日吉 (n=103)		吹上 (n=165)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	9	4.8%	16	7.0%	7	6.8%	8	4.8%
2	80	42.3%	91	39.6%	46	44.7%	79	47.9%
3	100	52.9%	123	53.5%	50	48.5%	78	47.3%
計	189	100.0%	230	100.0%	103	100.0%	165	100.0%

全体では、「3 全く話し合ったことがない」が51.2%と最も高く、次いで「2 一応話し合ったことがある」が43.0%、「1 詳しく話し合っている」が5.8%となっている。
前回調査と比較すると、「2 一応話し合ったことがある」では前回調査より5.1ポイント増加している。
全体で最も割合の高い「3 全く話し合ったことがない」について要介護度別にみると、要支援1が59.8%と最も高く、次いで要介護1が55.2%、要介護2が48.0%となっている。

問24 あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療・療養や、受けたくない医療・療養について、どのような情報源から情報を得たいと思いますか。

(n=712)

	今回調査	
	回答数	割合
1 新聞	109	15.3%
2 雑誌	7	1.0%
3 書籍	17	2.4%
4 テレビ	228	32.0%
5 ラジオ	28	3.9%
6 インターネット	19	2.7%
7 研修会や講演会	8	1.1%
8 医療機関・介護施設	398	55.9%
9 自治体(都道府県・市町村)	82	11.5%
10 その他	60	8.4%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	27	23.9%	25	16.8%	23	11.2%	20	15.2%	11	18.0%	3	9.4%	0	0.0%
2	0	0.0%	2	1.3%	1	0.5%	1	0.8%	3	4.9%	0	0.0%	0	0.0%
3	2	1.8%	8	5.4%	1	0.5%	1	0.8%	3	4.9%	2	6.3%	0	0.0%
4	42	37.2%	63	42.3%	58	28.2%	34	25.8%	19	31.1%	8	25.0%	3	17.6%
5	5	4.4%	15	10.1%	3	1.5%	0	0.0%	3	4.9%	1	3.1%	1	5.9%
6	1	0.9%	4	2.7%	4	1.9%	5	3.8%	2	3.3%	3	9.4%	0	0.0%
7	0	0.0%	3	2.0%	3	1.5%	1	0.8%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%
8	49	43.4%	67	45.0%	129	62.6%	80	60.6%	40	65.6%	21	65.6%	11	64.7%
9	11	9.7%	18	12.1%	25	12.1%	12	9.1%	8	13.1%	3	9.4%	5	29.4%
10	20	17.7%	12	8.1%	16	7.8%	7	5.3%	0	0.0%	4	12.5%	1	5.9%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	33	17.4%	35	14.5%	18	17.1%	22	13.1%
2	2	1.1%	2	0.8%	1	1.0%	2	1.2%
3	1	0.5%	8	3.3%	4	3.8%	4	2.4%
4	75	39.5%	81	33.6%	35	33.3%	34	20.2%
5	8	4.2%	11	4.6%	3	2.9%	6	3.6%
6	4	2.1%	7	2.9%	5	4.8%	2	1.2%
7	0	0.0%	3	1.2%	2	1.9%	3	1.8%
8	110	57.9%	136	56.4%	56	53.3%	90	53.6%
9	22	11.6%	36	14.9%	11	10.5%	13	7.7%
10	16	8.4%	21	8.7%	5	4.8%	17	10.1%

全体では、「8 医療機関・介護施設」が55.9%と最も高く、次いで「4 テレビ」が32.0%、「1 新聞」が15.3%となっている。

全体で最も割合の高い「8 医療機関・介護施設」について要介護度別にみると、要介護3、要介護4が65.6%といずれも最も高く、次いで要介護5が64.7%、要介護1が62.6%となっている。

問25
SA

自分で内服する薬の管理をしていますか。

(n=704)

		今回調査	
		回答数	割合
1	できるし、している	320	45.5%
2	できるけどしていない	56	8.0%
3	できない	309	43.9%
4	内服する薬はない	19	2.7%
計		704	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=112)		要支援2 (n=147)		要介護1 (n=205)		要介護2 (n=128)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	97	86.6%	120	81.6%	57	27.8%	31	24.2%	10	16.4%	3	9.4%	1	5.9%
2	5	4.5%	11	7.5%	16	7.8%	16	12.5%	4	6.6%	2	6.3%	2	11.8%
3	8	7.1%	12	8.2%	123	60.0%	79	61.7%	47	77.0%	27	84.4%	12	70.6%
4	2	1.8%	4	2.7%	9	4.4%	2	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	11.8%
計	112	100.0%	147	100.0%	205	100.0%	128	100.0%	61	100.0%	32	100.0%	17	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=236)		日吉 (n=104)		吹上 (n=166)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	81	42.6%	103	43.6%	54	51.9%	78	47.0%
2	13	6.8%	29	12.3%	2	1.9%	12	7.2%
3	92	48.4%	99	41.9%	46	44.2%	68	41.0%
4	4	2.1%	5	2.1%	2	1.9%	8	4.8%
計	190	100.0%	236	100.0%	104	100.0%	166	100.0%

全体では、「1 できるし、している」が45.5%と最も高く、次いで「3 できない」が43.9%、「2 できるけどしていない」が8.0%となっている。

全体で最も割合の高い「1 できるし、している」について要介護度別にみると、要支援1が86.6%と最も高く、次いで要支援2が81.6%、要介護1が27.8%となっている。

問26	パソコンやスマートフォン等を使用していますか。 (例えば、ニュースや天気予報を調べる、LINE等のアプリを使って家族等と連絡をとるなど)
SA	

(n=704)

	今回調査	
	回答数	割合
1 持っていて、毎日使用している	67	9.5%
2 持っているが、あまり使用していない	91	12.9%
3 持っていない	546	77.6%
計	704	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=111)		要支援2 (n=147)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=129)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=16)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	18	16.2%	23	15.6%	10	4.9%	10	7.8%	3	4.9%	2	6.3%	1	6.3%
2	23	20.7%	20	13.6%	22	10.7%	9	7.0%	9	14.8%	6	18.8%	2	12.5%
3	70	63.1%	104	70.7%	174	84.5%	110	85.3%	49	80.3%	24	75.0%	13	81.3%
計	111	100.0%	147	100.0%	206	100.0%	129	100.0%	61	100.0%	32	100.0%	16	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=235)		日吉 (n=105)		吹上 (n=166)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	15	7.9%	26	11.1%	13	12.4%	11	6.6%
2	25	13.2%	30	12.8%	14	13.3%	21	12.7%
3	150	78.9%	179	76.2%	78	74.3%	134	80.7%
計	190	100.0%	235	100.0%	105	100.0%	166	100.0%

全体では、「3 持っていない」が77.6%と最も高く、次いで「2 持っているが、あまり使用していない」が12.9%、「1 持っていて、毎日使用している」が9.5%となっている。

全体で最も割合の高い「3 持っていない」について要介護度別にみると、要介護2が85.3%と最も高く、次いで要介護1が84.5%、要介護5が81.3%となっている。

問27 SA 介護保険料は、3年に1度見直すことになっており、お住まいの市町村全体でどの程度サービスが必要かによって決まります。(サービスを利用する人の割合が増えたり、1人あたりの利用額が増えたりすると、保険料額は高くなる仕組みです。)その上で、所得に応じて個々人の保険料額が決まります。以上のことについてご存知でしたか。

	(n=699)		(n=689)	
	今回調査	割合	前回調査(R1)	割合
1 良く理解している	63	9.0%	59	8.6%
2 だいたい理解している	228	32.6%	230	33.4%
3 あまり理解していない	119	17.0%	126	18.3%
4 ほとんど理解していない	94	13.4%	106	15.4%
5 わからない	195	27.9%	168	24.4%
計	699	100.0%	689	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=112)		要支援2 (n=146)		要介護1 (n=204)		要介護2 (n=126)		要介護3 (n=60)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	19	17.0%	23	15.8%	5	2.5%	9	7.1%	5	8.3%	1	3.1%	1	5.9%
2	36	32.1%	62	42.5%	50	24.5%	38	30.2%	22	36.7%	13	40.6%	7	41.2%
3	23	20.5%	17	11.6%	31	15.2%	27	21.4%	12	20.0%	5	15.6%	3	17.6%
4	16	14.3%	17	11.6%	35	17.2%	15	11.9%	7	11.7%	4	12.5%	0	0.0%
5	18	16.1%	27	18.5%	83	40.7%	37	29.4%	14	23.3%	9	28.1%	6	35.3%
計	112	100.0%	146	100.0%	204	100.0%	126	100.0%	60	100.0%	32	100.0%	17	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=189)		伊集院 (n=233)		日吉 (n=103)		吹上 (n=166)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	15	7.9%	21	9.0%	13	12.6%	13	7.8%
2	60	31.7%	84	36.1%	30	29.1%	53	31.9%
3	31	16.4%	36	15.5%	20	19.4%	31	18.7%
4	34	18.0%	31	13.3%	13	12.6%	14	8.4%
5	49	25.9%	61	26.2%	27	26.2%	55	33.1%
計	189	100.0%	233	100.0%	103	100.0%	166	100.0%

全体では、「2 だいたい理解している」が 32.6%と最も高く、次いで「5 わからない」が 27.9%、「3 あまり理解していない」が 17.0%となっている。

前回調査と比較すると、「わからない」では前回調査より 3.5 ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 だいたい理解している」について要介護度別にみると、要支援2が 42.5%と最も高く、次いで要介護5が 41.2%、要介護4が 40.6%となっている。

6 [介護者]就労状況について

問28	介護者の方の現在の勤務体系
SA	

	(n=593)		(n=551)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 フルタイムで働いている	177	29.8%	124	22.5%
2 パートタイムで働いている	117	19.7%	102	18.5%
3 働いていない	287	48.4%	310	56.3%
4 わからない	12	2.0%	15	2.7%
計	593	100.0%	551	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=79)		要支援2 (n=105)		要介護1 (n=186)		要介護2 (n=117)		要介護3 (n=56)		要介護4 (n=31)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	35	44.3%	34	32.4%	61	32.8%	30	25.6%	14	25.0%	1	3.2%	2	11.8%
2	13	16.5%	28	26.7%	41	22.0%	20	17.1%	10	17.9%	4	12.9%	1	5.9%
3	29	36.7%	41	39.0%	83	44.6%	62	53.0%	32	57.1%	25	80.6%	13	76.5%
4	2	2.5%	2	1.9%	1	0.5%	5	4.3%	0	0.0%	1	3.2%	1	5.9%
計	79	100.0%	105	100.0%	186	100.0%	117	100.0%	56	100.0%	31	100.0%	17	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=162)		伊集院 (n=199)		日吉 (n=84)		吹上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	44	27.2%	59	29.6%	27	32.1%	45	31.9%
2	31	19.1%	39	19.6%	14	16.7%	32	22.7%
3	85	52.5%	97	48.7%	42	50.0%	59	41.8%
4	2	1.2%	4	2.0%	1	1.2%	5	3.5%
計	162	100.0%	199	100.0%	84	100.0%	141	100.0%

全体では、「3 働いていない」が48.4%と最も高く、次いで「1 フルタイムで働いている」が29.8%、「2 パートタイムで働いている」が19.7%となっている。

前回調査と比較すると、「3 働いていない」では前回調査より7.9ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「3 働いていない」について要介護度別にみると、要介護4が80.6%と最も高く、次いで要介護5が76.5%、要介護3が57.1%となっている。

問29
MA

介護をするにあたって、働き方の工夫をしていますか。

	(n=294)		(n=226)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 特に行っていない	150	51.0%	110	48.7%
2 介護のために「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出、早帰等)」しながら働いている	55	18.7%	52	23.0%
3 介護のために「休暇」を取りながら働いている	37	12.6%	33	14.6%
4 介護のために「在宅勤務」を利用しながら働いている	6	2.0%	8	3.5%
5 介護のために2~4以外の調整をしながら働いている	49	16.7%	30	13.3%
6 わからない	4	1.4%	4	1.8%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=48)		要支援2 (n=62)		要介護1 (n=102)		要介護2 (n=50)		要介護3 (n=24)		要介護4 (n=5)		要介護5 (n=3)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	22	45.8%	38	61.3%	53	52.0%	24	48.0%	13	54.2%	0	0.0%	0	0.0%
2	5	10.4%	10	16.1%	22	21.6%	12	24.0%	4	16.7%	2	40.0%	0	0.0%
3	5	10.4%	7	11.3%	11	10.8%	9	18.0%	4	16.7%	1	20.0%	0	0.0%
4	0	0.0%	0	0.0%	2	2.0%	3	6.0%	0	0.0%	1	20.0%	0	0.0%
5	13	27.1%	8	12.9%	17	16.7%	6	12.0%	3	12.5%	0	0.0%	2	66.7%
6	2	4.2%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=75)		伊集院 (n=98)		日吉 (n=41)		吹上 (n=77)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	36	48.0%	47	48.0%	24	58.5%	41	53.2%
2	18	24.0%	21	21.4%	5	12.2%	11	14.3%
3	12	16.0%	12	12.2%	4	9.8%	8	10.4%
4	2	2.7%	1	1.0%	1	2.4%	2	2.6%
5	11	14.7%	19	19.4%	5	12.2%	14	18.2%
6	0	0.0%	1	1.0%	1	2.4%	2	2.6%

全体では、「1 特に行っていない」が51.0%と最も高く、次いで「2 介護のために「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出、早帰等)」しながら働いている」が18.7%、「5 介護のために2~4以外の調整をしながら働いている」が16.7%となっている。

前回調査と比較すると、「2 介護のために「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出、早帰等)」しながら働いている」では前回調査より4.3ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「1 特に行っていない」について要介護度別にみると、要支援2が61.3%と最も高く、次いで要介護3が54.2%、要介護1が52.0%となっている。

問30
MA

勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。

	(n=294)		(n=226)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	39	13.3%	27	11.9%
2 介護休業・介護休暇等の制度の充実	75	25.5%	64	28.3%
3 制度を利用しやすい職場づくり	65	22.1%	50	22.1%
4 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)	63	21.4%	47	20.8%
5 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)	16	5.4%	12	5.3%
6 仕事と介護の両立に関する情報の提供	38	12.9%	22	9.7%
7 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	27	9.2%	18	8.0%
8 介護をしている従業員への経済的な支援	58	19.7%	39	17.3%
9 その他	3	1.0%	3	1.3%
10 特にない	71	24.1%	64	28.3%
11 わからない	22	7.5%	17	7.5%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=48)		要支援2 (n=62)		要介護1 (n=102)		要介護2 (n=50)		要介護3 (n=24)		要介護4 (n=5)		要介護5 (n=3)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	4	8.3%	12	19.4%	11	10.8%	8	16.0%	4	16.7%	0	0.0%	0	0.0%
2	14	29.2%	17	27.4%	25	24.5%	10	20.0%	6	25.0%	2	40.0%	1	33.3%
3	11	22.9%	16	25.8%	24	23.5%	9	18.0%	2	8.3%	2	40.0%	1	33.3%
4	12	25.0%	9	14.5%	17	16.7%	17	34.0%	5	20.8%	2	40.0%	1	33.3%
5	3	6.3%	2	3.2%	7	6.9%	2	4.0%	1	4.2%	1	20.0%	0	0.0%
6	7	14.6%	5	8.1%	13	12.7%	9	18.0%	2	8.3%	2	40.0%	0	0.0%
7	9	18.8%	2	3.2%	7	6.9%	8	16.0%	0	0.0%	1	20.0%	0	0.0%
8	14	29.2%	6	9.7%	20	19.6%	9	18.0%	8	33.3%	0	0.0%	1	33.3%
9	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10	10	20.8%	14	22.6%	28	27.5%	8	16.0%	8	33.3%	2	40.0%	1	33.3%
11	4	8.3%	4	6.5%	9	8.8%	5	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=75)		伊集院 (n=98)		日吉 (n=41)		吹上 (n=77)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	8	10.7%	12	12.2%	7	17.1%	11	14.3%
2	26	34.7%	23	23.5%	10	24.4%	16	20.8%
3	26	34.7%	17	17.3%	11	26.8%	10	13.0%
4	19	25.3%	19	19.4%	9	22.0%	15	19.5%
5	5	6.7%	5	5.1%	3	7.3%	3	3.9%
6	10	13.3%	11	11.2%	7	17.1%	10	13.0%
7	10	13.3%	7	7.1%	4	9.8%	6	7.8%
8	19	25.3%	19	19.4%	6	14.6%	14	18.2%
9	0	0.0%	3	3.1%	0	0.0%	0	0.0%
10	15	20.0%	27	27.6%	4	9.8%	25	32.5%
11	2	2.7%	11	11.2%	5	12.2%	4	5.2%

全体では、「2 介護休業・介護休暇等の制度の充実」が25.5%と最も高く、次いで「10 特にない」が24.1%、「3 制度を利用しやすい職場づくり」が22.1%となっている。
 前回調査と比較すると、「6 仕事と介護の両立に関する情報の提供」では前回調査より3.2ポイント増加している。
 全体で最も割合の高い「2 介護休業・介護休暇等の制度の充実」について要介護度別にみると、要介護4が40.0%と最も高く、次いで要介護5が33.3%、要支援1が29.2%となっている。

問31
SA

今後も働きながら介護を続けていけそうですか。

	(n=283)		(n=223)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 問題なく、続けていける	97	34.3%	66	29.6%
2 問題はあるが、何とか続けていける	134	47.3%	122	54.7%
3 続けていくのは、やや難しい	20	7.1%	9	4.0%
4 続けていくのは、かなり難しい	10	3.5%	7	3.1%
5 わからない	22	7.8%	19	8.5%
計	283	100.0%	223	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=44)		要支援2 (n=60)		要介護1 (n=100)		要介護2 (n=48)		要介護3 (n=24)		要介護4 (n=5)		要介護5 (n=2)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	21	47.7%	29	48.3%	28	28.0%	12	25.0%	6	25.0%	1	20.0%	0	0.0%
2	16	36.4%	22	36.7%	53	53.0%	28	58.3%	10	41.7%	4	80.0%	1	50.0%
3	1	2.3%	5	8.3%	7	7.0%	3	6.3%	4	16.7%	0	0.0%	0	0.0%
4	3	6.8%	2	3.3%	1	1.0%	1	2.1%	2	8.3%	0	0.0%	1	50.0%
5	3	6.8%	2	3.3%	11	11.0%	4	8.3%	2	8.3%	0	0.0%	0	0.0%
計	44	100.0%	60	100.0%	100	100.0%	48	100.0%	24	100.0%	5	100.0%	2	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=72)		伊集院 (n=93)		日吉 (n=40)		吹上 (n=75)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	19	26.4%	35	37.6%	16	40.0%	27	36.0%
2	38	52.8%	42	45.2%	18	45.0%	33	44.0%
3	8	11.1%	3	3.2%	2	5.0%	7	9.3%
4	1	1.4%	7	7.5%	0	0.0%	2	2.7%
5	6	8.3%	6	6.5%	4	10.0%	6	8.0%
計	72	100.0%	93	100.0%	40	100.0%	75	100.0%

全体では、「2 問題はあるが、何とか続けていける」が47.3%と最も高く、次いで「1 問題なく、続けていける」が34.3%、「5 わからない」が7.8%となっている。

前回調査と比較すると、「2 問題はあるが、何とか続けていける」では前回調査より7.4ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「2 問題はあるが、何とか続けていける」について要介護度別にみると、要介護4が80.0%と最も高く、次いで要介護2が58.3%、要介護1が53.0%となっている。

7 [介護者]在宅介護を行う上での困り事や将来の不安

問32 MA 現在の生活を継続していくにあたって、介護者の方が不安を感じる介護等

		(n=712)		(n=569)	
		今回調査		前回調査(R1)	
		回答数	割合	回答数	割合
身体介護	1 日中の排泄	145	20.4%	129	22.7%
	2 夜間の排泄	141	19.8%	146	25.7%
	3 食事の介助(食べる時)	78	11.0%	69	12.1%
	4 入浴・洗身	161	22.6%	142	25.0%
	5 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	58	8.1%	68	12.0%
	6 衣服の着脱	90	12.6%	82	14.4%
	7 屋内の移乗・移動	125	17.6%	95	16.7%
	8 外出の付き添い、送迎等	141	19.8%	146	25.7%
	9 服薬	112	15.7%	109	19.2%
	10 認知症状への対応	217	30.5%	189	33.2%
	11 医療面での対応(経管栄養・ストーマ等)	36	5.1%	39	6.9%
援生活	12 食事の準備(調理等)	167	23.5%	132	23.2%
	13 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	158	22.2%	127	22.3%
	14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き	133	18.7%	110	19.3%
その他	15 その他	39	5.5%	30	5.3%
	16 不安に感じていることは、特にな	110	15.4%	99	17.4%
	17 わからない	21	2.9%	99	17.4%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	12	10.6%	11	7.4%	44	21.4%	34	25.8%	25	41.0%	12	37.5%	7	41.2%
2	12	10.6%	19	12.8%	41	19.9%	33	25.0%	21	34.4%	8	25.0%	7	41.2%
3	9	8.0%	7	4.7%	17	8.3%	20	15.2%	12	19.7%	8	25.0%	5	29.4%
4	17	15.0%	22	14.8%	49	23.8%	34	25.8%	20	32.8%	11	34.4%	8	47.1%
5	5	4.4%	4	2.7%	23	11.2%	11	8.3%	10	16.4%	4	12.5%	1	5.9%
6	6	5.3%	9	6.0%	22	10.7%	26	19.7%	17	27.9%	5	15.6%	4	23.5%
7	9	8.0%	19	12.8%	33	16.0%	26	19.7%	23	37.7%	11	34.4%	4	23.5%
8	26	23.0%	19	12.8%	39	18.9%	33	25.0%	14	23.0%	7	21.9%	3	17.6%
9	10	8.8%	5	3.4%	51	24.8%	26	19.7%	13	21.3%	4	12.5%	2	11.8%
10	19	16.8%	12	8.1%	96	46.6%	52	39.4%	29	47.5%	7	21.9%	1	5.9%
11	5	4.4%	2	1.3%	12	5.8%	8	6.1%	4	6.6%	4	12.5%	1	5.9%
12	19	16.8%	27	18.1%	55	26.7%	34	25.8%	21	34.4%	8	25.0%	2	11.8%
13	25	22.1%	27	18.1%	49	23.8%	28	21.2%	17	27.9%	6	18.8%	5	29.4%
14	17	15.0%	16	10.7%	53	25.7%	26	19.7%	11	18.0%	5	15.6%	3	17.6%
15	2	1.8%	8	5.4%	13	6.3%	9	6.8%	3	4.9%	3	9.4%	1	5.9%
16	18	15.9%	29	19.5%	28	13.6%	19	14.4%	9	14.8%	4	12.5%	3	17.6%
17	7	6.2%	5	3.4%	6	2.9%	2	1.5%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	43	22.6%	44	18.3%	21	20.0%	35	20.8%
2	46	24.2%	38	15.8%	23	21.9%	33	19.6%
3	29	15.3%	19	7.9%	8	7.6%	22	13.1%
4	53	27.9%	46	19.1%	22	21.0%	39	23.2%
5	24	12.6%	15	6.2%	4	3.8%	15	8.9%
6	29	15.3%	24	10.0%	12	11.4%	24	14.3%
7	44	23.2%	33	13.7%	17	16.2%	29	17.3%
8	46	24.2%	48	19.9%	16	15.2%	30	17.9%
9	35	18.4%	36	14.9%	12	11.4%	27	16.1%
10	61	32.1%	68	28.2%	29	27.6%	56	33.3%
11	8	4.2%	15	6.2%	3	2.9%	9	5.4%
12	58	30.5%	55	22.8%	17	16.2%	35	20.8%
13	47	24.7%	46	19.1%	21	20.0%	41	24.4%
14	37	19.5%	45	18.7%	24	22.9%	26	15.5%
15	13	6.8%	11	4.6%	4	3.8%	11	6.5%
16	24	12.6%	44	18.3%	11	10.5%	30	17.9%
17	3	1.6%	9	3.7%	5	4.8%	4	2.4%

全体では、「10 認知症状への対応」が30.5%と最も高く、次いで「12 食事の準備(調理等)」が23.5%、「4 入浴・洗身」が22.6%となっている。前回調査と比較すると、「2 夜間の排泄」、「8 外出の付き添い、送迎等」ではいずれも前回調査より5.9ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「10 認知症状への対応」について要介護度別にみると、要介護3が47.5%と最も高く、次いで要介護1が46.6%、要介護2が39.4%となっている。

問33
MA

在宅での介護を行う上で、現在困っていることや将来の不安はありますか。

(1)現在の困り事

	(n=712)		(n=569)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 経済的負担	71	10.0%	54	9.5%
2 介護に関する情報の入手方法がわからない	23	3.2%	23	4.0%
3 相談相手(理解者)がない	16	2.2%	24	4.2%
4 在宅医療の提供体制(往診、訪問看護など)	14	2.0%	7	1.2%
5 緊急に施設・病院への入所が必要になること	55	7.7%	57	10.0%
6 住まい(手すりの取付、段差解消など)	30	4.2%	23	4.0%
7 近所や地域の方々の理解・協力	8	1.1%	17	3.0%
8 災害時の避難の際の援助	107	15.0%	95	16.7%
9 特に不安はない	158	22.2%	104	18.3%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	7	6.2%	9	6.0%	25	12.1%	15	11.4%	7	11.5%	6	18.8%	2	11.8%
2	4	3.5%	0	0.0%	13	6.3%	3	2.3%	2	3.3%	0	0.0%	1	5.9%
3	3	2.7%	2	1.3%	4	1.9%	2	1.5%	3	4.9%	1	3.1%	1	5.9%
4	1	0.9%	2	1.3%	6	2.9%	2	1.5%	2	3.3%	0	0.0%	1	5.9%
5	3	2.7%	7	4.7%	21	10.2%	12	9.1%	7	11.5%	2	6.3%	3	17.6%
6	3	2.7%	6	4.0%	9	4.4%	5	3.8%	6	9.8%	1	3.1%	0	0.0%
7	0	0.0%	1	0.7%	5	2.4%	1	0.8%	0	0.0%	1	3.1%	0	0.0%
8	12	10.6%	15	10.1%	25	12.1%	30	22.7%	10	16.4%	8	25.0%	6	35.3%
9	23	20.4%	34	22.8%	49	23.8%	29	22.0%	13	21.3%	8	25.0%	2	11.8%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	25	13.2%	14	5.8%	10	9.5%	21	12.5%
2	5	2.6%	7	2.9%	3	2.9%	8	4.8%
3	3	1.6%	7	2.9%	0	0.0%	6	3.6%
4	6	3.2%	3	1.2%	1	1.0%	3	1.8%
5	18	9.5%	17	7.1%	4	3.8%	13	7.7%
6	8	4.2%	13	5.4%	2	1.9%	7	4.2%
7	2	1.1%	2	0.8%	2	1.9%	2	1.2%
8	39	20.5%	28	11.6%	12	11.4%	27	16.1%
9	37	19.5%	60	24.9%	20	19.0%	41	24.4%

全体では、「9 特に不安はない」が22.2%と最も高く、次いで「8 災害時の避難の際の援助」が15.0%、「1 経済的負担」が10.0%となっている。

前回調査と比較すると、「9 特に不安はない」では前回調査より3.9ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「9 特に不安はない」について要介護度別にみると、要介護4が25.0%と最も高く、次いで要介護1が23.8%、要支援2が22.8%となっている。

(2) 将来の不安

	(n=712)		(n=569)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 経済的負担	201	28.2%	176	30.9%
2 介護に関する情報の入手方法がわからない	40	5.6%	42	7.4%
3 相談相手(理解者)がいない	14	2.0%	39	6.9%
4 在宅医療の提供体制(往診、訪問看護など)	93	13.1%	87	15.3%
5 緊急に施設・病院への入所が必要になること	244	34.3%	264	46.4%
6 住まい(手すりの取付、段差解消など)	49	6.9%	44	7.7%
7 近所や地域の方々の理解・協力	37	5.2%	45	7.9%
8 災害時の避難の際の援助	200	28.1%	218	38.3%
9 特に不安はない	103	14.5%	65	11.4%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	25	22.1%	27	18.1%	70	34.0%	36	27.3%	22	36.1%	14	43.8%	7	41.2%
2	9	8.0%	5	3.4%	11	5.3%	10	7.6%	2	3.3%	1	3.1%	2	11.8%
3	2	1.8%	3	2.0%	3	1.5%	2	1.5%	2	3.3%	1	3.1%	1	5.9%
4	13	11.5%	25	16.8%	22	10.7%	18	13.6%	9	14.8%	4	12.5%	2	11.8%
5	28	24.8%	43	28.9%	75	36.4%	53	40.2%	25	41.0%	12	37.5%	7	41.2%
6	7	6.2%	12	8.1%	19	9.2%	4	3.0%	5	8.2%	2	6.3%	0	0.0%
7	7	6.2%	5	3.4%	11	5.3%	9	6.8%	3	4.9%	2	6.3%	0	0.0%
8	28	24.8%	38	25.5%	51	24.8%	38	28.8%	22	36.1%	12	37.5%	9	52.9%
9	18	15.9%	22	14.8%	34	16.5%	21	15.9%	5	8.2%	2	6.3%	1	5.9%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	62	32.6%	60	24.9%	34	32.4%	43	25.6%
2	11	5.8%	10	4.1%	5	4.8%	13	7.7%
3	3	1.6%	5	2.1%	0	0.0%	6	3.6%
4	29	15.3%	29	12.0%	12	11.4%	22	13.1%
5	73	38.4%	83	34.4%	36	34.3%	47	28.0%
6	16	8.4%	17	7.1%	2	1.9%	14	8.3%
7	16	8.4%	10	4.1%	4	3.8%	6	3.6%
8	69	36.3%	69	28.6%	20	19.0%	40	23.8%
9	29	15.3%	36	14.9%	12	11.4%	26	15.5%

全体では、「5 緊急に施設・病院への入所が必要になること」が 34.3%と最も高く、次いで「1 経済的負担」が 28.2%、「8 災害時の避難の際の援助」が 28.1%となっている。

前回調査と比較すると、「5 緊急に施設・病院への入所が必要になること」では前回調査より 12.1ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「5 緊急に施設・病院への入所が必要になること」について要介護度別にみると、要介護5が 41.2%と最も高く、次いで要介護3が 41.0%、要介護2が 40.2%となっている。

問34
MA

介護における心配事や困ったこと、悩み事について相談できる相手はだれですか。

	(n=712)		(n=569)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 配偶者や子ども、兄弟姉妹や親戚	479	67.3%	443	77.9%
2 友人・知人	137	19.2%	118	20.7%
3 自治会・町内会、近所の住民	56	7.9%	64	11.2%
4 地域包括支援センター・市町村役場・保健所	120	16.9%	85	14.9%
5 社会福祉協議会・民生委員	45	6.3%	66	11.6%
6 ケアマネジャー	448	62.9%	418	73.5%
7 医師・歯科医師・看護師	200	28.1%	209	36.7%
8 介護者家族の団体	4	0.6%	2	0.4%
9 相談できる相手はいない	2	0.3%	5	0.9%
10 その他	19	2.7%	21	3.7%
11 わからない	5	0.7%	12	2.1%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	65	57.5%	91	61.1%	139	67.5%	97	73.5%	48	78.7%	26	81.3%	12	70.6%
2	20	17.7%	22	14.8%	51	24.8%	26	19.7%	11	18.0%	4	12.5%	3	17.6%
3	11	9.7%	14	9.4%	17	8.3%	9	6.8%	3	4.9%	0	0.0%	1	5.9%
4	28	24.8%	38	25.5%	27	13.1%	10	7.6%	8	13.1%	7	21.9%	1	5.9%
5	5	4.4%	9	6.0%	17	8.3%	7	5.3%	4	6.6%	3	9.4%	0	0.0%
6	39	34.5%	62	41.6%	153	74.3%	97	73.5%	53	86.9%	28	87.5%	15	88.2%
7	19	16.8%	35	23.5%	58	28.2%	49	37.1%	19	31.1%	10	31.3%	10	58.8%
8	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	2	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%
9	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10	1	0.9%	1	0.7%	9	4.4%	4	3.0%	2	3.3%	0	0.0%	2	11.8%
11	0	0.0%	2	1.3%	2	1.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	135	71.1%	158	65.6%	61	58.1%	120	71.4%
2	34	17.9%	47	19.5%	27	25.7%	29	17.3%
3	10	5.3%	18	7.5%	5	4.8%	21	12.5%
4	25	13.2%	42	17.4%	19	18.1%	32	19.0%
5	15	7.9%	16	6.6%	6	5.7%	7	4.2%
6	135	71.1%	151	62.7%	59	56.2%	97	57.7%
7	73	38.4%	63	26.1%	20	19.0%	40	23.8%
8	0	0.0%	2	0.8%	0	0.0%	2	1.2%
9	0	0.0%	0	0.0%	2	1.9%	0	0.0%
10	3	1.6%	7	2.9%	3	2.9%	5	3.0%
11	0	0.0%	2	0.8%	2	1.9%	1	0.6%

全体では、「1 配偶者や子ども、兄弟姉妹や親戚」が67.3%と最も高く、次いで「6 ケアマネジャー」が62.9%、「7 医師・歯科医師・看護師」が28.1%となっている。

前回調査と比較すると、「1 配偶者や子ども、兄弟姉妹や親戚」、「6 ケアマネジャー」ではいずれも前回調査より10.6ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「1 配偶者や子ども、兄弟姉妹や親戚」について要介護度別にみると、要介護4が81.3%と最も高く、次いで要介護3が78.7%、要介護2が73.5%となっている。

8 [介護者]介護保険サービスの満足度など

問35 SA 介護をする立場として、要介護(要支援)者御本人が現在利用しているサービスの満足度

	(n=582)		(n=541)	
	今回調査	前回調査(R1)	今回調査	前回調査(R1)
	回答数	割合	回答数	割合
1 満足している	246	42.3%	208	38.4%
2 ほぼ満足している	248	42.6%	256	47.3%
3 どちらともいえない	46	7.9%	41	7.6%
4 あまり満足していない	13	2.2%	10	1.8%
5 満足していない	2	0.3%	5	0.9%
6 わからない	27	4.6%	21	3.9%
計	582	100.0%	541	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=73)		要支援2 (n=105)		要介護1 (n=179)		要介護2 (n=117)		要介護3 (n=59)		要介護4 (n=31)		要介護5 (n=16)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	26	35.6%	52	49.5%	80	44.7%	47	40.2%	23	39.0%	14	45.2%	4	25.0%
2	31	42.5%	34	32.4%	78	43.6%	49	41.9%	32	54.2%	14	45.2%	8	50.0%
3	6	8.2%	9	8.6%	11	6.1%	15	12.8%	2	3.4%	1	3.2%	2	12.5%
4	2	2.7%	4	3.8%	2	1.1%	1	0.9%	2	3.4%	1	3.2%	1	6.3%
5	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	7	9.6%	6	5.7%	8	4.5%	4	3.4%	0	0.0%	1	3.2%	1	6.3%
計	73	100.0%	105	100.0%	179	100.0%	117	100.0%	59	100.0%	31	100.0%	16	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=160)		伊集院 (n=196)		日吉 (n=80)		吹上 (n=140)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	77	48.1%	82	41.8%	29	36.3%	57	40.7%
2	63	39.4%	86	43.9%	35	43.8%	59	42.1%
3	11	6.9%	11	5.6%	11	13.8%	13	9.3%
4	2	1.3%	6	3.1%	2	2.5%	3	2.1%
5	2	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	5	3.1%	11	5.6%	3	3.8%	8	5.7%
計	160	100.0%	196	100.0%	80	100.0%	140	100.0%

全体では、「2 ほぼ満足している」が42.6%と最も高く、次いで「1 満足している」が42.3%、「3 どちらともいえない」が7.9%となっている。

前回調査と比較すると、「2 ほぼ満足している」では前回調査より4.7ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「2 ほぼ満足している」について要介護度別にみると、要介護3が54.2%と最も高く、次いで要介護5が50.0%、要介護4が45.2%となっている。

※問35で「1」～「3」とした回答者のみ

問36 MA	介護をする立場として、介護保険サービスで満足している点
-----------	-----------------------------

	(n=540)		(n=505)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 心身の負担が軽減された	335	62.0%	334	66.1%
2 睡眠がとれるようになった	46	8.5%	52	10.3%
3 心の余裕が生まれたり、気持ちが明るくなった	148	27.4%	148	29.3%
4 自由に使える時間を持てるようになった	191	35.4%	181	35.8%
5 要介護(要支援)者との関係が良くなった	48	8.9%	60	11.9%
6 家族間で介護の押し付け合いがなくなった(家族関係が良くなった)	18	3.3%	23	4.6%
7 仕事(パートを含む)を続けられるようになった	53	9.8%	51	10.1%
8 介護の仕方(技術)を教えてもらい、適切な介護ができるようになった	34	6.3%	42	8.3%
9 介護保険サービスや事業所、施設などを実際に見ることができ、将来の自分や家族の介護について考える機会が多くなった	84	15.6%	91	18.0%
10 その他	67	12.4%	47	9.3%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=63)		要支援2 (n=95)		要介護1 (n=169)		要介護2 (n=111)		要介護3 (n=57)		要介護4 (n=29)		要介護5 (n=14)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	37	58.7%	39	41.1%	109	64.5%	83	74.8%	39	68.4%	20	69.0%	7	50.0%
2	1	1.6%	4	4.2%	11	6.5%	13	11.7%	10	17.5%	4	13.8%	3	21.4%
3	14	22.2%	22	23.2%	50	29.6%	34	30.6%	18	31.6%	7	24.1%	2	14.3%
4	13	20.6%	17	17.9%	61	36.1%	49	44.1%	32	56.1%	11	37.9%	6	42.9%
5	8	12.7%	7	7.4%	20	11.8%	7	6.3%	3	5.3%	0	0.0%	2	14.3%
6	1	1.6%	1	1.1%	6	3.6%	5	4.5%	3	5.3%	2	6.9%	0	0.0%
7	2	3.2%	8	8.4%	24	14.2%	9	8.1%	6	10.5%	2	6.9%	2	14.3%
8	4	6.3%	4	4.2%	5	3.0%	3	2.7%	6	10.5%	6	20.7%	6	42.9%
9	9	14.3%	19	20.0%	32	18.9%	11	9.9%	6	10.5%	3	10.3%	3	21.4%
10	13	20.6%	23	24.2%	19	11.2%	7	6.3%	3	5.3%	2	6.9%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=151)		伊集院 (n=179)		日吉 (n=75)		吹上 (n=129)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	99	65.6%	110	61.5%	39	52.0%	83	64.3%
2	16	10.6%	19	10.6%	3	4.0%	7	5.4%
3	48	31.8%	51	28.5%	18	24.0%	29	22.5%
4	61	40.4%	65	36.3%	20	26.7%	42	32.6%
5	13	8.6%	13	7.3%	7	9.3%	15	11.6%
6	7	4.6%	7	3.9%	0	0.0%	4	3.1%
7	11	7.3%	18	10.1%	10	13.3%	14	10.9%
8	4	2.6%	20	11.2%	6	8.0%	4	3.1%
9	19	12.6%	35	19.6%	11	14.7%	19	14.7%
10	22	14.6%	19	10.6%	10	13.3%	16	12.4%

全体では、「1 心身の負担が軽減された」が62.0%と最も高く、次いで「4 自由に使える時間を持てるようになった」が35.4%、「3 心の余裕が生まれたり、気持ちが明るくなった」が27.4%となっている。
 前回調査と比較すると、「1 心身の負担が軽減された」では前回調査より4.1ポイント減少している。
 全体で最も割合の高い「1 心身の負担が軽減された」について要介護度別にみると、要介護2が74.8%と最も高く、次いで要介護4が69.0%、要介護3が68.4%となっている。

※問35で「3」「4」「5」とした回答者のみ

問37 MA	介護をする立場として、満足していない点
-----------	---------------------

		(n=61)		(n=56)	
		今回調査		前回調査(R1)	
		回答数	割合	回答数	割合
1	回数や時間が希望するものと異なる	13	21.3%	10	17.9%
2	必要以上のサービスを利用させられている	0	0.0%	1	1.8%
3	事業所や施設の職員の対応が適切でない	2	3.3%	2	3.6%
4	要介護(要支援)者本人の心身の状態の維持・軽度化につなげていない	5	8.2%	6	10.7%
5	経済的負担が大きくなっている	9	14.8%	5	8.9%
6	まだ利用したいサービスがあるが、サービスが十分に受けられない	6	9.8%	7	12.5%
7	サービス利用の際の手続きが面倒である	7	11.5%	6	10.7%
8	サービスの内容やケアプランについて、十分説明がなされていない	1	1.6%	2	3.6%
9	特に不満はない	9	14.8%	6	10.7%
10	その他	7	11.5%	9	16.1%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=9)		要支援2 (n=13)		要介護1 (n=13)		要介護2 (n=17)		要介護3 (n=4)		要介護4 (n=2)		要介護5 (n=3)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	4	44.4%	6	46.2%	1	7.7%	1	5.9%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	33.3%
4	1	11.1%	0	0.0%	1	7.7%	2	11.8%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%
5	0	0.0%	2	15.4%	1	7.7%	5	29.4%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	1	11.1%	2	15.4%	1	7.7%	2	11.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	0	0.0%	2	15.4%	4	30.8%	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9	0	0.0%	3	23.1%	2	15.4%	1	5.9%	2	50.0%	0	0.0%	1	33.3%
10	2	22.2%	0	0.0%	2	15.4%	1	5.9%	1	25.0%	1	50.0%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=15)		伊集院 (n=17)		日吉 (n=13)		吹上 (n=16)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1	6.7%	7	41.2%	2	15.4%	3	18.8%
2	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3	0	0.0%	1	5.9%	1	7.7%	0	0.0%
4	1	6.7%	2	11.8%	1	7.7%	1	6.3%
5	5	33.3%	1	5.9%	2	15.4%	1	6.3%
6	3	20.0%	1	5.9%	0	0.0%	2	12.5%
7	2	13.3%	1	5.9%	1	7.7%	3	18.8%
8	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9	3	20.0%	4	23.5%	1	7.7%	1	6.3%
10	2	13.3%	0	0.0%	2	15.4%	3	18.8%

全体では、「1 回数や時間が希望するものと異なる」が21.3%と最も高く、次いで「5 経済的負担が大きくなっている」、「9 特に不満はない」がいずれも14.8%、「7 サービス利用の際の手続きが面倒である」、「その他」がいずれも11.5%となっている。

前回調査と比較すると、「5 経済的負担が大きくなっている」では前回調査より5.9ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 回数や時間が希望するものと異なる」について要介護度別にみると、要支援2が46.2%と最も高く、次いで要支援1が44.4%、要介護3が25.0%となっている。

問38
MA

介護を行うようになって、あなたの体調や生活状況に変化が生じましたか。

	(n=712)		(n=569)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 家族の絆が強まったり、生きがいがなくなった	68	9.6%	59	10.4%
2 人間の尊厳や自身の老後について考えるようになった	203	28.5%	179	31.5%
3 健康づくり・体力づくりを心がけるようになった	143	20.1%	132	23.2%
4 友人や地域の人などの周囲の人の協力や、つながりを実感できるようになった	79	11.1%	73	12.8%
5 身体的・精神的負担が大きくなった	180	25.3%	185	32.5%
6 仕事を中断したり辞めなければならなくなった	48	6.7%	42	7.4%
7 家を留守にできなくなったり、自由に行動できなくなった	146	20.5%	163	28.6%
8 気分が落ち込みやすくなったり、外出や人との関わりがおっくうになった	40	5.6%	45	7.9%
9 特に変化はない	139	19.5%	136	23.9%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	11	9.7%	11	7.4%	22	10.7%	10	7.6%	5	8.2%	5	15.6%	3	17.6%
2	27	23.9%	34	22.8%	60	29.1%	38	28.8%	24	39.3%	9	28.1%	10	58.8%
3	15	13.3%	25	16.8%	46	22.3%	31	23.5%	13	21.3%	8	25.0%	4	23.5%
4	13	11.5%	11	7.4%	26	12.6%	15	11.4%	8	13.1%	3	9.4%	3	17.6%
5	16	14.2%	20	13.4%	56	27.2%	45	34.1%	18	29.5%	14	43.8%	10	58.8%
6	2	1.8%	3	2.0%	21	10.2%	6	4.5%	7	11.5%	6	18.8%	3	17.6%
7	8	7.1%	13	8.7%	39	18.9%	40	30.3%	24	39.3%	12	37.5%	10	58.8%
8	5	4.4%	3	2.0%	11	5.3%	11	8.3%	5	8.2%	2	6.3%	3	17.6%
9	28	24.8%	31	20.8%	45	21.8%	18	13.6%	12	19.7%	4	12.5%	1	5.9%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	21	11.1%	23	9.5%	9	8.6%	15	8.9%
2	63	33.2%	81	33.6%	24	22.9%	34	20.2%
3	41	21.6%	59	24.5%	16	15.2%	26	15.5%
4	15	7.9%	34	14.1%	11	10.5%	18	10.7%
5	63	33.2%	57	23.7%	24	22.9%	35	20.8%
6	16	8.4%	12	5.0%	7	6.7%	12	7.1%
7	55	28.9%	38	15.8%	16	15.2%	35	20.8%
8	12	6.3%	13	5.4%	4	3.8%	11	6.5%
9	33	17.4%	44	18.3%	21	20.0%	40	23.8%

全体では、「2 人間の尊厳や自身の老後について考えるようになった」が28.5%と最も高く、次いで「5 身体的・精神的負担が大きくなった」が25.3%、「7 家を留守にできなくなったり、自由に行動できなくなった」が20.5%となっている。

前回調査と比較すると、「7 家を留守にできなくなったり、自由に行動できなくなった」では前回調査より8.1ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「2 人間の尊厳や自身の老後について考えるようになった」について要介護度別にみると、要介護5が58.8%と最も高く、次いで要介護3が39.3%、要介護1が29.1%となっている。

問39 MA あなたが風邪などで数日間寝込んだり、仕事などで数日間介護できなくなったりしたときに、代わって介護や支援をしてくれる人はいますか。

	(n=712)		(n=569)	
	今回調査	割合	前回調査(R1)	割合
1 配偶者や子ども、兄弟姉妹や親戚	409	57.4%	352	61.9%
2 近所の住民	15	2.1%	15	2.6%
3 知人・友人	8	1.1%	13	2.3%
4 ショートステイ	143	20.1%	137	24.1%
5 一時的に通所でのサービス(デイケア・デイサービス)の回数を増やしてもらう	87	12.2%	72	12.7%
6 一時的に在宅でのサービス(訪問介護・訪問看護など)の回数を増やしてもらう	47	6.6%	29	5.1%
7 代わってくれる人はいない	79	11.1%	90	15.8%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=113)		要支援2 (n=149)		要介護1 (n=206)		要介護2 (n=132)		要介護3 (n=61)		要介護4 (n=32)		要介護5 (n=17)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	58	51.3%	84	56.4%	131	63.6%	76	57.6%	40	65.6%	15	46.9%	4	23.5%
2	6	5.3%	3	2.0%	2	1.0%	2	1.5%	2	3.3%	0	0.0%	0	0.0%
3	3	2.7%	1	0.7%	2	1.0%	1	0.8%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%
4	8	7.1%	12	8.1%	48	23.3%	38	28.8%	22	36.1%	10	31.3%	5	29.4%
5	5	4.4%	8	5.4%	36	17.5%	20	15.2%	11	18.0%	3	9.4%	3	17.6%
6	4	3.5%	7	4.7%	12	5.8%	15	11.4%	4	6.6%	3	9.4%	2	11.8%
7	13	11.5%	10	6.7%	23	11.2%	13	9.8%	5	8.2%	8	25.0%	7	41.2%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=190)		伊集院 (n=241)		日吉 (n=105)		吹上 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	119	62.6%	140	58.1%	52	49.5%	94	56.0%
2	5	2.6%	4	1.7%	0	0.0%	6	3.6%
3	0	0.0%	5	2.1%	0	0.0%	3	1.8%
4	42	22.1%	57	23.7%	17	16.2%	23	13.7%
5	28	14.7%	32	13.3%	15	14.3%	12	7.1%
6	11	5.8%	14	5.8%	13	12.4%	8	4.8%
7	22	11.6%	18	7.5%	15	14.3%	24	14.3%

全体では、「1 配偶者や子ども、兄弟姉妹や親戚」が57.4%と最も高く、次いで「4 ショートステイ」が20.1%、「5 一時的に通所でのサービス(デイケア・デイサービス)の回数を増やしてもらう」が12.2%となっている。前回調査と比較すると、「1 配偶者や子ども、兄弟姉妹や親戚」では前回調査より4.5ポイント減少している。全体で最も割合の高い「1 配偶者や子ども、兄弟姉妹や親戚」について要介護度別にみると、要介護3が65.6%と最も高く、次いで要介護1が63.6%、要介護2が57.6%となっている。

問40
SA

今後どのように介護を行っていきたいと考えていますか。

	(n=587)		(n=527)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 家族を中心に在宅で介護を続けたい	87	14.8%	75	14.2%
2 介護保険サービス等も利用しながら、在宅で介護したい	356	60.6%	318	60.3%
3 地域の方々の手助けや介護保険サービス等も利用しながら、在宅で介護したい	40	6.8%	39	7.4%
4 施設へ入所させたい	76	12.9%	69	13.1%
5 その他	28	4.8%	26	4.9%
計	587	100.0%	527	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=76)		要支援2 (n=103)		要介護1 (n=181)		要介護2 (n=119)		要介護3 (n=59)		要介護4 (n=31)		要介護5 (n=16)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	22	28.9%	14	13.6%	24	13.3%	14	11.8%	7	11.9%	2	6.5%	3	18.8%
2	37	48.7%	74	71.8%	96	53.0%	73	61.3%	39	66.1%	24	77.4%	12	75.0%
3	8	10.5%	8	7.8%	11	6.1%	9	7.6%	2	3.4%	2	6.5%	0	0.0%
4	4	5.3%	3	2.9%	38	21.0%	19	16.0%	9	15.3%	2	6.5%	1	6.3%
5	5	6.6%	4	3.9%	12	6.6%	4	3.4%	2	3.4%	1	3.2%	0	0.0%
計	76	100.0%	103	100.0%	181	100.0%	119	100.0%	59	100.0%	31	100.0%	16	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=162)		伊集院 (n=201)		日吉 (n=83)		吹上 (n=136)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	28	17.3%	29	14.4%	9	10.8%	21	15.4%
2	99	61.1%	119	59.2%	59	71.1%	76	55.9%
3	12	7.4%	15	7.5%	6	7.2%	6	4.4%
4	14	8.6%	28	13.9%	7	8.4%	26	19.1%
5	9	5.6%	10	5.0%	2	2.4%	7	5.1%
計	162	100.0%	201	100.0%	83	100.0%	136	100.0%

全体では、「2 介護保険サービス等も利用しながら、在宅で介護したい」が 60.6%と最も高く、次いで「1 家族を中心に在宅で介護を続けたい」が 14.8%、「4 施設へ入所させたい」が 12.9%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「2 介護保険サービス等も利用しながら、在宅で介護したい」について要介護度別にみると、要介護4が 77.4%と最も高く、次いで要介護5が 75.0%、要支援2が 71.8%となっている。

問41 あなたは、現在の生活について満足していますか。

(n=657)

		今回調査	
		回答数	割合
1	満足している	165	25.1%
2	まあ満足している	407	61.9%
3	やや不満である	67	10.2%
4	不満である	18	2.7%
計		657	100.0%

	要支援				要介護									
	要支援1 (n=110)		要支援2 (n=135)		要介護1 (n=184)		要介護2 (n=121)		要介護3 (n=59)		要介護4 (n=31)		要介護5 (n=15)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	32	29.1%	46	34.1%	51	27.7%	24	19.8%	10	16.9%	2	6.5%	0	0.0%
2	72	65.5%	77	57.0%	106	57.6%	77	63.6%	40	67.8%	25	80.6%	9	60.0%
3	5	4.5%	10	7.4%	20	10.9%	17	14.0%	6	10.2%	2	6.5%	6	40.0%
4	1	0.9%	2	1.5%	7	3.8%	3	2.5%	3	5.1%	2	6.5%	0	0.0%
計	110	100.0%	135	100.0%	184	100.0%	121	100.0%	59	100.0%	31	100.0%	15	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=180)		伊集院 (n=220)		日吉 (n=96)		吹上 (n=155)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	36	20.0%	62	28.2%	26	27.1%	40	25.8%
2	120	66.7%	134	60.9%	60	62.5%	89	57.4%
3	19	10.6%	20	9.1%	6	6.3%	21	13.5%
4	5	2.8%	4	1.8%	4	4.2%	5	3.2%
計	180	100.0%	220	100.0%	96	100.0%	155	100.0%

全体では、「2 まあ満足している」が61.9%と最も高く、次いで「1 満足している」が25.1%、「3 やや不満である」が10.2%となっている。

全体で最も割合の高い「2 まあ満足している」について要介護度別にみると、要介護4が80.6%と最も高く、次いで要介護3が67.8%、要支援1が65.5%となっている。

第4章

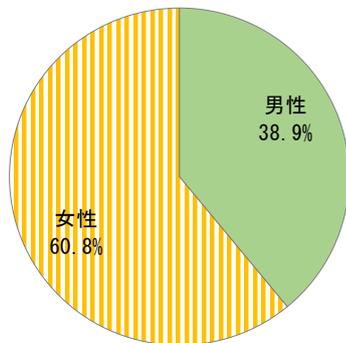
若年者調査

第4章 若年者調査

1 調査対象者について

F1	性別
SA	

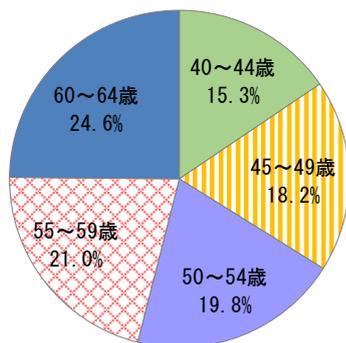
(n=691)



「男性」が38.9%、「女性」が60.8%となっている。

F2	年齢
SA	

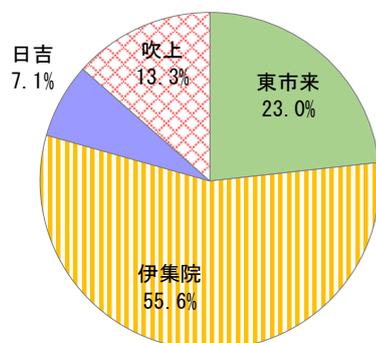
(n=691)



「60~64歳」が24.6%と最も高く、次いで「55~59歳」が21.0%、「50~54歳」が19.8%となっている。

F3	日常生活圏域
SA	

(n=691)



「伊集院」が55.6%と最も高く、次いで「東市来」が23.0%、「吹上」が13.3%となっている。

問1 SA あなたの世帯の状況について、お尋ねします。

	(n=685)		(n=725)	
	今回調査	前回調査(R1)	今回調査	前回調査(R1)
	回答数	割合	回答数	割合
1 一人暮らし世帯(同居者なし)	71	10.4%	71	9.8%
2 夫婦二人暮らし世帯	172	25.1%	209	28.8%
3 夫婦と子ども(未婚)の世帯	270	39.4%	270	37.2%
4 その他の世帯(3世代同居、兄弟・親と同居 など)	172	25.1%	175	24.1%
計	685	100.0%	725	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=266)		女性 (n=417)		40~44歳 (n=104)		45~49歳 (n=126)		50~54歳 (n=136)		55~59歳 (n=143)		60~64歳 (n=169)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	36	13.5%	34	8.2%	3	2.9%	9	7.1%	11	8.1%	26	18.2%	21	12.4%
2	69	25.9%	103	24.7%	8	7.7%	12	9.5%	29	21.3%	50	35.0%	72	42.6%
3	104	39.1%	166	39.8%	69	66.3%	70	55.6%	54	39.7%	38	26.6%	37	21.9%
4	57	21.4%	114	27.3%	24	23.1%	35	27.8%	42	30.9%	29	20.3%	39	23.1%
計	266	100.0%	417	100.0%	104	100.0%	126	100.0%	136	100.0%	143	100.0%	169	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=158)		伊集院 (n=380)		日吉 (n=48)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	15	9.5%	37	9.7%	6	12.5%	11	12.0%
2	39	24.7%	96	25.3%	14	29.2%	21	22.8%
3	57	36.1%	163	42.9%	14	29.2%	34	37.0%
4	47	29.7%	84	22.1%	14	29.2%	26	28.3%
計	158	100.0%	380	100.0%	48	100.0%	92	100.0%

全体では、「3 夫婦と子ども(未婚)の世帯」が39.4%と最も高く、次いで「2 夫婦二人暮らし世帯」、「4 その他の世帯(3世代同居、兄弟・親と同居 など)」がいずれも25.1%、「1 一人暮らし世帯(同居者なし)」が10.4%となっている。

前回調査と比較すると、「2 夫婦二人暮らし世帯」では前回調査より3.7ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「3 夫婦と子ども(未婚)の世帯」について男女別にみると、男性が39.1%、女性が39.8%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、40~44歳の割合が66.3%で最も高くなっている。

2 日常生活の様子について

問2	現在の住居
SA	

	(n=686)				(n=726)			
	今回調査		前回調査(R1)		今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 持家一戸建て	559	81.5%	572	78.8%				
2 借家一戸建て	37	5.4%	38	5.2%				
3 分譲マンション	4	0.6%	6	0.8%				
4 公団・公社住宅	4	0.6%	0	0.0%				
5 県営住宅	15	2.2%	10	1.4%				
6 市町村営住宅	22	3.2%	30	4.1%				
7 賃貸マンション・アパート	30	4.4%	39	5.4%				
8 社宅・官舎	2	0.3%	7	1.0%				
9 間借り・住み込み	3	0.4%	5	0.7%				
10 その他	10	1.5%	19	2.6%				
計	686	100.0%	726	100.0%				

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=267)		女性 (n=417)		40~44歳 (n=104)		45~49歳 (n=126)		50~54歳 (n=136)		55~59歳 (n=144)		60~64歳 (n=169)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	219	82.0%	338	81.1%	79	76.0%	99	78.6%	112	82.4%	112	77.8%	151	89.3%
2	17	6.4%	20	4.8%	9	8.7%	7	5.6%	6	4.4%	8	5.6%	7	4.1%
3	0	0.0%	4	1.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.7%	2	1.4%	0	0.0%
4	1	0.4%	3	0.7%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.7%	1	0.7%	1	0.6%
5	4	1.5%	11	2.6%	3	2.9%	5	4.0%	0	0.0%	3	2.1%	4	2.4%
6	5	1.9%	17	4.1%	5	4.8%	3	2.4%	6	4.4%	3	2.1%	4	2.4%
7	12	4.5%	18	4.3%	5	4.8%	7	5.6%	6	4.4%	11	7.6%	1	0.6%
8	2	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.4%	0	0.0%
9	3	1.1%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	2	1.5%	0	0.0%	0	0.0%
10	4	1.5%	6	1.4%	2	1.9%	3	2.4%	2	1.5%	2	1.4%	1	0.6%
計	267	100.0%	417	100.0%	104	100.0%	126	100.0%	136	100.0%	144	100.0%	169	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=158)		伊集院 (n=381)		日吉 (n=48)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	134	84.8%	300	78.7%	43	89.6%	76	82.6%
2	9	5.7%	19	5.0%	2	4.2%	7	7.6%
3	0	0.0%	4	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
4	3	1.9%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
5	1	0.6%	13	3.4%	0	0.0%	1	1.1%
6	4	2.5%	10	2.6%	2	4.2%	5	5.4%
7	5	3.2%	24	6.3%	0	0.0%	1	1.1%
8	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	1	1.1%
9	0	0.0%	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
10	2	1.3%	6	1.6%	1	2.1%	1	1.1%
計	158	100.0%	381	100.0%	48	100.0%	92	100.0%

全体では、「1 持家一戸建て」が81.5%と最も高く、次いで「借家一戸建て」が5.4%、「7 賃貸マンション・アパート」が4.4%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「1 持家一戸建て」について男女別にみると、男性が82.0%、女性が81.1%となっており、女性よりも男性の割合がわずかに高くなっている。

また年齢階層別にみると、60~64歳の割合が89.3%で最も高くなっている。

問3
SA

将来(高齢期)、あなたが希望する生活場所についてお尋ねします。

	(n=684)		(n=724)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 現在の住居にずっと住み続けたい	405	59.2%	394	54.4%
2 買い物や通院に便利な市街地に住居を買って(借りて)移り住みたい	90	13.2%	111	15.3%
3 自然豊かで静かな環境の郊外に住居を買って(借りて)移り住みたい	17	2.5%	17	2.3%
4 家族や親族、兄弟姉妹のところへ移り住みたい	18	2.6%	22	3.0%
5 有料老人ホーム等へ移り住みたい	9	1.3%	21	2.9%
6 高齢者対応の住宅やアパートに移り住みたい	20	2.9%	23	3.2%
7 介護保険施設に入所したい	18	2.6%	18	2.5%
8 わからない	107	15.6%	118	16.3%
計	684	100.0%	724	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=266)		女性 (n=416)		40~44歳 (n=104)		45~49歳 (n=126)		50~54歳 (n=136)		55~59歳 (n=144)		60~64歳 (n=167)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	168	63.2%	237	57.0%	60	57.7%	70	55.6%	72	52.9%	80	55.6%	118	70.7%
2	28	10.5%	61	14.7%	9	8.7%	24	19.0%	22	16.2%	17	11.8%	17	10.2%
3	9	3.4%	8	1.9%	3	2.9%	2	1.6%	5	3.7%	4	2.8%	3	1.8%
4	9	3.4%	9	2.2%	4	3.8%	2	1.6%	4	2.9%	7	4.9%	1	0.6%
5	3	1.1%	6	1.4%	2	1.9%	1	0.8%	0	0.0%	3	2.1%	3	1.8%
6	3	1.1%	17	4.1%	4	3.8%	5	4.0%	6	4.4%	1	0.7%	4	2.4%
7	5	1.9%	13	3.1%	0	0.0%	3	2.4%	1	0.7%	6	4.2%	8	4.8%
8	41	15.4%	65	15.6%	22	21.2%	19	15.1%	26	19.1%	26	18.1%	13	7.8%
計	266	100.0%	416	100.0%	104	100.0%	126	100.0%	136	100.0%	144	100.0%	167	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=158)		伊集院 (n=380)		日吉 (n=48)		吹上 (n=91)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	109	69.0%	217	57.1%	26	54.2%	49	53.8%
2	17	10.8%	54	14.2%	6	12.5%	12	13.2%
3	2	1.3%	12	3.2%	2	4.2%	1	1.1%
4	3	1.9%	10	2.6%	1	2.1%	4	4.4%
5	2	1.3%	4	1.1%	0	0.0%	3	3.3%
6	5	3.2%	12	3.2%	1	2.1%	2	2.2%
7	3	1.9%	9	2.4%	2	4.2%	4	4.4%
8	17	10.8%	62	16.3%	10	20.8%	16	17.6%
計	158	100.0%	380	100.0%	48	100.0%	91	100.0%

全体では、「1 現在の住居にずっと住み続けたい」が 59.2%と最も高く、次いで「8 わからない」が 15.6%、「2 買い物や通院に便利な市街地に住居を買って(借りて)移り住みたい」が 13.2%となっている。

前回調査と比較すると、「1 現在の住居にずっと住み続けたい」では前回調査より 4.8ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 現在の住居にずっと住み続けたい」について男女別にみると、男性が 63.2%、女性が 57.0%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、60~64歳の割合が 70.7%で最も高くなっている。

問4
MA

あなたは、将来(高齢期)の生活に不安を感じますか。不安を感じることはどのようなことですか。

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 自分や配偶者の健康や病気のこと	428	61.9%	451	61.7%
2 自分や配偶者が介護を必要とする状態になること	389	56.3%	410	56.1%
3 頼れる人がいなくなり一人きりの暮らしになること	199	28.8%	175	23.9%
4 生活費や老後の蓄えのこと	443	64.1%	440	60.2%
5 家屋、土地・田畑やお墓などの財産管理や相続のこと	175	25.3%	173	23.7%
6 家族・親族との人間関係のこと	47	6.8%	48	6.6%
7 隣近所、友人との付き合いのこと	34	4.9%	43	5.9%
8 子ども、孫などの将来のこと	155	22.4%	171	23.4%
9 だまされたり、犯罪に巻き込まれること	73	10.6%	67	9.2%
10 社会の仕組み(法律、税、社会保障、金融制度)や人々の価値観が大きく変わってしまうこと	177	25.6%	164	22.4%
11 不安は感じない	29	4.2%	32	4.4%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40~44歳 (n=106)		45~49歳 (n=126)		50~54歳 (n=137)		55~59歳 (n=145)		60~64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	158	58.7%	268	63.8%	66	62.3%	74	58.7%	88	64.2%	89	61.4%	106	62.4%
2	144	53.5%	244	58.1%	59	55.7%	73	57.9%	80	58.4%	77	53.1%	96	56.5%
3	74	27.5%	124	29.5%	33	31.1%	42	33.3%	40	29.2%	41	28.3%	41	24.1%
4	165	61.3%	277	66.0%	72	67.9%	90	71.4%	97	70.8%	92	63.4%	89	52.4%
5	62	23.0%	112	26.7%	31	29.2%	33	26.2%	30	21.9%	32	22.1%	48	28.2%
6	13	4.8%	33	7.9%	11	10.4%	9	7.1%	12	8.8%	4	2.8%	10	5.9%
7	11	4.1%	23	5.5%	8	7.5%	7	5.6%	6	4.4%	4	2.8%	9	5.3%
8	56	20.8%	99	23.6%	29	27.4%	35	27.8%	30	21.9%	22	15.2%	37	21.8%
9	21	7.8%	52	12.4%	18	17.0%	13	10.3%	15	10.9%	10	6.9%	17	10.0%
10	68	25.3%	109	26.0%	33	31.1%	38	30.2%	38	27.7%	29	20.0%	39	22.9%
11	13	4.8%	16	3.8%	6	5.7%	3	2.4%	6	4.4%	5	3.4%	8	4.7%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	93	58.5%	245	63.8%	32	65.3%	53	57.6%
2	86	54.1%	229	59.6%	25	51.0%	48	52.2%
3	44	27.7%	109	28.4%	20	40.8%	25	27.2%
4	98	61.6%	254	66.1%	31	63.3%	56	60.9%
5	41	25.8%	92	24.0%	16	32.7%	24	26.1%
6	14	8.8%	24	6.3%	4	8.2%	3	3.3%
7	7	4.4%	18	4.7%	4	8.2%	5	5.4%
8	32	20.1%	88	22.9%	9	18.4%	23	25.0%
9	16	10.1%	40	10.4%	6	12.2%	11	12.0%
10	42	26.4%	101	26.3%	17	34.7%	16	17.4%
11	9	5.7%	14	3.6%	0	0.0%	6	6.5%

全体では、「4 生活費や老後の蓄えのこと」が64.1%と最も高く、次いで「1 自分や配偶者の健康や病気のこと」が61.9%、「2 自分や配偶者が介護を必要とする状態になること」が56.3%となっている。

前回調査と比較すると、「3 頼れる人がいなくなり一人きりの暮らしになること」では前回調査より4.9ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「4 生活費や老後の蓄えのこと」について男女別にみると、男性が61.3%、女性が66.0%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、45~49歳の割合が71.4%で最も高くなっている。

3 ふだんの近所づきあいについて

問5	あなたのお住まいの地域には、地域のつながりがあると感じますか。
SA	

	(n=686)		(n=725)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 とても感じる	146	21.3%	164	22.6%
2 少し感じる	293	42.7%	342	47.2%
3 あまり感じない	173	25.2%	141	19.4%
4 感じない	46	6.7%	38	5.2%
5 わからない	28	4.1%	40	5.5%
計	686	100.0%	725	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=267)		女性 (n=417)		40～44歳 (n=105)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=135)		55～59歳 (n=144)		60～64歳 (n=169)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	50	18.7%	96	23.0%	18	17.1%	21	16.7%	26	19.3%	34	23.6%	44	26.0%
2	121	45.3%	172	41.2%	42	40.0%	52	41.3%	64	47.4%	65	45.1%	69	40.8%
3	63	23.6%	109	26.1%	27	25.7%	34	27.0%	37	27.4%	34	23.6%	40	23.7%
4	22	8.2%	23	5.5%	11	10.5%	10	7.9%	4	3.0%	7	4.9%	13	7.7%
5	11	4.1%	17	4.1%	7	6.7%	9	7.1%	4	3.0%	4	2.8%	3	1.8%
計	267	100.0%	417	100.0%	105	100.0%	126	100.0%	135	100.0%	144	100.0%	169	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=158)		伊集院 (n=380)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	39	24.7%	63	16.6%	17	34.7%	24	26.1%
2	66	41.8%	161	42.4%	17	34.7%	49	53.3%
3	38	24.1%	111	29.2%	7	14.3%	14	15.2%
4	8	5.1%	27	7.1%	5	10.2%	5	5.4%
5	7	4.4%	18	4.7%	3	6.1%	0	0.0%
計	158	100.0%	380	100.0%	49	100.0%	92	100.0%

全体では、「2 少し感じる」が42.7%と最も高く、次いで「3 あまり感じない」が25.2%、「1 とても感じる」が21.3%となっている。

前回調査と比較すると、「3 あまり感じない」では前回調査より5.8ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 少し感じる」について男女別にみると、男性が45.3%、女性が41.2%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、50～54歳の割合が47.4%で最も高くなっている。

問6
MA

この中に、あなたのお住まいの地域で行われていることがありますか。

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 近隣同士でよく挨拶や立ち話をしている	330	47.8%	350	47.9%
2 困ったときは近隣同士で助けあっている	179	25.9%	162	22.2%
3 講や結(ゆい)など伝統的なつながりが残っている	52	7.5%	72	9.8%
4 地域の回覧板・掲示板などがよく活用されている	407	58.9%	453	62.0%
5 町内会・自治会・子ども会などの地縁団体の活動が活発に行われている	278	40.2%	364	49.8%
6 公民館や集会所など気軽に集まれる場所があり、よく利用されている	165	23.9%	226	30.9%
7 ボランティアやNPOの活動が活発に行われている	18	2.6%	23	3.1%
8 行政が主催するイベントに住民が積極的に参加している	39	5.6%	66	9.0%
9 学校等が実施している行事等に住民が積極的に参加している	61	8.8%	110	15.0%
10 行われていることはない(よく知らない)	89	12.9%	97	13.3%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	118	43.9%	211	50.2%	48	45.3%	47	37.3%	61	44.5%	72	49.7%	98	57.6%
2	64	23.8%	114	27.1%	27	25.5%	26	20.6%	37	27.0%	42	29.0%	44	25.9%
3	18	6.7%	34	8.1%	9	8.5%	9	7.1%	7	5.1%	14	9.7%	12	7.1%
4	153	56.9%	254	60.5%	56	52.8%	77	61.1%	78	56.9%	84	57.9%	109	64.1%
5	110	40.9%	168	40.0%	48	45.3%	51	40.5%	49	35.8%	63	43.4%	66	38.8%
6	55	20.4%	110	26.2%	23	21.7%	24	19.0%	28	20.4%	41	28.3%	48	28.2%
7	5	1.9%	13	3.1%	5	4.7%	2	1.6%	3	2.2%	3	2.1%	5	2.9%
8	13	4.8%	26	6.2%	7	6.6%	4	3.2%	8	5.8%	10	6.9%	10	5.9%
9	23	8.6%	38	9.0%	12	11.3%	16	12.7%	9	6.6%	13	9.0%	10	5.9%
10	40	14.9%	48	11.4%	17	16.0%	15	11.9%	23	16.8%	18	12.4%	14	8.2%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	80	50.3%	168	43.8%	24	49.0%	55	59.8%
2	40	25.2%	86	22.4%	19	38.8%	31	33.7%
3	12	7.5%	20	5.2%	6	12.2%	13	14.1%
4	94	59.1%	221	57.6%	27	55.1%	62	67.4%
5	59	37.1%	163	42.4%	21	42.9%	34	37.0%
6	38	23.9%	85	22.1%	12	24.5%	28	30.4%
7	4	2.5%	9	2.3%	1	2.0%	4	4.3%
8	8	5.0%	19	4.9%	4	8.2%	7	7.6%
9	17	10.7%	29	7.6%	3	6.1%	11	12.0%
10	20	12.6%	57	14.8%	5	10.2%	6	6.5%

全体では、「4 地域の回覧板・掲示板などがよく活用されている」が58.9%と最も高く、次いで「1 近隣同士でよく挨拶や立ち話をしている」が47.8%、「5 町内会・自治会・子ども会などの地縁団体の活動が活発に行われている」が40.2%となっている。

前回調査と比較すると、「5 町内会・自治会・子ども会などの地縁団体の活動が活発に行われている」では前回調査より9.6ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「4 地域の回覧板・掲示板などがよく活用されている」について男女別にみると、男性が56.9%、女性が60.5%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、60～64歳の割合が64.1%で最も高くなっている。

問7	あなたのお住まいの地域における、一人暮らしの高齢者や認知症の方など援護を要する世帯への安否確認や見守り活動状況について、どのように感じますか。
SA	

	(n=689)		(n=720)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 十分に行われていると思う	30	4.4%	22	3.1%
2 どちらかといえば行われていると思う	193	28.0%	221	30.7%
3 どちらかといえば不十分だと思う	82	11.9%	112	15.6%
4 ほとんど行われていないと思う	49	7.1%	35	4.9%
5 わからない	335	48.6%	330	45.8%
計	689	100.0%	720	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=267)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=105)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=144)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	9	3.4%	21	5.0%	5	4.8%	4	3.2%	9	6.6%	6	4.2%	6	3.5%
2	69	25.8%	124	29.5%	13	12.4%	28	22.2%	30	21.9%	51	35.4%	69	40.6%
3	36	13.5%	46	11.0%	16	15.2%	15	11.9%	13	9.5%	20	13.9%	17	10.0%
4	24	9.0%	24	5.7%	7	6.7%	7	5.6%	14	10.2%	9	6.3%	11	6.5%
5	129	48.3%	205	48.8%	64	61.0%	72	57.1%	71	51.8%	58	40.3%	67	39.4%
計	267	100.0%	420	100.0%	105	100.0%	126	100.0%	137	100.0%	144	100.0%	170	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=158)		伊集院 (n=383)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	7	4.4%	15	3.9%	6	12.2%	2	2.2%
2	51	32.3%	75	19.6%	23	46.9%	40	43.5%
3	21	13.3%	41	10.7%	7	14.3%	13	14.1%
4	8	5.1%	34	8.9%	3	6.1%	3	3.3%
5	71	44.9%	218	56.9%	10	20.4%	34	37.0%
計	158	100.0%	383	100.0%	49	100.0%	92	100.0%

全体では、「5 わからない」が48.6%と最も高く、次いで「2 どちらかといえば行われていると思う」が28.0%、「3 どちらかといえば不十分だと思う」が11.9%となっている。

前回調査と比較すると、「3 どちらかといえば不十分だと思う」では前回調査より3.7ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「5 わからない」について男女別にみると、男性が48.3%、女性が48.8%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、40～44歳の割合が61.0%で最も高くなっている。

4 社会参加・生きがいについて

問8 SA あなたは、現在、どの程度「生きがい」を感じていますか。

	(n=689)		(n=721)	
	今回調査	前回調査(R1)	今回調査	前回調査(R1)
	回答数	割合	回答数	割合
1 十分感じている	205	29.8%	189	26.2%
2 多少感じている	332	48.2%	339	47.0%
3 あまり感じていない	106	15.4%	135	18.7%
4 まったく感じていない	19	2.8%	20	2.8%
5 わからない	27	3.9%	38	5.3%
計	689	100.0%	721	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=267)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=105)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=144)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	72	27.0%	133	31.7%	47	44.8%	31	24.6%	34	24.8%	43	29.9%	48	28.2%
2	133	49.8%	199	47.4%	36	34.3%	65	51.6%	73	53.3%	70	48.6%	86	50.6%
3	47	17.6%	58	13.8%	14	13.3%	19	15.1%	23	16.8%	22	15.3%	27	15.9%
4	4	1.5%	15	3.6%	2	1.9%	4	3.2%	3	2.2%	4	2.8%	6	3.5%
5	11	4.1%	15	3.6%	6	5.7%	7	5.6%	4	2.9%	5	3.5%	3	1.8%
計	267	100.0%	420	100.0%	105	100.0%	126	100.0%	137	100.0%	144	100.0%	170	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=158)		伊集院 (n=383)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	52	32.9%	101	26.4%	15	30.6%	34	37.0%
2	69	43.7%	200	52.2%	21	42.9%	40	43.5%
3	25	15.8%	57	14.9%	9	18.4%	14	15.2%
4	4	2.5%	11	2.9%	2	4.1%	2	2.2%
5	8	5.1%	14	3.7%	2	4.1%	2	2.2%
計	158	100.0%	383	100.0%	49	100.0%	92	100.0%

全体では、「2 多少感じている」が 48.2%と最も高く、次いで「1 十分感じている」が 29.8%、「3 あまり感じていない」が 15.4%となっている。

前回調査と比較すると、「1 十分感じている」では前回調査より 3.6ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 多少感じている」について男女別にみると、男性が 49.8%、女性が 47.4%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、50～54歳の割合が 53.3%で最も高くなっている。

問9
MA

あなたが生きがいを感じるのはどんなときですか。

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 仕事に打ち込んでいるとき	322	46.6%	345	47.2%
2 趣味やスポーツ・レクリエーション活動に熱中しているとき	311	45.0%	284	38.9%
3 勉強や教養を高めるための活動に取り組んでいるとき	88	12.7%	82	11.2%
4 夫婦団らんするとき	213	30.8%	228	31.2%
5 子どもや孫など家族との団らんするとき	389	56.3%	405	55.4%
6 友人や知人と食事、雑談をしているとき	262	37.9%	282	38.6%
7 テレビを見たり、ラジオを聞いているとき	136	19.7%	180	24.6%
8 ボランティアや地域の活動をしているとき	31	4.5%	53	7.3%
9 旅行に出かけたとき	198	28.7%	248	33.9%
10 生きがいを感じることはない	26	3.8%	29	4.0%
11 その他	10	1.4%	3	0.4%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	119	44.2%	203	48.3%	51	48.1%	51	40.5%	63	46.0%	73	50.3%	84	49.4%
2	148	55.0%	162	38.6%	45	42.5%	56	44.4%	60	43.8%	71	49.0%	77	45.3%
3	26	9.7%	62	14.8%	21	19.8%	16	12.7%	13	9.5%	18	12.4%	20	11.8%
4	90	33.5%	123	29.3%	35	33.0%	36	28.6%	42	30.7%	46	31.7%	51	30.0%
5	130	48.3%	258	61.4%	78	73.6%	70	55.6%	79	57.7%	63	43.4%	93	54.7%
6	68	25.3%	194	46.2%	46	43.4%	39	31.0%	59	43.1%	56	38.6%	61	35.9%
7	46	17.1%	90	21.4%	16	15.1%	19	15.1%	27	19.7%	32	22.1%	42	24.7%
8	14	5.2%	17	4.0%	3	2.8%	2	1.6%	11	8.0%	5	3.4%	9	5.3%
9	67	24.9%	131	31.2%	34	32.1%	31	24.6%	39	28.5%	49	33.8%	45	26.5%
10	13	4.8%	12	2.9%	2	1.9%	6	4.8%	6	4.4%	8	5.5%	3	1.8%
11	3	1.1%	7	1.7%	1	0.9%	1	0.8%	1	0.7%	3	2.1%	4	2.4%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	73	45.9%	179	46.6%	24	49.0%	45	48.9%
2	73	45.9%	168	43.8%	22	44.9%	44	47.8%
3	17	10.7%	47	12.2%	6	12.2%	17	18.5%
4	40	25.2%	127	33.1%	18	36.7%	25	27.2%
5	87	54.7%	229	59.6%	22	44.9%	47	51.1%
6	61	38.4%	145	37.8%	17	34.7%	37	40.2%
7	30	18.9%	69	18.0%	8	16.3%	27	29.3%
8	7	4.4%	14	3.6%	2	4.1%	6	6.5%
9	41	25.8%	118	30.7%	9	18.4%	29	31.5%
10	5	3.1%	15	3.9%	3	6.1%	2	2.2%
11	4	2.5%	6	1.6%	0	0.0%	0	0.0%

全体では、「5 子どもや孫など家族との団らんするとき」が56.3%と最も高く、次いで「1 仕事に打ち込んでいるとき」が46.6%、「2 趣味やスポーツ・レクリエーション活動に熱中しているとき」が45.0%となっている。

前回調査と比較すると、「2 趣味やスポーツ・レクリエーション活動に熱中しているとき」では前回調査より6.1ポイント増加している。

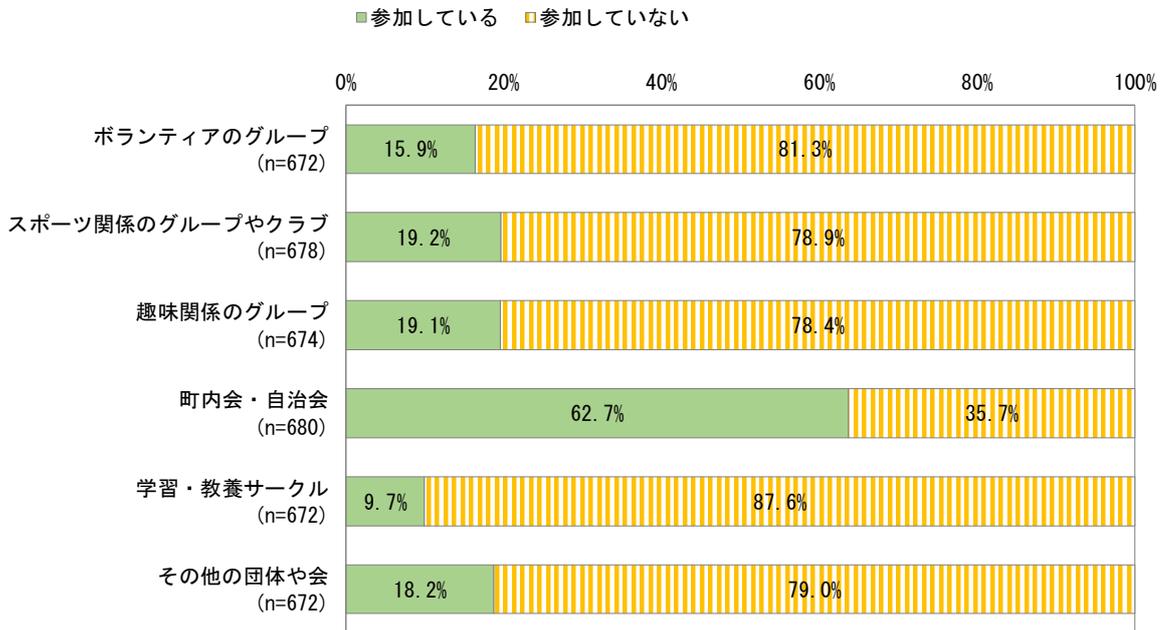
全体で最も割合の高い「5 子どもや孫など家族との団らんするとき」について男女別にみると、男性が48.3%、女性が61.4%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、40～44歳の割合が73.6%で最も高くなっている。

問10
SA

会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

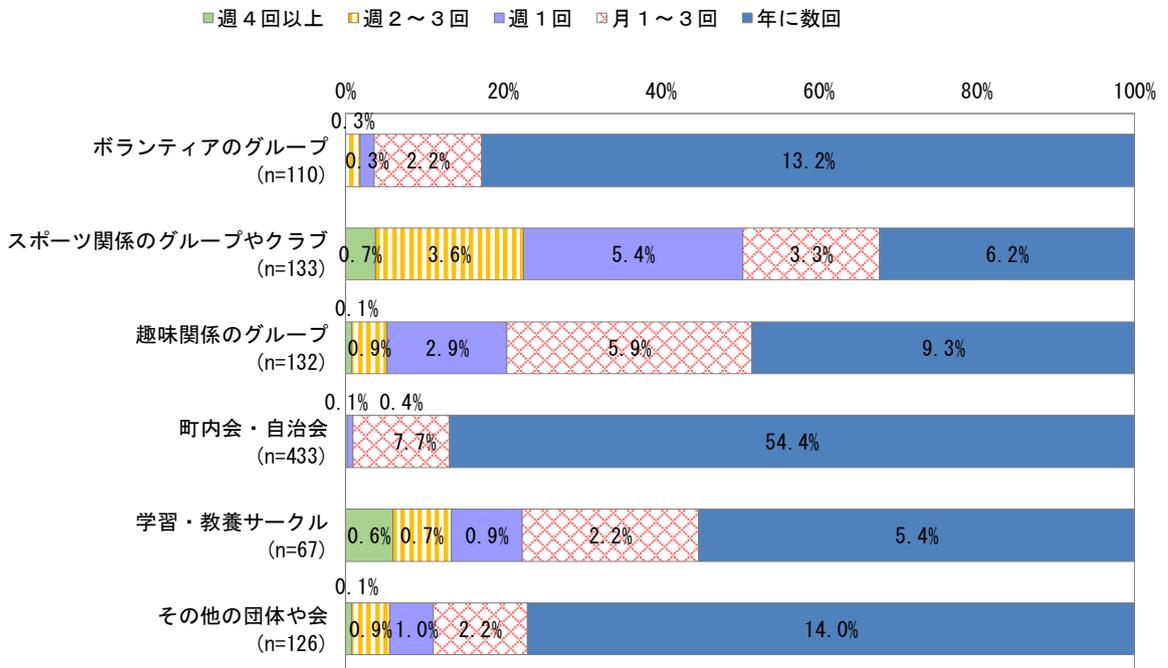
① 会・グループへの参加状況



※①は、参加頻度を「年に数回」以上と回答したものを「参加している」として集計している。

①で「年に数回」以上と回答した者のみ

② グループ等への参加頻度



会・グループ等への参加頻度をみると、「町内会・自治会」が62.7%と最も高く、次いで「スポーツ関係のグループやクラブ」が19.2%、「趣味関係のグループ」が19.1%となっている。
一方、参加していないとする割合が最も高いのは「学習・教養サークル」で87.6%となっている。

(1) ボランティアのグループ

	(n=672)		(n=703)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 週4回以上	0	0.0%	1	0.1%
2 週2～3回	2	0.3%	3	0.4%
3 週1回	2	0.3%	1	0.1%
4 月1～3回	15	2.2%	22	3.1%
5 年に数回	91	13.5%	111	15.8%
6 参加していない	562	83.6%	565	80.4%
計	672	100.0%	703	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=260)		女性 (n=410)		40～44歳 (n=105)		45～49歳 (n=123)		50～54歳 (n=131)		55～59歳 (n=141)		60～64歳 (n=165)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	1	0.4%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%
3	1	0.4%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%
4	7	2.7%	8	2.0%	1	1.0%	0	0.0%	3	2.3%	6	4.3%	4	2.4%
5	54	20.8%	37	9.0%	12	11.4%	12	9.8%	20	15.3%	18	12.8%	29	17.6%
6	197	75.8%	363	88.5%	92	87.6%	110	89.4%	108	82.4%	115	81.6%	132	80.0%
計	260	100.0%	410	100.0%	105	100.0%	123	100.0%	131	100.0%	141	100.0%	165	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=153)		伊集院 (n=376)		日吉 (n=47)		吹上 (n=89)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%
3	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.2%
4	1	0.7%	6	1.6%	2	4.3%	5	5.6%
5	26	17.0%	36	9.6%	11	23.4%	17	19.1%
6	126	82.4%	332	88.3%	34	72.3%	65	73.0%
計	153	100.0%	376	100.0%	47	100.0%	89	100.0%

全体では、「6 参加していない」が83.6%と最も高く、次いで「5 年に数回」が13.5%、「4 月1～3回」が2.2%となっている。

前回調査と比較すると、「6 参加していない」では前回調査より3.2ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「6 参加していない」について男女別にみると、男性が75.8%、女性が88.5%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、45～49歳の割合が89.4%で最も高くなっている。

(2)スポーツ関係のグループやクラブ

	(n=678)		(n=672)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 週4回以上	5	0.7%	8	1.2%
2 週2～3回	25	3.7%	33	4.9%
3 週1回	37	5.5%	1	0.1%
4 月1～3回	23	3.4%	32	4.8%
5 年に数回	43	6.3%	55	8.2%
6 参加していない	545	80.4%	543	80.8%
計	678	100.0%	672	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=264)		女性 (n=412)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=123)		50～54歳 (n=132)		55～59歳 (n=142)		60～64歳 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	4	1.5%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.3%	1	0.7%	1	0.6%
2	10	3.8%	15	3.6%	3	2.8%	3	2.4%	6	4.5%	5	3.5%	8	4.8%
3	14	5.3%	23	5.6%	7	6.6%	6	4.9%	2	1.5%	7	4.9%	15	8.9%
4	10	3.8%	13	3.2%	5	4.7%	5	4.1%	4	3.0%	3	2.1%	6	3.6%
5	31	11.7%	12	2.9%	9	8.5%	7	5.7%	7	5.3%	8	5.6%	12	7.1%
6	195	73.9%	348	84.5%	82	77.4%	102	82.9%	110	83.3%	118	83.1%	126	75.0%
計	264	100.0%	412	100.0%	106	100.0%	123	100.0%	132	100.0%	142	100.0%	168	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=155)		伊集院 (n=377)		日吉 (n=48)		吹上 (n=91)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1	0.6%	3	0.8%	0	0.0%	1	1.1%
2	8	5.2%	14	3.7%	1	2.1%	2	2.2%
3	12	7.7%	15	4.0%	4	8.3%	6	6.6%
4	5	3.2%	13	3.4%	2	4.2%	2	2.2%
5	14	9.0%	14	3.7%	5	10.4%	9	9.9%
6	115	74.2%	318	84.4%	36	75.0%	71	78.0%
計	155	100.0%	377	100.0%	48	100.0%	91	100.0%

全体では、「6 参加していない」が80.4%と最も高く、次いで「5 年に数回」が6.3%、「3 週1回」が5.5%となっている。

前回調査と比較すると、「3 週1回」では前回調査より5.4ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「6 参加していない」について男女別にみると、男性が73.9%、女性が84.5%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、50～54歳の割合が83.3%で最も高くなっている。

(3) 趣味関係のグループ

	(n=674)		(n=686)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 週4回以上	1	0.1%	4	0.6%
2 週2～3回	6	0.9%	8	1.2%
3 週1回	20	3.0%	1	0.1%
4 月1～3回	41	6.1%	61	8.9%
5 年に数回	64	9.5%	73	10.6%
6 参加していない	542	80.4%	539	78.6%
計	674	100.0%	686	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=261)		女性 (n=411)		40～44歳 (n=105)		45～49歳 (n=123)		50～54歳 (n=131)		55～59歳 (n=142)		60～64歳 (n=166)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%
2	3	1.1%	3	0.7%	1	1.0%	0	0.0%	1	0.8%	4	2.8%	0	0.0%
3	8	3.1%	12	2.9%	4	3.8%	3	2.4%	5	3.8%	2	1.4%	5	3.0%
4	15	5.7%	26	6.3%	3	2.9%	10	8.1%	7	5.3%	6	4.2%	15	9.0%
5	32	12.3%	32	7.8%	16	15.2%	13	10.6%	14	10.7%	12	8.5%	9	5.4%
6	203	77.8%	337	82.0%	81	77.1%	97	78.9%	104	79.4%	117	82.4%	137	82.5%
計	261	100.0%	411	100.0%	105	100.0%	123	100.0%	131	100.0%	142	100.0%	166	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=156)		伊集院 (n=375)		日吉 (n=48)		吹上 (n=88)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
2	1	0.6%	5	1.3%	0	0.0%	0	0.0%
3	4	2.6%	7	1.9%	5	10.4%	4	4.5%
4	11	7.1%	20	5.3%	3	6.3%	7	8.0%
5	18	11.5%	31	8.3%	8	16.7%	6	6.8%
6	122	78.2%	311	82.9%	32	66.7%	71	80.7%
計	156	100.0%	375	100.0%	48	100.0%	88	100.0%

全体では、「6 参加していない」が80.4%と最も高く、次いで「5 年に数回」が9.5%、「4 月1～3回」が6.1%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「6 参加していない」について男女別にみると、男性が77.8%、女性が82.0%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、60～64歳の割合が82.5%で最も高くなっている。

(4)町内会・自治会

	(n=680)				(n=704)			
	今回調査		前回調査(R1)		今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 週4回以上	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
2 週2～3回	1	0.1%	4	0.6%	1	0.1%	4	0.6%
3 週1回	3	0.4%	1	0.1%	3	0.4%	1	0.1%
4 月1～3回	53	7.8%	72	10.2%	53	7.8%	72	10.2%
5 年に数回	376	55.3%	382	54.3%	376	55.3%	382	54.3%
6 参加していない	247	36.3%	244	34.7%	247	36.3%	244	34.7%
計	680	100.0%	704	100.0%	680	100.0%	704	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=265)		女性 (n=413)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=124)		50～54歳 (n=134)		55～59歳 (n=142)		60～64歳 (n=167)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3	2	0.8%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%
4	25	9.4%	28	6.8%	11	10.4%	8	6.5%	11	8.2%	10	7.0%	13	7.8%
5	145	54.7%	231	55.9%	54	50.9%	65	52.4%	75	56.0%	78	54.9%	101	60.5%
6	93	35.1%	152	36.8%	41	38.7%	51	41.1%	48	35.8%	54	38.0%	50	29.9%
計	265	100.0%	413	100.0%	106	100.0%	124	100.0%	134	100.0%	142	100.0%	167	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=157)		伊集院 (n=380)		日吉 (n=47)		吹上 (n=89)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
3	0	0.0%	1	0.3%	1	2.1%	1	1.1%
4	13	8.3%	19	5.0%	8	17.0%	12	13.5%
5	85	54.1%	209	55.0%	23	48.9%	56	62.9%
6	59	37.6%	150	39.5%	15	31.9%	20	22.5%
計	157	100.0%	380	100.0%	47	100.0%	89	100.0%

全体では、「5 年に数回」が55.3%と最も高く、次いで「6 参加していない」が36.3%、「4 月1～3回」が7.8%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「5 年に数回」について男女別にみると、男性が54.7%、女性が55.9%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、60～64歳の割合が60.5%で最も高くなっている。

(5) 学習・教養サークル

	(n=672)		(n=695)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 週4回以上	4	0.6%	2	0.3%
2 週2～3回	5	0.7%	0	0.0%
3 週1回	6	0.9%	1	0.1%
4 月1～3回	15	2.2%	18	2.6%
5 年に数回	37	5.5%	44	6.3%
6 参加していない	605	90.0%	630	90.6%
計	672	100.0%	695	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=262)		女性 (n=408)		40～44歳 (n=105)		45～49歳 (n=122)		50～54歳 (n=131)		55～59歳 (n=141)		60～64歳 (n=166)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1	0.4%	3	0.7%	1	1.0%	1	0.8%	1	0.8%	1	0.7%	0	0.0%
2	2	0.8%	3	0.7%	1	1.0%	2	1.6%	0	0.0%	1	0.7%	1	0.6%
3	2	0.8%	4	1.0%	1	1.0%	1	0.8%	1	0.8%	1	0.7%	2	1.2%
4	3	1.1%	12	2.9%	1	1.0%	3	2.5%	2	1.5%	5	3.5%	4	2.4%
5	11	4.2%	26	6.4%	8	7.6%	7	5.7%	7	5.3%	8	5.7%	6	3.6%
6	243	92.7%	360	88.2%	93	88.6%	108	88.5%	120	91.6%	125	88.7%	153	92.2%
計	262	100.0%	408	100.0%	105	100.0%	122	100.0%	131	100.0%	141	100.0%	166	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=154)		伊集院 (n=375)		日吉 (n=47)		吹上 (n=89)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1	0.6%	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
2	1	0.6%	3	0.8%	0	0.0%	1	1.1%
3	1	0.6%	4	1.1%	1	2.1%	0	0.0%
4	4	2.6%	5	1.3%	1	2.1%	5	5.6%
5	7	4.5%	21	5.6%	2	4.3%	6	6.7%
6	140	90.9%	339	90.4%	43	91.5%	77	86.5%
計	154	100.0%	375	100.0%	47	100.0%	89	100.0%

全体では、「6 参加していない」が90.0%と最も高く、次いで「5 年に数回」が5.5%、「4 月1～3回」が2.2%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「6 参加していない」について男女別にみると、男性が92.7%、女性が88.2%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、60～64歳の割合が92.2%で最も高くなっている。

(6) その他の団体や会

	(n=672)				(n=699)			
	今回調査		前回調査(R1)		今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 週4回以上	1	0.1%	3	0.4%				
2 週2～3回	6	0.9%	2	0.3%				
3 週1回	7	1.0%	1	0.1%				
4 月1～3回	15	2.2%	42	6.0%				
5 年に数回	97	14.4%	121	17.3%				
6 参加していない	546	81.3%	530	75.8%				
計	672	100.0%	699	100.0%				

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=262)		女性 (n=408)		40～44歳 (n=105)		45～49歳 (n=123)		50～54歳 (n=132)		55～59歳 (n=140)		60～64歳 (n=165)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%
2	3	1.1%	3	0.7%	0	0.0%	2	1.6%	2	1.5%	2	1.4%	0	0.0%
3	1	0.4%	6	1.5%	1	1.0%	3	2.4%	1	0.8%	1	0.7%	1	0.6%
4	8	3.1%	7	1.7%	1	1.0%	2	1.6%	2	1.5%	6	4.3%	4	2.4%
5	44	16.8%	53	13.0%	15	14.3%	20	16.3%	18	13.6%	18	12.9%	23	13.9%
6	206	78.6%	338	82.8%	88	83.8%	96	78.0%	109	82.6%	112	80.0%	137	83.0%
計	262	100.0%	408	100.0%	105	100.0%	123	100.0%	132	100.0%	140	100.0%	165	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=156)		伊集院 (n=376)		日吉 (n=45)		吹上 (n=88)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
2	1	0.6%	3	0.8%	0	0.0%	2	2.3%
3	4	2.6%	2	0.5%	1	2.2%	0	0.0%
4	4	2.6%	5	1.3%	1	2.2%	5	5.7%
5	25	16.0%	48	12.8%	3	6.7%	19	21.6%
6	122	78.2%	317	84.3%	40	88.9%	62	70.5%
計	156	100.0%	376	100.0%	45	100.0%	88	100.0%

全体では、「6 参加していない」が81.3%と最も高く、次いで「5 年に数回」が14.4%、「4 月1～3回」が2.2%となっている。

前回調査と比較すると、「6 参加していない」では前回調査より5.5ポイント増加している。

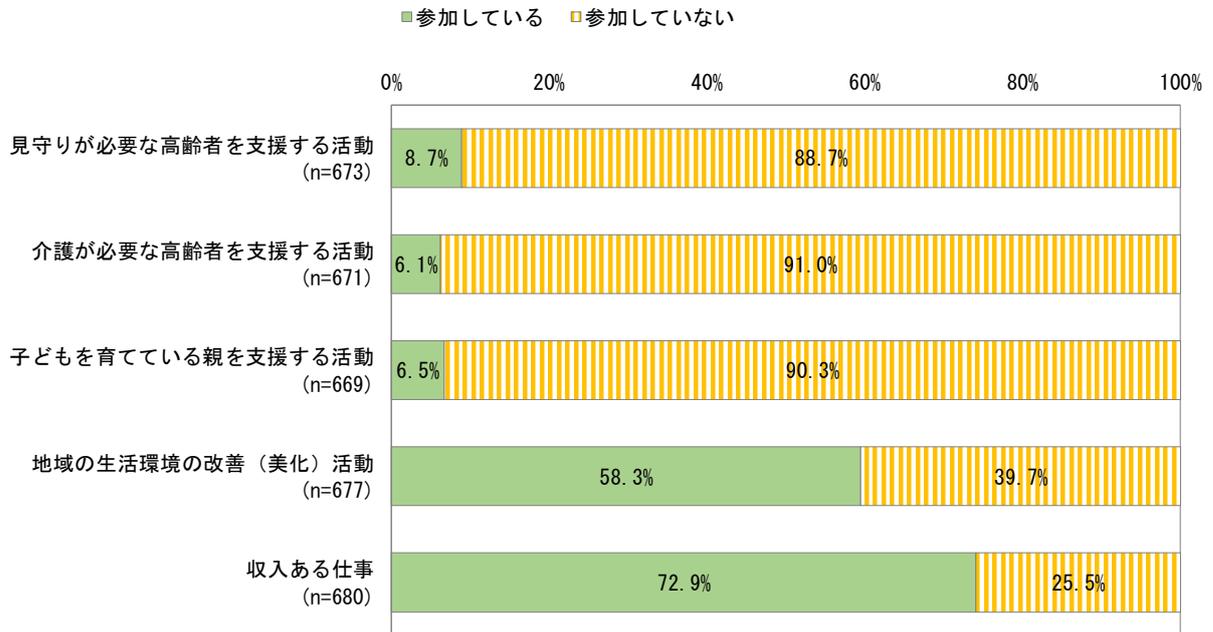
全体で最も割合の高い「6 参加していない」について男女別にみると、男性が78.6%、女性が82.8%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、40～44歳の割合が83.8%で最も高くなっている。

問11
SA

社会参加活動や仕事をどのくらいの頻度でしていますか。

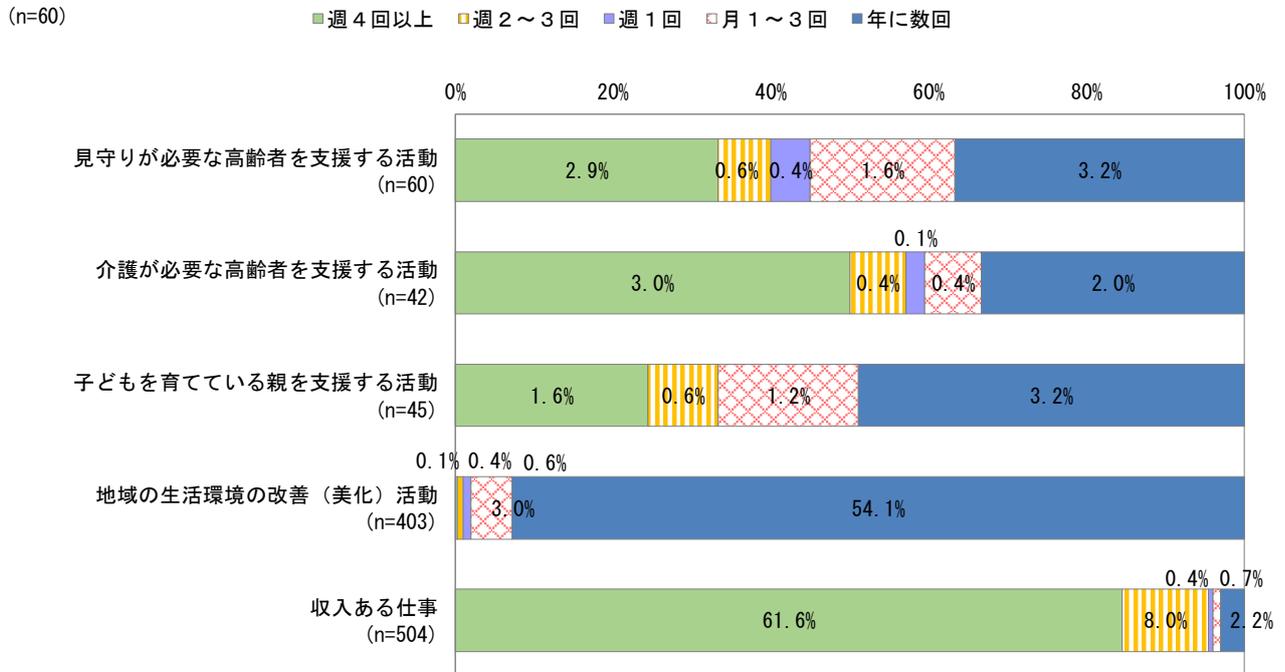
① 社会参加活動や仕事の状況



※①は、参加頻度を「年に数回」以上と回答したものを「参加している」として集計している。

①で「年に数回」以上と回答した者のみ

② 社会参加活動や仕事の頻度



社会参加活動や仕事の頻度をみると、「収入ある仕事」が72.9%と最も高く、次いで「地域の生活環境の改善（美化）活動」が58.3%、「見守りが必要な高齢者を支援する活動」が8.7%となっている。

一方、参加していないとする割合が最も高いのは「介護が必要な高齢者を支援する活動」で91.0%となっている。

(1)見守りが必要な高齢者を支援する活動

	(n=673)		(n=698)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 週4回以上	20	3.0%	21	3.0%
2 週2～3回	4	0.6%	6	0.9%
3 週1回	3	0.4%	1	0.1%
4 月1～3回	11	1.6%	8	1.1%
5 年に数回	22	3.3%	40	5.7%
6 参加していない	613	91.1%	622	89.1%
計	673	100.0%	698	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=262)		女性 (n=409)		40～44歳 (n=104)		45～49歳 (n=123)		50～54歳 (n=132)		55～59歳 (n=142)		60～64歳 (n=165)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	20	4.9%	4	3.8%	1	0.8%	5	3.8%	3	2.1%	7	4.2%
2	0	0.0%	4	1.0%	1	1.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
3	1	0.4%	2	0.5%	1	1.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	1	0.6%
4	5	1.9%	6	1.5%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	1	0.7%	9	5.5%
5	9	3.4%	13	3.2%	3	2.9%	1	0.8%	2	1.5%	8	5.6%	7	4.2%
6	247	94.3%	364	89.0%	95	91.3%	119	96.7%	124	93.9%	130	91.5%	140	84.8%
計	262	100.0%	409	100.0%	104	100.0%	123	100.0%	132	100.0%	142	100.0%	165	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=153)		伊集院 (n=377)		日吉 (n=47)		吹上 (n=89)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	9	5.9%	9	2.4%	0	0.0%	2	2.2%
2	1	0.7%	1	0.3%	1	2.1%	1	1.1%
3	0	0.0%	1	0.3%	1	2.1%	1	1.1%
4	1	0.7%	2	0.5%	4	8.5%	4	4.5%
5	2	1.3%	9	2.4%	6	12.8%	5	5.6%
6	140	91.5%	355	94.2%	35	74.5%	76	85.4%
計	153	100.0%	377	100.0%	47	100.0%	89	100.0%

全体では、「6 参加していない」が91.1%と最も高く、次いで「5 年に数回」が3.3%、「1 週4回以上」が3.0%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「6 参加していない」について男女別にみると、男性が94.3%、女性が89.0%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、45～49歳の割合が96.7%で最も高くなっている。

(2) 介護が必要な高齢者を支援する活動

	(n=671)		(n=692)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 週4回以上	21	3.1%	18	2.6%
2 週2～3回	3	0.4%	8	1.2%
3 週1回	1	0.1%	1	0.1%
4 月1～3回	3	0.4%	5	0.7%
5 年に数回	14	2.1%	21	3.0%
6 参加していない	629	93.7%	639	92.3%
計	671	100.0%	692	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=261)		女性 (n=408)		40～44歳 (n=104)		45～49歳 (n=122)		50～54歳 (n=132)		55～59歳 (n=142)		60～64歳 (n=164)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1	0.4%	20	4.9%	4	3.8%	2	1.6%	4	3.0%	2	1.4%	9	5.5%
2	0	0.0%	3	0.7%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%
3	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
4	1	0.4%	2	0.5%	1	1.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	1	0.6%
5	4	1.5%	10	2.5%	3	2.9%	2	1.6%	0	0.0%	3	2.1%	5	3.0%
6	254	97.3%	373	91.4%	94	90.4%	118	96.7%	126	95.5%	136	95.8%	149	90.9%
計	261	100.0%	408	100.0%	104	100.0%	122	100.0%	132	100.0%	142	100.0%	164	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=153)		伊集院 (n=376)		日吉 (n=47)		吹上 (n=88)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	10	6.5%	8	2.1%	2	4.3%	1	1.1%
2	0	0.0%	2	0.5%	1	2.1%	0	0.0%
3	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
4	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	2	2.3%
5	1	0.7%	5	1.3%	4	8.5%	4	4.5%
6	142	92.8%	359	95.5%	40	85.1%	81	92.0%
計	153	100.0%	376	100.0%	47	100.0%	88	100.0%

全体では、「6 参加していない」が93.7%と最も高く、次いで「1 週4回以上」が3.1%、「5 年に数回」が2.1%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「6 参加していない」について男女別にみると、男性が97.3%、女性が91.4%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、45～49歳の割合が96.7%で最も高くなっている。

(3)子どもを育てている親を支援する活動

	(n=669)		(n=703)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 週4回以上	11	1.6%	4	0.6%
2 週2～3回	4	0.6%	4	0.6%
3 週1回	0	0.0%	1	0.1%
4 月1～3回	8	1.2%	19	2.7%
5 年に数回	22	3.3%	45	6.4%
6 参加していない	624	93.3%	630	89.6%
計	669	100.0%	703	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=261)		女性 (n=406)		40～44歳 (n=104)		45～49歳 (n=122)		50～54歳 (n=131)		55～59歳 (n=140)		60～64歳 (n=165)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	2	0.8%	9	2.2%	1	1.0%	0	0.0%	3	2.3%	6	4.3%	1	0.6%
2	1	0.4%	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.7%	1	0.6%
3	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4	4	1.5%	4	1.0%	3	2.9%	0	0.0%	1	0.8%	2	1.4%	2	1.2%
5	9	3.4%	13	3.2%	4	3.8%	3	2.5%	3	2.3%	2	1.4%	9	5.5%
6	245	93.9%	377	92.9%	96	92.3%	119	97.5%	123	93.9%	129	92.1%	152	92.1%
計	261	100.0%	406	100.0%	104	100.0%	122	100.0%	131	100.0%	140	100.0%	165	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=151)		伊集院 (n=376)		日吉 (n=46)		吹上 (n=89)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	7	1.9%	0	0.0%	3	3.4%
2	1	0.7%	2	0.5%	0	0.0%	1	1.1%
3	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4	2	1.3%	2	0.5%	0	0.0%	4	4.5%
5	6	4.0%	10	2.7%	2	4.3%	4	4.5%
6	142	94.0%	355	94.4%	44	95.7%	77	86.5%
計	151	100.0%	376	100.0%	46	100.0%	89	100.0%

全体では、「6 参加していない」が93.3%と最も高く、次いで「5 年に数回」が3.3%、「1 週4回以上」が1.6%となっている。

前回調査と比較すると、「6 参加していない」では前回調査より3.7ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「6 参加していない」について男女別にみると、男性が93.9%、女性が92.9%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、45～49歳の割合が97.5%で最も高くなっている。

(4) 地域の生活環境の改善(美化活動)

	(n=677)		(n=710)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 週4回以上	1	0.1%	1	0.1%
2 週2～3回	3	0.4%	0	0.0%
3 週1回	4	0.6%	1	0.1%
4 月1～3回	21	3.1%	24	3.4%
5 年に数回	374	55.2%	390	54.9%
6 参加していない	274	40.5%	294	41.4%
計	677	100.0%	710	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=263)		女性 (n=412)		40～44歳 (n=105)		45～49歳 (n=124)		50～54歳 (n=132)		55～59歳 (n=143)		60～64歳 (n=166)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
2	0	0.0%	3	0.7%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.2%
3	1	0.4%	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.5%	0	0.0%	1	0.6%
4	12	4.6%	9	2.2%	3	2.9%	1	0.8%	5	3.8%	5	3.5%	7	4.2%
5	145	55.1%	229	55.6%	56	53.3%	70	56.5%	76	57.6%	80	55.9%	90	54.2%
6	104	39.5%	168	40.8%	46	43.8%	52	41.9%	49	37.1%	58	40.6%	65	39.2%
計	263	100.0%	412	100.0%	105	100.0%	124	100.0%	132	100.0%	143	100.0%	166	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=154)		伊集院 (n=379)		日吉 (n=48)		吹上 (n=89)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
2	3	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3	0	0.0%	3	0.8%	1	2.1%	0	0.0%
4	1	0.6%	6	1.6%	3	6.3%	10	11.2%
5	86	55.8%	214	56.5%	24	50.0%	47	52.8%
6	64	41.6%	155	40.9%	20	41.7%	32	36.0%
計	154	100.0%	379	100.0%	48	100.0%	89	100.0%

全体では、「5 年に数回」が 55.2%と最も高く、次いで「6 参加していない」が 40.5%、「4 月1～3回」が 3.1%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「5 年に数回」について男女別にみると、男性が 55.1%、女性が 55.6%となっており、男女で大きな差異はみられない。

また年齢階層別にみると、50～54歳の割合が 57.6%で最も高くなっている。

(5) 収入ある仕事

	(n=680)		(n=714)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 週4回以上	426	62.6%	430	60.2%
2 週2～3回	55	8.1%	52	7.3%
3 週1回	3	0.4%	1	0.1%
4 月1～3回	5	0.7%	10	1.4%
5 年に数回	15	2.2%	20	2.8%
6 参加していない	176	25.9%	201	28.2%
計	680	100.0%	714	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=263)		女性 (n=415)		40～44歳 (n=105)		45～49歳 (n=124)		50～54歳 (n=134)		55～59歳 (n=142)		60～64歳 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	177	67.3%	248	59.8%	65	61.9%	83	66.9%	95	70.9%	83	58.5%	97	57.7%
2	6	2.3%	49	11.8%	9	8.6%	10	8.1%	10	7.5%	11	7.7%	14	8.3%
3	0	0.0%	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	1	0.7%	1	0.6%
4	2	0.8%	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	4	2.4%
5	10	3.8%	5	1.2%	2	1.9%	4	3.2%	3	2.2%	2	1.4%	4	2.4%
6	68	25.9%	107	25.8%	29	27.6%	27	21.8%	25	18.7%	44	31.0%	48	28.6%
計	263	100.0%	415	100.0%	105	100.0%	124	100.0%	134	100.0%	142	100.0%	168	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=156)		伊集院 (n=379)		日吉 (n=47)		吹上 (n=91)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	104	66.7%	237	62.5%	24	51.1%	59	64.8%
2	10	6.4%	38	10.0%	3	6.4%	3	3.3%
3	1	0.6%	1	0.3%	0	0.0%	1	1.1%
4	1	0.6%	2	0.5%	0	0.0%	2	2.2%
5	2	1.3%	6	1.6%	5	10.6%	2	2.2%
6	38	24.4%	95	25.1%	15	31.9%	24	26.4%
計	156	100.0%	379	100.0%	47	100.0%	91	100.0%

全体では、「1 週4回以上」が62.6%と最も高く、次いで「6 参加していない」が25.9%、「2 週2～3回」が8.1%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「1 週4回以上」について男女別にみると、男性が67.3%、女性が59.8%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、50～54歳の割合が70.9%で最も高くなっている。

問12
MA

あなたのまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

(1)あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 配偶者	434	62.8%	451	61.7%
2 同居の子ども	159	23.0%	168	23.0%
3 別居の子ども	150	21.7%	164	22.4%
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	349	50.5%	364	49.8%
5 近隣	60	8.7%	75	10.3%
6 友人	346	50.1%	372	50.9%
7 その他	60	8.7%	52	7.1%
8 そのような人はいない	21	3.0%	33	4.5%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	181	67.3%	253	60.2%	77	72.6%	77	61.1%	80	58.4%	87	60.0%	109	64.1%
2	32	11.9%	127	30.2%	25	23.6%	38	30.2%	42	30.7%	26	17.9%	27	15.9%
3	32	11.9%	118	28.1%	4	3.8%	9	7.1%	27	19.7%	44	30.3%	64	37.6%
4	99	36.8%	248	59.0%	69	65.1%	69	54.8%	71	51.8%	68	46.9%	68	40.0%
5	20	7.4%	40	9.5%	5	4.7%	5	4.0%	11	8.0%	17	11.7%	21	12.4%
6	84	31.2%	261	62.1%	55	51.9%	62	49.2%	72	52.6%	74	51.0%	80	47.1%
7	27	10.0%	32	7.6%	7	6.6%	12	9.5%	16	11.7%	14	9.7%	10	5.9%
8	13	4.8%	8	1.9%	6	5.7%	4	3.2%	3	2.2%	4	2.8%	4	2.4%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	88	55.3%	260	67.7%	29	59.2%	52	56.5%
2	30	18.9%	96	25.0%	10	20.4%	22	23.9%
3	34	21.4%	88	22.9%	11	22.4%	16	17.4%
4	85	53.5%	186	48.4%	23	46.9%	52	56.5%
5	15	9.4%	26	6.8%	6	12.2%	13	14.1%
6	90	56.6%	192	50.0%	19	38.8%	40	43.5%
7	14	8.8%	32	8.3%	4	8.2%	9	9.8%
8	3	1.9%	13	3.4%	3	6.1%	2	2.2%

全体では、「1 配偶者」が62.8%と最も高く、次いで「4 兄弟姉妹・親戚・親・孫」が50.5%、「6 友人」が50.1%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「1 配偶者」について男女別にみると、男性が67.3%、女性が60.2%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、40～44歳の割合が72.6%で最も高くなっている。

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 配偶者	429	62.1%	436	59.6%
2 同居の子ども	227	32.9%	211	28.9%
3 別居の子ども	173	25.0%	186	25.4%
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	394	57.0%	394	53.9%
5 近隣	72	10.4%	93	12.7%
6 友人	347	50.2%	374	51.2%
7 その他	53	7.7%	55	7.5%
8 そのような人はいない	26	3.8%	31	4.2%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	183	68.0%	246	58.6%	78	73.6%	77	61.1%	85	62.0%	83	57.2%	103	60.6%
2	69	25.7%	158	37.6%	50	47.2%	56	44.4%	57	41.6%	32	22.1%	32	18.8%
3	47	17.5%	126	30.0%	5	4.7%	13	10.3%	34	24.8%	55	37.9%	64	37.6%
4	117	43.5%	276	65.7%	74	69.8%	81	64.3%	79	57.7%	76	52.4%	80	47.1%
5	25	9.3%	47	11.2%	6	5.7%	6	4.8%	14	10.2%	18	12.4%	27	15.9%
6	81	30.1%	265	63.1%	51	48.1%	61	48.4%	72	52.6%	78	53.8%	82	48.2%
7	22	8.2%	30	7.1%	8	7.5%	6	4.8%	12	8.8%	13	9.0%	13	7.6%
8	14	5.2%	12	2.9%	6	5.7%	7	5.6%	2	1.5%	6	4.1%	5	2.9%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	81	50.9%	262	68.2%	30	61.2%	51	55.4%
2	47	29.6%	137	35.7%	13	26.5%	28	30.4%
3	43	27.0%	98	25.5%	13	26.5%	17	18.5%
4	96	60.4%	209	54.4%	32	65.3%	54	58.7%
5	19	11.9%	28	7.3%	8	16.3%	16	17.4%
6	88	55.3%	195	50.8%	23	46.9%	37	40.2%
7	13	8.2%	27	7.0%	3	6.1%	9	9.8%
8	5	3.1%	13	3.4%	4	8.2%	4	4.3%

全体では、「1 配偶者」が62.1%と最も高く、次いで「4 兄弟姉妹・親戚・親・孫」が57.0%、「6 友人」が50.2%となっている。

前回調査と比較すると、「2 同居の子ども」では前回調査より4ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 配偶者」について男女別にみると、男性が68.0%、女性が58.6%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、40～44歳の割合が73.6%で最も高くなっている。

(3)あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 配偶者	465	67.3%	488	66.8%
2 同居の子ども	194	28.1%	203	27.8%
3 別居の子ども	95	13.7%	118	16.1%
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	305	44.1%	260	35.6%
5 近隣	13	1.9%	11	1.5%
6 友人	58	8.4%	38	5.2%
7 その他	12	1.7%	17	2.3%
8 そのような人はいない	41	5.9%	41	5.6%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	189	70.3%	276	65.7%	82	77.4%	83	65.9%	90	65.7%	88	60.7%	118	69.4%
2	53	19.7%	141	33.6%	25	23.6%	50	39.7%	50	36.5%	36	24.8%	32	18.8%
3	21	7.8%	74	17.6%	1	0.9%	3	2.4%	15	10.9%	25	17.2%	49	28.8%
4	93	34.6%	211	50.2%	73	68.9%	72	57.1%	55	40.1%	54	37.2%	48	28.2%
5	5	1.9%	8	1.9%	2	1.9%	1	0.8%	4	2.9%	3	2.1%	2	1.2%
6	6	2.2%	52	12.4%	8	7.5%	8	6.3%	14	10.2%	16	11.0%	11	6.5%
7	6	2.2%	6	1.4%	3	2.8%	2	1.6%	2	1.5%	1	0.7%	4	2.4%
8	21	7.8%	19	4.5%	3	2.8%	7	5.6%	7	5.1%	15	10.3%	8	4.7%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	98	61.6%	273	71.1%	31	63.3%	58	63.0%
2	40	25.2%	118	30.7%	11	22.4%	24	26.1%
3	28	17.6%	44	11.5%	10	20.4%	11	12.0%
4	73	45.9%	168	43.8%	21	42.9%	40	43.5%
5	2	1.3%	7	1.8%	1	2.0%	3	3.3%
6	13	8.2%	34	8.9%	5	10.2%	6	6.5%
7	5	3.1%	4	1.0%	0	0.0%	3	3.3%
8	9	5.7%	22	5.7%	4	8.2%	5	5.4%

全体では、「1 配偶者」が 67.3%と最も高く、次いで「4 兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 44.1%、「2 同居の子ども」が 28.1%となっている。

前回調査と比較すると、「4 兄弟姉妹・親戚・親・孫」では前回調査より 8.5 ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 配偶者」について男女別にみると、男性が 70.3%、女性が 65.7%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、40～44歳の割合が 77.4%で最も高くなっている。

(4) 反対に、看病や世話をしあがる人

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 配偶者	473	68.5%	487	66.6%
2 同居の子ども	261	37.8%	254	34.7%
3 別居の子ども	147	21.3%	164	22.4%
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	407	58.9%	403	55.1%
5 近隣	20	2.9%	11	1.5%
6 友人	65	9.4%	53	7.3%
7 その他	13	1.9%	14	1.9%
8 そのような人はいない	38	5.5%	39	5.3%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	181	67.3%	292	69.5%	83	78.3%	85	67.5%	93	67.9%	93	64.1%	117	68.8%
2	83	30.9%	178	42.4%	54	50.9%	68	54.0%	62	45.3%	40	27.6%	37	21.8%
3	40	14.9%	107	25.5%	2	1.9%	8	6.3%	32	23.4%	45	31.0%	60	35.3%
4	116	43.1%	290	69.0%	81	76.4%	81	64.3%	84	61.3%	82	56.6%	74	43.5%
5	3	1.1%	17	4.0%	2	1.9%	1	0.8%	8	5.8%	4	2.8%	4	2.4%
6	8	3.0%	57	13.6%	10	9.4%	10	7.9%	15	10.9%	18	12.4%	11	6.5%
7	6	2.2%	7	1.7%	2	1.9%	1	0.8%	2	1.5%	3	2.1%	5	2.9%
8	26	9.7%	11	2.6%	4	3.8%	8	6.3%	5	3.6%	9	6.2%	11	6.5%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	99	62.3%	280	72.9%	31	63.3%	58	63.0%
2	57	35.8%	156	40.6%	14	28.6%	31	33.7%
3	38	23.9%	78	20.3%	13	26.5%	16	17.4%
4	91	57.2%	232	60.4%	30	61.2%	50	54.3%
5	7	4.4%	8	2.1%	3	6.1%	2	2.2%
6	13	8.2%	40	10.4%	6	12.2%	6	6.5%
7	7	4.4%	3	0.8%	0	0.0%	3	3.3%
8	7	4.4%	19	4.9%	3	6.1%	8	8.7%

全体では、「1 配偶者」が 68.5%と最も高く、次いで「4 兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 58.9%、「2 同居の子ども」が 37.8%となっている。

前回調査と比較すると、「4 兄弟姉妹・親戚・親・孫」では前回調査より 3.8ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 配偶者」について男女別にみると、男性が 67.3%、女性が 69.5%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、40～44歳の割合が 78.3%で最も高くなっている。

問13 あなたは、家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手がありますか。いる場合には、相手は誰ですか。

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 自治会・町内会	78	11.3%	80	10.9%
2 社会福祉協議会・民生委員	31	4.5%	31	4.2%
3 ケアマネジャー	28	4.1%	33	4.5%
4 医師・歯科医師・看護師	84	12.2%	106	14.5%
5 地域包括支援センター	20	2.9%	23	3.1%
6 保健所・保健センター	16	2.3%	17	2.3%
7 役所・役場	84	12.2%	81	11.1%
8 その他	77	11.1%	90	12.3%
9 そのような人はいない	400	57.9%	389	53.2%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	38	14.1%	40	9.5%	12	11.3%	6	4.8%	13	9.5%	16	11.0%	30	17.6%
2	12	4.5%	19	4.5%	2	1.9%	1	0.8%	4	2.9%	13	9.0%	11	6.5%
3	3	1.1%	25	6.0%	1	0.9%	3	2.4%	6	4.4%	6	4.1%	12	7.1%
4	33	12.3%	51	12.1%	7	6.6%	11	8.7%	17	12.4%	16	11.0%	33	19.4%
5	6	2.2%	14	3.3%	2	1.9%	6	4.8%	4	2.9%	4	2.8%	4	2.4%
6	5	1.9%	11	2.6%	4	3.8%	2	1.6%	3	2.2%	2	1.4%	5	2.9%
7	36	13.4%	48	11.4%	14	13.2%	9	7.1%	13	9.5%	16	11.0%	31	18.2%
8	36	13.4%	41	9.8%	10	9.4%	15	11.9%	14	10.2%	17	11.7%	19	11.2%
9	154	57.2%	244	58.1%	69	65.1%	82	65.1%	80	58.4%	83	57.2%	82	48.2%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	21	13.2%	24	6.3%	9	18.4%	24	26.1%
2	7	4.4%	11	2.9%	5	10.2%	8	8.7%
3	11	6.9%	10	2.6%	3	6.1%	4	4.3%
4	19	11.9%	44	11.5%	4	8.2%	17	18.5%
5	5	3.1%	14	3.6%	0	0.0%	1	1.1%
6	2	1.3%	9	2.3%	1	2.0%	4	4.3%
7	22	13.8%	34	8.9%	4	8.2%	23	25.0%
8	18	11.3%	41	10.7%	6	12.2%	10	10.9%
9	87	54.7%	252	65.6%	24	49.0%	33	35.9%

全体では、「9 そのような人はいない」が57.9%と最も高く、次いで「4 医師・歯科医師・看護師」、「7 役所・役場」がいずれも12.2%、「1 自治会・町内会」が11.3%となっている。
 前回調査と比較して大きな差異はみられない。
 全体で最も割合の高い「9 そのような人はいない」について男女別にみると、男性が57.2%、女性が58.1%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。
 また年齢階層別にみると、40～44歳、45～49歳の割合がいずれも65.1%で最も高くなっている。

問14	あなたは、今後、ひとり暮らしで見守りが必要な高齢者や、介護が必要な高齢者を支援するための地域活動やボランティア活動などに参加していきたいと思いませんか。
SA	

	(n=689)		(n=724)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 積極的に参加していきたい	27	3.9%	25	3.5%
2 できるだけ参加していきたい	70	10.2%	110	15.2%
3 機会があれば、参加してもよい	407	59.1%	405	55.9%
4 あまり参加したくない	180	26.1%	176	24.3%
5 既に参加している	5	0.7%	8	1.1%
計	689	100.0%	724	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=418)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=125)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=169)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	3	1.1%	24	5.7%	5	4.7%	3	2.4%	6	4.4%	7	4.8%	6	3.6%
2	29	10.8%	40	9.6%	4	3.8%	11	8.8%	21	15.3%	13	9.0%	19	11.2%
3	154	57.2%	253	60.5%	58	54.7%	76	60.8%	73	53.3%	87	60.0%	110	65.1%
4	81	30.1%	98	23.4%	38	35.8%	35	28.0%	36	26.3%	37	25.5%	32	18.9%
5	2	0.7%	3	0.7%	1	0.9%	0	0.0%	1	0.7%	1	0.7%	2	1.2%
計	269	100.0%	418	100.0%	106	100.0%	125	100.0%	137	100.0%	145	100.0%	169	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=383)		日吉 (n=48)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	6	3.8%	13	3.4%	3	6.3%	4	4.3%
2	17	10.7%	31	8.1%	10	20.8%	11	12.0%
3	95	59.7%	234	61.1%	27	56.3%	48	52.2%
4	40	25.2%	104	27.2%	8	16.7%	26	28.3%
5	1	0.6%	1	0.3%	0	0.0%	3	3.3%
計	159	100.0%	383	100.0%	48	100.0%	92	100.0%

全体では、「3 機会があれば、参加してもよい」が59.1%と最も高く、次いで「4 あまり参加したくない」が26.1%、「2 できるだけ参加していきたい」が10.2%となっている。

前回調査と比較すると、「2 できるだけ参加していきたい」では前回調査より5ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「3 機会があれば、参加してもよい」について男女別にみると、男性が57.2%、女性が60.5%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、60～64歳の割合が65.1%で最も高くなっている。

問15 MA 地域のためのボランティア活動などに参加する上で、県や市町村はどのようなことに取り組む必要があると思いますか。

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 活動に関する情報をもっと提供する	286	41.4%	267	36.5%
2 参加しやすい体制を整備する	388	56.2%	353	48.3%
3 指導者の養成、活動者の確保のための機会を充実する	69	10.0%	87	11.9%
4 施設を利用しやすくする	114	16.5%	122	16.7%
5 活動のための施設を整備する	51	7.4%	42	5.7%
6 活動者のための保険制度を普及する(ボランティア保険)	74	10.7%	64	8.8%
7 資金的援助をする	130	18.8%	131	17.9%
8 特にない	56	8.1%	74	10.1%
9 その他	13	1.9%	16	2.2%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40~44歳 (n=106)		45~49歳 (n=126)		50~54歳 (n=137)		55~59歳 (n=145)		60~64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	96	35.7%	190	45.2%	47	44.3%	55	43.7%	48	35.0%	57	39.3%	76	44.7%
2	139	51.7%	249	59.3%	64	60.4%	72	57.1%	83	60.6%	80	55.2%	86	50.6%
3	25	9.3%	43	10.2%	10	9.4%	9	7.1%	14	10.2%	18	12.4%	17	10.0%
4	42	15.6%	72	17.1%	14	13.2%	19	15.1%	26	19.0%	20	13.8%	35	20.6%
5	23	8.6%	28	6.7%	8	7.5%	12	9.5%	8	5.8%	9	6.2%	14	8.2%
6	36	13.4%	38	9.0%	6	5.7%	11	8.7%	13	9.5%	23	15.9%	21	12.4%
7	66	24.5%	63	15.0%	23	21.7%	28	22.2%	31	22.6%	26	17.9%	20	11.8%
8	30	11.2%	25	6.0%	9	8.5%	7	5.6%	9	6.6%	15	10.3%	14	8.2%
9	7	2.6%	6	1.4%	4	3.8%	3	2.4%	3	2.2%	0	0.0%	3	1.8%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	57	35.8%	162	42.2%	26	53.1%	38	41.3%
2	87	54.7%	223	58.1%	30	61.2%	46	50.0%
3	11	6.9%	37	9.6%	5	10.2%	14	15.2%
4	33	20.8%	57	14.8%	5	10.2%	18	19.6%
5	9	5.7%	33	8.6%	4	8.2%	5	5.4%
6	14	8.8%	47	12.2%	5	10.2%	8	8.7%
7	29	18.2%	68	17.7%	6	12.2%	25	27.2%
8	18	11.3%	29	7.6%	3	6.1%	4	4.3%
9	4	2.5%	7	1.8%	0	0.0%	2	2.2%

全体では、「2 参加しやすい体制を整備する」が56.2%と最も高く、次いで「1 活動に関する情報をもっと提供する」が41.4%、「7 資金的援助をする」が18.8%となっている。

前回調査と比較すると、「2 参加しやすい体制を整備する」では前回調査より7.9ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 参加しやすい体制を整備する」について男女別にみると、男性が51.7%、女性が59.3%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、50~54歳の割合が60.6%で最も高くなっている。

5 就労について

問16 あなたは、現在、収入を得られる仕事をしていますか。仕事をしている場合には、一般論として、何歳ぐらいまで収入のある仕事をするのがよいと思いますか。

		(n=690)		(n=717)	
		今回調査		前回調査(R1)	
		回答数	割合	回答数	割合
1	60歳くらいまで	63	9.1%	65	9.1%
2	65歳くらいまで	233	33.8%	267	37.2%
3	70歳くらいまで	136	19.7%	144	20.1%
4	75歳くらいまで	27	3.9%	16	2.2%
5	80歳くらいまで	5	0.7%	0	0.0%
6	働けるうちはいつまでも	146	21.2%	127	17.7%
7	仕事をしていない	80	11.6%	98	13.7%
	計	690	100.0%	717	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=268)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=169)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	24	9.0%	39	9.3%	9	8.5%	18	14.3%	16	11.7%	18	12.4%	1	0.6%
2	101	37.7%	131	31.2%	39	36.8%	40	31.7%	54	39.4%	48	33.1%	51	30.2%
3	67	25.0%	69	16.4%	9	8.5%	22	17.5%	20	14.6%	26	17.9%	57	33.7%
4	13	4.9%	14	3.3%	6	5.7%	4	3.2%	5	3.6%	3	2.1%	9	5.3%
5	2	0.7%	3	0.7%	2	1.9%	0	0.0%	1	0.7%	2	1.4%	0	0.0%
6	45	16.8%	101	24.0%	32	30.2%	32	25.4%	29	21.2%	28	19.3%	24	14.2%
7	16	6.0%	63	15.0%	9	8.5%	10	7.9%	12	8.8%	20	13.8%	27	16.0%
計	268	100.0%	420	100.0%	106	100.0%	126	100.0%	137	100.0%	145	100.0%	169	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=383)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	10	6.3%	44	11.5%	2	4.1%	7	7.6%
2	60	37.7%	125	32.6%	16	32.7%	28	30.4%
3	30	18.9%	78	20.4%	11	22.4%	16	17.4%
4	7	4.4%	16	4.2%	0	0.0%	4	4.3%
5	1	0.6%	3	0.8%	1	2.0%	0	0.0%
6	34	21.4%	78	20.4%	12	24.5%	22	23.9%
7	17	10.7%	39	10.2%	7	14.3%	15	16.3%
計	159	100.0%	383	100.0%	49	100.0%	92	100.0%

全体では、「2 65歳くらいまで」が33.8%と最も高く、次いで「6 働けるうちはいつまでも」が21.2%、「3 70歳くらいまで」が19.7%となっている。

前回調査と比較すると、「6 働けるうちはいつまでも」では前回調査より3.5ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 65歳くらいまで」について男女別にみると、男性が37.7%、女性が31.2%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、50～54歳の割合が39.4%で最も高くなっている。

6 健康について

問17	あなたは、普段、ご自分で健康だと思いますか。
SA	

	(n=691)		(n=727)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 とても健康	111	16.1%	87	12.0%
2 まあまあ健康	488	70.6%	513	70.6%
3 あまり健康でない	76	11.0%	99	13.6%
4 健康でない	16	2.3%	28	3.9%
計	691	100.0%	727	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40~44歳 (n=106)		45~49歳 (n=126)		50~54歳 (n=137)		55~59歳 (n=145)		60~64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	42	15.6%	69	16.4%	29	27.4%	28	22.2%	22	16.1%	15	10.3%	15	8.8%
2	190	70.6%	297	70.7%	66	62.3%	84	66.7%	92	67.2%	107	73.8%	135	79.4%
3	31	11.5%	44	10.5%	11	10.4%	12	9.5%	19	13.9%	18	12.4%	15	8.8%
4	6	2.2%	10	2.4%	0	0.0%	2	1.6%	4	2.9%	5	3.4%	5	2.9%
計	269	100.0%	420	100.0%	106	100.0%	126	100.0%	137	100.0%	145	100.0%	170	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	24	15.1%	62	16.1%	9	18.4%	15	16.3%
2	120	75.5%	271	70.6%	36	73.5%	57	62.0%
3	13	8.2%	43	11.2%	2	4.1%	16	17.4%
4	2	1.3%	8	2.1%	2	4.1%	4	4.3%
計	159	100.0%	384	100.0%	49	100.0%	92	100.0%

全体では、「2 まあまあ健康」が70.6%と最も高く、次いで「1 とても健康」が16.1%、「3 あまり健康でない」が11.0%となっている。

前回調査と比較すると、「1 とても健康」では前回調査より4.1ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 まあまあ健康」について男女別にみると、男性が70.6%、女性が70.7%となっており、男女で大きな差異はみられない。

また年齢階層別にみると、60~64歳の割合が79.4%で最も高くなっている。

7 介護保険について

問18 SA 介護保険料の基準額は、3年に1度見直します。お住まいの市町村全体でどの程度サービスが必要かによって決まります。(介護サービスを利用する人の割合が増えたり、1人当たりの利用額が増えると、額は高くなります。)その上で、所得に応じて個々人の保険料額が決まります。
以上のことについてご存知でしたか。

	(n=688)		(n=728)	
	今回調査	前回調査(R1)	今回調査	前回調査(R1)
	回答数	割合	回答数	割合
1 よく理解している	36	5.2%	45	6.2%
2 だいたい理解している	217	31.5%	219	30.1%
3 あまり理解していない	244	35.5%	258	35.4%
4 ほとんど理解していない	142	20.6%	156	21.4%
5 わからない	49	7.1%	50	6.9%
計	688	100.0%	728	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=417)		40~44歳 (n=106)		45~49歳 (n=125)		50~54歳 (n=137)		55~59歳 (n=145)		60~64歳 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	12	4.5%	24	5.8%	5	4.7%	5	4.0%	6	4.4%	7	4.8%	13	7.7%
2	87	32.3%	129	30.9%	21	19.8%	36	28.8%	36	26.3%	48	33.1%	74	44.0%
3	87	32.3%	157	37.6%	40	37.7%	45	36.0%	51	37.2%	53	36.6%	53	31.5%
4	62	23.0%	80	19.2%	30	28.3%	30	24.0%	33	24.1%	26	17.9%	22	13.1%
5	21	7.8%	27	6.5%	10	9.4%	9	7.2%	11	8.0%	11	7.6%	6	3.6%
計	269	100.0%	417	100.0%	106	100.0%	125	100.0%	137	100.0%	145	100.0%	168	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=158)		伊集院 (n=383)		日吉 (n=48)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	8	5.1%	19	5.0%	2	4.2%	7	7.6%
2	56	35.4%	118	30.8%	13	27.1%	25	27.2%
3	53	33.5%	137	35.8%	15	31.3%	38	41.3%
4	31	19.6%	82	21.4%	13	27.1%	16	17.4%
5	10	6.3%	27	7.0%	5	10.4%	6	6.5%
計	158	100.0%	383	100.0%	48	100.0%	92	100.0%

全体では、「3 あまり理解していない」が35.5%と最も高く、次いで「2 だいたい理解している」が31.5%、「4 ほとんど理解していない」が20.6%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「3 あまり理解していない」について男女別にみると、男性が32.3%、女性が37.6%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、40~44歳の割合が37.7%で最も高くなっている。

問19 SA 今後も高齢化が進み、介護保険サービスのニーズはますます増えていくことが予想されますが、介護保険料とサービスの水準との関係について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

		(n=683)		(n=716)	
		今回調査		前回調査(R1)	
		回答数	割合	回答数	割合
1	現在の介護保険サービス水準を維持するために必要な範囲内での介護保険料の引き上げであればやむを得ない	302	44.2%	280	39.1%
2	もっと介護保険サービスを充実するべきであり、そのために介護保険料が引き上げられてもやむを得ない	144	21.1%	149	20.8%
3	介護保険料を現状維持又は引き下げることが重要であり、そのためには介護保険サービスが削減されてもやむを得ない	54	7.9%	73	10.2%
4	わからない	183	26.8%	214	29.9%
	計	683	100.0%	716	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=265)		女性 (n=416)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=124)		50～54歳 (n=135)		55～59歳 (n=144)		60～64歳 (n=167)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	121	45.7%	181	43.5%	33	31.1%	52	41.9%	53	39.3%	70	48.6%	93	55.7%
2	47	17.7%	97	23.3%	26	24.5%	30	24.2%	28	20.7%	26	18.1%	34	20.4%
3	26	9.8%	27	6.5%	11	10.4%	7	5.6%	10	7.4%	14	9.7%	9	5.4%
4	71	26.8%	111	26.7%	36	34.0%	35	28.2%	44	32.6%	34	23.6%	31	18.6%
計	265	100.0%	416	100.0%	106	100.0%	124	100.0%	135	100.0%	144	100.0%	167	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=158)		伊集院 (n=381)		日吉 (n=47)		吹上 (n=90)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	68	43.0%	173	45.4%	22	46.8%	36	40.0%
2	37	23.4%	80	21.0%	6	12.8%	21	23.3%
3	10	6.3%	26	6.8%	4	8.5%	13	14.4%
4	43	27.2%	102	26.8%	15	31.9%	20	22.2%
計	158	100.0%	381	100.0%	47	100.0%	90	100.0%

全体では、「1 現在の介護保険サービス水準を維持するために必要な範囲内での介護保険料の引き上げであればやむを得ない」が44.2%と最も高く、次いで「4 わからない」が26.8%、「2 もっと介護保険サービスを充実するべきであり、そのために介護保険料が引き上げられてもやむを得ない」が21.1%となっている。

前回調査と比較すると、「1 現在の介護保険サービス水準を維持するために必要な範囲内での介護保険料の引き上げであればやむを得ない」では前回調査より5.1ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 現在の介護保険サービス水準を維持するために必要な範囲内での介護保険料の引き上げであればやむを得ない」について男女別にみると、男性が45.7%、女性が43.5%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、60～64歳の割合が55.7%で最も高くなっている。

問20
SA

あなたは、これまでに、両親や配偶者などの家族(同居、別居を問いません)の介護の経験がありますか。

	(n=679)		(n=721)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 介護の経験がある	262	38.6%	280	38.8%
2 介護の経験がない	417	61.4%	441	61.2%
計	679	100.0%	721	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=265)		女性 (n=412)		40~44歳 (n=104)		45~49歳 (n=120)		50~54歳 (n=135)		55~59歳 (n=144)		60~64歳 (n=169)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	82	30.9%	179	43.4%	25	24.0%	27	22.5%	50	37.0%	66	45.8%	91	53.8%
2	183	69.1%	233	56.6%	79	76.0%	93	77.5%	85	63.0%	78	54.2%	78	46.2%
計	265	100.0%	412	100.0%	104	100.0%	120	100.0%	135	100.0%	144	100.0%	169	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=156)		伊集院 (n=378)		日吉 (n=48)		吹上 (n=90)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	75	48.1%	133	35.2%	18	37.5%	34	37.8%
2	81	51.9%	245	64.8%	30	62.5%	56	62.2%
計	156	100.0%	378	100.0%	48	100.0%	90	100.0%

全体では、「1 介護の経験がある」が38.6%、「2 介護の経験がない」が61.4%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「2 介護の経験がない」について男女別にみると、男性が69.1%、女性が56.6%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、45~49歳の割合が77.5%で最も高くなっている。

※問20で「1」とした回答者のみ

問21 あなたは、これまでに、両親や配偶者などの家族(同居、別居を問いません)の介護を理由に、仕事を退職したり、休職したことがありますか。

	(n=256)		(n=269)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 仕事を退職した	36	14.1%	43	16.0%
2 仕事を休職した	16	6.3%	18	6.7%
3 仕事を休職したが介護が終わり復職した	15	5.9%	13	4.8%
4 仕事を退職したり休職したりしたことはない	189	73.8%	195	72.5%
計	256	100.0%	269	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=81)		女性 (n=174)		40~44歳 (n=25)		45~49歳 (n=27)		50~54歳 (n=47)		55~59歳 (n=64)		60~64歳 (n=90)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	6	7.4%	30	17.2%	4	16.0%	3	11.1%	6	12.8%	7	10.9%	16	17.8%
2	4	4.9%	12	6.9%	2	8.0%	1	3.7%	4	8.5%	2	3.1%	7	7.8%
3	3	3.7%	12	6.9%	2	8.0%	1	3.7%	1	2.1%	8	12.5%	3	3.3%
4	68	84.0%	120	69.0%	17	68.0%	22	81.5%	36	76.6%	47	73.4%	64	71.1%
計	81	100.0%	174	100.0%	25	100.0%	27	100.0%	47	100.0%	64	100.0%	90	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=73)		伊集院 (n=131)		日吉 (n=17)		吹上 (n=33)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	8	11.0%	21	16.0%	1	5.9%	6	18.2%
2	5	6.8%	8	6.1%	3	17.6%	0	0.0%
3	4	5.5%	7	5.3%	0	0.0%	4	12.1%
4	56	76.7%	95	72.5%	13	76.5%	23	69.7%
計	73	100.0%	131	100.0%	17	100.0%	33	100.0%

全体では、「4 仕事を退職したり休職したりしたことはない」が73.8%と最も高く、次いで「1 仕事を退職した」が14.1%、「2 仕事を休職した」が6.3%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

「1 仕事を退職した」について男女別にみると、男性が7.4%、女性が17.2%となっており、男性よりも女性の割合が9.8ポイント高くなっている。「1 仕事を退職した」「2 仕事を休職した」「3 仕事を休職したが介護が終わり復職した」では男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、50~54歳の割合が12.8%で最も高くなっている。

※問21で「1」～「3」とした回答者のみ

問22	退職又は休職した年齢はいくつですか。
MA	

		(n=67)		(n=74)	
		今回調査		前回調査(R1)	
		回答数	割合	回答数	割合
1	20～29歳	7	10.4%	4	5.4%
2	30～39歳	9	13.4%	11	14.9%
3	40～49歳	20	29.9%	22	29.7%
4	50～59歳	28	41.8%	30	40.5%
5	60歳～	4	6.0%	12	16.2%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=13)		女性 (n=54)		40～44歳 (n=8)		45～49歳 (n=5)		50～54歳 (n=11)		55～59歳 (n=17)		60～64歳 (n=26)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1	7.7%	6	11.1%	1	12.5%	1	20.0%	2	18.2%	2	11.8%	1	3.8%
2	1	7.7%	8	14.8%	6	75.0%	1	20.0%	1	9.1%	1	5.9%	0	0.0%
3	5	38.5%	15	27.8%	1	12.5%	2	40.0%	9	81.8%	4	23.5%	4	15.4%
4	4	30.8%	24	44.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	9.1%	10	58.8%	17	65.4%
5	2	15.4%	2	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	15.4%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=17)		伊集院 (n=36)		日吉 (n=4)		吹上 (n=10)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	2	11.8%	5	13.9%	0	0.0%	0	0.0%
2	5	29.4%	2	5.6%	0	0.0%	2	20.0%
3	2	11.8%	13	36.1%	1	25.0%	4	40.0%
4	9	52.9%	14	38.9%	2	50.0%	3	30.0%
5	0	0.0%	2	5.6%	1	25.0%	1	10.0%

全体では、「4 50～59歳」が41.8%と最も高く、次いで「3 40～49歳」が29.9%、「2 30～39歳」が13.4%となっている。

前回調査と比較すると、「1 20～29歳」では前回調査より5ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「4 50～59歳」について男女別にみると、男性が30.8%、女性が44.4%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、60～64歳の割合が65.4%で最も高くなっている。

問23 子育てと親の介護が同時進行となる状態を表す言葉として『ダブルケア』という言葉がありますが、ダブルケアに直面したことがありますか。

	(n=259)		(n=275)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 現在、ダブルケアに直面している	17	6.6%	18	6.5%
2 過去にダブルケアを経験している	80	30.9%	79	28.7%
3 現在直面しており、過去にも経験がある	2	0.8%	6	2.2%
4 数年先にダブルケアの状態になる可能性がある	12	4.6%	5	1.8%
5 ダブルケアに直面したことはない	148	57.1%	167	60.7%
計	259	100.0%	275	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=81)		女性 (n=177)		40～44歳 (n=24)		45～49歳 (n=26)		50～54歳 (n=50)		55～59歳 (n=66)		60～64歳 (n=90)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	5	6.2%	12	6.8%	5	20.8%	2	7.7%	6	12.0%	3	4.5%	1	1.1%
2	19	23.5%	61	34.5%	4	16.7%	11	42.3%	18	36.0%	20	30.3%	26	28.9%
3	0	0.0%	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.0%	0	0.0%	1	1.1%
4	6	7.4%	6	3.4%	4	16.7%	3	11.5%	2	4.0%	2	3.0%	1	1.1%
5	51	63.0%	96	54.2%	11	45.8%	10	38.5%	23	46.0%	41	62.1%	61	67.8%
計	81	100.0%	177	100.0%	24	100.0%	26	100.0%	50	100.0%	66	100.0%	90	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=75)		伊集院 (n=132)		日吉 (n=18)		吹上 (n=32)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	2	2.7%	8	6.1%	2	11.1%	5	15.6%
2	25	33.3%	40	30.3%	4	22.2%	10	31.3%
3	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	1	3.1%
4	3	4.0%	8	6.1%	0	0.0%	1	3.1%
5	45	60.0%	75	56.8%	12	66.7%	15	46.9%
計	75	100.0%	132	100.0%	18	100.0%	32	100.0%

全体では、「5 ダブルケアに直面したことはない」が57.1%と最も高く、次いで「2 過去にダブルケアを経験している」が30.9%、「1 現在、ダブルケアに直面している」が6.6%となっている。

前回調査と比較すると、「5 ダブルケアに直面したことはない」では前回調査より3.6ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「5 ダブルケアに直面したことはない」について男女別にみると、男性が63.0%、女性が54.2%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、60～64歳の割合が67.8%で最も高くなっている。

問24
SA

将来(高齢期)、あなたが介護を受けることになった場合、どのような介護を受けたいですか。

	(n=683)		(n=713)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 自宅で家族中心の介護を受けたい	46	6.7%	54	7.6%
2 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせた介護を受けたい	141	20.6%	136	19.1%
3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい	312	45.7%	303	42.5%
4 有料老人ホームや高齢者向けの住宅に引っ越して介護を受けたい	122	17.9%	110	15.4%
5 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい	62	9.1%	66	9.3%
6 医療機関に入院して介護を受けたい	-	-	44	6.2%
計	683	100.0%	713	100.0%

※ 今回調査では「6 医療機関に入院して介護を受けたい」の選択肢はなし

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=266)		女性 (n=415)		40~44歳 (n=105)		45~49歳 (n=124)		50~54歳 (n=136)		55~59歳 (n=144)		60~64歳 (n=167)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	32	12.0%	14	3.4%	8	7.6%	7	5.6%	8	5.9%	11	7.6%	11	6.6%
2	62	23.3%	79	19.0%	34	32.4%	26	21.0%	20	14.7%	27	18.8%	32	19.2%
3	112	42.1%	199	48.0%	43	41.0%	64	51.6%	67	49.3%	65	45.1%	71	42.5%
4	36	13.5%	85	20.5%	16	15.2%	20	16.1%	34	25.0%	24	16.7%	26	15.6%
5	24	9.0%	38	9.2%	4	3.8%	7	5.6%	7	5.1%	17	11.8%	27	16.2%
計	266	100.0%	415	100.0%	105	100.0%	124	100.0%	136	100.0%	144	100.0%	167	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=155)		伊集院 (n=382)		日吉 (n=48)		吹上 (n=91)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	10	6.5%	23	6.0%	2	4.2%	11	12.1%
2	31	20.0%	80	20.9%	9	18.8%	19	20.9%
3	79	51.0%	174	45.5%	23	47.9%	34	37.4%
4	23	14.8%	74	19.4%	7	14.6%	16	17.6%
5	12	7.7%	31	8.1%	7	14.6%	11	12.1%
計	155	100.0%	382	100.0%	48	100.0%	91	100.0%

全体では、「3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」が 45.7%と最も高く、次いで「2 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせた介護を受けたい」が 20.6%、「4 有料老人ホームや高齢者向けの住宅に引っ越して介護を受けたい」が 17.9%となっている。

前回調査と比較すると、「3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」では前回調査より 3.2 ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」について男女別にみると、男性が 42.1%、女性が 48.0%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、45~49歳の割合が 51.6%で最も高くなっている。

※問24で「1」～「3」とした回答者のみ

問25	「在宅で介護を受けたい」と思う理由
SA	

	(n=477)		(n=479)	
	今回調査	割合	前回調査(R1)	割合
1 家族と一緒に過ごしたいから	198	41.5%	201	42.0%
2 友人・知人がまわりにいるので離れたくないから	8	1.7%	10	2.1%
3 住み慣れた家を離れたくないから	169	35.4%	148	30.9%
4 介護施設や有料老人ホームなどに入所、入居したいが経済的に困難だから	83	17.4%	97	20.3%
5 介護施設や有料老人ホームなどに入所、入居したいが、希望する施設に空きがないと思うから	19	4.0%	23	4.8%
計	477	100.0%	479	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=198)		女性 (n=278)		40～44歳 (n=82)		45～49歳 (n=91)		50～54歳 (n=93)		55～59歳 (n=102)		60～64歳 (n=105)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	92	46.5%	106	38.1%	37	45.1%	38	41.8%	36	38.7%	41	40.2%	44	41.9%
2	2	1.0%	6	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.2%	2	2.0%	3	2.9%
3	72	36.4%	97	34.9%	33	40.2%	33	36.3%	34	36.6%	36	35.3%	33	31.4%
4	30	15.2%	53	19.1%	10	12.2%	17	18.7%	18	19.4%	16	15.7%	22	21.0%
5	2	1.0%	16	5.8%	2	2.4%	3	3.3%	3	3.2%	7	6.9%	3	2.9%
計	198	100.0%	278	100.0%	82	100.0%	91	100.0%	93	100.0%	102	100.0%	105	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=118)		伊集院 (n=264)		日吉 (n=29)		吹上 (n=62)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	45	38.1%	116	43.9%	10	34.5%	25	40.3%
2	2	1.7%	5	1.9%	0	0.0%	1	1.6%
3	48	40.7%	84	31.8%	12	41.4%	24	38.7%
4	19	16.1%	49	18.6%	5	17.2%	10	16.1%
5	4	3.4%	10	3.8%	2	6.9%	2	3.2%
計	118	100.0%	264	100.0%	29	100.0%	62	100.0%

全体では、「1 家族と一緒に過ごしたいから」が 41.5%と最も高く、次いで「3 住み慣れた家を離れたくないから」が 35.4%、「4 介護施設や有料老人ホームなどに入所、入居したいが経済的に困難だから」が 17.4%となっている。
 前回調査と比較すると、「3 住み慣れた家を離れたくないから」では前回調査より 4.5ポイント増加している。
 全体で最も割合の高い「1 家族と一緒に過ごしたいから」について男女別にみると、男性が 46.5%、女性が 38.1%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。
 また年齢階層別にみると、40～44歳の割合が 45.1%で最も高くなっている。

問26
SA

今後、あなたが、仮に自宅で介護を受けることになった場合、誰に介護を頼みたいですか。

	(n=660)		(n=686)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 配偶者	175	26.5%	192	28.0%
2 子ども	59	8.9%	60	8.7%
3 子どもの配偶者	3	0.5%	6	0.9%
4 兄弟姉妹などの親族	16	2.4%	23	3.4%
5 孫	0	0.0%	0	0.0%
6 ヘルパーなどの介護専門職	274	41.5%	245	35.7%
7 頼める人・頼みたい人はいない	47	7.1%	43	6.3%
8 その他	7	1.1%	5	0.7%
9 わからない	79	12.0%	112	16.3%
計	660	100.0%	686	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=255)		女性 (n=403)		40～44歳 (n=98)		45～49歳 (n=124)		50～54歳 (n=130)		55～59歳 (n=141)		60～64歳 (n=160)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	101	39.6%	74	18.4%	23	23.5%	23	18.5%	32	24.6%	41	29.1%	55	34.4%
2	9	3.5%	50	12.4%	8	8.2%	9	7.3%	10	7.7%	10	7.1%	22	13.8%
3	2	0.8%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%
4	7	2.7%	9	2.2%	4	4.1%	6	4.8%	1	0.8%	2	1.4%	2	1.3%
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	89	34.9%	185	45.9%	44	44.9%	60	48.4%	56	43.1%	57	40.4%	56	35.0%
7	21	8.2%	26	6.5%	5	5.1%	11	8.9%	13	10.0%	10	7.1%	8	5.0%
8	3	1.2%	4	1.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.8%	3	2.1%	2	1.3%
9	23	9.0%	54	13.4%	14	14.3%	13	10.5%	17	13.1%	17	12.1%	15	9.4%
計	255	100.0%	403	100.0%	98	100.0%	124	100.0%	130	100.0%	141	100.0%	160	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=151)		伊集院 (n=368)		日吉 (n=48)		吹上 (n=86)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	41	27.2%	98	26.6%	10	20.8%	23	26.7%
2	15	9.9%	28	7.6%	7	14.6%	9	10.5%
3	1	0.7%	1	0.3%	0	0.0%	1	1.2%
4	6	4.0%	7	1.9%	0	0.0%	3	3.5%
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	59	39.1%	160	43.5%	22	45.8%	32	37.2%
7	8	5.3%	30	8.2%	3	6.3%	6	7.0%
8	1	0.7%	5	1.4%	0	0.0%	1	1.2%
9	20	13.2%	39	10.6%	6	12.5%	11	12.8%
計	151	100.0%	368	100.0%	48	100.0%	86	100.0%

全体では、「6 ヘルパーなどの介護専門職」が41.5%と最も高く、次いで「1 配偶者」が26.5%、「9 わからない」が12.0%となっている。

前回調査と比較すると、「6 ヘルパーなどの介護専門職」では前回調査より5.8ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「6 ヘルパーなどの介護専門職」について男女別にみると、男性が34.9%、女性が45.9%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、45～49歳の割合が48.4%で最も高くなっている。

問27 あなたは、人生の最終段階の医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者とあらかじめ話し合い、また
SA 繰り返し話し合うこと(アドバンス・ケア・プランニング<ACP>)について、どのくらい知っていますか。

(n=691)

	今回調査	
	回答数	割合
1 よく知っている	70	10.1%
2 聞いたことはあるがよく知らない	236	34.2%
3 知らない	385	55.7%
計	691	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	17	6.3%	53	12.6%	13	12.3%	11	8.7%	15	10.9%	11	7.6%	20	11.8%
2	80	29.7%	156	37.1%	32	30.2%	37	29.4%	44	32.1%	56	38.6%	66	38.8%
3	172	63.9%	211	50.2%	61	57.5%	78	61.9%	78	56.9%	78	53.8%	84	49.4%
計	269	100.0%	420	100.0%	106	100.0%	126	100.0%	137	100.0%	145	100.0%	170	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	21	13.2%	36	9.4%	3	6.1%	9	9.8%
2	55	34.6%	118	30.7%	25	51.0%	34	37.0%
3	83	52.2%	230	59.9%	21	42.9%	49	53.3%
計	159	100.0%	384	100.0%	49	100.0%	92	100.0%

全体では、「3 知らない」が55.7%と最も高く、次いで「2 聞いたことはあるがよく知らない」が34.2%、「1 よく知っている」が10.1%となっている。

全体で最も割合の高い「3 知らない」について男女別にみると、男性が63.9%、女性が50.2%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、45～49歳の割合が61.9%で最も高くなっている。

問28 SA あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療・療養や受けたくない医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者とどのくらい話し合ったことがありますか。※「ご家族等」の中には、家族以外でも、自分が信頼して自分の医療・療養に関する方針を決めてほしいと思う人(友人・知人)を含みます。

	(n=689)		(n=729)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 詳しく話し合っている	18	2.6%	33	4.5%
2 一応話し合ったことがある	194	28.2%	276	37.9%
3 全く話し合ったことがない	477	69.2%	420	57.6%
計	689	100.0%	729	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=268)		女性 (n=419)		40~44歳 (n=106)		45~49歳 (n=126)		50~54歳 (n=137)		55~59歳 (n=145)		60~64歳 (n=169)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	4	1.5%	14	3.3%	3	2.8%	2	1.6%	3	2.2%	5	3.4%	5	3.0%
2	59	22.0%	135	32.2%	19	17.9%	31	24.6%	39	28.5%	47	32.4%	55	32.5%
3	205	76.5%	270	64.4%	84	79.2%	93	73.8%	95	69.3%	93	64.1%	109	64.5%
計	268	100.0%	419	100.0%	106	100.0%	126	100.0%	137	100.0%	145	100.0%	169	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=382)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	2	1.3%	13	3.4%	3	6.1%	0	0.0%
2	46	28.9%	97	25.4%	12	24.5%	36	39.1%
3	111	69.8%	272	71.2%	34	69.4%	56	60.9%
計	159	100.0%	382	100.0%	49	100.0%	92	100.0%

全体では、「3 全く話し合ったことがない」が 69.2%と最も高く、次いで「2 一応話し合ったことがある」が 28.2%、「1 詳しく話し合っている」が 2.6%となっている。
 前回調査と比較すると、「3 全く話し合ったことがない」では前回調査より 11.6 ポイント増加している。
 全体で最も割合の高い「3 全く話し合ったことがない」について男女別にみると、男性が 76.5%、女性が 64.4%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。
 また年齢階層別にみると、40~44歳の割合が 79.2%で最も高くなっている。

あなたが最期を迎えたいと思う場所はどこですか。

	(n=688)				(n=730)			
	今回調査		前回調査(R1)		今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 病院などの医療施設	157	22.8%	152	20.8%				
2 自宅	279	40.6%	292	40.0%				
3 子どもの家	2	0.3%	3	0.4%				
4 兄弟姉妹など親族の家	1	0.1%	1	0.1%				
5 高齢者向けのケア付き住宅	28	4.1%	32	4.4%				
6 特別養護老人ホームなどの福祉施設	20	2.9%	23	3.2%				
7 その他	6	0.9%	17	2.3%				
8 わからない	195	28.3%	210	28.8%				
計	688	100.0%	730	100.0%				

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=268)		女性 (n=418)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=167)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	58	21.6%	98	23.4%	21	19.8%	24	19.0%	28	20.4%	37	25.5%	45	26.9%
2	130	48.5%	149	35.6%	51	48.1%	52	41.3%	58	42.3%	52	35.9%	64	38.3%
3	0	0.0%	2	0.5%	1	0.9%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
4	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
5	5	1.9%	23	5.5%	3	2.8%	5	4.0%	9	6.6%	4	2.8%	7	4.2%
6	7	2.6%	13	3.1%	3	2.8%	4	3.2%	2	1.5%	5	3.4%	6	3.6%
7	3	1.1%	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	1	0.7%	4	2.4%
8	65	24.3%	129	30.9%	27	25.5%	41	32.5%	37	27.0%	46	31.7%	41	24.6%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=382)		日吉 (n=48)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	36	22.6%	88	23.0%	11	22.9%	20	21.7%
2	73	45.9%	146	38.2%	18	37.5%	41	44.6%
3	1	0.6%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
4	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5	4	2.5%	19	5.0%	0	0.0%	4	4.3%
6	5	3.1%	7	1.8%	3	6.3%	5	5.4%
7	0	0.0%	4	1.0%	0	0.0%	2	2.2%
8	39	24.5%	117	30.6%	16	33.3%	20	21.7%
計	159	100.0%	382	100.0%	48	100.0%	92	100.0%

全体では、「2 自宅」が40.6%と最も高く、次いで「8 わからない」が28.3%、「1 病院などの医療施設」が22.8%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「2 自宅」について男女別にみると、男性が48.5%、女性が35.6%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、40～44歳の割合が48.1%で最も高くなっている。

問30 あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療・療養や、受けたくない医療・療養について、どのような情報源から情報を得たいと思いますか。

(n=691)

	今回調査	
	回答数	割合
1 新聞	124	17.9%
2 雑誌	52	7.5%
3 書籍	68	9.8%
4 テレビ	219	31.7%
5 ラジオ	31	4.5%
6 インターネット	308	44.6%
7 研修会や講演会	78	11.3%
8 医療機関・介護施設	444	64.3%
9 自治体(都道府県・市町村)	213	30.8%
10 その他	19	2.7%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	49	18.2%	75	17.9%	9	8.5%	17	13.5%	26	19.0%	30	20.7%	42	24.7%
2	19	7.1%	33	7.9%	8	7.5%	9	7.1%	10	7.3%	7	4.8%	18	10.6%
3	20	7.4%	48	11.4%	14	13.2%	12	9.5%	14	10.2%	14	9.7%	14	8.2%
4	89	33.1%	130	31.0%	26	24.5%	30	23.8%	48	35.0%	51	35.2%	62	36.5%
5	14	5.2%	17	4.0%	3	2.8%	4	3.2%	6	4.4%	6	4.1%	12	7.1%
6	129	48.0%	178	42.4%	54	50.9%	62	49.2%	74	54.0%	54	37.2%	61	35.9%
7	22	8.2%	55	13.1%	14	13.2%	11	8.7%	13	9.5%	21	14.5%	17	10.0%
8	150	55.8%	293	69.8%	66	62.3%	82	65.1%	76	55.5%	103	71.0%	114	67.1%
9	77	28.6%	136	32.4%	35	33.0%	41	32.5%	48	35.0%	45	31.0%	43	25.3%
10	5	1.9%	14	3.3%	4	3.8%	4	3.2%	5	3.6%	3	2.1%	2	1.2%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	38	23.9%	65	16.9%	5	10.2%	14	15.2%
2	13	8.2%	28	7.3%	2	4.1%	8	8.7%
3	19	11.9%	34	8.9%	2	4.1%	10	10.9%
4	53	33.3%	126	32.8%	11	22.4%	27	29.3%
5	9	5.7%	15	3.9%	4	8.2%	3	3.3%
6	61	38.4%	190	49.5%	18	36.7%	36	39.1%
7	24	15.1%	40	10.4%	3	6.1%	10	10.9%
8	101	63.5%	245	63.8%	35	71.4%	59	64.1%
9	51	32.1%	121	31.5%	13	26.5%	26	28.3%
10	5	3.1%	10	2.6%	3	6.1%	1	1.1%

全体では、「8 医療機関・介護施設」が64.3%と最も高く、次いで「6 インターネット」が44.6%、「4 テレビ」が31.7%となっている。

全体で最も割合の高い「8 医療機関・介護施設」について男女別にみると、男性が55.8%、女性が69.8%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、55～59歳の割合が71.0%で最も高くなっている。

8 介護予防への取組について

問31 あなたは「介護予防」という言葉を聞いたことがありますか。聞いたことがある場合に、どのような機会・場所で知りましたか。

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 チラシ・パンフレット	147	21.3%	188	25.7%
2 講演会	48	6.9%	80	10.9%
3 テレビ・ラジオ	220	31.8%	258	35.3%
4 新聞・雑誌	167	24.2%	204	27.9%
5 医療機関・薬局	120	17.4%	112	15.3%
6 特定健康診査等の健診会場	65	9.4%	66	9.0%
7 県や市町村、地域包括支援センターの取組	100	14.5%	112	15.3%
8 NPO法人の活動	8	1.2%	4	0.5%
9 老人クラブの活動	14	2.0%	7	1.0%
10 家族・友人・知人	45	6.5%	49	6.7%
11 その他	33	4.8%	-	-
12 聞いたことがない	261	37.8%	252	34.5%

※ 前回調査では「11 その他」の選択肢はなし

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40~44歳 (n=106)		45~49歳 (n=126)		50~54歳 (n=137)		55~59歳 (n=145)		60~64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	38	14.1%	109	26.0%	18	17.0%	24	19.0%	28	20.4%	35	24.1%	41	24.1%
2	4	1.5%	44	10.5%	7	6.6%	9	7.1%	7	5.1%	10	6.9%	15	8.8%
3	73	27.1%	147	35.0%	24	22.6%	35	27.8%	42	30.7%	52	35.9%	67	39.4%
4	51	19.0%	116	27.6%	17	16.0%	37	29.4%	24	17.5%	35	24.1%	54	31.8%
5	33	12.3%	86	20.5%	14	13.2%	32	25.4%	20	14.6%	23	15.9%	29	17.1%
6	17	6.3%	48	11.4%	3	2.8%	13	10.3%	15	10.9%	19	13.1%	15	8.8%
7	23	8.6%	77	18.3%	14	13.2%	14	11.1%	22	16.1%	22	15.2%	28	16.5%
8	3	1.1%	5	1.2%	1	0.9%	2	1.6%	2	1.5%	2	1.4%	1	0.6%
9	2	0.7%	11	2.6%	2	1.9%	1	0.8%	2	1.5%	4	2.8%	4	2.4%
10	15	5.6%	30	7.1%	3	2.8%	7	5.6%	7	5.1%	16	11.0%	11	6.5%
11	7	2.6%	26	6.2%	8	7.5%	10	7.9%	6	4.4%	3	2.1%	6	3.5%
12	135	50.2%	125	29.8%	52	49.1%	49	38.9%	56	40.9%	48	33.1%	53	31.2%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	32	20.1%	78	20.3%	15	30.6%	21	22.8%
2	13	8.2%	18	4.7%	5	10.2%	10	10.9%
3	54	34.0%	112	29.2%	21	42.9%	29	31.5%
4	43	27.0%	90	23.4%	10	20.4%	22	23.9%
5	28	17.6%	63	16.4%	10	20.4%	17	18.5%
6	17	10.7%	37	9.6%	3	6.1%	7	7.6%
7	22	13.8%	56	14.6%	9	18.4%	13	14.1%
8	2	1.3%	4	1.0%	2	4.1%	0	0.0%
9	2	1.3%	8	2.1%	0	0.0%	2	2.2%
10	10	6.3%	25	6.5%	3	6.1%	7	7.6%
11	7	4.4%	17	4.4%	2	4.1%	7	7.6%
12	56	35.2%	157	40.9%	16	32.7%	31	33.7%

全体では、「12 聞いたことがない」が37.8%と最も高く、次いで「3 テレビ・ラジオ」が31.8%、「4 新聞・雑誌」が24.2%となっている。

前回調査と比較すると、「1 チラシ・パンフレット」では前回調査より4.4ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「12 聞いたことがない」について男女別にみると、男性が50.2%、女性が29.8%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると40~44歳の割合が49.1%で最も高くなっている。

問32 あなたは将来(高齢期)、要介護状態にならないための運動や健康づくりについて、どのようなことに取り組んでみたいですか。

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 スポーツクラブ等で運動	159	23.0%	189	25.9%
2 自宅や自宅周辺で手軽にできる運動や健康づくり	521	75.4%	520	71.1%
3 転倒予防など、事故を避けるための知恵やコツを習得する	199	28.8%	194	26.5%
4 食生活の改善	370	53.5%	362	49.5%
5 歯みがきや義歯(入れ歯)の手入れ方法などを習得する	152	22.0%	135	18.5%
6 認知症の予防についての知識を習得する	267	38.6%	255	34.9%
7 その他	18	2.6%	15	2.1%
8 取り組んでみたいものは特になし	32	4.6%	63	8.6%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40~44歳 (n=106)		45~49歳 (n=126)		50~54歳 (n=137)		55~59歳 (n=145)		60~64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	60	22.3%	99	23.6%	30	28.3%	31	24.6%	34	24.8%	28	19.3%	36	21.2%
2	190	70.6%	330	78.6%	87	82.1%	91	72.2%	104	75.9%	104	71.7%	131	77.1%
3	43	16.0%	155	36.9%	30	28.3%	32	25.4%	44	32.1%	44	30.3%	45	26.5%
4	123	45.7%	246	58.6%	64	60.4%	68	54.0%	69	50.4%	81	55.9%	82	48.2%
5	41	15.2%	111	26.4%	24	22.6%	31	24.6%	24	17.5%	35	24.1%	38	22.4%
6	81	30.1%	185	44.0%	33	31.1%	48	38.1%	55	40.1%	60	41.4%	68	40.0%
7	9	3.3%	9	2.1%	4	3.8%	1	0.8%	4	2.9%	4	2.8%	5	2.9%
8	20	7.4%	11	2.6%	3	2.8%	7	5.6%	6	4.4%	9	6.2%	6	3.5%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	37	23.3%	94	24.5%	9	18.4%	18	19.6%
2	119	74.8%	294	76.6%	40	81.6%	65	70.7%
3	50	31.4%	105	27.3%	11	22.4%	29	31.5%
4	87	54.7%	206	53.6%	25	51.0%	49	53.3%
5	31	19.5%	91	23.7%	8	16.3%	22	23.9%
6	51	32.1%	149	38.8%	22	44.9%	42	45.7%
7	8	5.0%	5	1.3%	2	4.1%	3	3.3%
8	7	4.4%	16	4.2%	3	6.1%	5	5.4%

全体では、「2 自宅や自宅周辺で手軽にできる運動や健康づくり」が 75.4%と最も高く、次いで「4 食生活の改善」が 53.5%、「6 認知症の予防についての知識を習得する」が 38.6%となっている。

前回調査と比較すると、「2 自宅や自宅周辺で手軽にできる運動や健康づくり」では前回調査より 4.3 ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 自宅や自宅周辺で手軽にできる運動や健康づくり」について男女別にみると、男性が 70.6%、女性が 78.6%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると 40~44 歳の割合が 82.1%で最も高くなっている。

問33
MA

あなたは将来(高齢期)、要介護状態にならないための運動や健康づくりに実際に取り組んでいますか。

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 スポーツクラブ等で運動	68	9.8%	70	9.6%
2 自宅や自宅周辺で手軽にできる運動や健康づくり	294	42.5%	319	43.6%
3 転倒予防など、事故を避けるための知恵やコツを習得する	58	8.4%	69	9.4%
4 食生活の改善	193	27.9%	208	28.5%
5 歯みがきや義歯(入れ歯)の手入れ方法などを習得する	124	17.9%	115	15.7%
6 認知症の予防についての知識を習得する	78	11.3%	88	12.0%
7 その他	25	3.6%	26	3.6%
8 特に何もしていない	228	33.0%	259	35.4%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40~44歳 (n=106)		45~49歳 (n=126)		50~54歳 (n=137)		55~59歳 (n=145)		60~64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	31	11.5%	37	8.8%	8	7.5%	10	7.9%	12	8.8%	16	11.0%	22	12.9%
2	124	46.1%	169	40.2%	41	38.7%	37	29.4%	61	44.5%	67	46.2%	85	50.0%
3	13	4.8%	45	10.7%	5	4.7%	6	4.8%	9	6.6%	15	10.3%	22	12.9%
4	67	24.9%	125	29.8%	30	28.3%	36	28.6%	27	19.7%	44	30.3%	52	30.6%
5	28	10.4%	96	22.9%	17	16.0%	22	17.5%	20	14.6%	28	19.3%	36	21.2%
6	22	8.2%	56	13.3%	11	10.4%	9	7.1%	10	7.3%	20	13.8%	27	15.9%
7	11	4.1%	14	3.3%	7	6.6%	4	3.2%	2	1.5%	5	3.4%	7	4.1%
8	91	33.8%	136	32.4%	39	36.8%	56	44.4%	51	37.2%	39	26.9%	41	24.1%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	21	13.2%	31	8.1%	7	14.3%	8	8.7%
2	63	39.6%	157	40.9%	28	57.1%	41	44.6%
3	20	12.6%	25	6.5%	5	10.2%	7	7.6%
4	44	27.7%	99	25.8%	19	38.8%	28	30.4%
5	28	17.6%	65	16.9%	10	20.4%	20	21.7%
6	22	13.8%	35	9.1%	7	14.3%	13	14.1%
7	5	3.1%	16	4.2%	1	2.0%	3	3.3%
8	51	32.1%	137	35.7%	11	22.4%	28	30.4%

全体では、「2 自宅や自宅周辺で手軽にできる運動や健康づくり」が42.5%と最も高く、次いで「8 特に何もしていない」が33.0%、「4 食生活の改善」が27.9%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「2 自宅や自宅周辺で手軽にできる運動や健康づくり」について男女別にみると、男性が46.1%、女性が40.2%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると60~64歳の割合が50.0%で最も高くなっている。

問34 介護予防のための取組について、今後、県や市町村において特にどのような取組に力を入れてほしい
MA ですか。

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 運動・転倒予防に関すること	424	61.4%	424	58.0%
2 栄養改善に関すること	286	41.4%	264	36.1%
3 口腔機能向上に関すること	180	26.0%	160	21.9%
4 閉じこもりの予防・支援に関すること	291	42.1%	327	44.7%
5 認知症の予防・支援に関すること	415	60.1%	381	52.1%
6 うつ病の予防・支援に関すること	237	34.3%	239	32.7%
7 視力や聴力の低下防止に関すること	173	25.0%	145	19.8%

具体的取組

- 1 … 筋肉を使う運動、バランストレーニング、有酸素運動、ストレッチなど
- 2 … 低栄養状態や病気の予防のための食事内容や調理方法など
- 3 … 口腔の健康を保つための指導や摂食・嚥下機能(飲込み)など
- 4 … 居宅に閉じこもりがちな人に対し、交流の場の提供や地域における趣味やボランティア活動などへの参加を促すこと
- 5 … 認知症予防に関心のある人や軽度の認知障害のある人に対し、認知機能訓練や趣味活動等のプログラムを行うことなど
- 6 … 心の健康相談や訪問による個別支援等を行うこと

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	152	56.5%	271	64.5%	64	60.4%	84	66.7%	79	57.7%	91	62.8%	103	60.6%
2	99	36.8%	185	44.0%	50	47.2%	55	43.7%	45	32.8%	71	49.0%	61	35.9%
3	53	19.7%	126	30.0%	35	33.0%	37	29.4%	27	19.7%	36	24.8%	42	24.7%
4	88	32.7%	202	48.1%	53	50.0%	56	44.4%	50	36.5%	64	44.1%	65	38.2%
5	146	54.3%	268	63.8%	64	60.4%	72	57.1%	84	61.3%	94	64.8%	95	55.9%
6	84	31.2%	152	36.2%	48	45.3%	49	38.9%	44	32.1%	50	34.5%	43	25.3%
7	78	29.0%	94	22.4%	22	20.8%	37	29.4%	32	23.4%	47	32.4%	33	19.4%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	107	67.3%	227	59.1%	32	65.3%	54	58.7%
2	61	38.4%	165	43.0%	21	42.9%	34	37.0%
3	39	24.5%	106	27.6%	13	26.5%	21	22.8%
4	67	42.1%	163	42.4%	18	36.7%	39	42.4%
5	86	54.1%	235	61.2%	34	69.4%	56	60.9%
6	50	31.4%	140	36.5%	15	30.6%	30	32.6%
7	43	27.0%	97	25.3%	12	24.5%	20	21.7%

全体では、「1 運動・転倒予防に関すること」が 61.4%と最も高く、次いで「5 認知症の予防・支援に関すること」が 60.1%、「4 閉じこもりの予防・支援に関すること」が 42.1%となっている。
 前回調査と比較すると、「5 認知症の予防・支援に関すること」では前回調査より 8ポイント増加している。
 全体で最も割合の高い「1 運動・転倒予防に関すること」について男女別にみると、男性が 56.5%、女性が 64.5%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。
 また年齢階層別にみると 45～49歳の割合が 66.7%で最も高くなっている。

9 認知症について

問35	SA	認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。

		(n=683)		(n=721)	
		今回調査		前回調査(R1)	
		回答数	割合	回答数	割合
1	はい	138	20.2%	146	20.2%
2	いいえ	545	79.8%	575	79.8%
計		683	100.0%	721	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=266)		女性 (n=415)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=125)		50～54歳 (n=136)		55～59歳 (n=142)		60～64歳 (n=168)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	43	16.2%	95	22.9%	13	12.3%	17	13.6%	28	20.6%	33	23.2%	46	27.4%
2	223	83.8%	320	77.1%	93	87.7%	108	86.4%	108	79.4%	109	76.8%	122	72.6%
計	266	100.0%	415	100.0%	106	100.0%	125	100.0%	136	100.0%	142	100.0%	168	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=157)		伊集院 (n=379)		日吉 (n=49)		吹上 (n=91)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	36	22.9%	63	16.6%	13	26.5%	26	28.6%
2	121	77.1%	316	83.4%	36	73.5%	65	71.4%
計	157	100.0%	379	100.0%	49	100.0%	91	100.0%

全体では、「1 はい」が20.2%、「2 いいえ」が79.8%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「2 いいえ」について男女別にみると、男性が83.8%、女性が77.1%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると40～44歳の割合が87.7%で最も高くなっている。

問36 あなたは、「認知症」について、不安なことや心配なことがありますか。不安なことや心配なことがある場合には認知症についての不安や心配はどのようなことですか。

		(n=691)		(n=731)	
		今回調査		前回調査(R1)	
		回答数	割合	回答数	割合
1	自分のことで、最近「もの忘れ」があり認知症ではないかと心配である	70	10.1%	74	10.1%
2	家族のことで、最近「もの忘れ」が多くなるなど「おかしいな？」と感じるが、単なる「もの忘れ」なのか、認知症なのかわからない	94	13.6%	99	13.5%
3	自分や家族が認知症にならないか心配である	405	58.6%	450	61.6%
4	心配事を相談したくてもどこに相談したらよいかわからない	74	10.7%	77	10.5%
5	認知症になったときの対応や介護の仕方がわからない	214	31.0%	241	33.0%
6	その他	34	4.9%	30	4.1%
7	不安なことや心配なことはない	109	15.8%	97	13.3%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	31	11.5%	39	9.3%	11	10.4%	13	10.3%	17	12.4%	17	11.7%	11	6.5%
2	34	12.6%	60	14.3%	13	12.3%	22	17.5%	18	13.1%	20	13.8%	20	11.8%
3	141	52.4%	263	62.6%	59	55.7%	80	63.5%	78	56.9%	82	56.6%	105	61.8%
4	30	11.2%	42	10.0%	12	11.3%	13	10.3%	16	11.7%	16	11.0%	15	8.8%
5	97	36.1%	117	27.9%	41	38.7%	37	29.4%	56	40.9%	40	27.6%	40	23.5%
6	19	7.1%	15	3.6%	5	4.7%	5	4.0%	4	2.9%	11	7.6%	9	5.3%
7	46	17.1%	63	15.0%	17	16.0%	22	17.5%	16	11.7%	26	17.9%	26	15.3%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	14	8.8%	42	10.9%	2	4.1%	12	13.0%
2	25	15.7%	47	12.2%	9	18.4%	13	14.1%
3	90	56.6%	224	58.3%	30	61.2%	56	60.9%
4	17	10.7%	45	11.7%	8	16.3%	2	2.2%
5	54	34.0%	119	31.0%	14	28.6%	26	28.3%
6	11	6.9%	19	4.9%	0	0.0%	4	4.3%
7	25	15.7%	61	15.9%	7	14.3%	15	16.3%

全体では、「3 自分や家族が認知症にならないか心配である」が58.6%と最も高く、次いで「5 認知症になったときの対応や介護の仕方がわからない」が31.0%、「7 不安なことや心配なことはない」が15.8%となっている。

前回調査と比較すると、「3 自分や家族が認知症にならないか心配である」では前回調査より3ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「3 自分や家族が認知症にならないか心配である」について男女別にみると、男性が52.4%、女性が62.6%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると45～49歳の割合が63.5%で最も高くなっている。

問37

MA

あなたは、認知症の相談窓口を知っていますか。知っている場合に、どこの相談窓口を知っていますか。

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 地域包括支援センター	223	32.3%	242	33.1%
2 市町村	163	23.6%	171	23.4%
3 保健所	56	8.1%	43	5.9%
4 医療機関	212	30.7%	219	30.0%
5 認知症疾患医療センター	55	8.0%	46	6.3%
6 認知症の人と家族の会	44	6.4%	37	5.1%
7 その他	6	0.9%	9	1.2%
8 知らない	326	47.2%	336	46.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	49	18.2%	173	41.2%	25	23.6%	37	29.4%	42	30.7%	50	34.5%	66	38.8%
2	48	17.8%	114	27.1%	21	19.8%	23	18.3%	38	27.7%	37	25.5%	42	24.7%
3	17	6.3%	39	9.3%	9	8.5%	5	4.0%	11	8.0%	11	7.6%	20	11.8%
4	69	25.7%	141	33.6%	31	29.2%	38	30.2%	34	24.8%	47	32.4%	59	34.7%
5	15	5.6%	40	9.5%	10	9.4%	12	9.5%	6	4.4%	13	9.0%	14	8.2%
6	8	3.0%	36	8.6%	12	11.3%	9	7.1%	7	5.1%	6	4.1%	10	5.9%
7	2	0.7%	4	1.0%	1	0.9%	0	0.0%	1	0.7%	1	0.7%	3	1.8%
8	158	58.7%	168	40.0%	58	54.7%	64	50.8%	74	54.0%	60	41.4%	68	40.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	53	33.3%	113	29.4%	20	40.8%	33	35.9%
2	41	25.8%	74	19.3%	11	22.4%	34	37.0%
3	7	4.4%	28	7.3%	5	10.2%	15	16.3%
4	50	31.4%	111	28.9%	14	28.6%	33	35.9%
5	10	6.3%	36	9.4%	3	6.1%	6	6.5%
6	13	8.2%	21	5.5%	3	6.1%	6	6.5%
7	1	0.6%	3	0.8%	0	0.0%	2	2.2%
8	74	46.5%	199	51.8%	21	42.9%	31	33.7%

全体では、「8 知らない」が47.2%と最も高く、次いで「1 地域包括支援センター」が32.3%、「4 医療機関」が30.7%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「8 知らない」について男女別にみると、男性が58.7%、女性が40.0%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると40～44歳の割合が54.7%で最も高くなっている。

問38
MA

あなたは、もし認知症と思われる方が近くにいたら、どのように接したいと思いますか。

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 ご家族に声をかけ相談にのる	220	31.8%	229	31.3%
2 民生委員に相談する	171	24.7%	155	21.2%
3 地域包括支援センターや市町村に相談する	198	28.7%	196	26.8%
4 どう接して良いかわからないので、特に何もしない	192	27.8%	208	28.5%
5 本人、家族が気の毒なのでそっとしておく	66	9.6%	58	7.9%
6 その他	54	7.8%	65	8.9%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	79	29.4%	141	33.6%	40	37.7%	38	30.2%	48	35.0%	42	29.0%	52	30.6%
2	53	19.7%	118	28.1%	21	19.8%	24	19.0%	21	15.3%	47	32.4%	57	33.5%
3	74	27.5%	123	29.3%	35	33.0%	33	26.2%	36	26.3%	43	29.7%	49	28.8%
4	90	33.5%	101	24.0%	29	27.4%	42	33.3%	37	27.0%	39	26.9%	43	25.3%
5	34	12.6%	30	7.1%	13	12.3%	11	8.7%	15	10.9%	13	9.0%	11	6.5%
6	17	6.3%	37	8.8%	6	5.7%	13	10.3%	12	8.8%	11	7.6%	12	7.1%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	52	32.7%	120	31.3%	17	34.7%	30	32.6%
2	40	25.2%	78	20.3%	24	49.0%	26	28.3%
3	51	32.1%	106	27.6%	12	24.5%	27	29.3%
4	32	20.1%	124	32.3%	11	22.4%	22	23.9%
5	14	8.8%	36	9.4%	2	4.1%	12	13.0%
6	18	11.3%	28	7.3%	2	4.1%	6	6.5%

全体では、「1 ご家族に声をかけ相談にのる」が31.8%と最も高く、次いで「3 地域包括支援センターや市町村に相談する」が28.7%、「4 どう接して良いかわからないので、特に何もしない」が27.8%となっている。

前回調査と比較すると、「2 民生委員に相談する」では前回調査より3.5ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 ご家族に声をかけ相談にのる」について男女別にみると、男性が29.4%、女性が33.6%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると40～44歳の割合が37.7%で最も高くなっている。

問39 あなたは、「若年性認知症※」という言葉を知っていますか。聞いたことがある場合に、どのような機会・場所で知りましたか。

	(n=691)		(n=731)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 チラシ・パンフレット	120	17.4%	144	19.7%
2 講演会	50	7.2%	67	9.2%
3 テレビ・ラジオ	527	76.3%	551	75.4%
4 新聞・雑誌	245	35.5%	278	38.0%
5 医療機関・薬局	130	18.8%	117	16.0%
6 特定健康診査等の検診会場	24	3.5%	29	4.0%
7 県や市町村、地域包括支援センターの取組	43	6.2%	37	5.1%
8 NPO法人の活動	4	0.6%	3	0.4%
9 老人クラブの活動	0	0.0%	1	0.1%
10 家族・友人・知人	82	11.9%	87	11.9%
11 聞いたことがない	36	5.2%	44	6.0%

※65歳未満で発症する認知症をいう。若年性認知症は、現役世代で発症し高齢者の認知症と比較して進行が早いため、親の介護や子育て等、患者本人の生活環境に大きく影響する。

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	32	11.9%	88	21.0%	21	19.8%	17	13.5%	19	13.9%	32	22.1%	31	18.2%
2	12	4.5%	38	9.0%	10	9.4%	5	4.0%	5	3.6%	14	9.7%	16	9.4%
3	190	70.6%	336	80.0%	82	77.4%	94	74.6%	109	79.6%	115	79.3%	125	73.5%
4	68	25.3%	177	42.1%	29	27.4%	34	27.0%	42	30.7%	64	44.1%	75	44.1%
5	46	17.1%	82	19.5%	22	20.8%	29	23.0%	19	13.9%	29	20.0%	28	16.5%
6	6	2.2%	18	4.3%	3	2.8%	2	1.6%	5	3.6%	7	4.8%	7	4.1%
7	15	5.6%	28	6.7%	7	6.6%	6	4.8%	7	5.1%	12	8.3%	11	6.5%
8	2	0.7%	2	0.5%	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	2	1.2%
9	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10	29	10.8%	53	12.6%	15	14.2%	7	5.6%	16	11.7%	18	12.4%	26	15.3%
11	27	10.0%	9	2.1%	7	6.6%	4	3.2%	9	6.6%	4	2.8%	11	6.5%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	25	15.7%	65	16.9%	10	20.4%	19	20.7%
2	16	10.1%	23	6.0%	4	8.2%	6	6.5%
3	120	75.5%	304	79.2%	37	75.5%	60	65.2%
4	58	36.5%	135	35.2%	13	26.5%	37	40.2%
5	29	18.2%	65	16.9%	11	22.4%	23	25.0%
6	8	5.0%	7	1.8%	4	8.2%	4	4.3%
7	9	5.7%	23	6.0%	2	4.1%	9	9.8%
8	1	0.6%	1	0.3%	0	0.0%	2	2.2%
9	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10	16	10.1%	45	11.7%	8	16.3%	12	13.0%
11	11	6.9%	16	4.2%	4	8.2%	5	5.4%

全体では、「3 テレビ・ラジオ」が76.3%と最も高く、次いで「4 新聞・雑誌」が35.5%、「1 チラシ・パンフレット」が17.4%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「3 テレビ・ラジオ」について男女別にみると、男性が70.6%、女性が80.0%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると50～54歳の割合が79.6%で最も高くなっている。

問40
SA

あなたは、認知症サポーターについて知っていますか。

	(n=688)		(n=723)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 認知症サポーター養成講座を受けたことがある	61	8.9%	69	9.5%
2 言葉は聞いたことがある	265	38.5%	262	36.2%
3 聞いたことがない	362	52.6%	392	54.2%
計	688	100.0%	723	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=268)		女性 (n=418)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=125)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=144)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	17	6.3%	44	10.5%	12	11.3%	9	7.2%	12	8.8%	15	10.4%	13	7.6%
2	82	30.6%	182	43.5%	40	37.7%	55	44.0%	49	35.8%	52	36.1%	66	38.8%
3	169	63.1%	192	45.9%	54	50.9%	61	48.8%	76	55.5%	77	53.5%	91	53.5%
計	268	100.0%	418	100.0%	106	100.0%	125	100.0%	137	100.0%	144	100.0%	170	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=158)		伊集院 (n=383)		日吉 (n=49)		吹上 (n=91)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	14	8.9%	38	9.9%	1	2.0%	8	8.8%
2	64	40.5%	130	33.9%	25	51.0%	42	46.2%
3	80	50.6%	215	56.1%	23	46.9%	41	45.1%
計	158	100.0%	383	100.0%	49	100.0%	91	100.0%

全体では、「3 聞いたことがない」が52.6%と最も高く、次いで「2 言葉は聞いたことがある」が38.5%、「1 認知症サポーター養成講座を受けたことがある」が8.9%となっている。

前回調査と比較して大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「3 聞いたことがない」について男女別にみると、男性が63.1%、女性が45.9%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると50～54歳の割合が55.5%で最も高くなっている。

※問40で「1」とした回答者のみ

問41 MA 認知症サポーター養成講座を受講後に、どのような活動を行いましたか。

	(n=61)		(n=69)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 認知症カフェ・サロンの開催または参加	5	8.2%	6	8.7%
2 認知症の方や家族への声かけ	12	19.7%	14	20.3%
3 地域の見守り活動への参加	1	1.6%	5	7.2%
4 「認知症サポーター養成講座」の開催協力	5	8.2%	12	17.4%
5 SOSネットワーク等へ協力者としての登録	0	0.0%	0	0.0%
6 通所施設、入居施設等の行事協力	4	6.6%	5	7.2%
7 自分が働く店舗等へ来店する認知症の方への配慮	14	23.0%	11	15.9%
8 その他	7	11.5%	10	14.5%
9 活動をしたことがない	27	44.3%	28	40.6%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=17)		女性 (n=44)		40～44歳 (n=12)		45～49歳 (n=9)		50～54歳 (n=12)		55～59歳 (n=15)		60～64歳 (n=13)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0	0.0%	5	11.4%	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	20.0%	1	7.7%
2	3	17.6%	9	20.5%	1	8.3%	2	22.2%	2	16.7%	3	20.0%	4	30.8%
3	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%
4	0	0.0%	5	11.4%	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	13.3%	2	15.4%
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	1	5.9%	3	6.8%	0	0.0%	0	0.0%	2	16.7%	0	0.0%	2	15.4%
7	4	23.5%	10	22.7%	4	33.3%	1	11.1%	3	25.0%	2	13.3%	4	30.8%
8	0	0.0%	7	15.9%	1	8.3%	1	11.1%	2	16.7%	1	6.7%	2	15.4%
9	11	64.7%	16	36.4%	6	50.0%	6	66.7%	5	41.7%	6	40.0%	4	30.8%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=14)		伊集院 (n=38)		日吉 (n=1)		吹上 (n=8)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1	7.1%	2	5.3%	1	100.0%	1	12.5%
2	3	21.4%	6	15.8%	0	0.0%	3	37.5%
3	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%
4	2	14.3%	3	7.9%	0	0.0%	0	0.0%
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	1	7.1%	2	5.3%	0	0.0%	1	12.5%
7	3	21.4%	8	21.1%	0	0.0%	3	37.5%
8	2	14.3%	5	13.2%	0	0.0%	0	0.0%
9	7	50.0%	18	47.4%	0	0.0%	2	25.0%

全体では、「9 活動をしたことがない」が44.3%と最も高く、次いで「7 自分が働く店舗等へ来店する認知症の方への配慮」が23.0%、「2 認知症の方や家族への声かけ」が19.7%となっている。

前回調査と比較すると、「4 「認知症サポーター養成講座」の開催協力」では前回調査より9.2ポイント減少している。一方で、「7 自分が働く店舗等へ来店する認知症の方への配慮」では7.1ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「9 活動をしたことがない」について男女別にみると、男性が64.7%、女性が36.4%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると45～49歳の割合が66.7%で最も高くなっている。

10 高齢社会対策への取組について

問42 高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らしていける地域づくりに向けて、県や市町村は、特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。

		(n=691)		(n=731)	
		今回調査	前回調査(R1)	今回調査	前回調査(R1)
		回答数	割合	回答数	割合
1	高齢者の生きがいづくり・ボランティア活動など様々な社会活動への参加促進	224	32.4%	216	29.5%
2	高齢者が生涯働き続けられる環境づくり(就労の場の確保、技術・技能・経験を活かした就労のあっせん、支援の仕組みづくり等)	326	47.2%	270	36.9%
3	健康づくり、介護予防や認知症予防のための取組	223	32.3%	222	30.4%
4	在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備	341	49.3%	303	41.5%
5	特別養護老人ホームなどの施設サービスの整備	139	20.1%	116	15.9%
6	地域における見守り活動の促進	116	16.8%	104	14.2%
7	成年後見制度や高齢者虐待防止など高齢者の権利擁護	23	3.3%	28	3.8%
8	高齢者に対する犯罪(窃盗・詐欺等)や交通事故防止の対策	73	10.6%	78	10.7%
9	高齢者の身体が不自由になっても生活できる住宅の整備	157	22.7%	174	23.8%
10	高齢者の外出・利用に配慮した公共交通機関の整備や公共施設等(道路を含む)におけるバリアフリー化	252	36.5%	256	35.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=269)		女性 (n=420)		40～44歳 (n=106)		45～49歳 (n=126)		50～54歳 (n=137)		55～59歳 (n=145)		60～64歳 (n=170)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	76	28.3%	148	35.2%	40	37.7%	41	32.5%	46	33.6%	46	31.7%	48	28.2%
2	132	49.1%	193	46.0%	61	57.5%	77	61.1%	65	47.4%	56	38.6%	65	38.2%
3	95	35.3%	128	30.5%	33	31.1%	36	28.6%	37	27.0%	50	34.5%	65	38.2%
4	129	48.0%	211	50.2%	46	43.4%	49	38.9%	70	51.1%	78	53.8%	95	55.9%
5	59	21.9%	80	19.0%	19	17.9%	21	16.7%	31	22.6%	28	19.3%	39	22.9%
6	47	17.5%	68	16.2%	11	10.4%	25	19.8%	20	14.6%	24	16.6%	35	20.6%
7	8	3.0%	15	3.6%	4	3.8%	6	4.8%	5	3.6%	5	3.4%	3	1.8%
8	30	11.2%	43	10.2%	14	13.2%	12	9.5%	14	10.2%	16	11.0%	16	9.4%
9	54	20.1%	102	24.3%	25	23.6%	31	24.6%	35	25.5%	27	18.6%	36	21.2%
10	90	33.5%	162	38.6%	41	38.7%	41	32.5%	48	35.0%	60	41.4%	61	35.9%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=159)		伊集院 (n=384)		日吉 (n=49)		吹上 (n=92)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	55	34.6%	123	32.0%	18	36.7%	27	29.3%
2	69	43.4%	189	49.2%	23	46.9%	42	45.7%
3	58	36.5%	118	30.7%	23	46.9%	21	22.8%
4	78	49.1%	196	51.0%	20	40.8%	45	48.9%
5	34	21.4%	78	20.3%	8	16.3%	18	19.6%
6	29	18.2%	58	15.1%	10	20.4%	16	17.4%
7	5	3.1%	12	3.1%	4	8.2%	2	2.2%
8	22	13.8%	34	8.9%	2	4.1%	14	15.2%
9	27	17.0%	97	25.3%	3	6.1%	29	31.5%
10	48	30.2%	152	39.6%	15	30.6%	35	38.0%

全体では、「4 在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備」が49.3%と最も高く、次いで「2 高齢者が障害働き続けられる環境づくり(就労の場の確保、技術・技能・経験を活かした就労のあっせん、支援の仕組みづくり等)」が47.2%、「10 高齢者の外出・利用に配慮した公共交通機関の整備や公共施設等(道路を含む)におけるバリアフリー化」が36.5%となっている。

前回調査と比較すると、「2 高齢者が生涯働き続けられる環境づくり(就労の場の確保、技術・技能・経験を活かした就労のあっせん、支援の仕組みづくり等)」では前回調査より10.3ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「4 在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備」について男女別にみると、男性が48.0%、女性が50.2%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると60～64歳の割合が55.9%で最も高くなっている。

第5章

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

第5章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査とは

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査は、一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援者を対象に、日常生活圏域ごとに、地域の抱える課題の特定（地域診断）に資することなどを目的として実施し、からだを動かすこと、食べること、毎日の生活、地域での活動、たすけあい、健康などに関する項目を調査するものである。

もともとは保険者が地域の実情を把握できるよう独自の調査を実施してきたが、これに資する調査票として第5期介護保険事業計画策定時から厚生労働省が調査票を示してきた。調査項目の選定が容易になると同時に、地域間で円滑に比較しやすくなり、第7期計画策定時には多くの自治体で実施されている状況である。

今回は、第8期計画に定めた介護予防等の「取組と目標」の進捗管理に、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を活用し取組の効果を把握する考え方や例が示されており、進捗管理に活用するとともに第9期の「取組と目標」の設定につなげることを目的としている。

2 調査項目

調査項目は必須項目とオプション項目で構成されており、構成は下表の通りになっている。

	設問内容	設問の意図（設問数）	オプション項目
①	あなたのご家族や生活状況について	基本情報（3）	<ul style="list-style-type: none"> ・介護・介助が必要となった原因 ・主な介護・介助者の状況（高齢者との関係、年齢） ・住まいの状況
②	からだを動かすことについて	運動機能の低下・転倒リスク・閉じこもり傾向を把握（7）	<ul style="list-style-type: none"> ・外出を控えているか否かとその理由 ・外出の際の交通手段
③	食べることにについて	口腔機能の低下・低栄養の傾向を把握（4）	<ul style="list-style-type: none"> ・むせることがあるか ・口の渇きが気になるか ・歯磨きの状況 ・入れ歯の手入れ状況 ・体重の減少 ・共食の状況
④	毎日の生活について	認知機能の低下、IADLの低下把握（6）	<ul style="list-style-type: none"> ・年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか等
⑤	地域での活動について	ボランティア等への参加状況・今後の参加意向（3）	
⑥	たすけあいについて	うつ傾向を把握（4）	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手 ・友人・知人と会う頻度 ・この1カ月、何人の友人・知人と会ったか
⑦	健康について	知的能動性・社会的役割・社会参加の状況等を把握（6）	
⑧	認知症にかかる相談窓口の把握について	認知症に関する相談窓口の認知状況を把握（2）	

3 「リストの発生状況」の把握

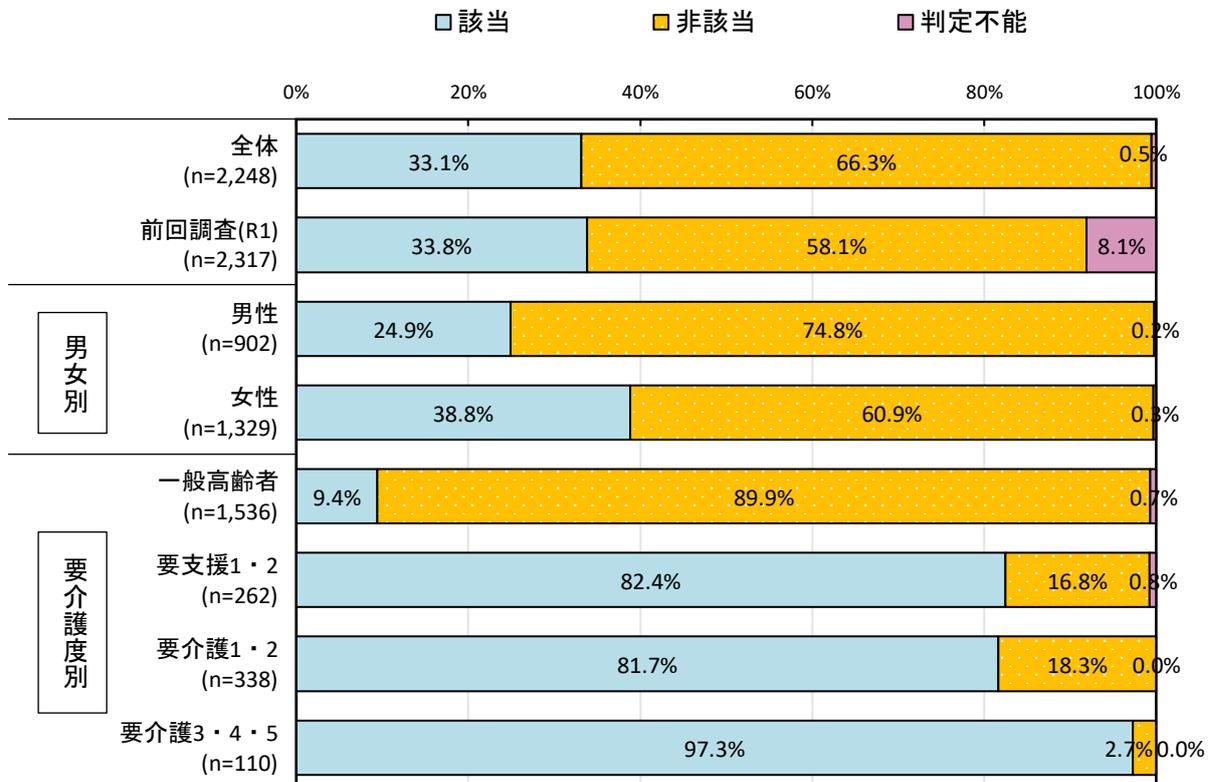
(1) 基本チェックリストで設定したもの（「虚弱」高齢者を把握する項目）

①運動器の機能低下

<判定基準>

問番号	設問内容	該当する選択肢	5問中3問該当で「該当」
2-(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	3. できない	
2-(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	3. できない	
2-(3)	15分位続けて歩いていますか	3. できない	
2-(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある	
2-(5)	転倒に対する不安は大きいですか	3. できない	

運動器の低下についてみると、全体では「該当」が33.1%、「非該当」が66.3%となっている。前回調査と比較すると、「非該当」では前回調査より8.2ポイント増加している。リスクの該当者について男女別にみると、男性が24.9%、女性が38.8%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。また要介護度別にみると、要介護3・4・5の割合が97.3%で最も高くなっている。



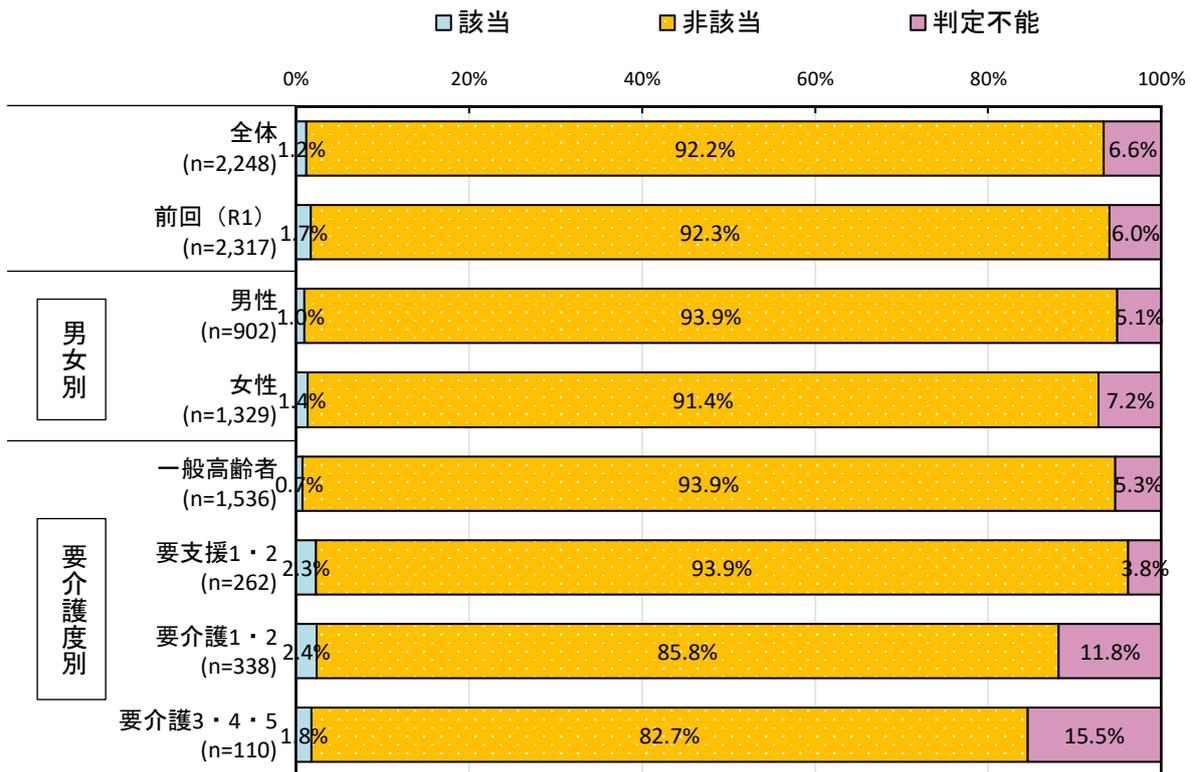
②低栄養の傾向

<判定基準>

問番号	設問内容	該当する選択肢	2問 「該当」 該当で
3-(1)	身長・体重	BMI※18.5以下	
3-(7)	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. 減少があった	

$$\text{BMI}^{\ast} = \frac{\text{体重(kg)}}{\text{身長(m)} \times \text{身長(m)}}$$

低栄養の傾向についてみると、全体では「該当」が1.2%、「非該当」が92.2%となっている。前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。
 リスクの該当者について男女別にみると、男性が1.0%、女性が1.4%となっており、男性よりも女性の割合がやや高くなっている。
 また要介護度別にみると、要介護1・2の割合が2.4%で最も高くなっている。

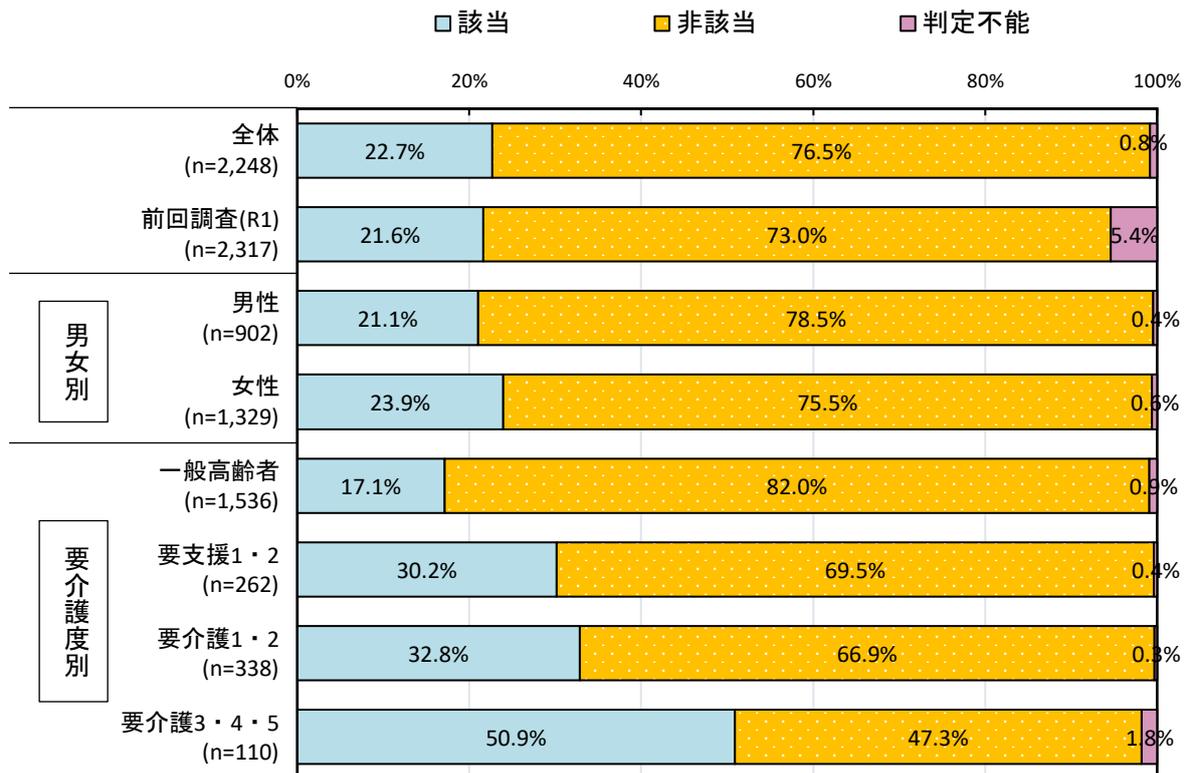


③口腔機能の低下

<判定基準>

問番号	設問内容	該当する選択肢	3 問 中 2 問 「 該 当 」 該 当 で
3-(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい	
3-(3)	お茶やお汁物等でむせることがありますか	1. はい	
3-(4)	口の渇きが気になりますか	1. はい	

口腔機能の低下についてみると、全体では「該当」が22.7%、「非該当」が76.5%となっている。前回調査と比較すると、「非該当」では前回調査より3.5ポイント増加している。リスクの該当者について男女別にみると、男性が21.1%、女性が23.9%となっており、男性よりも女性の割合がやや高くなっている。また要介護度別にみると、要介護3・4・5の割合が50.9%で最も高くなっている。

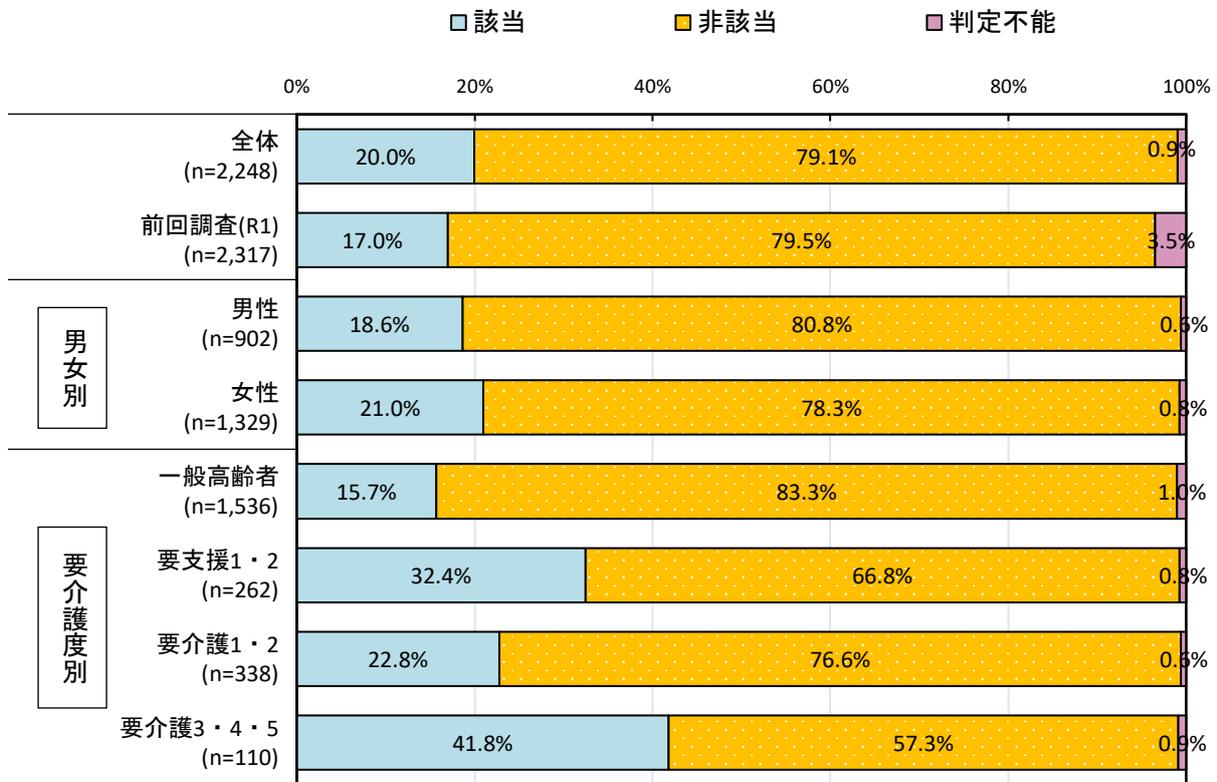


④閉じこもり傾向

<判定基準>

問番号	設問内容	該当する選択肢
2-(6)	週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

閉じこもり傾向についてみると、全体では「該当」が20.0%、「非該当」が79.1%となっている。前回調査と比較すると、「該当」では前回調査より3.0ポイント増加している。リスクの該当者について男女別にみると、男性が18.6%、女性が21.0%となっており、男性よりも女性の割合がやや高くなっている。また要介護度別にみると、要介護3・4・5の割合が41.8%で最も高くなっている。

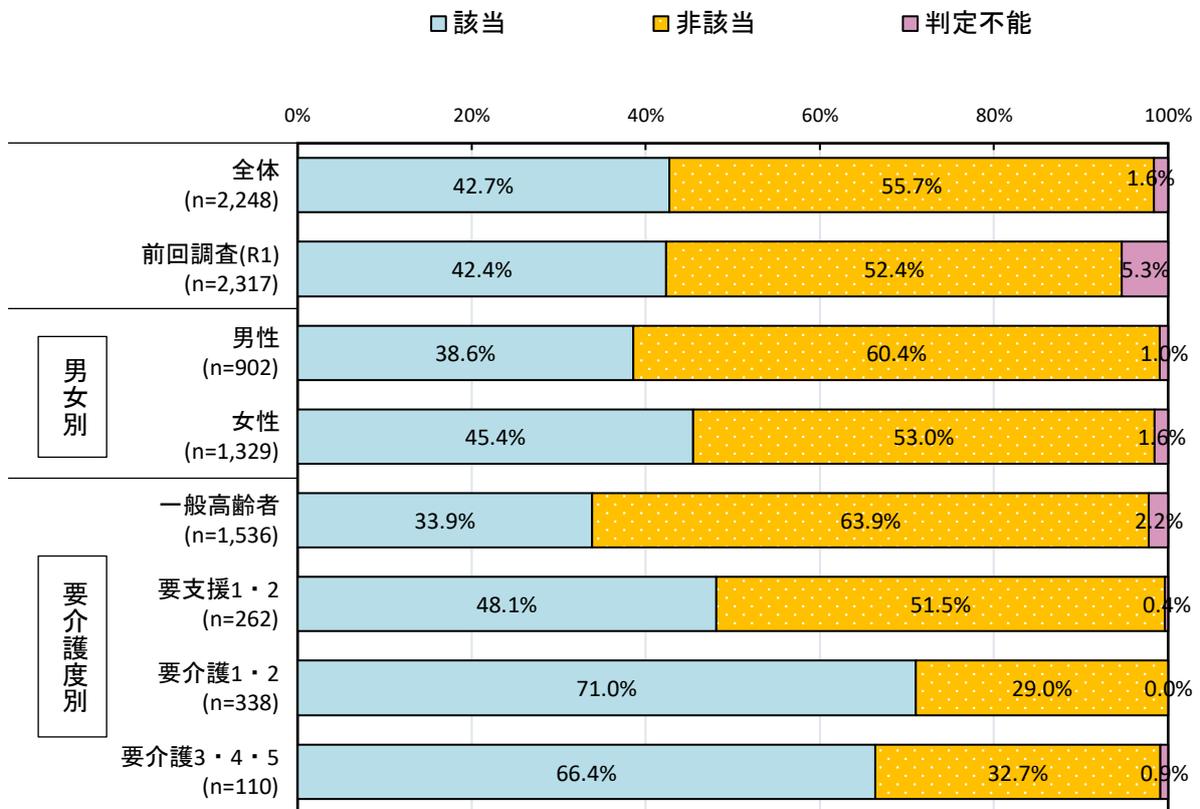


⑤認知機能の低下

<判定基準>

問番号	設問内容	該当する選択肢
4-(1)	物忘れが多いと感じますか	1. はい

認知機能の低下についてみると、全体では「該当」が42.7%、「非該当」が55.7%となっている。前回調査と比較すると、「非該当」では前回調査より3.3ポイント増加している。リスクの該当者について男女別にみると、男性が38.6%、女性が45.4%となっており、男性よりも女性の割合がやや高くなっている。また要介護度別にみると、要介護1・2の割合が71.0%で最も高くなっている。



⑥うつ予防・支援（うつ病スクリーニングの二質問法）

<判定基準>

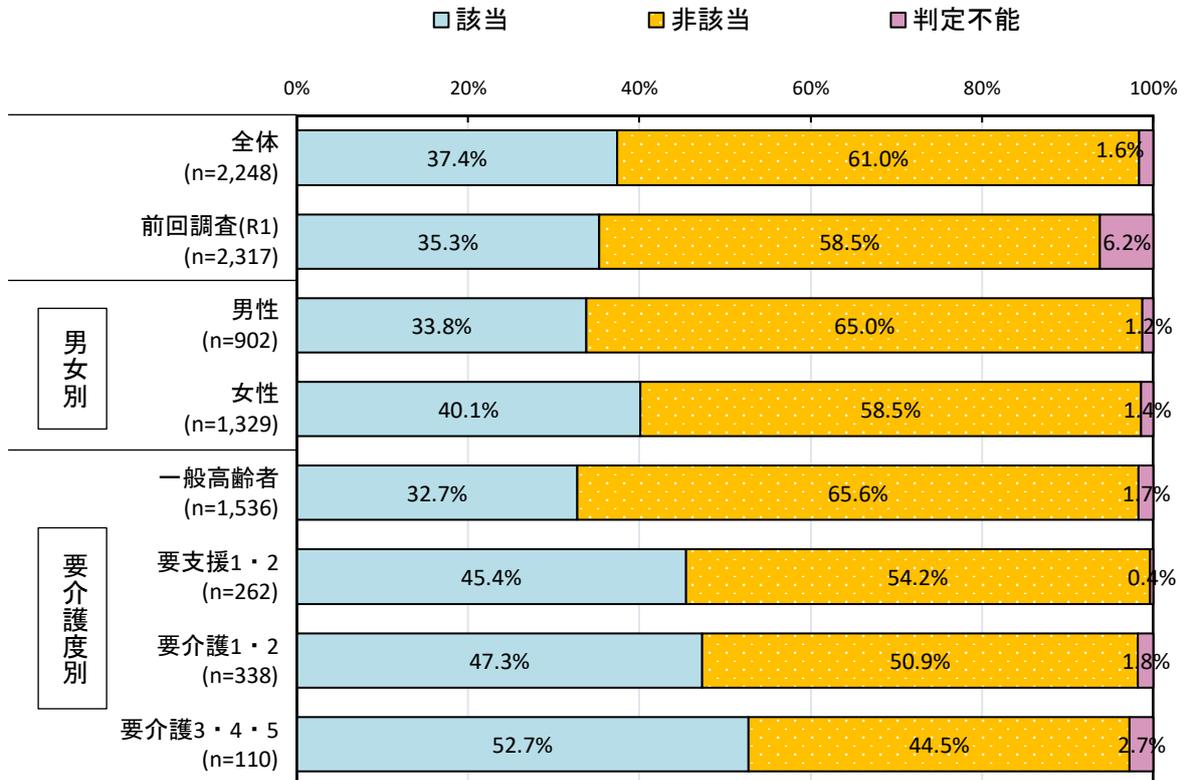
問番号	設問内容	該当する選択肢	1問該当
7-(3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい	
7-(4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい	

うつ予防・支援（うつ病スクリーニングの二質問法）についてみると、全体では「該当」が37.4%、「非該当」が61.0%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

リスクの該当者について男女別にみると、男性が33.8%、女性が40.1%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また要介護度別にみると、要介護3・4・5の割合が52.7%で最も高くなっている。



(2) その他

①IADL※の低下（手段的日常生活動作）

<判定基準>

問番号	設問内容	該当する選択肢	5 問 中 3 問 該 当 で 「 該 当 」
4-(2)	バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	3. できない	
4-(3)	自分で食品・日用品の買い物をしていますか	3. できない	
4-(4)	自分で食事の用意をしていますか	3. できない	
4-(5)	自分で請求書の支払いをしていますか	3. できない	
4-(6)	自分で預貯金の出し入れをしていますか	3. できない	

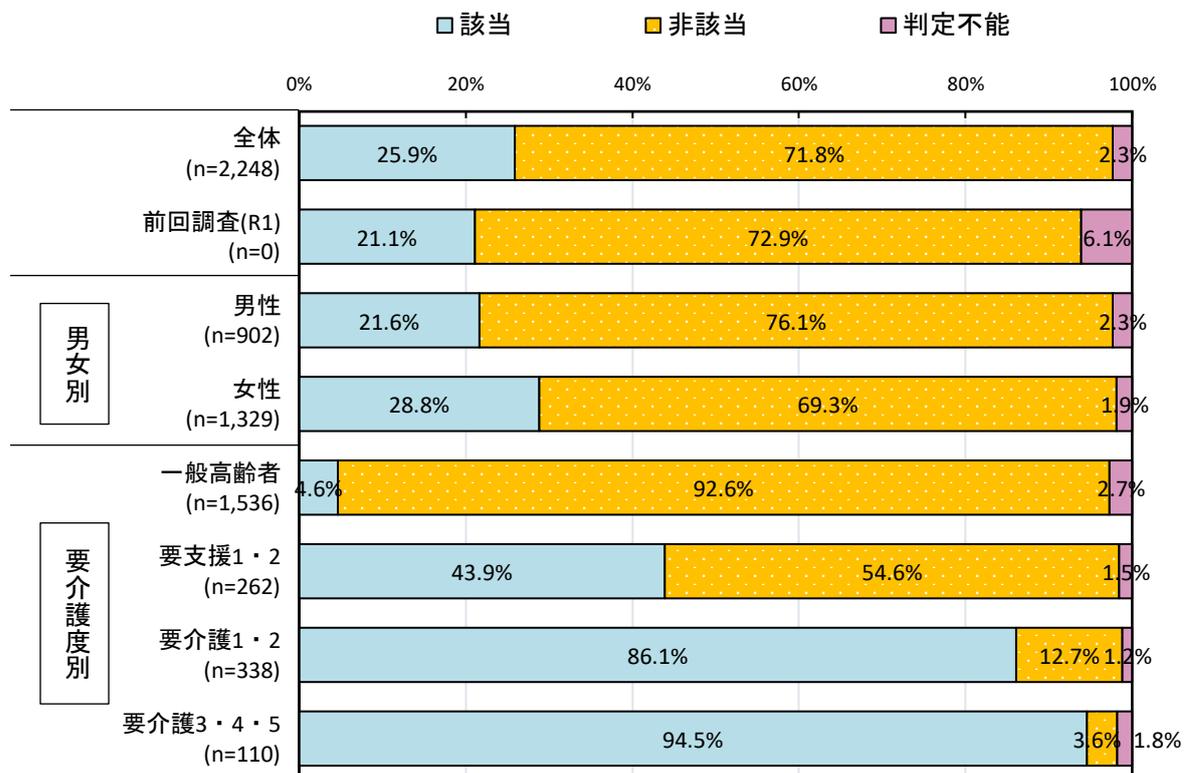
※IADL (instrumental activities of daily living) とは、電話の使い方、買い物、家事、移動、外出、服薬の管理、金銭の管理など、日常生活動作 (ADL : activities of daily living) ではとらえられない高次の生活機能の水準を測定するものをいう。

IADLの低下（手段的日常生活動作）についてみると、全体では「該当」が25.9%、「非該当」が71.8%となっている。

前回調査と比較すると、「該当」では前回調査より4.8ポイント増加している。

リスクの該当者について男女別にみると、男性が21.6%、女性が28.8%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また要介護度別にみると、要介護3・4・5の割合が94.5%で最も高くなっている。

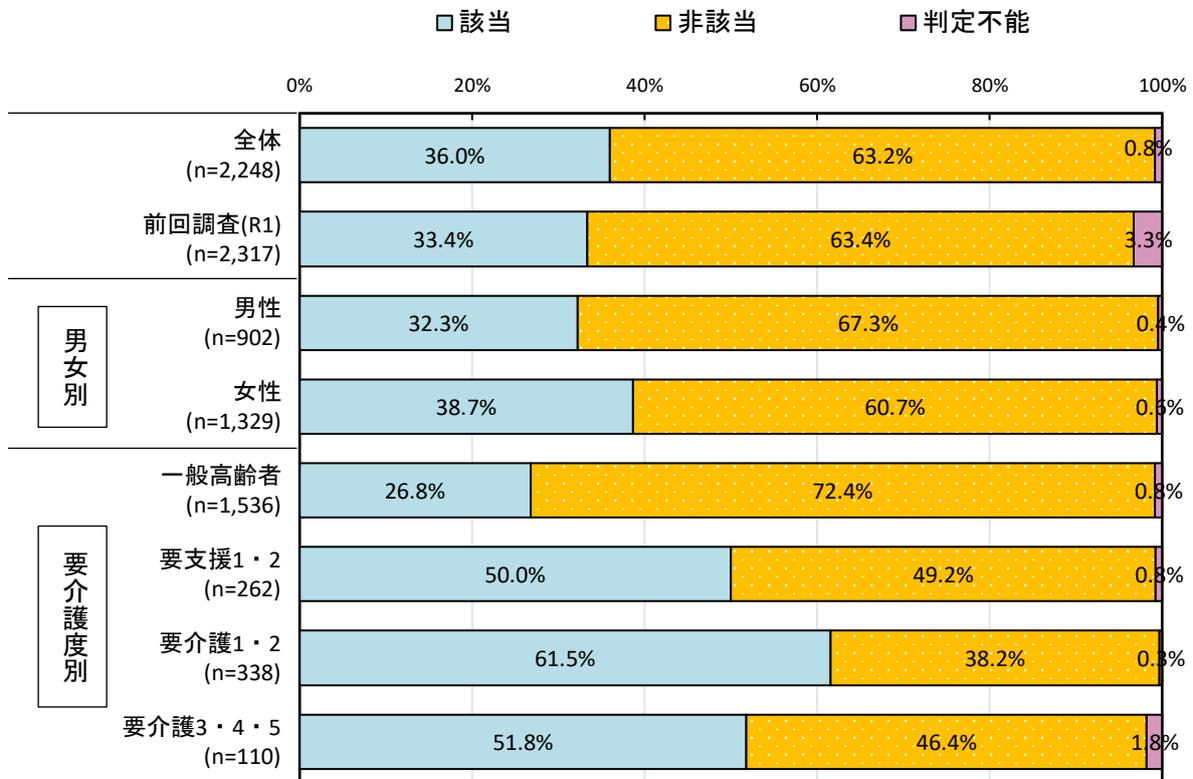


②転倒リスク

<判定基準>

問番号	設問内容	該当する選択肢
2-(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある

転倒リスクについてみると、全体では「該当」が36.0%、「非該当」が63.2%となっている。前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。リスクの該当者について男女別にみると、男性が32.3%、女性が38.7%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。また要介護度別にみると、要介護1・2の割合が61.5%で最も高くなっている。



4 「社会資源」等の把握

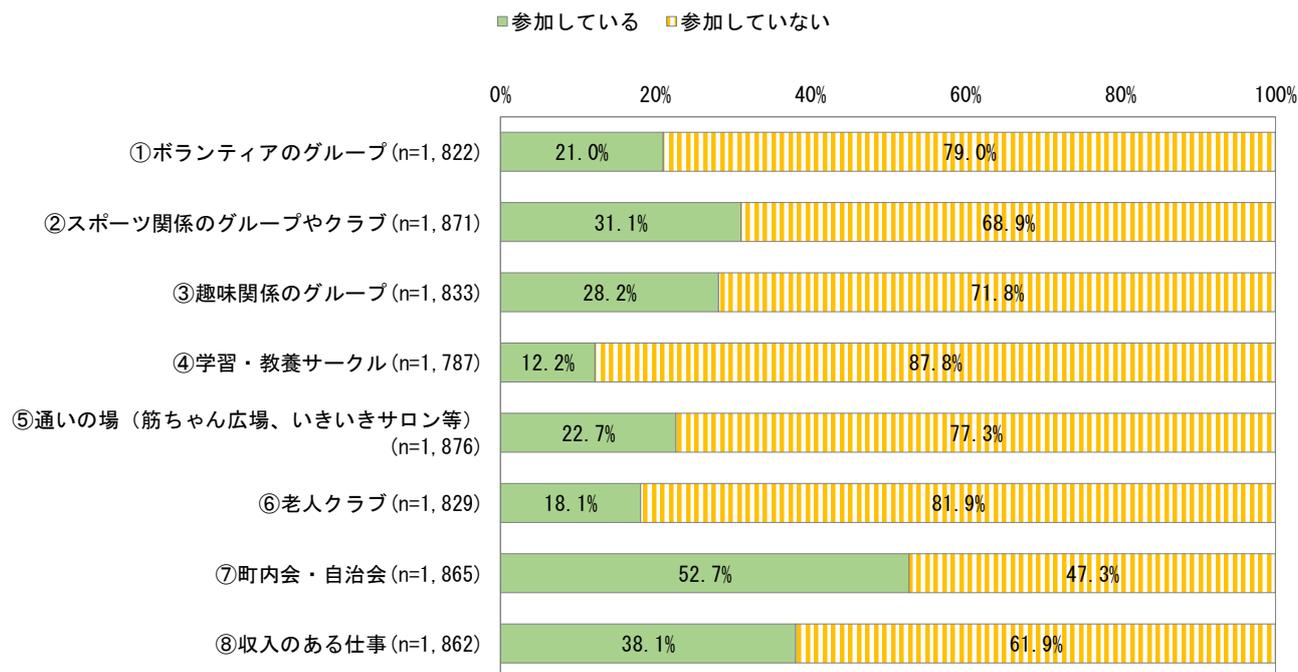
①ボランティア等への参加頻度

一般高齢者・在宅要介護(要支援)者調査

問5	設問内容	選択肢
(1)	<p>次のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか ※①～⑧それぞれに回答してください</p> <p>①ボランティアのグループ ②スポーツ関係のグループやクラブ ③趣味関係のグループ ④学習・教養サークル ⑤介護予防のための通いの場 ⑥老人クラブ ⑦町内会・自治会 ⑧収入のある仕事</p>	<p>1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない</p> <p>参加している</p>

ボランティア等への参加頻度についてみると、「参加している」の割合が、⑦町内会・自治会が52.7%と最も高く、次いで⑧収入のある仕事が38.1%、②スポーツ関係のグループやクラブが31.1%となっている。

一方、「参加していない」の割合が、④学習・教養サークルが87.8%と最も高く、次いで⑥老人クラブが81.9%、①ボランティアのグループが79.0%となっている。

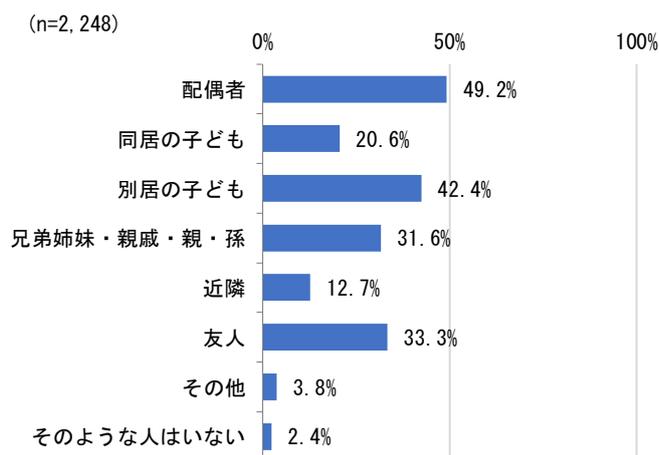


②たすけあいの状況

一般高齢者・在宅要介護(要支援)者調査

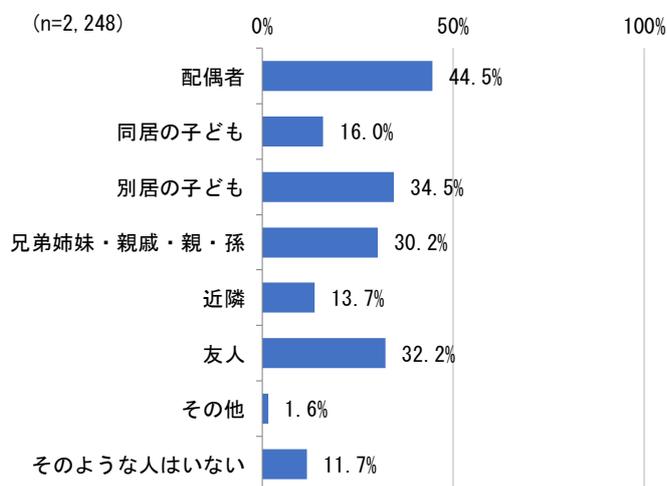
問6	設問内容	選択肢
(1)	あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人	1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他 8. そのような人はいない
(2)	反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人	1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他 8. そのような人はいない
(3)	あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他 8. そのような人はいない
(4)	反対に、看病や世話をしてあげる人	1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他 8. そのような人はいない

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人



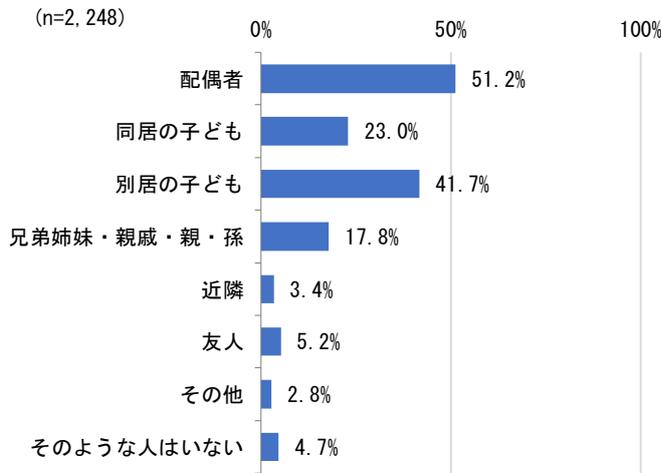
あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人の割合をみると、「1. 配偶者」が49.2%と最も高く、次いで「3. 別居の子ども」が42.4%、「友人」が33.3%となっている。

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人



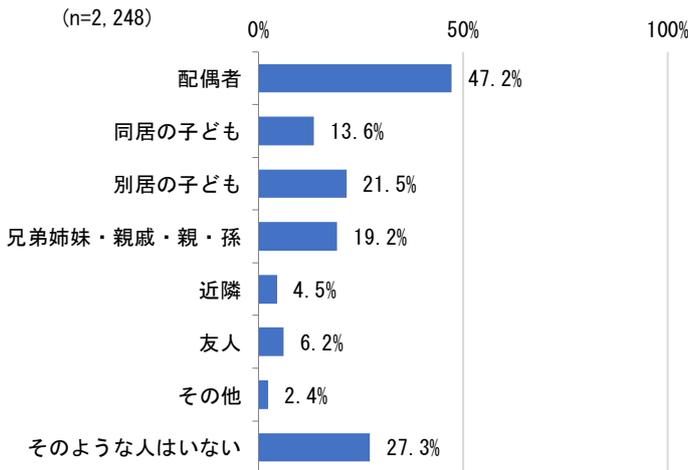
反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人の割合をみると、「1. 配偶者」が44.5%と最も高く、次いで「3. 別居の子ども」が34.5%、「友人」が32.2%となっている。

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人



あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人の割合をみると、「1. 配偶者」が51.2%と最も高く、次いで「3. 別居の子ども」が41.7%、「同居の子ども」が23.0%となっている。

(3) 反対に、看病や世話をしてあげる人

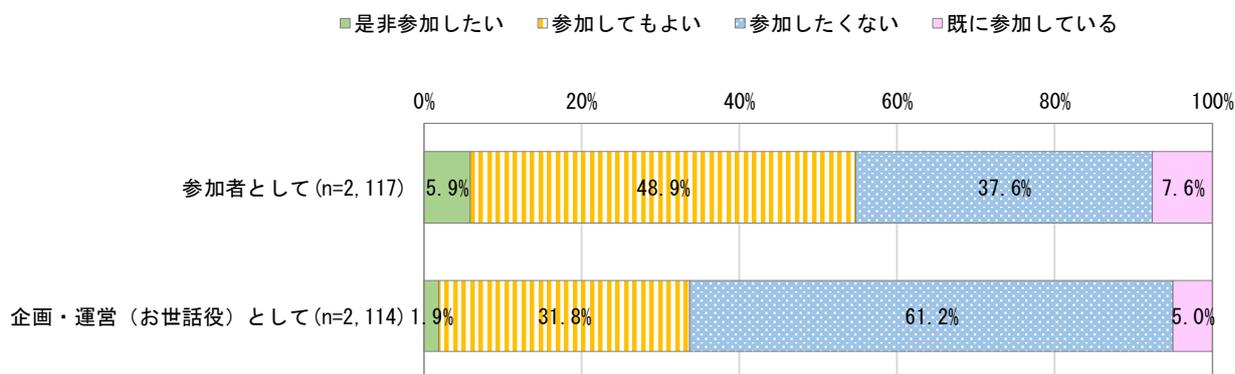


反対に、看病や世話をしてあげる人の割合をみると、「1. 配偶者」が47.2%と最も高く、次いで「8. そのような人はいない」が27.3%、「3. 別居の子ども」が21.5%となっている。

③地域づくりの場への参加意向（参加者として／担い手として）

一般高齢者・在宅要介護（要支援）者調査

問5	設問内容	選択肢
(2)	地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に 参加者として 参加してみたいと思いますか	1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している
(3)	地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に 企画・運営(お世話役) として参加してみたいと思いますか	1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している



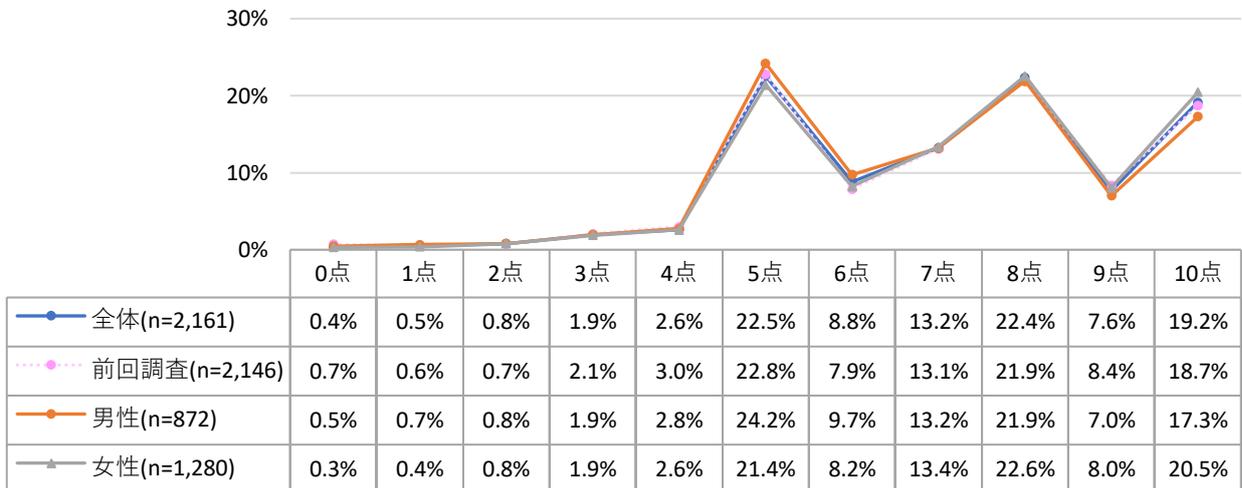
参加者としての参加意向をみると、「2. 参加してもよい」が48.9%と最も高く、次いで「3. 参加したくない」が37.6%、「4. 既に参加している」が7.6%となっている。

一方で、企画・運営（お世話役として）の参加意向をみると、「3. 参加したくない」が61.2%と最も高く、次いで「2. 参加してもよい」が31.8%、「4. 既に参加している」が5.0%となっている。

④主観的幸福感

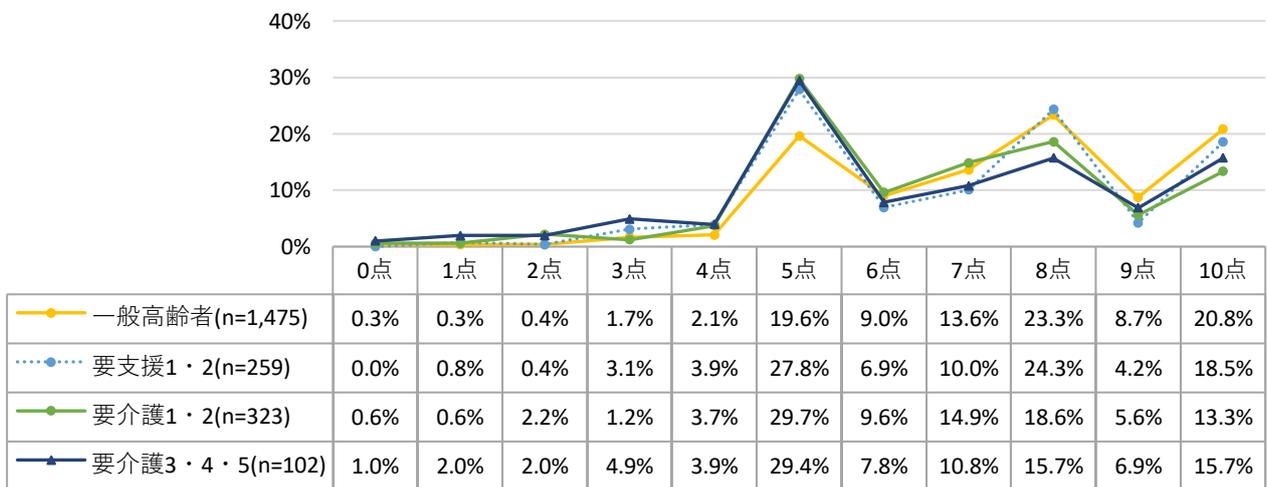
問7	設問内容	選択肢
(2)	あなたは、現在どの程度幸せですか	※「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として記入 とても不幸 0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点 とても幸せ

○前回比較、男女別



平均値	全体：7.16点 男性：7.02点（対全体:-0.14点）	前回調査：7.12点 女性：7.25点（対全体:+0.09点）
-----	----------------------------------	------------------------------------

○要介護度別



平均値	一般高齢者：7.36点（対全体:+0.20点） 要介護1・2：6.66点（対全体:-0.50点）	支援1・2：6.95点（対全体:-0.21点） 要介護3・4・5：6.50点（対全体:-0.66点）
-----	---	---

現在どの程度幸せであるかを、「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として聞いたところ、全体の平均値は7.16点となった。

前回調査の平均値と比較すると、前回より+0.04点となっている。

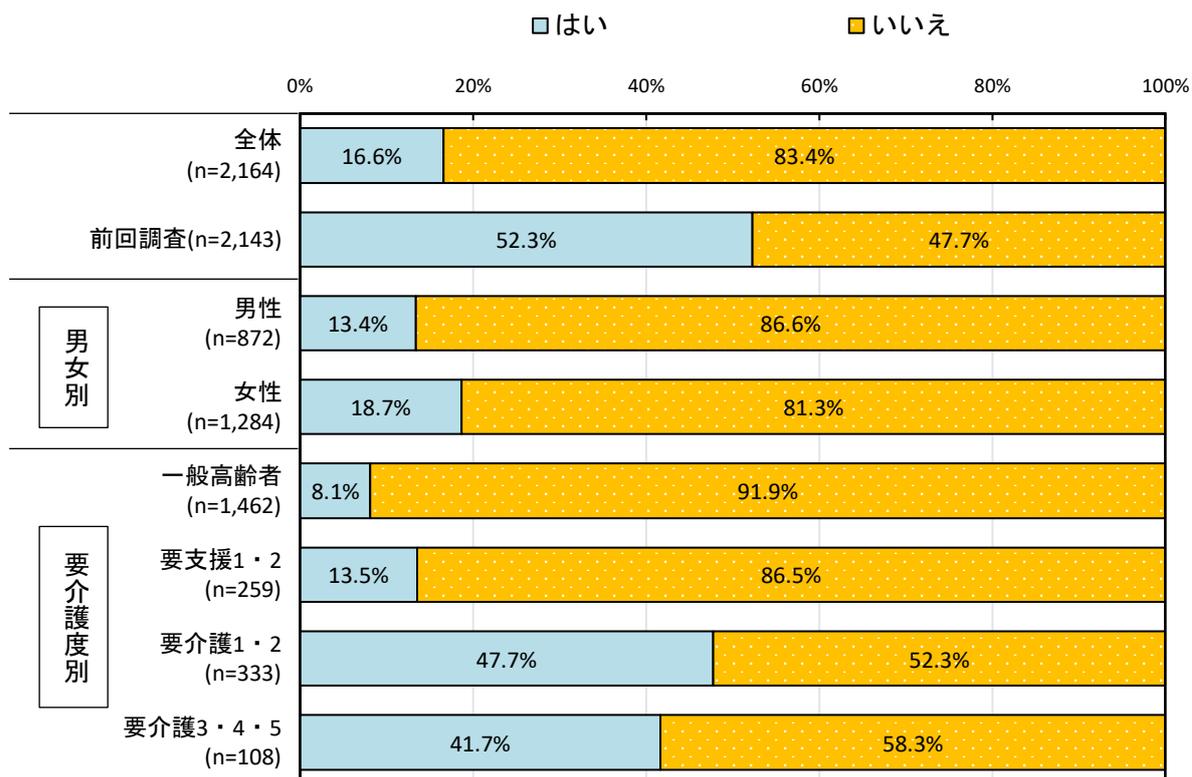
平均値について男女別にみると、男性よりも女性の値が高くなっている。同様に平均値について要介護度別にみると、一般高齢者の値が高くなっており、介護度が上がるにつれて平均値は低くなっている。

5 その他

①認知症の自覚症状及び家族の既往歴

一般高齢者・在宅要介護(要支援)者調査

問8	設問内容	選択肢
(1)	認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか	1. はい 2. いいえ



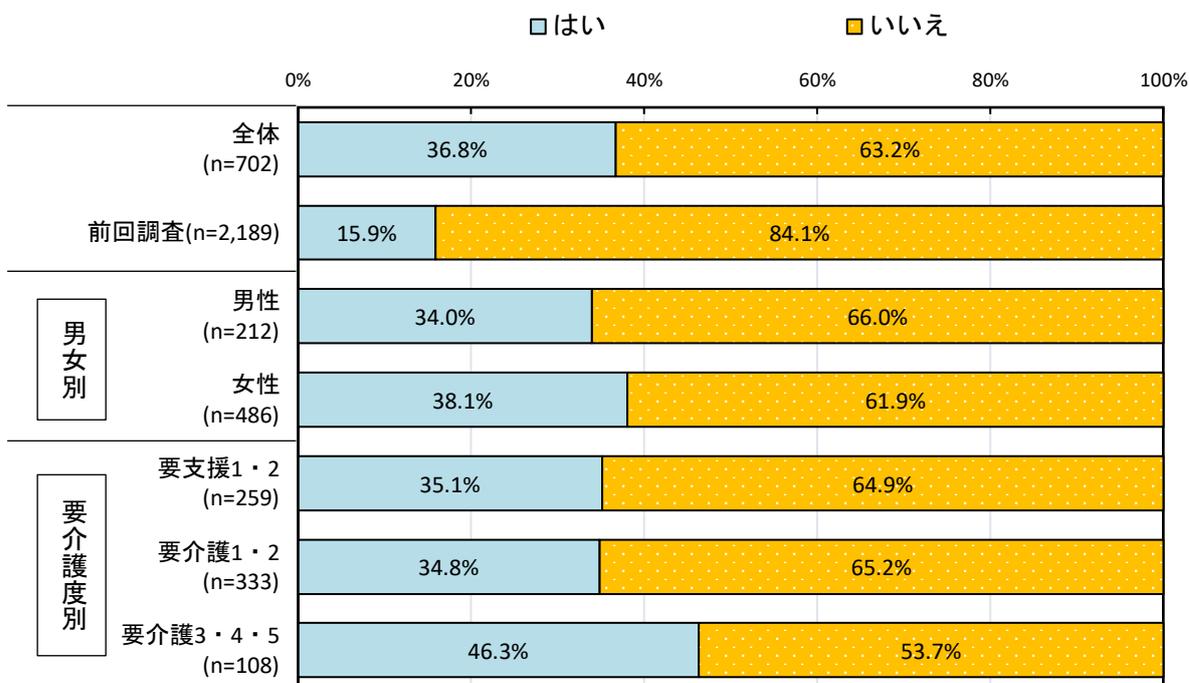
認知症の自覚症状及び家族の既往歴をみると、「1. はい」が16.6%、「2. いいえ」が83.4%となっている。前回調査と比較すると、「1. はい」が35.7ポイント減少している。

「1. はい」とする割合について男女別にみると、男性よりも女性の割合が高くなっている。また、要介護度別にみると、要介護1・2の割合が最も高くなっている。

②認知症にかかる相談窓口の認知度

在宅要介護(要支援)者調査

問8	設問内容	選択肢
(2)	認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか	1. はい 2. いいえ



認知症にかかる相談窓口の認知度をみると、「1. はい」が36.8%、「2. いいえ」が63.2%となっている。前回調査と比較すると、「1. はい」が20.9ポイント増加している。

「1. はい」とする割合について男女別にみると、男性よりも女性の割合が高くなっている。また、要介護度別にみると、要介護3・4・5の割合が最も高くなっている。